

令和3年度

隠岐の島町総合振興計画事業実施計画



【目次】

令和3年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画の策定について

- ・ 隠岐の島町総合振興計画事業実施計画の策定方針 . . . P1～
- ・ 隠岐の島町総合振興計画事業実施計画施策体系 . . . P3～
- ・ 令和4年度重点施策一覧 P4～

令和3年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画

- ・ ひとが輝くまち P5～
- ・ 安心して暮らせるまち P103～
- ・ 住みやすさを実感できるまち P189～
- ・ 活力を生み出すまち P267～
- ・ 自然と共に生きるまち P367～
- ・ 共に創るまち P393～

令和3年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画の策定について

令和3年12月
地域振興課

1. 隠岐の島町総合振興計画事業実施計画の策定方針

1. 趣旨

隠岐の島町総合振興計画事業実施計画（以下「事業実施計画」という。）は、まちの将来像を「つながらあや つながあや 一万年の隠岐の島」と定めた第2次隠岐の島町総合振興計画（以下「総合振興計画」という。）の実現に向け、具体的な事業とその年次計画を定めたものです。

2. 期間

事業実施計画の期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

なお、事業実施計画は、社会情勢の変化等に迅速に対応する必要があるため、毎年度見直しを行います。

3. 策定方針

事業実施計画は、次の方針に基づき策定します。

(1) 事業実施計画は、総合振興計画の「基本目標」と「基本計画」に基づく「基本施策」ごとに分類します。

※基本施策は、3頁のとおりです。

(2) 事業実施計画は、令和3年度事業の実施状況を勘案しながら、令和4年度以降に実施予定の事業について策定します。なお、義務的経費¹及び管理的経費²を除外して策定します。

【策定除外事業】

- ・義務的経費及び管理的経費のみで構成された事業
- ・選挙関係、統計関係、及び災害復旧関係の事業など裁量の余地がない事業

(3) 経費を伴わない事業であっても事業内容が総合振興計画に掲げた基本施策の推進に資する事業についても策定します。

¹ 人件費、扶助費などその支出が法律や国の制度などで義務付けられた経費

² 施設の維持管理費など行政サービスや行政水準を維持していくために経常的に必要となる経費

(4) 事業評価

事業実施計画の策定過程において事業評価を行い、事業の方向性を総合的に評価します。担当課による内部評価を実施し、令和3年度以降の事業実施計画の内容について、事業実施の可否、実施年度、事業量等を精査します。

また、隠岐の島町総合振興計画審議会による外部評価を一部の事業を対象に実施します。外部評価結果に基づき、事業実施計画の見直しの検討を行います。

(5) 重点施策（重点プロジェクト）の設定

目指すべきまちの将来像の実現、また人口減少対策に向けて優先的に取り組むものを「重点施策（重点プロジェクト）」として位置づけます。

※令和4年度の重点施策は、4頁のとおりです。

(6) そのほか

事業実施計画は策定時点における計画であるため、財政状況及び社会情勢等により、事業内容、実施時期、事業費等の計画内容について変更、延期又は中止を余儀なくされる場合があります。

2. 隠岐の島町総合振興計画事業実施計画 施策体系

区 分 (基本目標/基本施策)		重点プロジェクト
ひとが輝くまち		<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済の好循環づくりプロジェクト ・ 働く場づくりプロジェクト ・ 新しい人の流れづくりプロジェクト ・ 個々の希望に寄り添う少子化対策とまちを支える人づくりプロジェクト
①	子育てしやすい環境を整えます	
②	将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます	
③	互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります	
④	かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます	
安心して暮らせるまち		
①	安心を支える医療体制を確保します	
②	元気で長生きできるまちづくりを推進します	
③	互いを支え合う福祉環境の充実を図ります	
④	日常生活の安全を確保します	
住みやすさを実感できるまち		
①	快適な住環境を整えます	
②	地域コミュニティのつながりと活力を育みます	
③	島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます	
④	移住・定住しやすい環境を整えます	
活力を生み出すまち		
①	既存産業の活性化と承継を進めます	
②	島の特性を活かした新たな産業を育成します	
③	ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります	
④	ひとを惹きつける観光地づくりを進めます	
⑤	島内流通の活性化を進めます	
自然と共に生きるまち		
①	資源が循環する島をつくります	
②	島の美しい自然環境を保全します	
共に創るまち		
①	協働によるまちづくりを推進します	
②	時代にあった行政サービスを提供します	
③	財政の健全化に向けた取り組みを進めます	

3. 令和4年度重点施策一覧

令和4年度重点施策は、下記の事業を設定します。

区分	事業名	事業実施計画/年度別計画 【重点施策】	担当課	頁
個々の希望に 寄り添う少子 化対策とまち を支える人づ くりプロジェ クト	放課後児童クラブ運営 事業	放課後児童クラブ運営事業	保健福祉課	9～
	中村診療所・出張所庁 舎整備事業	中村診療所・出張所庁舎整備事業	中出張所	117～
	竹島対策事業	竹島要望・啓発活動事業 認定ガイド講習 竹島商品開発事業補助金	竹島対策室	159～
	五箇地域振興事業 都万地域振興事業 布施地域振興事業 中地域振興事業	地域振興事業補助金	五箇支所 都万支所 布施支所 中出張所	261～ 263～ 265～ 243～
新しい人の流 れづくりプロ ジェクト	生活バス路線対策事業	地域公共交通計画推進事業	地域振興課	239～
	道路構造物維持管理推 進事業	西郷145号線愛の橋架替事業	建設課	249～
	町単道路改良事業	城山遊歩道整備事業	建設課	251～
	観光施設管理運営事業	中村キャンプ場管理棟更新工事	商工観光課	345～
働く場づくり プロジェクト	高齢者福祉対策事業	福祉・介護職員処遇改善補助金	保健福祉課	127～
	水産業振興事業	水産業振興補助金 FRP漁船廃棄処分輸送費支援	水産振興室	275～
経済の好循環 づくりプロジ ェクト	都市計画変更事業	都市計画変更事業	都市計画推 進室	351～
	再生可能エネルギー事 業	再生可能エネルギー事業	環境課	369～

I.ひとが輝くまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1.子育てしやすい環境を整えます	町民課	子ども等医療費助成事業	7～	
	保健福祉課	放課後児童クラブ運営事業	9～	
	保健福祉課	私立保育所運営事業	11～	
	保健福祉課	公立保育所運営事業	13～	
	保健福祉課	母子保健事業	15～	
	社会教育課	社会教育事業	17～	重複
	商工観光課	商工業振興事業	19～	重複
2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます	総務課	成人式事業	23～	
	総務学校教育課	教育指導事業	25～	
	総務学校教育課	学力向上対策事業	27～	
	総務学校教育課	学校図書充実事業	29～	
	総務学校教育課	英語指導事業	31～	
	総務学校教育課	特別支援教育事業	33～	
	総務学校教育課	教育支援センター運営事業	35～	
	総務学校教育課	高校魅力化事業	37～	
	総務学校教育課	教育情報機器整備事業	39～	
	総務学校教育課	魅力ある学校づくり事業	41～	
	総務学校教育課	小学校一般管理運営事業	43～	
	総務学校教育課	小学校教育振興事業	45～	
	総務学校教育課	小学校大規模改修事業	47～	
	総務学校教育課	小学校グラウンド整備事業	49～	
	総務学校教育課	小学校空調設備整備事業	51～	
	総務学校教育課	中学校一般管理運営事業	53～	
	総務学校教育課	中学校教育振興事業	55～	
	総務学校教育課	中学校大規模改造事業	57～	
	総務学校教育課	中学校グラウンド整備事業	59～	
	総務学校教育課	中学校空調設備整備事業	61～	
	総務学校教育課	学校給食センター管理運営事業	63～	重複
	総務学校教育課	学校給食調理事業	65～	重複
社会教育課	社会教育事業	67～	重複	

基本施策	課名	事業名	頁	備考
3. 互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくりま	地域振興課	男女共同参画事業	69～	
	地域振興課	人権・同和対策事業	71～	
	社会教育課	社会教育事業	73～	重複
	社会教育課	ジオパーク推進事業	75～	
	社会教育課	隠岐島文化会館管理運営事業	77～	
	社会教育課	西郷地区体育施設管理運営事業	79～	
	社会教育課	保健体育活動推進事業	81～	
	社会教育課	図書館管理運営事業	83～	
	社会教育課	温水プール管理運営事業	85～	
	公民館	公民館活動振興事業	87～	
	公民館	生涯学習センター管理運営事業	89～	
	公民館	五箇地区体育施設管理運営事業	91～	
	公民館	都万地区体育施設管理運営事業	93～	
4. かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます	社会教育課	文化財保存継承事業	97～	
	社会教育課	佐々木家住宅管理運営事業	99～	
	五箇支所	五箇創生館管理運営事業	101～	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	子ども等医療費助成事業	担当	町民課	整理番号	町-1
			国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		ひとが輝くまち					子どもの医療費を助成することにより、子どもの疾病の早期発見、早期治療を促進するとともに、子育てに伴う保護者の経済的負担を軽減し、子どもの健全な育成及び安心して子どもを産み育てることができる環境をつくる。		【助成内容】 医療費負担 無料 調剤費等負担 無料		
基本施策		1.子育てしやすい環境を整えます									
重点プロジェクト							【事業概要】 義務教育終了までの子どもに対し、医療費、調剤費等について助成を行う。		【対象者数】3月末 就学前 672人 就学後 980人		
関連計画											
予算区分		一般会計					【助成内容】(令和2年10月～) 医療費 無料 調剤費等 無料		【医療費助成額】 就学前 6,282件 12,396千円 就学後 6,220件 13,959千円		
指 標	①	合計特殊出生率 (KPI)	3	項	2	目					1
	②	年間出生数 (KPI)	3	項	2	目	1				
	③	子ども一人あたりの医療費	3	項	2	目	1				
	④		3	項	2	目	1				
	⑤		3	項	2	目	1				
	⑥		3	項	2	目	1				
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 町在住の義務教育終了までの子ども全員に受給資格証を発行し、県内のすべての医療機関（一部県外も含む）で受給資格証を提示することにより、無料で診療等を受けることができ、保護者の経済的負担を軽減することができている。令和2年10月から義務教育終了までの子どもを対象に医療費等の自己負担を無料としており、助成内容の充実が図られた。							令和2年10月からの義務教育終了までの子どもの医療費無償化について検証しつつ、対象者の拡大の必要性についても検討していく。				
【②.事業の課題】 県内市町村の助成内容をみると、18歳までの子どもを対象に医療費を無料にしている市町村が4町村あり、今後の助成内容について議論していく必要がある。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 子育てしやすい環境づくりのため、本事業を継続していく必要がある。											
【④.外部評価】 方向性：											
							実績額		27,492 千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	6,857 千円		
								起債	18,000 千円		
								特定	265 千円		
							一般財源	2,370 千円			
							実績値	①	2.18	④	
								②	86人	⑤	
								③	101千円	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	子ども等医療費助成事業	担当	町民課	整理 番号	町-1
			国保年金係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度								
事業 内容 (Plan)	医療費助成 (就学前)	23,000 千円	23,000 千円	23,000 千円	23,000 千円	23,000 千円								
	医療費助成 (小学生)	13,000 千円	13,000 千円	13,000 千円	13,000 千円	13,000 千円								
	医療費助成 (中学生)	7,000 千円	7,000 千円	7,000 千円	7,000 千円	7,000 千円								
	国保連審査支払手数料	989 千円	989 千円	989 千円	989 千円	989 千円								
		千円	26 千円	千円	26 千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円								
事業費	43,989 千円	事業費	44,015 千円	事業費	43,989 千円	事業費	44,015 千円	事業費	43,989 千円					
財源 内 訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円				
	県補助	12,632 千円	県補助	12,632 千円	県補助	12,632 千円	県補助	12,632 千円	県補助	12,632 千円				
	起債	31,200 千円	起債	31,200 千円	起債	31,200 千円	起債	31,200 千円	起債	31,200 千円				
	特定	150 千円	特定	150 千円	特定	150 千円	特定	150 千円	特定	150 千円				
	一般財源	7 千円	一般財源	33 千円	一般財源	7 千円	一般財源	33 千円	一般財源	7 千円				
目 標 値	①	2.28	④		目 標 値	①	2.28	④		目 標 値	①	2.28	④	
	②	110人	⑤		目 標 値	②	110人	⑤		目 標 値	②	110人	⑤	
	③	110千円	⑥		目 標 値	③	110千円	⑥		目 標 値	③	110千円	⑥	

事業名	放課後児童クラブ運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-8
			児童福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						放課後児童クラブ（共働き等のため、放課後、家庭に保護者のいない子ども達の健全育成と安全の確保を目的とする事業）の受け入れ児童拡大のため、町直営の児童クラブを新たに設置し、子ども達の健全な育成を図る。	直営の児童クラブ設置に向け具体的な検討を行った。			
基本施策	1.子育てしやすい環境を整えます										
重点プロジェクト	個々の希望に寄り添う少子化対策とまちを支える人づくりプロジェクト						【事業概要】	【設置検討箇所】 旧文化学院幼稚園 【内容】 既存施設改修活用検討 周辺住民説明会の実施 所有者・地権者との協議			
	放課後児童クラブ運営事業										
関連計画	隠岐の島町子ども・子育て支援事業計画						・利用人数：40～80人 ・放課後児童クラブ支援員の雇用：4人 ※補助員は別途雇用 ・放課後児童クラブ新規設置（子育て支援センター併設）				
予算区分	一般会計		款	3	項	2					目
指 標	①	放課後児童クラブ受け入れ可能数 (KPI)				令和6年度目標値	88人/年				
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 登録児童の7割を占める西郷小学校区内に児童クラブを新設することで、待機児童の解消が見込まれる。また、子育て支援センターの機能と併設することで、午前中～15時30分までは子育て支援センター職員、15時30分から18時30分まで放課後児童クラブ支援員として勤務できるため、人材不足の解消が期待できる。							既存建物(旧文化学院幼稚園)の状況について詳細な調査を行い、調査結果を踏まえ整備方針を決定する。				
【②. 事業の課題】 老朽化している既存建物の状況を調査し、改修規模を把握したうえで整備方針を決定する必要がある。また、設置後の運営について、私立保育施設及び今津子育て支援センターとの調整が必要で、かつ、スタッフの確保に向けた取り組みを進める必要がある。（有資格者かつ資格研修受講者が望ましいため、令和4年度中に支援員認定資格研修の受講を修了する。）											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 全登録児童の8割を私立保育施設が受入れているが、専用区画・支援員の確保が困難となっており、また、小学3年生以上の希望者については、待機児童が多く存在し、放課後児童クラブの提供体制の拡充が急務となっている。なお、今津子育て支援センターの機能を新設放課後児童クラブに移転し、包括的な子育て支援拠点として機能させる。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		千円		
財 源 内 訳	国補助						千円				
	県補助						千円				
	起債						千円				
	特定						千円				
一般財源						千円					
実 績 値	①	75人/年				④					
	②					⑤					
	③					⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	放課後児童クラブ運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-8
			児童福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度			
(Plan)	事業内容	文化学院幼稚園改修調査設計		子育てヒジターセンター新築事業(解体含む)									
			5,380 千円		89,210 千円		千円		千円		千円		
		土地取得費		10,427 千円	外構工事(舗装・フェンス・排水・法面)			千円		千円		千円	
			千円	備品・遊具等購入			千円		千円		千円		
			千円		5,000 千円		千円		千円		千円		
			千円	放課後児童クラブ運営事業 ※詳細な事業費はR4中に決定		放課後児童クラブ運営事業 ※詳細な事業費はR4中に決定			10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円
			千円	子育て支援センター運営費		子育て支援センター運営費			8,000 千円		8,000 千円		8,000 千円
			千円		千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円		千円
事業費		15,807 千円		106,957 千円		18,000 千円		18,000 千円		18,000 千円			
財源内訳	国補助	千円		国補助	44,568 千円		国補助	4,332 千円		国補助	4,332 千円		
	県補助	千円		県補助	10,174 千円		県補助	4,332 千円		県補助	4,332 千円		
	起債	4,600 千円		起債	47,200 千円		起債	千円		起債	千円		
	特定	千円		特定	千円		特定	5,000 千円		特定	5,000 千円		
	一般財源	11,207 千円		一般財源	5,015 千円		一般財源	4,336 千円		一般財源	4,336 千円		
目標値	①	75人/年	④		①	88人/年	④		①	88人/年	④		
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	私立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-9
			児童福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標				ひとが輝くまち				放課後児童クラブ業務委託料 3施設 12,892千円			
基本施策				1.子育てしやすい環境を整えます							
重点プロジェクト								地域子育て支援センター業務委託料 共生学園第二保育所 8,270千円			
関連計画				隠岐の島町子ども・子育て支援事業計画							
予算区分				一般会計				特別保育事業 一時預かり 3施設 718千円 副食費 3施設 8,424千円 障がい児保育2施設 2,196千円 病後児保育 1施設 5,166千円			
指				① 合計特殊出生率 (KPI)							
標				② 年間出生数 (KPI)							
				③ 保育所待機児童数 (KPI)							
				④ 子育て支援センター設置数 (KPI)							
				⑤ 放課後児童クラブ受け入れ可能数 (KPI)							
				⑥							
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				◎実績数 児童クラブ：平均登録児童数65人 地域子育て支援センター：年間利用延人数1,516人 一時預かり：私立延利用者219人 障がい児保育：私立対象児童3人 病後児保育：延利用人数111人			
【①.事業の成果・進捗状況】				【事業概要】							
延長保育、一時預かり等多様なニーズに対応した各種保育サービスの提供をはじめ、放課後児童クラブの運営実施により子育て世帯の支援を行った。地域子育て支援センターは、在宅乳幼児のいる家庭の交流の場として機能し、スタッフの育児相談、助言により子育て家庭の不安や悩みの解決に役立っている。地域の子育てに関する情報を提供することで支援の調整・関係機関との連携が可能となった。				多様なニーズに対応した各種保育サービスを実施するとともに経済的負担の軽減のため保育料については、国の幼児教育無償化制度の更なる拡充を行い、また児童の副食費についても町独自の軽減を実施し子育てしやすい環境を整える。 ・放課後児童健全育成事業 ・地域子育て支援センター運営費 ・特別保育事業（副食費・一時預かり・障がい児・病後児・民間保育所運営対策：少人数保育所の運営費支援）							
【②.事業の課題】				・保育士等の子育て支援に係わる人材の確保として、都市部での就職フェア、移住定住相談でのPR活動（民間＋行政合同ブース）を検討する。 ・子育て支援事業の継続・維持に必要な保育事業所への支援を検討する。 ・公立の放課後児童クラブを設置することにより、私立保育所の負担軽減を図る。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】				【④.外部評価】				実績額			
子育て世帯支援のため、ニーズに応じた各種保育サービスを継続して実施する。放課後児童クラブについては、私立保育所における受入れ体制が限界を迎えているため、公立の放課後児童クラブを設置し、私立保育所の負担の軽減を図るとともに、利用ニーズに安定的に応える環境を整備する。				方向性： 現状維持				37,666千円			
保育料の低廉化、無償化及び副食費の無償化など子育て世帯への経済的支援は充実しています。様々な家庭事情があるため、これからもニーズの状況把握に努め、子育てしやすい環境が整うように引き続き取り組んで下さい。				町立の放課後児童クラブの設置については、多額の予算が計上されることから設置目的、人材の確保、利用者のニーズ、今後の島の人口などあらゆる観点をしっかりと踏まえて進めて下さい。				財源内訳			
								国補助			
								県補助			
								起債			
								特定			
								一般財源			
実績値				① 2.18				④ 2施設			
				② 86人				⑤ 75人/年			
				③ 0人				⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	私立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-9
			児童福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	放課後児童クラブ業務委託料		13,300 千円		放課後児童クラブ業務委託料		13,300 千円		放課後児童クラブ業務委託料		13,300 千円			
	特別保育事業		14,900 千円		特別保育事業		14,900 千円		特別保育事業		14,900 千円			
	地域子育て支援センター運営費		8,270 千円		地域子育て支援センター運営費		8,270 千円		地域子育て支援センター運営費		8,270 千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		36,470 千円		事業費		36,470 千円		事業費		36,470 千円				
財源内訳	国補助	6,257 千円		財源内訳	国補助	6,257 千円		財源内訳	国補助	6,257 千円				
	県補助	9,357 千円		財源内訳	県補助	9,357 千円		財源内訳	県補助	9,357 千円				
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円				
	特定	8,500 千円		財源内訳	特定	8,500 千円		財源内訳	特定	8,500 千円				
	一般財源	12,356 千円		財源内訳	一般財源	12,356 千円		財源内訳	一般財源	12,356 千円				
目標値	①	2.28	④	2施設	目標値	①	2.28	④	2施設	目標値	①	2.28	④	2施設
	②	95人	⑤	75人/年	目標値	②	100人	⑤	88人/年	目標値	②	110人	⑤	88人/年
	③	0人	⑥		目標値	③	0人	⑥		目標値	③	0人	⑥	

事業名	公立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-10
			児童福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						子育て世帯の多様化するニーズに応じた各種保育サービスを実施し、安心して子育てできる環境を提供する。 また、施設を長寿命化計画に基づき適正に整備することによる、児童の安全・快適な保育環境を保つことを目的とする。		【原田認定こども園】 シャワー設備改修 968千円 遊戯室空調設備改修 1,286千円		
基本施策	1.子育てしやすい環境を整えます										
重点プロジェクト							【事業概要】 多様なニーズに対応した各種保育サービスを実施する。 ・放課後児童健全育成事業 ・休日保育（下西保育所） ・特別保育事業（副食費無償化・一時預かり・障がい児） ・施設の適切な管理を行い、児童の安全・快適な保育環境を確保する。 公立保育所(園)、認定こども園の施設設備の修繕・改修		【中村保育園】 空調設備改修 268千円 【下西保育所】 空調設備改修 188千円 【ごか保育園】 テラス改修 1,122千円 空調設備改修 413千円 【都万保育所】 園庭遊具改修 616千円 空調設備改修 539千円 FF式暖房設備改修 334千円		
関連計画	隠岐の島町子ども・子育て支援事業計画										
予算区分	一般会計		款	3	項	2	目	3			
指標	①	合計特殊出生率 (KPI)		令和6年度目標値	2.28						
	②	年間出生数 (KPI)			110人						
	③	保育所待機児童数 (KPI)			0人						
	④	放課後児童クラブ受け入れ可能数 (KPI)			88人/年						
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 延長保育、一時預かり等多様なニーズに対応した各種保育サービスを提供し、子育て世帯を支援している。放課後児童クラブでは共働き家庭の児童を放課後、長期休業期間預かることで仕事と家庭の両立を支援した。 各施設の適正な管理に努め、安全・快適な保育環境を保つことができた。							町立保育施設について、施設ごとの修繕を要する箇所を明らかにし、築年数、修繕規模・緊急度を勘案した修繕を計画的に行う。				
【②.事業の課題】 各施設で老朽化が進み、修繕の必要な箇所が増加している。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 子育て世帯支援のため、ニーズに応じた各種保育サービスを今後も継続して実施する。 児童の安全・快適な保育環境を保つため、各施設の適正な管理、修繕等を計画的に実施する。											
【④.外部評価】 方向性：											
							実績額		5,734 千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	5,734 千円			
実績値							①	2.18	④	75人/年	
							②	86人	⑤		
							③	0人	⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-10
			児童福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度			
事業内容 (Plan)	(原田)乳児用トイレ改修工事	325 千円		(原田)ジャングルジム設置	1,628 千円		千円		千円		千円		
	(中村)保育室空調設備改修工事	190 千円		(中村)遊戯室エアコン取付工事	1,496 千円		千円		千円		千円		
	保育室網戸取付け工事	319 千円			千円		千円		千円		千円		
	(下西)フェンス新設工事	242 千円		(下西)遊戯室エアコン取付工事	2,915 千円		千円		千円		千円		
	保育室網戸取付け工事	283 千円			千円		千円		千円		千円		
	(ごか)遊戯室ホール舞台幕取付工事	341 千円		(ごか)遊戯室エアコン取付工事	1,694 千円		千円		千円		千円		
	乳児室空調設備改修工事	425 千円			千円		千円		千円		千円		
	(都万)園舎外壁改修工事	308 千円		(都万)遊戯室エアコン取付工事	3,190 千円		千円		千円		千円		
	園庭倉庫補修工事	175 千円			千円		千円		千円		千円		
		千円			千円		5,412 千円		千円		千円		
		千円			千円		千円		千円		千円		
		千円			千円		千円		千円		千円		
		千円			千円		千円		千円		千円		
	事業費	2,608 千円		事業費	10,923 千円		事業費	5,412 千円		事業費	千円	事業費	千円
	財源内訳	国補助	1,217 千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	国補助
県補助		千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	県補助	千円
起債		千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	起債	千円
特定		千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	特定	千円
一般財源		1,391 千円		一般財源	10,923 千円		一般財源	5,412 千円		一般財源	千円	一般財源	千円
目標値	①	2.28	④	75人/年	①	2.28	④	88人/年	①	2.28	④	88人/年	
	②	95人	⑤		②	100人	⑤		②	110人	⑤		
	③	0人	⑥		③	0人	⑥		③	0人	⑥		

事業名	母子保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-13
			子育て世代包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						妊産期から切れ目ない支援体制を構築し、妊婦・産婦・乳幼児の疾病の早期発見・育児不安の軽減を図るとともに、不妊・島外出産への環境づくりを推進することにより、子育てしやすい環境を整える。		妊婦健康診査費		
基本施策	1.子育てしやすい環境を整えます								延べ受診者数 1091件 8,801千円		
重点プロジェクト							【事業概要】		未熟児養育医療給付費		
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画								給付対象者 4名 739千円		
予算区分	一般会計		款	4	項	目	安全・安心な妊娠出産並びに妊娠期から切れ目なく発達・育児を支援するため、妊婦の健康診査（14回の公費負担の実施）、4か月・7か月・10か月乳幼児健診・1歳半・3歳半健診・年中児健診を実施する。未熟児養育医療給付事業や島外で出産の必要がある妊婦への交通費・宿泊費の助成及び不妊治療助成（一般・特定）を実施する。		島外出産助成事業		
指 標	①	合計特殊出生率(KPI)		令和6年度目標値	2.28		養育等に不安のある家庭に対しては、隠岐病院助産師や保健福祉課児童福祉係との情報共有・連携を図り支援していく。		助成対象者 8名 583千円		
	②	年間出生数(KPI)			110人				不妊治療費助成事業		
	③								一般3件 特定8件 1,275千円		
	④								乳幼児健康診査費		
	⑤								4、7、10か月健診年12回 1歳半・3歳半健診 隔月各6回 1,396千円		
	⑥								子育て・食育事業		
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐病院助産師との情報共有会を継続して実施し、妊娠期からの支援に繋がった。母子の健康の保持増進を図るため、新たに「産婦健康診査」を実施し、産婦の身体状況や産後うつに対応した。育児不安や、困り事を抱える保護者への個別支援を継続した。 乳幼児健診育児相談、保育所等の関係機関との連携により、個別支援を行うことが出来た。							現在実施している事業を継続し、引き続き個々のケースの対応を行う。 産前・産後の訪問サポート体制や、産後ケア事業について、関係機関と連携を強化し、切れ目のない支援を図っていく。				
【②.事業の課題】 産前・産後の訪問サポート事業、産後ケア事業について、人材確保などの課題があり、体制の整備が遅れている。 健康管理システム（妊産婦検診、乳幼児健診）のOSが旧バージョンであり、セキュリティ及び法改正対応のため、システム更新が必要となっている。							子育てしやすい街づくりの為、保護者同士のつながりを強化する必要がある、現在行なっている予防接種時の支援センター職員によるPR活動に加え、乳児健診において支援センターの利用のPRを強化し、繋がりを求める保護者の利用を促進する。 不妊治療については、令和3年度対象者に事実婚を加え制度の充実を図る。また、令和4年から、不妊治療の保険適応が予定され、自己負担の軽減が見込まれるため、町の支援は国の動向を見極めながら実施していく。				
【③.事業の必要性・今後の方向性】 若い世代が安心して子どもを産み育てる環境への支援のため、現在実施している事業の継続が必要である。産前・産後訪問サポート事業および、産後ケア事業については、関係機関と課題解決に向け継続して検討する。							令和3年度対象者に事実婚を加え制度の充実を図る。また、令和4年から、不妊治療の保険適応が予定され、自己負担の軽減が見込まれるため、町の支援は国の動向を見極めながら実施していく。				
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 健診、注射の案内など細やかなサポートを行ない、子育て支援策において重要な役割を果たしています。産前産後のサポート体制は子育てを行なう上で重要であるため、関係機関との連携強化、人材確保などに取り組み、切れ目のない支援を引き続き行なって下さい。また、子育て世帯にとって住みやすく子育てしやすい町であることを本事業を通してアピールし、定住者・移住者が増える事も期待します。 子供を望む方の不妊治療に関し、身体的にも経済的にも大きな負担が強いられます。せめて、経済的負担が軽減されるように助成費を拡充することを検討して頂けないでしょうか。							実績額		12,810千円		
							財源内訳	国補助	329千円		
								県補助	164千円		
								起債	千円		
								特定	80千円		
								一般財源	12,237千円		
実績値							①	2.18	④		
							②	86人	⑤		
							③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	母子保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-13
			子育て世代包括支援係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
(Plan)	妊婦健康診査費	120名×14回	12,265 千円	妊婦健康診査費	120名×14回	12,265 千円	妊婦健康診査費	120名×14回	12,265 千円	妊婦健康診査費	120名×14回
	産婦健康診査	120名×5,000円×2回		産婦健康診査	120名×5,000円×2回		産婦健康診査	120名×5,000円×2回		産婦健康診査	120名×5,000円×2回
	未熟児養育医療給付費	5件	1,001 千円	未熟児養育医療給付費	5件	1,001 千円	未熟児養育医療給付費	5件	1,001 千円	未熟児養育医療給付費	5件
	島外出産助成事業	5名	455 千円	島外出産助成事業	5名	455 千円	島外出産助成事業	5名	455 千円	島外出産助成事業	5名
	不妊治療費助成事業	一般4件 特定3件	810 千円	不妊治療費助成事業	一般4件 特定3件	810 千円	不妊治療費助成事業	一般4件 特定3件	810 千円	不妊治療費助成事業	一般4件 特定3件
	乳幼児健康診査費	乳幼児健診24回	1,940 千円	乳幼児健康診査費	乳幼児健診24回	1,940 千円	乳幼児健康診査費	乳幼児健診24回	1,940 千円	乳幼児健康診査費	乳幼児健診24回
	子育て・食育事業		293 千円	子育て・食育事業		293 千円	子育て・食育事業		293 千円	子育て・食育事業	
			千円			千円			千円		
			千円			千円			千円		
			千円			千円			千円		
事業費		16,764 千円	事業費		16,764 千円	事業費		16,764 千円	事業費		
財源内訳	国補助	1,200 千円	財源内訳	国補助	1,200 千円	財源内訳	国補助	1,200 千円	財源内訳	国補助	1,200 千円
	県補助	600 千円		県補助	600 千円		県補助	600 千円		県補助	600 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	250 千円		特定	250 千円		特定	250 千円		特定	250 千円
	一般財源	14,714 千円		一般財源	14,714 千円		一般財源	14,714 千円		一般財源	14,714 千円
目標値	①	2.28	目標値	①	2.28	目標値	①	2.28	目標値	①	2.28
	②	110人		②	110人		②	110人		②	110人
	③			③			③			③	
	④			④			④			④	
	⑤			⑤			⑤			⑤	
	⑥			⑥			⑥			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I 重複
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						活気ある地域づくりを目指す取り組みが求められている中、近年社会教育の重要性は益々高まっている。地域住民同士が学び合い、共に活動し合う相互学習活動により、教養の向上、健康の増進等を図るとともに、人と人との絆を深め、様々な地域の課題に向き合う力を育む。社会教育事業は、こうした学習活動が活発に行われるよう、その環境づくりを支援する役割を担うことを目的とする。		・社会教育事業 2,232千円 ・青少年育成事業 2,068千円 がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 利用者延べ人数 小学生474人 中学生334人		
基本施策	1.子育てしやすい環境を整えます										
重点プロジェクト							【事業概要】 「教育の魅力」が「地域の魅力」につながるよう、学校、家庭、地域及び行政が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援する。また、本町の豊かな自然環境や歴史文化を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちの育成を図る。スポーツ振興については、子どもから高齢者まで積極的に健康づくりや競技力向上に取り組めるよう環境づくりに努める。		・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 2,691千円 放課後子ども教室 7地区で開催 開催総日数 245日 参加児童総数延べ 4,633人 親学ファシリテーター 51名 地域コーディネーター 12名		
関連計画											
予算区分	一般会計						指 標 ① 人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI) 令和6年度目標値 年2回400人 ② ふるさと教育の授業時数 (KPI) 各学級35時間以上/年 ③ 放課後子ども教室開催回数(KPI) 420回/年 ④ 学校での地域人材活用数 (KPI) 1,680人/年 ⑤ 家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI) 15回/年 ⑥		・ふるさと教育推進事業 783千円 ・成人教育事業 321千円		
①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)										
②	ふるさと教育の授業時数 (KPI)										
③	放課後子ども教室開催回数(KPI)										
④	学校での地域人材活用数 (KPI)										
⑤	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI)										
⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 現代の様々なニーズに応じた学習支援を行えるよう、社会教育団体との連携を強化し、社会教育推進体制を充実させるとともに、町民自らが主体的に地域課題を見つけ、その解決策を学ぶことにより、積極的に地域に貢献しようとする「人づくり」や「仲間づくり」の活動を支援できている。							・青少年育成事業：がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 制度改正を含め、近3年の各種データを分析し、検討を進める。 ・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 放課後サポーターについては保護者や地域の人のネットワークを使い広く募集するなど工夫する。また、学校にて本事業を担当する先生(主に教頭)を対象に、事業主旨説明および事業効果を指導する。				
【②. 事業の課題】 青少年育成事業(がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金)では、児童生徒の活発な活動をより一層支援することが求められている。結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業では、人材確保とあわせ人材育成が必要となる。学校と地域をつなげる取り組みをコーディネーター、学校担当者が一緒になり取り組むよう働きかけが必要となる。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 社会教育事業の推進は、町民の方々が学習活動や体験活動、スポーツ・文化芸術活動などに親しみながら、生き生きと心豊かに暮らせる地域づくりが活発に行われるよう、その環境づくりを支援する大きな役割を担うことから今後も更なる事業の推進が必要である。											
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 社会教育事業の重要性は益々高まっており、地域での学習活動や活発なスポーツ活動に一定の成果を得られていると感じます。 特に島のキッズ島外遠征費助成事業によって、児童生徒の活発な活動が推進されたことは評価できます。また、本土との格差をなくすことで子育て世帯の経済的負担が軽減されています。今後計画しているという指導者研修等を実施することで、児童生徒の活動が一層活性化することを期待します。							実績額 8,095 千円 財源 国補助 千円 県補助 2,577 千円 起債 2,000 千円 特定 千円 一般財源 3,518 千円 実績値 ① 年3回133人 ④ 1787人/年 ② 各学級35時間以上/年 ⑤ 11回/年 ③ 238回/年 ⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-I 重複
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	青少年育成事業	3,000 千円		4,500 千円		4,500 千円		4,500 千円		4,500 千円		
	・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分											
	結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業	千円		千円		千円		千円		千円		
	ふるさと教育推進事業	4,076 千円		4,076 千円		4,076 千円		4,076 千円		4,076 千円		
	社会教育事業	935 千円		935 千円		935 千円		935 千円		935 千円		
	成人教育事業	3,393 千円		3,393 千円		3,393 千円		3,393 千円		3,393 千円		
	社会教育施設長寿命化計画策定業務 隠岐島文化会館、西郷武道館 図書館、温水プール	474 千円		474 千円		474 千円		474 千円		474 千円		
		千円		17,281 千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		11,878 千円		30,659 千円		13,378 千円		13,378 千円		13,378 千円		
財 源	国補助	千円		千円		千円		千円		千円		
	県補助	3,813 千円		3,813 千円		3,813 千円		3,813 千円		3,813 千円		
	起債	3,600 千円		5,100 千円		5,100 千円		5,100 千円		5,100 千円		
	特定	千円		千円		千円		千円		千円		
	一般財源	4,465 千円		21,746 千円		4,465 千円		4,465 千円		4,465 千円		
目 標 値	①	年2回370人	④	1,300人/年	①	年2回380人	④	1,400人/年	①	年2回400人	④	1,680人/年
	②	各学級35時間以上/年	⑤	13回/年	②	各学級35時間以上/年	⑤	14回/年	②	各学級35時間以上/年	⑤	15回/年
	③	420回/年	⑥		③	420回/年	⑥		③	420回/年	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	ひとが輝くまち						本町の商工業は人口減少や経済、社会情勢等の変化に伴い、商店の閉店に伴うにぎわいの喪失や利便性の低下、後継者や人材不足等の様々な課題を抱えている。この課題を解決するため、隠岐の島町商工会と連携を図り、課題解決に向けた各種補助金の創設など、町内の中小企業、小規模事業者への支援を行う。		○隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金 8,195千円 地域振興推進員人件費 3,268千円 ふるさとにぎわい事業補助金 0千円			
基本施策	1.子育てしやすい環境を整えます											
重点プロジェクト							【事業概要】 本町の商工業の活性化及び地域商業機能の維持に向けた取り組みを支援する。具体的な内容は下記のとおり。 ①商工会への支援：隠岐の島町商工会補助金、消費喚起支援事業補助金（運営費や地域振興推進員の配置等に係る事業費の補助） ②商工業者への支援：雇用機会拡充事業補助金、地域商業等支援事業費補助金、店舗等改善事業費補助金、移動販売継続支援事業補助金等による支援。 ③島根県中小企業制度融資：「小規模企業特別資金」及び「小規模企業育成資金」の原資を預託し制度融資の活用を図る。		○隠岐の島町新型コロナウイルス感染症対策消費喚起支援事業補助金 23,615千円 ○雇用機会拡充事業補助金 1件 4,500千円 ○特定経営基盤維持事業費補助金 1件 795千円 ○地域商業等支援事業費補助金 1件 200千円 ○店舗等改善事業費補助金 6件 4,261千円 ○移動販売継続支援事業費補助金 2件 1,154千円 ○被災地域における事業継続緊急支援事業補助金 3件 4,674千円 ○島根県中小企業制度融資（預託金） 10,000千円			
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画											
予算区分	一般会計		款	7	項	1	目	2				
指 標	①	島内開業事業者数(KPI)		令和 6 年度 目標 値	60件							
	②	島内における廃業件数(KPI)			7件							
	③	雇用対策協議会会員数(KPI)			70事業所							
	④	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数(KPI)			25件/年							
	⑤	島内小売業の販売額(KPI)			13,304百万円/年							
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町商工会に地域振興推進員を配置し、観光協会や事業者との情報共有、調査等を行っており、観光客の受け入れ対策や事業者の経営力向上を図った。また、国、県等の各種補助制度の活用と商工会による経営安定に向けた支援により、商工業者の事業継続や創業、事業拡大を支援し、地域商工業の活性化につながる施策を講じた。なお、令和2年度はコロナ禍における事業継続、雇用維持にかかる本町独自の事業者支援を行ったほか、地域内の消費を促す施策も講じ町内経済の回復を図った。							・商工会への支援 隠岐の島町商工会の地域振興推進員の配置を継続し、商工業者を取り巻く環境等の調査を行う。 ・商工業者への支援 コロナ禍における事業継続や新事業展開など、地域商工業の活性化を図るための事業展開（拡大）につながる施策を検討する。店舗等改善事業費補助金は、事業者のニーズや店舗の設備状況を把握の上、制度の見直しを行う。（既存店舗等の魅力化、環境整備に対する支援策を検討。） ・商業機能の維持 小売店の地元購買率の向上、地域内の経済循環を促すための具体的な施策の検討も進める。 ・事業承継の対応 隠岐の島町商工会、隠岐の島町事業承継推進協議会と連携し、第三者承継等も含めた事業承継支援等を検討する。 ・中長期的な戦略については、隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画（計画期間：令和元年度～令和5年度）の第2次計画の策定との整合性を図る。					
【②.事業の課題】 後継者の不在による事業承継の問題、人材不足の状況は深刻化しており、その対策は喫緊の課題となっている。このため、関係機関、事業者間の情報交換や問題意識の共有（一体感の醸成）を図る必要がある。また、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症に伴う商工業者の影響は継続しており、事業継続や雇用維持を図るための対策についても引き続き検討する必要がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 コロナ禍の中でも地域経済を維持し、地域商工業の活性化と振興を図るのためにも、体制の基盤となる商工会への支援を継続する必要がある。開業支援補助金、店舗等改善事業費補助金については、事業者のニーズを常に把握し、経営の安定化や持続的発展が図られるよう随時制度改正を検討する。また、国、県の支援制度も有効活用し、アフターコロナを見据えた新事業展開、事業再構築を支援することにより、地域商工業の活性化を図るための施策の展開を進める必要がある。												
【④.外部評価】 方向性： 拡大 事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるように、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取り組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。							実績額 60,662千円					
							財 源 内 訳	国補助	106千円			
								県補助	3,099千円			
								起債	千円			
								特定	15,162千円			
実績値							①	6件	④	8件/年		
								②		14件	⑤	13,304百万円/年
								③		48事業所	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
事業内容 (Plan)	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金
	運営費補助金	8,511千円	運営費補助金	9,568千円	運営費補助金	9,568千円
	ふるさとにぎわい事業	130千円	地域振興推進員人件費	3,247千円	地域振興推進員人件費	3,247千円
	地域振興推進員人件費	2,614千円				
	※事業期間延長 (~R5年度)					
		11,255 千円		12,815 千円		12,815 千円
	消費喚起対策支援事業補助金		消費喚起対策支援事業補助金			
		1,107 千円		1,200 千円		1,200 千円
	雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金			
	事業拡大	1件 6,643千円	事業拡大	1件 12,000千円	事業拡大	1件 12,000千円
			創業	1件 4,500千円	創業	1件 4,500千円
			※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出	
		6,643 千円		千円		千円
	移動販売継続支援事業費補助金		移動販売継続支援事業費補助金			
	車検・整備費	400千円	車検・整備費	400千円	車検・整備費	400千円
燃料費	1,320千円	燃料費	1,320千円	燃料費	1,320千円	
※事業期間R4年度まで		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
	1,720 千円		1,720 千円		1,720 千円	
地域商業等支援事業費補助金		地域商業等支援事業費補助金				
小売店等開業支援事業	3,500千円	小売店等開業支援事業		小売店等開業支援事業		
買い物不便対策事業	1,000千円	買い物不便対策事業		買い物不便対策事業		
	4,500 千円		5,000 千円		5,000 千円	
店舗等改善事業費補助金		店舗等改善事業費補助金				
キャッシュレス・トイレ・Wi-Fi		店舗魅力化向上支援		店舗魅力化向上支援		
	2,000千円	※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
食料品店備品	1,000千円					
	3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円	
島根県中小企業制度融資 (預託金)		島根県中小企業制度融資 (預託金)		島根県中小企業制度融資 (預託金)		
	10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円	
新型コロナウイルス感染症事業所影響調査 (調査対象: 宿泊業・飲食業・小売業等約200件)		感染症対策支援事業費補助金		感染症対策支援事業費補助金		
	千円	感染症対策支援・新事業展開支援		感染症対策支援・新事業展開支援		
			5,000 千円		5,000 千円	
事業者向け新型コロナウイルス感染症対策セミナー (4回開催)						
	千円				千円	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-4 重複
			商工労働係		

				隠岐の島町ふれあいセンター改修工事 設計委託費				隠岐の島町ふれあいセンター改修工事 改修工事費 80,000千円 工事監理費 1,000千円											
千円				5,000 千円				81,000 千円				千円							
事業費		38,225 千円		事業費		43,735 千円		事業費		118,535 千円		事業費		29,288 千円		事業費		29,288 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	7,785 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円	
	起債	千円			起債	5,000 千円			起債	51,000 千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	10,000 千円			特定	10,000 千円			特定	40,000 千円			特定	10,000 千円			特定	10,000 千円	
	一般財源	20,440 千円			一般財源	26,235 千円			一般財源	25,035 千円			一般財源	16,788 千円			一般財源	16,788 千円	
目標値	①	24件	④	25件/年	目標値	①	36件	④	25件/年	目標値	①	48件	④	25件/年	目標値	①	60件	④	25件/年
	②	13件	⑤	13,304百万円/年		②	11件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年
	③	56事業所	⑥			③	61事業者	⑥			③	66事業所	⑥			③	70事業所	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-4 重複
			商工労働係		

事業名	成人式事業	担当	総務課	整理番号	総-2
			行政係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		ひとが輝くまち		本町の将来を担う新成人を祝福するとともに、大人としての責任を自覚し、社会を担う若者としての意識の高揚を図る。				成人式事業 47千円 ※新型コロナウイルス感染防止のため翌年度に延期				
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます										
重点プロジェクト				【事業概要】								
関連計画				毎年8月15日に以下のとおり式典・交流会を開催する。								
予算区分				款	項	目						
指 標	①	成人式への出席率		令和6年度目標値	80%							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 本町では出席率の増を図るため、出席しやすいお盆（8月15日）に開催し、近年出席率は70%前後で推移している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染対策のために延期した令和2年度分を含めて、2ヶ年度分を同日に2部構成で行うこととしているが、コロナの影響により出席しにくい対象者のためにオンライン出席の機会を提供することとしている。				参加者の増加を図るため、式典・交流会の内容について、対象者の需要に合った、より充実し、魅力的な内容となるよう検討する。								
【②.事業の課題】 参加者の増加を図るため、対象者の需要に合った、より充実し、魅力的な内容とする必要がある。また、民法改正により、令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられることとなり、本事業の対象者について令和3年度中に協議、決定する必要がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 まちを挙げて新成人を祝福し、大人としての責任を自覚し、社会人としての意識の高揚を図るためのきっかけの場として今後も継続的に行っていく。												
【④.外部評価】 方向性：												
								実績額		47千円		
								財源内訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
									一般財源	47千円		
								実績値	①		④	
									②		⑤	
									③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人式事業	担当	総務課	整理 番号	総-2
			行政係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	成人式事業	438 千円	成人式事業	219 千円	成人式事業	219 千円	成人式事業	219 千円	成人式事業	219 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	438 千円	事業費	219 千円	事業費	219 千円	事業費	219 千円	事業費	219 千円		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	438 千円	一般財源	219 千円	一般財源	219 千円	一般財源	219 千円	一般財源	219 千円	
目標値	①		④		①		④		①		
	②		⑤		②		⑤		②		
	③		⑥		③		⑥		③		

事業名	教育指導事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-1
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	ひとが輝くまち						児童生徒一人ひとりの悩みの早期発見や問題行動等の未然防止に向けて生徒指導の充実を図る。また、児童生徒が自らの学習状況や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげることを目的とする。		スクールソーシャルワーカー活用事業 83千円 キャリアパスポート事業 275千円	
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます									
重点プロジェクト							【事業概要】 ○いじめ問題対策連絡協議会 ○スクールソーシャルワーカー活用事業 悩みを抱える児童生徒等のニーズに対応するため、関係機関等との効果的なネットワークの構築や早期の問題解決に向けた支援をする。 ○キャリアパスポート事業 児童生徒が学習や学校生活の目標を設定し、達成度を自己評価するとともに、主体的に学びに向かう力を育み自己実現につなぐ支援をする。			
関連計画	第2期しまね教育ビジョン21									
予算区分	一般会計	款	10	項	1	目	2			
指 標	①		令和 6 年度 目 標 値							
	②									
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】 児童生徒が抱える日常生活の悩み等問題の解決を図れるよう支援するスクールソーシャルワーカーや児童生徒の心のケアを行うスクールカウンセラーを各学校へ派遣を行った。関係機関との連絡調整等総合的な支援を行い、生徒指導上の諸課題の早期発見を図った。							スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを確保に努めるとともに、関係機関と連携を強化していく。			
【②. 事業の課題】 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを担う人材を町内で確保ができていない。このため会議の日程調整や緊急時の対応に苦慮している。										
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 学校等の要望や保護者からの相談等でスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの需要が高まっている。児童生徒が抱える様々な課題や日常生活の悩みに対し教育相談体制や生徒指導の充実を図るために本事業は不可欠である。										
【④. 外部評価】 方向性：										
							実績額		358 千円	
							財 源 内 訳	国補助	千円	
								県補助	82 千円	
								起債	千円	
								特定	千円	
								一般財源	276 千円	
実績値							①		④	
							②		⑤	
							③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育指導事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-1
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業 内容 (Plan)	スクールソーシャルワーカー活用事業	169 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	169 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	169 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	169 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	169 千円	
	キャリアパスポート事業	48 千円	キャリアパスポート事業	48 千円	キャリアパスポート事業	48 千円	キャリアパスポート事業	48 千円	キャリアパスポート事業	48 千円	
	学校通信ネットワーク保守委託料	451 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	451 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	451 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	451 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	451 千円	
	GIGAスクールサポーター業務委託料	3,163 千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	3,831 千円	事業費	668 千円	事業費	668 千円	事業費	668 千円	事業費	668 千円		
財源 内 訳	国補助	1,581 千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	168 千円	県補助	168 千円	県補助	168 千円	県補助	168 千円	県補助	168 千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	2,082 千円	一般財源	500 千円	一般財源	500 千円	一般財源	500 千円	一般財源	500 千円	
目 標 値	①		④		①		④		①		
	②		⑤		②		⑤		②		
	③		⑥		③		⑥		③		

事業名	学力向上対策事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-2
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標			ひとが輝くまち							変化の激しい社会を生き抜くための力、いわゆる『生きる力』を学力の視点から育成することを目的とする。		○学力調査の実施と結果の分析 537千円			
基本施策			2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます												
重点プロジェクト										【事業概要】		○教職員セミナーの実施 146千円			
関連計画															
予 算 区 分			一般会計			款	10	項	1	目	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をすすめ、学びの質を上げる支援を行う。 ○学力調査の実施と結果の分析 ○教職員セミナーの実施 ○指導主事の配置 ○学習プリントの活用 ○学力向上指定研究事業（魅力ある学校作り支援） ○専門部会の開催		○指導主事の配置 1,990千円	
指 標	①	学力調査の県・全国平均に対する達成率			令和 6 年 度 目 標 値	100%					○学習プリントの活用 294千円				
	②	学習に対して主体的に取り組んでいる児童生徒の割合			70%										
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 学習指導要領も改訂され、将来の『生きる力』につながる学び方にも焦点が当てられている。本町では各教科等で全国的に活躍されている方をお招きし、指導力の向上を目指したセミナーを実施している。これらの中で、これからの学びについて考え、『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善が進んでいる学校がある。										授業の在り方について、研修の機会を増やし、授業公開を通して、それぞれの授業改善につなげていく。 学校や児童生徒、または地域の実態を踏まえた学力向上の推進を目的に指定校事業を行う。研究成果を町内各小中学校に公開することで、町内教職員の指導力向上にもつなげる。					
【②. 事業の課題】 『主体的・対話的で深い学び』に向けた授業改善が進んでいる学校がある中、教師主導の授業が行われ、学ぶことの意味や価値を十分に感じさせられてない授業も見られる。先進的に授業改善を進めている学校の取り組みを、町内の他の学校に積極的に発信しなければならない。また、公開授業を通して先生方が互いに学ぶ機会を設定する必要がある。															
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 令和2年度からは、学習指導要領の改訂も踏まえ、学力観を広げた。学力調査などで測ることができる”知識・技能”、”思考力・判断力・表現力”だけでなく、点数に表しにくい力（学びに向かおうとする力など）も含めて、学力向上を図っていく。教育の目的は”生きる力の育成”である。変化の激しい社会を生き抜く力を、日々の授業等を通して支援を行っていく。															
【④. 外部評価】 方向性：										実 績 額		2,967 千円			
										財 源 内 訳	国補助		千円		
											県補助		千円		
											起 債		千円		
											特 定		千円		
											一般財源		2,967 千円		
実 績 値										①	91.2%		④		
										②	63.2%		⑤		
										③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学力向上対策事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-2
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	学力調査の実施と結果の分析	586 千円	586 千円	586 千円	586 千円	586 千円		
	教職員セミナーの実施	527 千円	527 千円	527 千円	527 千円	527 千円		
	指導主事の配置	1,986 千円	1,986 千円	1,986 千円	1,986 千円	1,986 千円		
	学習プリントの活用	146 千円	146 千円	146 千円	146 千円	146 千円		
	学力向上指定研究事業	300 千円	300 千円	300 千円	300 千円	300 千円		
	学力向上対策事業活動費	148 千円	148 千円	148 千円	148 千円	148 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	3,693 千円	3,693 千円	3,693 千円	3,693 千円	3,693 千円			
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	3,693 千円	3,693 千円	3,693 千円	3,693 千円	3,693 千円		
目標値	①	95%	④		①	100%	④	
	②	65%	⑤		②	70%	⑤	
	③		⑥		③		⑥	

事業名	学校図書充実事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-3
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち								学校図書館の「読書センター」、「学習センター」及び「情報センター」としての機能を充実させ、児童生徒の豊かな心を育むための読書活動の推進と、学ぶ力に繋がる情報活用能力の育成を図る。	学校司書配置 (11校)			
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます									20,862千円			
重点プロジェクト										【事業概要】	図書購入費			
											2,626千円			
関連計画										各校に学校司書を配置し、「人のいる図書館」を実現する。 授業で使う本、楽しく読書できる本、心身の発達に資する本等、様々な観点から図書を選書し、図書館を整備する。 ○学校司書配置 11名 ○図書購入	活動費			
予算区分		一般会計		款	10	項	1	目	2		167千円			
指 標	①	年間貸出冊数/人(平均)			令和 6 年度 目 標 値	55冊								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 図書館に人がいることで子どもたちの居場所として大きな役割を果たした。教科書の単元に沿ったテーマの関連本をそろえることで、より深い学習につなげることができた。多様なニーズを踏まえて選書するとともに、社会状況の変化や学問の進展により利用価値が低下した図書を廃棄し、図書館資料を適切に整備することができた。学校司書配置校では、図書の年間貸出し冊数も増加しており、読書習慣定着への糸口となっている。										今後は、連携・サポート体制を強化するとともに研修会等の機会を充実させ、さらに学校司書の専門性を向上させていく必要がある。				
【②.事業の課題】 専門性を求められる場面も多く、経験年数の違いが知識やスキルの差に直結しやすい。また、校内での連携が十分とれていない学校もある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 情報化社会において、これからの未来を生きていく児童生徒の情報活用能力の育成が大きな教育的課題であり、学校司書による図書館資料を用いた情報活用能力の育成支援が不可欠である。そのためには、専門性を有した学校司書を全校に配置する必要がある。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額		23,655 千円		
										財 源 内 訳	国補助	千円		
											県補助	10,579 千円		
											起債	千円		
											特定	千円		
										一般財源		13,076 千円		
										実 績 値	①	56冊	④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校図書充実事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-3
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	学校司書配置 (11校)	22,233 千円		25,338 千円		25,338 千円		25,338 千円		25,338 千円		
	図書購入費	2,700 千円		2,700 千円		2,700 千円		2,700 千円		2,700 千円		
	活動費	126 千円		126 千円		126 千円		126 千円		126 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		25,059 千円		28,164 千円		28,164 千円		28,164 千円		28,164 千円		
財源内訳	国補助	千円		千円		千円		千円		千円		
	県補助	9,171 千円		9,300 千円		9,300 千円		9,300 千円		9,300 千円		
	起債	千円		千円		千円		千円		千円		
	特定	千円		千円		千円		千円		千円		
	一般財源	15,888 千円		18,864 千円		18,864 千円		18,864 千円		18,864 千円		
目標値	①	55冊	④		①	55冊	④		①	55冊	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	英語指導事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-4
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	ひとが輝くまち						ALT (外国語指導助手) を各小・中学校へ派遣し、児童生徒の英語教育充実と国際理解の推進を図る。また、地域における国際交流活動への協力を行うことで住民の国際理解を深める。		ALT配置 (3名→2名) 9,310千円			
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます											
重点プロジェクト							【事業概要】 ○2名のALTが小・中学校11校を巡回し、外国語の授業を補助する。 ○長期休業中は、英語キャンプや英語講座等に派遣し、学校外での国際交流の一旦を担うほか、研修参加により資質向上を図る。		ALT派遣・事務費 3,219千円			
関連計画												
予算区分	一般会計	款	10	項	1	目	2					
指 標	①					令和 6 年度 目 標 値						
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 ALTが授業に参加することで児童生徒が生きた英語を学び、自然な英会話活動を体験することで、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることができた。小学校においては、ALTが授業の補助に入ることによって、英語免許を持たない教員の負担や不安感を軽減することができた。また、休み時間等の授業外でも、文化や言語など出身国についての話題に触れられ、異文化・国際理解にもつながった。							令和3年度も引き続き2名体制であるため、スケジュールを調整し、全校に訪問できるよう訪問計画を作成する。					
【②.事業の課題】 年度途中から2名体制となり、中学校への定期的な訪問ができなかった。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 児童生徒の高い学習意欲を引き出し、外国語学習に積極的に臨むなどの成果が見られるなど、外国語教育においてALTはなくてはならない存在である。令和2年度から小学校5、6年生は教科としての「外国語科」、小学校3、4年生は「外国語活動」が始まり年間授業数が大幅に増加したため、ALT、教員双方の負担感を軽減し、効果的な授業運営が実現できる体制を整えていく。												
【④.外部評価】 方向性：												
							実績額		12,529 千円			
実績値							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
								一般財源	12,529 千円			
							①			④		
							②			⑤		
							③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	英語指導事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-4
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	ALT配置	12,068 千円		ALT配置 12,068 千円		ALT配置 12,068 千円		ALT配置 12,068 千円		ALT配置 12,068 千円	
	ALT派遣・事務費	4,463 千円		ALT派遣・事務費 4,463 千円		ALT派遣・事務費 4,463 千円		ALT派遣・事務費 4,463 千円		ALT派遣・事務費 4,463 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	16,531 千円		事業費 16,531 千円		事業費 16,531 千円		事業費 16,531 千円		事業費 16,531 千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	16,531 千円			一般財源	16,531 千円			一般財源	16,531 千円	
目標値	①		④	目標値	①		④	目標値	①		④
	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

事業名	特別支援教育事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-5
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		ひとが輝くまち		児童生徒の特性を理解し、一人一人の教育的ニーズに合わせた支援を行うことで、生活や学習上の困難を改善または克服することを目的とする。				○特別な支援のための支援員配置 小・中学校 計18名配置 18,796千円					
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】				○特別な支援コーディネーター配置 教育委員会内 1名配置 2,655千円					
関連計画				教育・保健・福祉の関係部局・関係機関と連携した相談体制を整備し、障がいのある子どもとその保護者に対し、乳幼児期から中学校卒業まで一貫した支援を行う。									
予算区分		一般会計		款	10	項	1	目	2	○隠岐の島町相談支援チーム活動事業（発達検査の実施等） 相談件数 93件 81千円			
指 標	①	特別な支援のための支援員の充足率		令和 6 年度 目標 値	100%				○隠岐の島町相談支援チーム活動事業 ○隠岐教育支援委員会活動事業 ○その他特別支援教育事業				
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				○その他特別支援教育事業 3千円					
【①.事業の成果・進捗状況】				支援員の配置が決定しても、支援員の確保が難しい状況にあるため、常に人員確保の情報収集に努め、迅速に対応できる体制をつくる。									
支援を必要とする児童生徒を支援することで、当該児童生徒が学級の中で不安なく生活し、学習へも意欲的に取り組む姿勢が見られた。また、特別支援教育コーディネーターが、保健師や隠岐養護学校と連携しながら保育所訪問等の活動を行うことで、早期の気付き、保護者や保育士への適切な支援や、指導助言を行うことができた。				また、相談件数の増加に伴い、特別支援教育に係る業務量が増大していることから、相談案件に迅速に対応していくために、人員配置の検討や、特別支援教育に係る新たな組織づくりも検討していく。									
【②.事業の課題】													
相談支援チームへの相談件数は年々増えており、保護者や教職員の特別支援教育への理解関心の深まりが見られるが、相談支援活動に対応するスタッフの人数は限られており、対応に苦慮している。また、支援員の配置が決定しても、支援員の確保が難しい状況が継続している。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
年々相談支援チームへ寄せられる相談件数は増加傾向にあり、支援を必要とする児童生徒は増えてきている。支援を必要とする幼児児童生徒に早期に気付き、的確な実態把握や適切な支援につなげることは必要不可欠である。													
【④.外部評価】 方向性：								実績額 21,685 千円					
								財源内訳		国補助		千円	
								県補助		千円			
								起債		千円			
								特定		53 千円			
								一般財源		21,632 千円			
実績値		①		100%		④							
		②				⑤							
		③				⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特別支援教育事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-5
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	支援員配置 (15名)	19,833 千円	支援員配置 (15名)	19,833 千円	支援員配置 (15名)	19,833 千円	支援員配置 (15名)	19,833 千円	支援員配置 (15名)	19,833 千円		
	コーディネーター配置 (1名)	3,465 千円	コーディネーター配置 (1名)	3,465 千円	コーディネーター配置 (1名)	3,465 千円	コーディネーター配置 (1名)	3,465 千円	コーディネーター配置 (1名)	3,465 千円		
	相談支援チーム活動事業	48 千円	相談支援チーム活動事業	48 千円	相談支援チーム活動事業	48 千円	相談支援チーム活動事業	48 千円	相談支援チーム活動事業	48 千円		
	教育支援委員会活動事業	168 千円	教育支援委員会活動事業	168 千円	教育支援委員会活動事業	168 千円	教育支援委員会活動事業	168 千円	教育支援委員会活動事業	168 千円		
		千円	その他特別支援教育事業	3 千円	その他特別支援教育事業	3 千円	その他特別支援教育事業	3 千円	その他特別支援教育事業	3 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	23,514 千円	事業費	23,517 千円	事業費	23,517 千円	事業費	23,517 千円	事業費	23,517 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	64 千円	特定	64 千円	特定	64 千円	特定	64 千円	特定	64 千円		
	一般財源	23,450 千円	一般財源	23,453 千円	一般財源	23,453 千円	一般財源	23,453 千円	一般財源	23,453 千円		
目標値	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	教育支援センター運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-6
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	ひとが輝くまち									長期間にわたり学校を欠席している児童生徒や、心に悩みを抱えている児童生徒に対して、個々の実態に合わせた支援を行うことで、学校復帰への支援を行い、不登校課題の解消を目指す。		相談件数	来所	15件		
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます											電話	15件			
重点プロジェクト										【事業概要】		通所者	延べ55人／年			
												教育支援センター運営事業				
										不登校児童生徒の自立を促進し、集団への適応支援並びに学習支援等を行う。また、不登校児童生徒及び保護者との教育及び生活習慣の改善等の相談・支援をするとともに、学校、保護者及び関係機関との連携を図る。		・支援員配置	3,694千円			
関連計画	第2期しまね教育ビジョン21、国 教育支援センター整備指針（試案）									【教育支援センター】		・活動費	18千円			
予算区分	一般会計			款	10	項	1	目	2	開設期間	毎週月曜日～金曜日 9時～16時		・施設運営費	213千円		
指 標	①				令和 6 年度 目 標 値					（但し、祝日及び学校管理規則に規定する休業日を除く）	内容 体験活動、教育相談、学習支援					
	②															
	③															
	④															
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】 保護者からの悩み相談をきっかけに、学校やスクールソーシャルワーカーと連携し、不登校児童生徒の通室となり、不登校児童生徒支援への一助となった。学校と定期的に情報交換を行い関係者との情報共有が図れることで、当該児童生徒の実態に合わせた支援を行うことができた。										不登校課題を解消するため、教育支援センターの活動内容を学校及び保護者に周知していく。						
【②.事業の課題】 冷暖房機器の機能が低下してきている（冷房の効きが悪い部屋がある）。利用者が快適に過ごせるよう工夫をしながら部屋を利用する必要がある。																
【③.事業の必要性・今後の方向性】 不登校児童生徒の学校登校や社会的自立を目指すためには、心のエネルギーを蓄える等、不登校児童生徒の居場所として教育支援センターは不可欠である。 悩みを抱えた児童生徒等に対して、個々の実態に合わせた支援が行えるよう、学校等関係者と連携し支援していく。																
【④.外部評価】 方向性：																
										財源内訳		3,925 千円				
										国補助	千円					
										県補助	千円					
										起債	千円					
										特定	千円					
										一般財源	3,925 千円					
										実績値	①		④			
											②		⑤			
											③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育支援センター運営事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-6
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	支援員配置 (3名)	3,809	千円	支援員配置 (3名)	3,809	千円	支援員配置 (3名)	3,809	千円	支援員配置 (3名)	3,809	千円
	体験活動費	66	千円	体験活動費	66	千円	体験活動費	66	千円	体験活動費	66	千円
	施設運営費	203	千円	施設運営費	203	千円	施設運営費	203	千円	施設運営費	203	千円
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
	事業費	4,078	千円	事業費	4,078	千円	事業費	4,078	千円	事業費	4,078	千円
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円
	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円
	起債		千円	起債		千円	起債		千円	起債		千円
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円
	一般財源	4,078	千円	一般財源	4,078	千円	一般財源	4,078	千円	一般財源	4,078	千円
目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高校魅力化事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-7
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	ひとが輝くまち						県立高校の魅力化による県外生徒確保、地元進学率の向上を図り、入学希望者数の増加を目指す。 また、隠岐養護学校においては、教育活動の情報発信や町内の企業や福祉事業所をつなぐなど、地域と学校をつなぐ役割を担ってもらうため魅力化コーディネーターを配置する。		高校魅力化コーディネーター配置 (3名) 人件費： 7,375千円 事務費： 1,419千円 ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施			
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます											
重点プロジェクト							【事業概要】 ○魅力化コーディネーター設置 隠岐高校2名 隠岐水産高校1名 隠岐養護学校1名 ○県立高等学校魅力化事業補助金 オープンスクール参加宿泊費補助 学習支援補助 高校寮費助成事業 部活動遠征費補助 研修旅行助成事業 ○多世代対話型交流事業 事務局員配置 ○豪州交流事業		県立高等学校魅力化事業補助金 オープンスクール参加費補助 隠岐高校：生徒11名 ：保護者：11名 隠岐水産高校：生徒62名 ：保護者59名 1,401千円 学習支援補助 隠岐高校：benesse classi等 836千円 高校寮費等助成事業 隠岐高校：11名 隠岐水産高校：47名 3,340千円 部活動遠征費補助 隠岐高校：103名 277千円 研修旅行助成事業 ※R2実績なし 豪州交流事業 ホームステイ費補助 ※R2実績なし			
関連計画												
予算区分	一般会計		款	10	項	1	目	2				
指 標	①	島内高等学校の入学希望者数(KPI)		令和 6 年度 目 標 値	153/170人							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐高校に2名、隠岐水産高校に1名のコーディネーターを配置することにより、魅力化を推進し、県立高等学校魅力化事業補助金を交付することで町外生徒の確保に努めた。結果、入学希望者数は当初の目標を上回り隠岐高校11名、隠岐水産高校47名の町外生徒の受け入れに寄与している。							現在実施している事業について、より効果的に事業実施ができるよう各県立学校と連携を密にする。また、町の各担当課と関係する事業について調整する。 隠岐高校の『魅力化の在り方』について、コーディネーター・学校・教育員会がより連携を密にして、今後の活動に取り組んでいく。					
【②.事業の課題】 町内小中学校の児童生徒が減少している中、隠岐高校、隠岐水産高校の生徒数も大きな増加は見込めない状況にある。教育委員会以外の部署においても高校への支援や補助金があるが、十分な連携が取れていない。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 島内及び島外中学校からの入学者数を確保するためにも、保育所・小学校・中学校・高校・地域が連携し取り組む必要があり、町としても、県立学校に対する魅力化のための各種補助金や県立学校が地域や関係機関との連携に重要な役割を果たすコーディネーターの配置を継続する必要がある。 令和3年度より隠岐養護学校にも1名配置する。												
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し 島内高校への入学希望者数が目標人数を上回っていることは評価できます。しかし、本事業は将来的な定住人口に繋がる可能性があることから、どの高校でも今以上の取り組みを行なっていく必要があると感じます。島内・島外生徒は勿論のこと、保護者、地域にとっても魅力と感じる「高校の魅力」について、事業内容だけでなく、実施方法やPR方法も含め、今一度見直して頂きたいです。特に、普通高校の隠岐高校では、島内・島外生徒が入学したいと思うような、大胆な企画、カリキュラムの変更などを行なうことも必要と感じます。												
							実績額		14,648千円			
財源内訳							国補助		2,462千円			
							県補助		千円			
							起債		5,900千円			
							特定		千円			
							一般財源		6,286千円			
実績値							①	163/170人		④		
							②			⑤		
							③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高校魅力化事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-7
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	魅力化コーディネーター配置 (4名) ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	12,086 千円	魅力化コーディネーター配置 (4名) ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	12,086 千円	魅力化コーディネーター配置 (4名) ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	12,086 千円	魅力化コーディネーター配置 (4名) ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	12,086 千円	魅力化コーディネーター配置 (4名) ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	12,086 千円		
	交流学習事業事務員 (1名)	2,735 千円	交流学習事業事務員 (1名)	2,735 千円	交流学習事業事務員 (1名)	2,735 千円	交流学習事業事務員 (1名)	2,735 千円	交流学習事業事務員 (1名)	2,735 千円		
	県立学校補助金	11,580 千円	県立学校補助金	11,580 千円	県立学校補助金	11,580 千円	県立学校補助金	11,580 千円	県立学校補助金	11,580 千円		
		千円	国際交流補助 (渡航)	3,000 千円	国際交流補助 (ホームステイ)	1,500 千円	国際交流補助 (渡航)	3,000 千円	国際交流補助 (ホームステイ)	1,500 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	26,401 千円	事業費	29,401 千円	事業費	27,901 千円	事業費	29,401 千円	事業費	27,901 千円			
財源内訳	国補助	2,516 千円	国補助	3,774 千円	国補助	3,774 千円	国補助	5,032 千円	国補助	5,032 千円		
	県補助	1,298 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	11,800 千円	起債	14,800 千円	起債	13,300 千円	起債	14,800 千円	起債	13,300 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	10,787 千円	一般財源	10,827 千円	一般財源	10,827 千円	一般財源	9,569 千円	一般財源	9,569 千円		
目標値	①	163/170人	④		①	163/170人	④		①	163/170人	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	教育情報機器整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-9
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		ひとが輝くまち		○ICT機器を有効活用し、個別最適化された学びを実現し、児童生徒がより主体的に考え学習に参加できる教育を推進する。				タブレット端末整備 令和3年度に繰越 モバイルルータ購入 2,530千円 入力支援装置購入 66千円 遠隔学習用webカメラ購入 163千円					
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】									
関連計画		隠岐の島町学校ICT環境整備計画											
予算区分		一般会計		款	10	項	1	目	2				
指 標	①	教育用パソコン・タブレット1台当たりの児童生徒数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	1人/台								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 文部科学省「GIGAスクール構想」を実現するために令和2年度に事業を立ち上げ、令和3年度に繰り越した。				学習用端末の整備を進めるとともに、大型提示装置等の周辺機器の整備を推進する。									
【②.事業の課題】 AI等急速な進化等技術革新が目覚ましく進展・普及しているが、現在学校教育において文部科学省が示しているICT環境整備方針の目標値に達しておらず、ICT先端技術を活用した学びの場が確保できていない。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 教科の学習内容や学習対象に対して関心を持ち、進んでそれらを調べようとしたりするといった興味や関心を高めるためにICTが活用できる。指導の改善、学力向上のためには、日常的にICTを活用して指導できる環境を整えることが重要である。「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには、タブレット端末とプロジェクター等の大型提示装置を組み合わせ有効に活用することが重要である。													
【④.外部評価】 方向性：													
								実績額		2,759千円			
				実績値		財源内訳		国補助		1,784千円			
						県補助		千円					
						起債		千円					
						特定		千円					
						一般財源		975千円					
				①		9.5人/台		④					
				②				⑤					
				③				⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育情報機器整備事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-9
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	タブレット端末整備 (656台 R2線越)	35,849 千円	タブレット端末整備 (250台)	12,500 千円	タブレット端末整備 (230台)	11,500 千円								
		千円	プロジェクター整備 (通常学級 20台)	8,000 千円	プロジェクター整備 (通常学級 20台)	8,000 千円	プロジェクター整備 (通常学級 20台)	8,000 千円						
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
事業費	35,849 千円	事業費	20,500 千円	事業費	19,500 千円	事業費	8,000 千円	事業費	0 千円					
財源 内訳	国補助	30,110 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	5,739 千円	財源内訳	一般財源	20,500 千円	財源内訳	一般財源	19,500 千円	財源内訳	一般財源	8,000 千円			
目標 値	①	1.9人/台	④		目標値	①	1.3人/台	④		目標値	①	1人/台	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	魅力ある学校づくり事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-10
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						教育の質の向上、各種支援による保護者負担の軽減を図り、魅力ある教育環境を推進する。		複式教育推進事業 非常勤講師配置 小学校 計5名配置 10,339千円		
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 ○複式教育推進事業 ○中学校部活動等各種大会参加費補助事業 (10/10) ○修学旅行費補助事業 (対象経費の1/2、上限額あり)		中学校部活動等各種大会参加費補助事業 2,483千円		
関連計画											
予算区分	一般会計		款	10	項	1	目	2	修学旅行費補助事業 小学校 1,485千円 中学校 1,130千円		
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)		令和6年度目標値	各学級35時間以上/年						
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)			1,680人/年						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 複式教育推進事業では学校に非常勤講師を配置することにより、複式学級担任教員の教材研究や、地域と連携した活動をするための打ち合わせ時間の確保ができた。また、部活動の各種大会参加に係る旅費や修学旅行費の補助により、保護者の負担軽減が図られた。							転出・転入等による在籍児童生徒数によって複式学級となる学級が毎年度変わるため、すぐに対応していけるよう、隠岐教育事務所と連携を図り、人材の確保に努める。				
【②.事業の課題】 複式教育推進事業においては、全国的な教職員不足による安定的な人材確保が課題である。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 児童生徒が減少している中、小中学校では、少人数でも魅力的な教育環境のもとで学習できるよう魅力ある学校づくりを目指す。このためには保育所・小学校・中学校・高校・地域が連携し取り組む必要がある。また、将来の隠岐の島町を担う子どもたちの育成のため、保護者の負担軽減を図る事業の継続は強く望まれている。											
【④.外部評価】 方向性:							実績額		15,437千円		
							財源内訳	国補助	299千円		
								県補助	千円		
								起債	2,450千円		
								特定	千円		
								一般財源	12,688千円		
実績値	①	各学級35時間以上/年		令和6年度目標値	④						
	②	1,787人/年			⑤						
	③				⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	魅力ある学校づくり事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-10
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	複式教育推進非常勤講師配置 (2名)	6,199 千円	複式教育推進非常勤講師配置 (4名)	10,000 千円	複式教育推進非常勤講師配置 (2名)	5,000 千円	複式教育推進非常勤講師配置 (3名)	7,500 千円	複式教育推進非常勤講師配置 (3名)	7,500 千円		
	中学校各種大会参加費補助金		中学校各種大会参加費補助金		中学校各種大会参加費補助金		中学校各種大会参加費補助金		中学校各種大会参加費補助金			
	10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円			
	修学旅行費補助金		修学旅行費補助金		修学旅行費補助金		修学旅行費補助金		修学旅行費補助金			
	11,115 千円		8,100 千円		7,700 千円		8,100 千円		7,700 千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
事業費	27,314 千円	事業費	28,100 千円	事業費	22,700 千円	事業費	25,600 千円	事業費	25,200 千円			
財源内訳	国補助	1,241 千円	国補助	1,226 千円	国補助	826 千円	国補助	1,226 千円	国補助	826 千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	16,073 千円	一般財源	16,874 千円	一般財源	11,874 千円	一般財源	14,374 千円	一般財源	14,374 千円		
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④	
	②	1,300人/年	⑤		②	1,400人/年	⑤		②	1,680人/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校一般管理運営事業費	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-11
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		ひとが輝くまち					町立小学校7校の健全な運営に必要な施設・機器等の維持管理やスクールバスの整備を行い、児童の安全安心で快適な教育環境を確保する。		実績額： 74,098千円		
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます									
重点プロジェクト							【事業概要】		校舎照明LED化 北小学校校舎・屋体LED化工事 29,343千円		
関連計画											
予 算 区 分		一般会計		款	10	項	2	目	1	防災機能強化 西郷、都万小学校防災機能強化工事 24,905千円	
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)		令和6年度目標値	各学級35時間以上/年		③災害防除				
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)			1,680人/年		④トイレ洋式化				
	③						⑤校舎照明LED化				
	④						⑥防災機能強化 (屋体照明LED化、非常用電源、防災倉庫)				
	⑤						⑦学校施設暖房機交換整備				
	⑥						⑧下水道接続 ⑨机椅子整備				
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 施設を適正に維持管理することで、快適そして安全な教育環境の確保につながっている。 軽量で丈夫な学習机・椅子への更新により、快適な学習環境に寄与している。							・スクールバス及び学校施設暖房機の整備について検討を行い、更新計画を修正する。 ・令和3年度に修正した更新計画を基に事業を実施し、適宜見直しを行う。				
【②. 事業の課題】 スクールバスは導入より15年を基準に更新しているが、配備先ごとの走行距離や駐車環境が車体のコンディションに影響することを勘案し、車両の更新を検討する必要がある。また、生徒数の増減によるバスの乗車定員を考慮して、更新する必要がある。 学校施設暖房機は導入より20年が経過したものが存在し、すでに生産中止となっているため、故障時の対応も困難な状況となっている。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 安全・安心な学校施設を維持していくため、今後も計画的に事業を実施する。											
【④. 外部評価】 方向性：							実 績 額 74,098 千円				
							財 源 内 訳	国補助	30,190 千円		
								県補助	千円		
								起 債	32,400 千円		
								特 定	11,057 千円		
								一般財源	451 千円		
実 績 値	①	各学級35時間以上/年		④							
	②	1,612人		⑤							
	③			⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校一般管理運営事業費	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-11
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度（現年度）				令和 4 年度（翌年度）				令和 5 年度（翌々年度）				令和 6 年度				令和 7 年度				
事業内容 (Plan)			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
	トイレ洋式化 西郷、北小学校トイレ洋式化工事		41,000 千円		トイレ洋式化 中条、磯小学校トイレ洋式化工事		21,000 千円		学校施設暖房機交換整備 FF式暖房器更新		3,000 千円		学校施設暖房機交換整備 FF式暖房器更新		3,000 千円		スクールバス更新 磯小学校 スクールバス 2台		14,172 千円			
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
事業費		41,000 千円		事業費		25,600 千円		事業費		37,000 千円		事業費		16,000 千円		事業費		27,172 千円				
財源内訳	国補助		13,600 千円		財源内訳		国補助		7,500 千円		財源内訳		国補助		11,300 千円		財源内訳		国補助		11,333 千円	
	県補助		千円		財源内訳		県補助		千円		財源内訳		県補助		千円		財源内訳		県補助		千円	
	起債		27,300 千円		財源内訳		起債		15,000 千円		財源内訳		起債		22,600 千円		財源内訳		起債		8,600 千円	
	特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円	
	一般財源		100 千円		財源内訳		一般財源		3,100 千円		財源内訳		一般財源		3,100 千円		財源内訳		一般財源		139 千円	
目標値	① 各学級35時間以上/年		④		目標値		① 各学級35時間以上/年		④		目標値		① 各学級35時間以上/年		④		目標値		① 各学級35時間以上/年		④	
	② 1,300人		⑤		目標値		② 1,400人		⑤		目標値		② 1,500人		⑤		目標値		② 1,680人		⑤	
	③		⑥		目標値		③		⑥		目標値		③		⑥		目標値		③		⑥	

事業名	教育振興事業（小学校）	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-12
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報（Plan）										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績（Do）			
基本目標		ひとが輝くまち								○いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るとともに、学校生活への満足度を高める教育を推進する。 ○ICT機器を有効活用し、個別最適化された学びを実現し、児童生徒がより主体的に考え学習に参加できる教育を推進する。	いじめ対応支援事業 273千円			
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます												
重点プロジェクト										【事業概要】 ○アンケートを実施し、個人の状態、学級集団の状態、学級集団と個人との関係を把握し、いじめ被害を受けている可能性の高い児童生徒を見出すことや学級集団の状態を推測した上で、学校全体が共通指標をもって組織的に把握・分析し、対策的実践、実践の評価を行う。 ○校務用パソコンを計画的に更新する。 ○学習支援ツールやAIドリル等のソフトウェアを整備する。				
関連計画														
予算区分		一般会計		款	10	項	2	目	2					
指 標	①	教育用パソコン・タブレット1台当たりの児童生徒数（KPI）		令和 6 年度 目 標 値										
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価（Check）										4.改善・見直し（Action）				
【①.事業の成果・進捗状況】 アンケート実施し客観的な指標を用いることで、教員の児童生徒に対する理解が正しいか確認することができた。										個別最適化された学びを実現するため、学習支援ツールやAIドリル等のソフトウェアを導入を進める。				
【②.事業の課題】 ICT機器の活用においてハード面の整備は進めているが、ソフトウェアの導入・活用には至っていない。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るための方法としてアンケートは有効な手法の一つである。また、教科の学習内容や学習対象に対して関心を持ち、進んでそれらを調べようとしたりするといった興味や関心を高めるためにICTが活用できる。指導の改善、学力向上のためには、日常的にICTを活用して指導できる環境を整えることが重要である。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額 273千円				
										財 源 内 訳	国補助	千円		
											県補助	136千円		
											起債	千円		
											特定 一般財源	千円	137千円	
										実 績 値	①	9.5人/台	④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（小学校）	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-12
			学校教育係		

5.年度別計画				令和 3 年度（現年度）				令和 4 年度（翌年度）				令和 5 年度（翌々年度）				令和 6 年度				令和 7 年度			
事業内容	(Plan)	いじめ対応支援事業				いじめ対応支援事業				いじめ対応支援事業				いじめ対応支援事業				いじめ対応支援事業					
		289 千円				289 千円				289 千円				289 千円				289 千円					
		千円				505 千円				1,045 千円				1,562 千円				1,562 千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
千円				千円				千円				千円				千円							
千円				千円				千円				千円				千円							
千円				千円				千円				千円				千円							
事業費		289 千円		事業費		794 千円		事業費		1,334 千円		事業費		1,851 千円		事業費		1,851 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	142 千円			県補助	142 千円			県補助	142 千円			県補助	142 千円			県補助	142 千円					
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円					
	一般財源	147 千円			一般財源	652 千円			一般財源	1,192 千円			一般財源	1,709 千円			一般財源	1,709 千円					
目標値	①	1.9人/台		目標値	①	1.3人/台		目標値	①	1人/台		目標値	①	1人/台		目標値	①	1人/台					
	②				②				②				②				②						
	③				③				③				③				③						

事業名	小学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-13
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち								学校施設個別施設計画（長寿命化計画）に基づき大規模改修を実施することで、児童の安全安心で快適な教育環境を確保する。		有木小学校大規模改修事業			
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます													
重点プロジェクト										校舎改修		164,819千円			
関連計画												監理業務		8,096千円	
予 算 区 分		一般会計		款	10	項	2	目	3	事務費				77千円	
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)			令和6年度目標値	各学級35時間以上/年									
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)				1,680人/年									
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										【事業概要】					
【①. 事業の成果・進捗状況】 有木小学校の改修が令和2年度に事業完了した。										町立小学校大規模改修（老朽） 有木小学校（校舎、屋体） 西郷小学校（校舎、屋体）					
【②. 事業の課題】 町立小学校は築30年以上の校舎・屋内運動場がほとんどであり、老朽化による雨漏りや塗装タイルの剥れ落下等を起こしており、児童の安全な学習環境を確保する必要がある。															
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 児童の安全確保及び教育環境改善のため、学校施設個別施設計画に基づいた整備を行う。															
【④. 外部評価】 方向性：										4.改善・見直し (Action)					
										老朽化の著しい西郷小学校の大規模改修を検討していく。 校舎改修に伴う騒音の対策、及び児童の学習環境確保については設計段階より綿密な計画が必要となる。特に工法の選定、施工体制、仮設校舎の有無については学校側とも十分協議し、工事を実施する。					
										実績額		172,992 千円			
										財源内訳	国補助		27,939 千円		
											県補助		千円		
											起債		145,000 千円		
											特定		千円		
										一般財源		53 千円			
										実績値	①	各学級35時間以上/年		④	
											②	1,612人		⑤	
											③			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-13
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度					
事業内容 (Plan)		千円		千円		千円		千円		千円		千円		10,000 千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
事業費		0 千円			0 千円			0 千円			0 千円			10,000 千円					
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	3,333 千円		
	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円		
	起債	千円			財源内訳	起債	千円			財源内訳	起債	千円			財源内訳	起債	6,600 千円		
	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円		
	一般財源	0 千円			財源内訳	一般財源	0 千円			財源内訳	一般財源	0 千円			財源内訳	一般財源	67 千円		
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④	
	②	1,300人	⑤		目標値	②	1,400人	⑤		目標値	②	1,500人	⑤		目標値	②	1,680人	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	小学校グラウンド整備事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-14
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)						
基本目標		ひとが輝くまち		屋外運動場で安全に体育活動が行えるように表土の流出を防ぐ排水設備の改修とクレイ舗装を行い、児童の安全安心で快適な教育環境を確保する。				令和2年度実績なし						
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます												
重点プロジェクト				【事業概要】 町立小学校グラウンド整備 クレイ舗装及び排水設備改修 五箇小学校 A=4,676㎡										
関連計画														
予算区分		一般会計		款	10	項	2	目	3					
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	各学級35時間以上/年									
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)			1,680人/年									
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】 新規事業のため実績なし				令和7年度より五箇小学校を改修する。 グラウンド整備工事中の体育活動や騒音の対策等について、設計段階における学校側との詳細な打ち合わせが必要となる。また、整備後の維持管理方法についても検討し、長寿命化を図っていく。										
【②. 事業の課題】 町立小学校のグラウンドは経年により表土の流出が激しく、所々に底部の採石が露出しているため、転倒時に怪我をする可能性が高まっている。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 グラウンドの凹凸部には真砂土の補充等に対応しているが、抜本的な対策が必要なため、計画を策定し順次機能回復を行なう。														
【④. 外部評価】 方向性:														
								実績額		千円				
								財 源 内 訳	国補助		千円			
									県補助		千円			
									起債		千円			
									特定		千円			
									一般財源		0千円			
								実 績 値	①	各学級35時間以上/年	④			
									②	1,612人	⑤			
									③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校グラウンド整備事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-14
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度					
事業 内容 (Plan)			千円		千円		千円		千円		3,000 千円		25,000 千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
			千円		千円		千円		千円		千円		千円						
事業費		0 千円			0 千円			0 千円			3,000 千円			25,000 千円					
財源 内訳	国補助	千円			財源 内訳	国補助	千円			財源 内訳	国補助	1,000 千円			財源 内訳	国補助	8,200 千円		
	県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円		
	起債	千円				起債	千円				起債	2,000 千円				起債	16,800 千円		
	特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円		
	一般財源	0 千円				一般財源	0 千円				一般財源	0 千円				一般財源	0 千円		
目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④	
	②	1,300人	⑤			②	1,400人	⑤			②	1,680人	⑤			②	1,700人	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	小学校空調設備整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-15
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	ひとが輝くまち					・児童の安全確保と学習環境の改善を目指す。 ・小学校の特別教室への空調設備の整備。		特別教室空調設備整備事業 【設計】 4,400千円 特別教室空調設備整備事業 【工事】	
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます								
重点プロジェクト						【事業概要】 空調設備整備事業 キュービクル更新工事 西郷小学校 空調設備整備工事 西郷小学校		西郷小学校 23,100千円 中条小学校 11,165千円 有木小学校 12,650千円 磯小学校 23,100千円 北小学校 19,690千円 五箇小学校 16,764千円 都万小学校 11,660千円	
関連計画									
予算区分	款	項	目						
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和6年度目標値	各学級35時間以上/年					
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		1,680人/年					
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】 普通教室の空調設備整備は終了している。特別教室についてもほとんどの学校で整備は終了しているが、一部未実施となっている西郷小学校の整備を目指す。						空調設備の整備と同時に、キュービクルの効率的な更新を行なう。老朽の著しい西郷小学校のキュービクルの更新を同年度実施を目指す。			
【②. 事業の課題】 学校教室内は30℃以上になることが多く、学習環境としては十分ではない状況である。温暖化傾向であることから熱中症対策、学習環境改善のための冷房設備設置が求められている。									
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 小学校特別教室に計画的に空調設備を整備・更新していく。									
【④. 外部評価】 方向性：								122,529 千円	
						財 源 内 訳	国補助	29,222 千円	
							県補助	千円	
							起債	93,050 千円	
							特定	千円	
							一般財源	257 千円	
実 績 値	①	各学級35時間以上/年	④						
	②	1,612人	⑤						
	③		⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校空調設備整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-15
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度										
事業内容 (Plan)				ランチルーム空調設備整備事業 西郷小学校	9,000	千円										千円								
				キュービクル更新事業 西郷小学校	35,000	千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
						千円											千円							
事業費		0 千円			44,000 千円			0 千円			0 千円			0 千円										
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	14,666 千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円							
	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円							
	起債	千円			財源内訳	起債	29,300 千円			財源内訳	起債	千円			財源内訳	起債	千円							
	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円							
	一般財源	0 千円			財源内訳	一般財源	34 千円			財源内訳	一般財源	0 千円			財源内訳	一般財源	0 千円							
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④						
	②	1,300人	⑤		目標値	②	1,400人	⑤		目標値	②	1,500人	⑤		目標値	②	1,680人	⑤		目標値	②	1,700人	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	中学校一般管理運営事業費	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-16
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	ひとが輝くまち					町立中学校4校の健全な運営に必要な施設・機器等の維持管理やスクールバスを整備し、生徒の安全安心して快適な教育環境を確保する。		令和2年度実績なし			
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます										
重点プロジェクト						【事業概要】					
関連計画											
予算区分	一般会計		款	10	項	3	目	1			
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	各学級35時間以上/年		①	公用車更新			
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)			1,680人/年		②	スクールバス更新			
	③						③	災害防除			
	④						④	トイレ洋式化			
	⑤						⑤	校舎照明LED化			
	⑥						⑥	防災機能強化 (屋体照明LED化、非常用電源、防災倉庫)			
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 施設を適正に維持管理することで、快適そして安全な教育環境の確保につながっている。						・スクールバス及び学校施設暖房機の整備について検討を行い、更新計画を修正する。 ・令和3年度に修正した更新計画を基に事業を実施し、適宜見直しを行う。					
【②. 事業の課題】 ・スクールバスは導入より15年を基準に更新しているが、配備先ごとの走行距離や駐車環境が車体のコンディションに影響することを勘案し、車両の更新を検討する必要がある。また、生徒数の増減によるバスの乗車定員を考慮して、更新する必要がある。 ・学校施設暖房機は導入より20年が経過したものが存在し、すでに生産中止となっているため、故障時の対応も困難な状況となっている。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 安全・安心な学校施設を維持していくため、今後も計画的に事業を実施する。											
【④. 外部評価】 方向性:											
						実績額		7,406 千円			
						財 源 内 訳	国補助	千円			
							県補助	千円			
							起債	6,050 千円			
							特定	千円			
							一般財源	1,356 千円			
実績値						①	各学級35時間以上/年	④			
							②		1,612人	⑤	
							③			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校一般管理運営事業費	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-16
			総務係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度			
(Plan)	事業内容	災害防除 西郷中学校法面対策工事		17,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		トイレ洋式化 西郷南、五箇中学校トイレ洋式化工事 西郷中学校トイレ洋式化設計		36,370 千円		30,000 千円		千円		千円		13,000 千円		14,000 千円		千円			
		下水道接続 五箇中学校下水道接続工事		10,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		机椅子整備 (中学校4校 120組)		5,093 千円		5,000 千円		5,000 千円		5,000 千円		千円		千円		千円			
		校舎照明LED化 西郷中学校 (設計、工事)		千円		22,000 千円		16,000 千円		16,000 千円		16,000 千円		16,000 千円		千円			
		学校施設暖房機交換整備 FF式暖房器更新		千円		1,500 千円		1,500 千円		1,500 千円		1,500 千円		1,500 千円		千円			
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		68,463 千円		事業費		58,500 千円		事業費		35,500 千円		事業費		31,500 千円		事業費		0 千円	
財源内訳	国補助	10,300 千円		国補助	17,300 千円		国補助	9,600 千円		国補助	5,300 千円		国補助	千円					
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円					
	起債	52,900 千円		起債	34,700 千円		起債	19,400 千円		起債	10,700 千円		起債	千円					
	特定	5,093 千円		特定	5,000 千円		特定	5,000 千円		特定	千円		特定	千円					
	一般財源	170 千円		一般財源	1,500 千円		一般財源	1,500 千円		一般財源	15,500 千円		一般財源	0 千円					
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④				
	②	1,300人	⑤		②	1,400人	⑤		②	1,500人	⑤		②	1,680人	⑤				
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（中学校）	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-17
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち								いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るとともに、学校生活への満足度を高める教育を推進する。 地域との連携により次代の部活動の担い手を育成する。 ICT機器を有効活用し、個別最適化された学びを実現し、児童生徒がより主体的に考え学習に参加できる教育を推進する。	いじめ対応支援事業 218千円			
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます									部活動地域指導者活用支援事業 120千円			
重点プロジェクト										【事業概要】 ○アンケートを実施し、個人の状態、学級集団の状態、学級集団と個人との関係を把握し、いじめ被害を受けている可能性の高い児童生徒を見出すことや学級集団の状態を推測した上で、学校全体が共通指標をもって組織的に把握・分析し、対策的実践、実践の評価を行う。 ○部活動において、専門的な指導者がいない場合等に地域指導者を活用し、部活動の活動水準の維持・向上を図る。 ○校務用パソコンを計画的に更新する。 ○学習支援ツールやAIドリル等のソフトウェアを整備する。				
関連計画														
予算区分		一般会計		款	10	項	3	目	2					
指 標	①								令和 6 年度 目 標 値					
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 アンケート実施し客観的な指標を用いることで、教員の児童生徒に対する理解が正しいか確認することができた。 一部の部活動において、地域指導者を活用することで専門的な指導を実施し、顧問の教職員の負担軽減を図ることができた。										個別最適化された学びを実現するため、学習支援ツールやAIドリル等のソフトウェアを導入を進める。 文部科学省は令和5年度までに休日の部活動を地域へ移行するよう推進している。本町でも部活動のあり方を改めて見直していく必要がある。				
【②.事業の課題】 ICT機器の活用においてハード面の整備は進めているが、ソフトウェアの導入・活用には至っていない。 地域指導者だけではなく、部活動指導員の活用を推進することが求められている。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るための方法としてアンケートは有効な手法の一つである。 部活動の指導において地域との連携はますます重要性を増している。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額		338千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		73千円	
											起債		千円	
											特定		千円	
										一般財源		265千円		
										実 績 値	①		④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（中学校）	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-17
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度（現年度）	令和 4 年度（翌年度）	令和 5 年度（翌々年度）	令和 6 年度	令和 7 年度
事業 内容 (Plan)	いじめ対応支援事業	206 千円	206 千円	206 千円	206 千円	206 千円
	部活動地域指導者活用支援事業	360 千円	600 千円	600 千円	720 千円	720 千円
		千円	792 千円	1,650 千円	1,650 千円	1,650 千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		566 千円	1,598 千円	2,456 千円	2,576 千円	2,576 千円
財源 内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	101 千円	101 千円	101 千円	101 千円	101 千円
	起債	千円	千円	千円	千円	千円
	特定	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	465 千円	1,497 千円	2,355 千円	2,475 千円	2,475 千円
目標 値	①		④		①	
	②		⑤		②	
	③		⑥		③	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-18
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		ひとが輝くまち					学校施設個別施設計画（長寿命化計画）に基づき大規模改修を実施することで、生徒の安全安心で快適な教育環境を確保します。			令和2年度実績なし		
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 町立中学校大規模改造（老朽） 西郷南中学校（校舎・屋体）					
関連計画												
予算区分		款	10	項	3	目	3					
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	各学級35時間以上/年						
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)				1,680人/年						
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 新規事業のため実績なし							令和4年度より西郷南中学校の大規模改修を行う。校舎改修に伴う騒音の対策、及び児童生徒の学習環境確保については設計段階より綿密な計画が必要となる。特に工法の選定、施工体制、仮設校舎の有無については学校側とも十分協議し、工事を行なう。					
【②. 事業の課題】 町立中学校は築30年以上の校舎・屋内運動場が多く、老朽化による雨漏りや塗装タイルの剥れ落下等を起こしており、生徒の安全な学習環境を確保する必要がある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 生徒の安全確保及び教育環境改善のため、学校施設個別施設計画に基づいた整備を行う。												
【④. 外部評価】 方向性：												
							実績額		千円			
							財 源 内 訳	国補助		千円		
								県補助		千円		
								起債		千円		
								特定		千円		
								一般財源		0千円		
実績値							①	各学級35時間以上/年		④		
							②	1,612人		⑤		
							③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-18
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)		千円		千円		10,000 千円		110,000 千円		110,000 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		0 千円		0 千円		10,000 千円		110,000 千円		110,000 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	3,333 千円		国補助	36,666 千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	6,600 千円		起債	73,300 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	67 千円		一般財源	34 千円	
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④	
	②	1,300人	⑤		②	1,400人	⑤		②	1,680人	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校グラウンド整備事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-19
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	ひとが輝くまち			屋外運動場で安全に体育活動が行えるように表土の流出を防ぐ排水設備の改修とクレイ舗装を行い、生徒の安全安心で快適な教育環境を確保する。		令和2年度実績なし	
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます						
重点プロジェクト							
関連計画				【事業概要】			
予算区分		款		項		目	
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和6 年度 目標 値	各学級35時間以上/年	町立中学校グラウンド整備 クレイ舗装及び排水設備改修 都万中学校 A=6,800㎡ 西郷南中学校 A=10,200㎡		
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		1,680人/年			
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】 新規事業のため実績なし				令和6年度より都万中学校を改修する。 グラウンド整備工事中の体育活動や騒音の対策等について、設計段階における学校側との詳細な打ち合わせが必要となる。また、整備後の維持管理方法についても検討し、長寿命化を図っていく。			
【②. 事業の課題】 町立中学校のグラウンドは経年により表土の流出が激しく、所々に底部の採石が露出しているため、転倒時に怪我をする可能性が高まっている。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 グラウンドの凹凸部には真砂土の補充等に対応しているが、抜本的な対策が必要なため、計画を策定し順次機能回復を行なう。							
【④. 外部評価】 方向性:							
				実績額			
				千円			
				財源内訳		千円	
				国補助		千円	
				県補助		千円	
				起債		千円	
				特定		千円	
				一般財源		0 千円	
実績値		①	各学級35時間以上/年	④			
		②	1,612人	⑤			
		③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校グラウンド整備事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-19
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)			千円		千円		千円		千円		2,772 千円		35,000 千円			
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		0 千円			0 千円			0 千円			2,772 千円			35,000 千円		
財源 内訳	国補助	千円			国補助	千円			国補助	924 千円			国補助	10,500 千円		
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円		
	起債	千円			起債	千円			起債	1,800 千円			起債	24,500 千円		
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円		
	一般財源	0 千円			一般財源	0 千円			一般財源	48 千円			一般財源	0 千円		
目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④	
	②	1,300人	⑤		②	1,400人	⑤		②	1,500人	⑤		②	1,680人	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校空調設備整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-20
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち				生徒の安全確保と学習環境の改善を目指す。中学校の特別教室への空調設備の整備。		特別教室空調設備整備事業 西郷南中学校 3,820千円			
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます									
重点プロジェクト						【事業概要】 空調設備整備事業 キュービクル更新工事 西郷、西郷南、五箇中学校 空調設備整備工事 西郷、西郷南、五箇、都万中学校		中学校空調設備整備事業設計業務 3,586千円			
関連計画											
予算区分		款	項	目							
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)		令和6 年度目 標値	各学級35時間以上/年						
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)			1,680人/年						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 普通教室の空調設備整備は終了している。特別教室の整備を目指す。						空調設備の整備と同時に、キュービクルの効率的な更新を行なう。老朽の著しい五箇中学校を優先し、キュービクルの更新不要の都万中学校の同年度実施を目指す。					
【②.事業の課題】 学校教室内は30℃以上になることが多く、学習環境としては十分ではない状況である。温暖化傾向であることから熱中症対策、学習環境改善のための冷房設備設置が求められている。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 中学校特別教室について計画的に空調設備を整備・更新していく。											
【④.外部評価】 方向性:											
						実績額		7,406 千円			
						財 源 内 訳	国補助	1,336 千円			
							県補助	千円			
							起債	6,050 千円			
							特定	千円			
							一般財源	20 千円			
実績値						①	各学級35時間以上/年	④			
						②	1,612人	⑤			
						③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校空調設備整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-20
			総務係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度					
事業内容 (Plan)		空調設備整備事業 都万、五箇中学校				空調設備整備事業 西郷、西郷南中学校																	
		千円				83,000 千円				83,000 千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
事業費		0 千円				83,000 千円				83,000 千円				0 千円				0 千円					
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	27,666 千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円			
	起債	千円					起債	55,300 千円					起債	千円					起債	千円			
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円			
	一般財源	0 千円					一般財源	34 千円					一般財源	34 千円					一般財源	0 千円			
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④					
	②	1,300人	⑤			②	1,400人	⑤			②	1,500人	⑤			②	1,680人	⑤		②	1,700人	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理	総学-21
			給食センター	番号	重複

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】							2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち					安定した学校給食提供をおこなうため、衛生面を最大限に考慮した施設管理運営を目指す。 また子供たちに安全安心な給食を提供するため、施設環境整備及び食の安全確保に努める。							厨房機器等更新 小型ガス式フライヤー更新 9,438千円 コンテナ更新(8台) 2,103千円			
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます															
重点プロジェクト							【事業概要】 厨房機器、配送車の計画的な更新をおこなう。その他のものについては現況を確認し、適宜更新していく。										
関連計画																	
予算区分		一般会計			款	10	項	5	目	3	1. 厨房機器等更新…冷凍冷蔵庫、食器食缶消毒保管庫、炊飯システム 蒸気回転釜、米食缶洗浄機、食器類 2. 配送車更新…西郷小、有木小、南中行き1台 中条小、北小行き1台						
指 標	①	ふるさと給食の実施数 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	2回/年											
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)				20% (米以外)											
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】 機器を適宜更新することで、故障のリスクが減るとともに作業の効率が良くなっている。 また、異物混入のリスクも同時に減り、より安全安心な給食提供ができています。							(令和3年度～令和4年度) 引き続き、備品台帳、帳簿類整備及び機器状態確認作業を実施し、順次改修、更新を行なう。										
【②. 事業の課題】 現施設になってから既に20年あまりが経過し、施設・機器等の修繕が多くなってきている。 更新を適宜行っているが、平成11年当初からの機器が多く残っているため、故障のリスクが高くなってきている。																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 機器等の状況を確認しながら、適切な更新を行なっていく。現場の関係者と十分に検討を重ねながら機器等を選定していく。 備品台帳を精査し、現状把握に努める必要がある。																	
【④. 外部評価】 方向性:																	
							実績額				11,541 千円						
							財 源 内 訳	国補助		千円							
								県補助		千円							
								起債		9,400 千円							
								特定		千円							
							一般財源		2,141 千円								
							実 績 値	①	1回/月		④						
								②	16.8%		⑤						
								③			⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-21 重複
			給食センター		

5.年度別計画			令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度				
(Plan)	事業内容	設備等修繕	ボイラー配管更新 8,525千円																
			8,525 千円			千円			千円			千円			千円				
		厨房機器等更新	コンテナ 2,750千円			厨房機器等更新 汁もの用皿 1,330千円			厨房機器等更新 ご飯用皿 1,073千円			厨房機器等更新 おかず・果物用皿 1,759千円			厨房機器等更新 配膳トレイ 1,287千円				
			2,772千円			米食缶洗浄機 4,620千円			配送車 8,213千円			蒸気回転釜 3,476千円			配送車 8,213千円				
						蒸気回転釜 3,476千円			蒸気回転釜 3,476千円			食器消毒保管庫 1,815千円			消毒保管庫 1,815千円				
						食器消毒保管庫 1,815千円			食器消毒保管庫 1,815千円			冷凍庫 1,682千円			消毒保管庫 1,815千円				
						フードスライサー 2,090千円			食器消毒保管庫 1,815千円			縦型冷凍庫 1,711千円			小型充填機 5,478千円				
												電解水生成装置 1,406千円							
			5,522 千円			13,331 千円			14,577 千円			11,849 千円			16,793 千円				
			千円			千円			千円			千円			千円				
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
事業費			14,047 千円			13,331 千円			14,577 千円			11,849 千円			16,793 千円				
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円		
	起債	11,200 千円			財源内訳	起債	12,000 千円			財源内訳	起債	10,000 千円			財源内訳	起債	15,500 千円		
	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円		
	一般財源	2,847 千円			財源内訳	一般財源	1,331 千円			財源内訳	一般財源	1,077 千円			財源内訳	一般財源	1,293 千円		
目標値	①	1回/月	④		目標値	①	1回/月	④		目標値	①	1回/月	④		目標値	①	1回/月	④	
	②	17%	⑤			②	18%	⑤			②	19%	⑤			②	20%	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-22 重複
			給食センター		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						成長期にある児童・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供する。 子供たちの健康増進と体力の向上を図りながら健全な心身を育むために美味しく魅力ある給食を提供する。	食材購入費実績			
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます							主食	6,720千円		
重点プロジェクト							【事業概要】 地元食材の活用を推進するとともに給食の質を落とすことなく、継続して提供していく。 子育て支援強化の一環として給食費の公費負担を継続し、保護者負担軽減を図っていく。	副食	59,025千円		
								牛乳	12,195千円		
								計	77,940千円		
関連計画							給食提供数	小学校	148,305食		
予算区分	一般会計	款	10	項	5	目		3	中学校	76,314食	
指 標	①	ふるさと給食の実施数 (KPI)				令和6年度目標値	2回/月	養護学校他	7,323食		
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)					20%(米以外)	計	231,942食		
	③							牛乳提供数			
	④							小学校	146,263個		
	⑤							中学校	74,966個		
	⑥							養護学校他	4,388個		
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 令和2年度から町の公費を投入することで食材費が高騰する中であっても、給食献立の充実に努めることで質を落とすことなく例年通りの給食が提供できている。 同時に給食費の保護者負担を軽減し、子育て支援策の一端を担っている。							(令和3年度～令和4年度) 新たな生産者（食材提供者）獲得のため、関係機関と連携し情報を得ていく。 また同時に安定した食材量を確保するよう必要食材量を提示するとともに、年間を通した供給体制の確立に向けて協力していく。				
【②.事業の課題】 今後の食材費全般の価格高騰を見据えた際、給食の質を維持していくためにメニューの工夫が求められている。 給食で地場産物を取り入れるために、安定した食材量を確保していくことが課題となる。							1日あたり給食提供数 小学校 7校 777食 中学校 3校 400食 養護学校 1校 24食 その他 17食 計 1,218食				
【③.事業の必要性・今後の方向性】 子育て支援に資するため、給食費の公費負担を継続していく。 野菜、魚介類等、様々な地元産食材を積極的に活用するため、関係機関との連携を密にし、安定した食材確保に努めていく。							実績額 77,940千円				
【④.外部評価】 方向性:							財源内訳				
							国補助 千円				
							県補助 千円				
							起債 千円				
							特定 64,182千円				
							一般財源 13,758千円				
							実績値				
							① 1回/月		④		
							② 16.8%		⑤		
							③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-22 重複
			給食センター		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
(Plan)	事業内容	賄材料費 80,104 千円 年間234千食提供 1食約318円～359円 小学生58円公費負担 中学生59円公費負担 地産地消率(地元産野菜)17% 年間20,300kg中 3,451kg使用		賄材料費 80,804 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)18% 年間20,300kg中 3,654kg使用		賄材料費 81,504 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)19% 年間20,300kg中 3,857kg使用		賄材料費 82,204 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)20% 年間20,300kg中 4,060kg使用		賄材料費 82,904 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)20% 年間20,300kg中 4,060kg使用		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		80,104 千円		80,804 千円		81,504 千円		82,204 千円		82,904 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	64,214 千円		特定	64,214 千円		特定	64,214 千円		特定	64,214 千円	
	一般財源	15,890 千円		一般財源	16,590 千円		一般財源	17,290 千円		一般財源	18,690 千円	
目標値	①	1回/月	④	①	1回/月	④	①	1回/月	④	①	2回/月	④
	②	17%	⑤	②	18%	⑤	②	19%	⑤	②	20%	⑤
	③		⑥	③		⑥	③		⑥	③		⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I 重複
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						活気ある地域づくりを目指す取り組みが求められている中、近年社会教育の重要性は益々高まっている。地域住民同士が学び合い、共に活動し合う相互学習活動により、教養の向上、健康の増進等を図るとともに、人と人との絆を深め、様々な地域の課題に向き合う力を育む。社会教育事業は、こうした学習活動が活発に行われるよう、その環境づくりを支援する役割を担うことを目的とする。		・社会教育事業 2,232千円 ・青少年育成事業 2,068千円 がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 利用者延べ人数 小学生474人 中学生334人		
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 「教育の魅力」が「地域の魅力」につながるよう、学校、家庭、地域及び行政が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援する。また、本町の豊かな自然環境や歴史文化を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちの育成を図る。スポーツ振興については、子どもから高齢者まで積極的に健康づくりや競技力向上に取り組めるよう環境づくりに努める。		・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 2,691千円 放課後子ども教室 7地区で開催 開催総日数 245日 参加児童総数延べ 4,633人 親学ファシリテーター 51名 地域コーディネーター 12名		
関連計画											
予算区分	一般会計						指 標 ① 人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI) 令和6年度目標値 年2回400人 ② ふるさと教育の授業時数 (KPI) 各学級35時間以上/年 ③ 放課後子ども教室開催回数(KPI) 420回/年 ④ 学校での地域人材活用数 (KPI) 1,680人/年 ⑤ 家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI) 15回/年 ⑥		・ふるさと教育推進事業 783千円 ・成人教育事業 321千円		
①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)										
②	ふるさと教育の授業時数 (KPI)										
③	放課後子ども教室開催回数(KPI)										
④	学校での地域人材活用数 (KPI)										
⑤	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI)										
⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 現代の様々なニーズに応じた学習支援を行えるよう、社会教育団体との連携を強化し、社会教育推進体制を充実させるとともに、町民自らが主体的に地域課題を見つけ、その解決策を学ぶことにより、積極的に地域に貢献しようとする「人づくり」や「仲間づくり」の活動を支援できている。							・青少年育成事業：がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 制度改正を含め、近3年の各種データを分析し、検討を進める。 ・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 放課後サポーターについては保護者や地域の人のネットワークを使い広く募集するなど工夫する。また、学校にて本事業を担当する先生(主に教頭)を対象に、事業主旨説明および事業効果を指導する。				
【②.事業の課題】 青少年育成事業(がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金)では、児童生徒の活発な活動をより一層支援することが求められている。結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業では、人材確保とあわせ人材育成が必要となる。学校と地域をつなげる取り組みをコーディネーター、学校担当者が一緒になり取り組むよう働きかけが必要となる。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 社会教育事業の推進は、町民の方々が学習活動や体験活動、スポーツ・文化芸術活動などに親しみながら、生き生きと心豊かに暮らせる地域づくりが活発に行われるよう、その環境づくりを支援する大きな役割を担うことから今後も更なる事業の推進が必要である。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 社会教育事業の重要性は益々高まっており、地域での学習活動や活発なスポーツ活動に一定の成果を得られていると感じます。 特に島のキッズ島外遠征費助成事業によって、児童生徒の活発な活動が推進されたことは評価できます。また、本土との格差をなくすことで子育て世帯の経済的負担が軽減されています。今後計画しているという指導者研修等を実施することで、児童生徒の活動が一層活性化することを期待します。							実績額 8,095 千円 財源 国補助 千円 県補助 2,577 千円 起債 2,000 千円 特定 千円 一般財源 3,518 千円 実績値 ① 年3回133人 ④ 1787人/年 ② 各学級35時間以上/年 ⑤ 11回/年 ③ 238回/年 ⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I重複
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	青少年育成事業	3,000 千円	青少年育成事業	4,500 千円	青少年育成事業	4,500 千円	青少年育成事業	4,500 千円	青少年育成事業	4,500 千円				
	・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分					
	千円		千円		千円		千円		千円					
	結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業					
	4,076 千円		4,076 千円		4,076 千円		4,076 千円		4,076 千円					
	ふるさと教育推進事業		ふるさと教育推進事業		ふるさと教育推進事業		ふるさと教育推進事業		ふるさと教育推進事業					
	935 千円		935 千円		935 千円		935 千円		935 千円					
	社会教育事業		社会教育事業		社会教育事業		社会教育事業		社会教育事業					
	3,393 千円		3,393 千円		3,393 千円		3,393 千円		3,393 千円					
	成人教育事業		成人教育事業		成人教育事業		成人教育事業		成人教育事業					
474 千円		474 千円		474 千円		474 千円		474 千円						
		社会教育施設長寿命化計画策定業務 隠岐島文化会館、西郷武道館 図書館、温水プール		17,281 千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費	11,878 千円	事業費	30,659 千円	事業費	13,378 千円	事業費	13,378 千円	事業費	13,378 千円					
財源	国補助	千円	財	国補助	千円	財	国補助	千円	財	国補助	千円			
	県補助	3,813 千円	財	県補助	3,813 千円	財	県補助	3,813 千円	財	県補助	3,813 千円			
	起債	3,600 千円	財	起債	5,100 千円	財	起債	5,100 千円	財	起債	5,100 千円			
	特定	千円	財	特定	千円	財	特定	千円	財	特定	千円			
	一般財源	4,465 千円	財	一般財源	21,746 千円	財	一般財源	4,465 千円	財	一般財源	4,465 千円			
目標値	①	年2回370人	④	1,300人/年	目	①	年2回380人	④	1,400人/年	目	①	年2回400人	④	1,680人/年
	②	各学級35時間以上/年	⑤	13回/年	目	②	各学級35時間以上/年	⑤	14回/年	目	②	各学級35時間以上/年	⑤	15回/年
	③	420回/年	⑥		目	③	420回/年	⑥		目	③	420回/年	⑥	

事業名	男女共同参画事業	担当	地域振興課	整理番号	地-2
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	ひとが輝くまち			男女が互いに人権を尊重し、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、共に責任を負うべき男女共同参画社会の実現を目指す。				女性のスキルアップセミナー 共催：1件 HPによる啓発 DV対策：1件 各種セミナー等周知：4件 各種助成制度周知1件			
基本施策	3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります										
重点プロジェクト				【事業概要】 審議会等へ女性委員の登用を推進するとともに、町民の男女共同参画意識の形成に向けた啓発等の取り組みを行う。							
関連計画	第3次男女共同参画計画										
予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	4				
指 標	①	審議会等への女性委員の登用率 (KPI)		令和6年度目標値	30%						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 審議会等への女性委員の登用率は、令和3年度時点で達成には至っていない。 女性活躍推進法により、女性の働きやすい環境づくりや人材育成が推進される中で、本町においては、保育料の軽減など、子育て世帯への支援を積極的に行っている。				・第4次隠岐の島町男女共同参画計画を策定し、引き続き目標達成に向けた取り組みを実施する。 ・他部署と連携して町民が男女共同参画について身近に考えることができる機会を提供する。							
【②.事業の課題】 女性委員の成り手がいない状況である。 町独自の男女共同参画をテーマとした講演会、セミナー等の開催実績がなく、町民が身近に男女共同参画について考える機会を提供できていない。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】											
【④.外部評価】 方向性：											
								実績額		千円	
				財 源 内 訳		国補助		千円			
						県補助		千円			
						起債		千円			
						特定		千円			
						一般財源		千円			
実績値		①	19.10%	④							
		②		⑤							
		③		⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	男女共同参画事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-2
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	第4次隠岐の島町男女共同参画計画策定 アンケート実施 ダイジェスト版配布	366	千円		千円		千円		千円		千円			
	広報紙等による啓発			広報紙等による啓発		広報紙等による啓発		広報紙等による啓発		広報紙等による啓発				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		366 千円		事業費		千円		事業費		千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円				
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円				
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円				
	一般財源	366 千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円				
目標値	①	30%	④		目標値	①	30%	④		目標値	①	40%	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	人権・同和对策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-3
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標						ひとが輝くまち						人権の花運動 小学校7校 101千円					
基本施策						3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります											
重点プロジェクト												人権教育研修会(教育委員会共催) 啓発グッズの配布、会場使用料 58千円					
関連計画						隠岐の島町人権施策推進基本方針											
予算区分						一般会計						【事業概要】					
指						① 人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)						町民の人権意識の向上を目指し、啓発活動を実施する。					
標						②						・人権の花運動					
						③						・人権教育研修会					
						④						・広報誌等による人権啓発					
						⑤											
						⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】						【②.事業の課題】						【③.事業の必要性・今後の方向性】					
人権の花運動では、児童が主体となって花を栽培すると同時に、写真を撮って校内に掲示したり、授業の中でスケッチを行うなどの取り組みを通して、人権意識の向上につながっている。						人権問題に対する難しい、固いなどのイメージから、研修会等への参加が増えない傾向にある。						昨今、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、差別や偏見などの人権侵害が増加している。新型コロナウイルス感染症をはじめ、多種多様な人権問題に関連する人権侵害を未然に防止し、町民の人権を守る必要がある。そのために、今後も町民の人権意識の向上を目指し、「人権の花運動」や「研修会・学習会」、「広報誌等による人権啓発」などの活動を継続的に行う。					
また、行政職員、教職員、人権擁護委員、その他町民に、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止を目的とした人権同和研修会を実施した。						また、人権課題が年々多様化しており、すべての課題について理解を深めるのが難しい状況である。町民が求めるテーマ、開催形態に合わせた研修会の実施が必要となっている。						【④.外部評価】 方向性：					
												【④.外部評価】 方向性：					
												実績額					
												159千円					
												財源内訳					
												国補助					
												千円					
												県補助					
												141千円					
												起債					
												千円					
												特定					
												千円					
												一般財源					
												18千円					
												実績値					
												① 年3回133人					
												④					
												⑤					
												⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	人権・同和対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-3
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	人権の花運動	119 千円	84 千円	84 千円	84 千円	84 千円		
	人権教育研修会	128 千円	166 千円	166 千円	166 千円	166 千円		
	広報誌等による啓発							
	広報誌年1回							
	お知らせ便3回							
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	247 千円	250 千円	250 千円	250 千円	250 千円			
財源 内 訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	県補助	166 千円	166 千円	166 千円	166 千円	166 千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	81 千円	84 千円	84 千円	84 千円	84 千円		
目 標 値	①	年2回370人	④		①	年2回380人	④	
	②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥	
目 標 値	①	年2回390人	④		①	年2回400人	④	
	②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥	
目 標 値	①	年2回410人	④		①	年2回410人	④	
	②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I 重複
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						活気ある地域づくりを目指す取り組みが求められている中、近年社会教育の重要性は益々高まっている。地域住民同士が学び合い、共に活動し合う相互学習活動により、教養の向上、健康の増進等を図るとともに、人と人との絆を深め、様々な地域の課題に向き合う力を育む。社会教育事業は、こうした学習活動が活発に行われるよう、その環境づくりを支援する役割を担うことを目的とする。		・社会教育事業 2,232千円 ・青少年育成事業 2,068千円 がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 利用者延べ人数 小学生474人 中学生334人		
基本施策	3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります										
重点プロジェクト							【事業概要】 「教育の魅力」が「地域の魅力」につながるよう、学校、家庭、地域及び行政が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援する。また、本町の豊かな自然環境や歴史文化を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちの育成を図る。スポーツ振興については、子どもから高齢者まで積極的に健康づくりや競技力向上に取り組めるよう環境づくりに努める。		・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 2,691千円 放課後子ども教室 7地区で開催 開催総日数 245日 参加児童総数延べ 4,633人 親学ファシリテーター 51名 地域コーディネーター 12名		
関連計画											
予算区分	一般会計						指 標 ① 人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI) 令和6年度目標値 年2回400人 ② ふるさと教育の授業時数 (KPI) 各学級35時間以上/年 ③ 放課後子ども教室開催回数(KPI) 420回/年 ④ 学校での地域人材活用数 (KPI) 1,680人/年 ⑤ 家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI) 15回/年 ⑥		・ふるさと教育推進事業 783千円 ・成人教育事業 321千円		
指 標	①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)	令和6年度目標値	年2回400人							
	②	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和6年度目標値	各学級35時間以上/年							
	③	放課後子ども教室開催回数(KPI)	令和6年度目標値	420回/年							
	④	学校での地域人材活用数 (KPI)	令和6年度目標値	1,680人/年							
	⑤	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI)	令和6年度目標値	15回/年							
	⑥		令和6年度目標値								
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 現代の様々なニーズに応じた学習支援を行えるよう、社会教育団体との連携を強化し、社会教育推進体制を充実させるとともに、町民自らが主体的に地域課題を見つけ、その解決策を学ぶことにより、積極的に地域に貢献しようとする「人づくり」や「仲間づくり」の活動を支援できている。							・青少年育成事業：がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 制度改正を含め、近3年の各種データを分析し、検討を進める。 ・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 放課後サポーターについては保護者や地域の人のネットワークを使い広く募集するなど工夫する。また、学校にて本事業を担当する先生(主に教頭)を対象に、事業主旨説明および事業効果を指導する。				
【②.事業の課題】 青少年育成事業(がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金)では、児童生徒の活発な活動をより一層支援することが求められている。結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業では、人材確保とあわせ人材育成が必要となる。学校と地域をつなげる取り組みをコーディネーター、学校担当者が一緒になり取り組むよう働きかけが必要となる。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 社会教育事業の推進は、町民の方々が学習活動や体験活動、スポーツ・文化芸術活動などに親しみながら、生き生きと心豊かに暮らせる地域づくりが活発に行われるよう、その環境づくりを支援する大きな役割を担うことから今後も更なる事業の推進が必要である。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 社会教育事業の重要性は益々高まっており、地域での学習活動や活発なスポーツ活動に一定の成果を得られていると感じます。 特に島のキッズ島外遠征費助成事業によって、児童生徒の活発な活動が推進されたことは評価できます。また、本土との格差をなくすことで子育て世帯の経済的負担が軽減されています。今後計画しているという指導者研修等を実施することで、児童生徒の活動が一層活性化することを期待します。							実績額 8,095千円 財源 国補助 千円 県補助 2,577千円 起債 2,000千円 特定 千円 一般財源 3,518千円 実績値 ① 年3回133人 ④ 1787人/年 ② 各学級35時間以上/年 ⑤ 11回/年 ③ 238回/年 ⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I 重複
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	青少年育成事業	3,000 千円	青少年育成事業	4,500 千円	青少年育成事業	4,500 千円	青少年育成事業	4,500 千円	青少年育成事業	4,500 千円				
	・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分		・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業概算1,240名分					
	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業		結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業					
	ふるさと教育推進事業	4,076 千円	ふるさと教育推進事業	4,076 千円	ふるさと教育推進事業	4,076 千円	ふるさと教育推進事業	4,076 千円	ふるさと教育推進事業	4,076 千円				
	社会教育事業	935 千円	社会教育事業	935 千円	社会教育事業	935 千円	社会教育事業	935 千円	社会教育事業	935 千円				
	成人教育事業	3,393 千円	成人教育事業	3,393 千円	成人教育事業	3,393 千円	成人教育事業	3,393 千円	成人教育事業	3,393 千円				
	社会教育施設長寿命化計画策定業務 隠岐島文化会館、西郷武道館 図書館、温水プール	474 千円	社会教育施設長寿命化計画策定業務 隠岐島文化会館、西郷武道館 図書館、温水プール	474 千円										
		千円		17,281 千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
	事業費	11,878 千円	事業費	30,659 千円	事業費	13,378 千円	事業費	13,378 千円	事業費	13,378 千円				
財源	国補助	千円	財源	国補助	千円	財源	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	3,813 千円	財源	県補助	3,813 千円	財源	県補助	3,813 千円	財源内訳	県補助	3,813 千円			
	起債	3,600 千円	財源	起債	5,100 千円	財源	起債	5,100 千円	財源内訳	起債	5,100 千円			
	特定	千円	財源	特定	千円	財源	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	4,465 千円	財源	一般財源	21,746 千円	財源	一般財源	4,465 千円	財源内訳	一般財源	4,465 千円			
目標値	①	年2回370人	④	1,300人/年	目標値	①	年2回380人	④	1,400人/年	目標値	①	年2回400人	④	1,680人/年
	②	各学級35時間以上/年	⑤	13回/年	目標値	②	各学級35時間以上/年	⑤	14回/年	目標値	②	各学級35時間以上/年	⑤	15回/年
	③	420回/年	⑥		目標値	③	420回/年	⑥		目標値	③	420回/年	⑥	

事業名	ジオパーク推進事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-2
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち								ジオパークという考え方を通して隠岐の自然・歴史・文化等を学ぶことによって、隠岐の価値を認識し、隠岐に生まれ育ったことへの誇りと愛情を持って、隠岐を語り伝えることのできる人材の育成を目的とする。	・小中学校におけるジオパークを活用した授業支援を行うために、ジオパーク認定ガイドの派遣を行っており、令和2年度は32回であった。 ・授業で活用できるサイト紹介動画を作成			
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくりまします												
重点プロジェクト										【事業概要】 学校の授業の中にジオパークの資源を活用した教育プログラムを構築する。小中学校だけではなく、保育所から高校までの教育体系を構築するために、隠岐の島町教育魅力化推進協議会と連携しながら行う。成人を対象とした学習活動を実施する。	国際交流員活用事業 4,265千円 ジオパークPR事業 (地域おこし協力隊) 4,316千円			
関連計画														
予算区分		一般会計		款	10	項	4	目	1					
指 標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	各学級35時間以上/年								
	②	隠岐に対する小中学生の関心度				80%								
	③	ジオパークを活用した学校教育の構築				全小中学校								
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 ジオパークを活用した保育所から高校までの一貫教育体系の構築が進み、各小中学校においてジオパークを活用した授業実施が積極的に進められるようになった。										令和2年度は新型コロナウイルスの影響によって学習会の開催や他団体との協議などできなかった事業は、オンラインの活用など開催方法を見直し、実施できるよう検討する。また、隠岐自然館を活用した学習活動の充実を図る。				
【②. 事業の課題】 小中学校を対象としたジオパーク学習は、学校との連携により実施されているが、成人を対象とした学習活動について一層の推進が必要である。 また、国際交流員および地域おこし協力隊を活用したジオパーク推進事業を、学校教育、社会教育ともにさらに連携して行なっていくことが必要である。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 ジオパークを活用した授業の実施により、グローバルな物の見方、考え方を身につけ、自ら課題を解決するアクティブラーニングに取り組むことができるようにする。保育所から高校までの一貫教育の中で各段階における達成度を明確にし、目標値と達成度などを各教育機関で情報共有することが必要である。														
【④. 外部評価】 方向性:														
										実績額 8,581 千円				
										財 源	国補助	千円		
											県補助	千円		
											起債	千円		
											特定	千円		
										一般財源 8,581 千円				
										実 績 値	①	各学級35時間以上/年	④	
											②	60%	⑤	
											③	全小中学校	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	ジオパーク推進事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-2
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
(Plan)	事業内容	国際交流員活用事業	5,034 千円	国際交流員活用事業	5,034 千円	国際交流員活用事業	5,034 千円	国際交流員活用事業	5,034 千円		千円			
		ジオパークPR事業			ジオパークPR事業							千円		
		・ジオパークの情報発信			・ジオパークの情報発信							千円		
		・ジオ学習会の実施	4,058 千円		・ジオ学習会の実施	4,058 千円						千円		
			千円			千円						千円		
			千円			千円						千円		
			千円			千円						千円		
			千円			千円						千円		
			千円			千円						千円		
			千円			千円						千円		
			千円			千円						千円		
		事業費	9,092 千円	事業費	9,092 千円	事業費	5,034 千円	事業費	5,034 千円	事業費	千円		千円	
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	9,092 千円	財源内訳	一般財源	9,092 千円	財源内訳	一般財源	5,034 千円	財源内訳	一般財源	千円			
目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④		目標値	①	各学級35時間以上/年	④	
	②	80%	⑤		目標値	②	80%	⑤		目標値	②	80%	⑤	
	③	全小中学校	⑥		目標値	③	全小中学校	⑥		目標値	③	全小中学校	⑥	

事業名	隠岐島文化会館管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-3
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		ひとが輝くまち					隠岐島文化会館を適正に管理運営し、多様で質の高い町民の芸術文化活動の環境をつくる。			レギュレーター（舞台照明部品） 購入（大ホール） 1,134千円	
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくりまします									
重点プロジェクト							【事業概要】 本町の芸術・文化活動の中核となる施設として、多くの町民から活用されるように、施設の適正な維持管理を行う。 ・長寿命化計画策定 ・全館内の照明灯LED化 令和3年度 大ホール舞台照明 令和4年度 事務室・会議室・廊下等の照明 【隠岐島文化会館：昭和59年設置】			非常誘導灯取換工事 517千円 (令和2年度年間利用者数) 19,769人	
関連計画											
予算区分		一般会計		款	10	項	4	目	3		
指 標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	190,000人/年					
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 備品購入及び修繕工事により、安定的な芸術文化活動の推進と利用者の安全確保につなげることができた。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、年間を通じて利用者が大幅に減少し、令和2年度の施設利用者数は19,769人（令和元年度は30,479人）であった。							全館の照明灯をLEDに交換する工事を実施する。 長寿命化計画を策定し、施設の状況に応じて、優先度を踏まえ計画的に修繕を行う。また、指定管理者と十分な連携を図りながら管理運営を行っていく。				
【②. 事業の課題】 水銀灯の製造、輸入ができなくなり、在庫のみで取り換えをしなくてはならない状況であることから全館の照明LED化について早急な対応が必要である。また、文部科学省の「個別施設計画の策定について（通知）」（令和元年10月15日付け元文科施第208号）に基づき施設の長寿命化計画を策定する必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民の芸術・文化活動の拠点となる施設として適正な管理を行い、快適な社会教育環境を整備し、社会教育の推進を図る。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		1,651 千円		
							財 源	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	1,651 千円			
							実 績 値	①	132,885人/年	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐島文化会館管理運営事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-3
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	文化会館照明LED化事業工事費 (大ホール)	86,570 千円		千円		文化会館照明LED化事業工事費 (事務室・会議室、廊下等)	22,868 千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
		千円		千円			千円		千円		千円			
事業費		86,570 千円		千円		事業費	22,868 千円		千円		千円			
財源 内訳	国補助	千円		千円		国補助	千円		千円		千円			
	県補助	千円		千円		県補助	千円		千円		千円			
	起債	86,500 千円		千円		起債	22,800 千円		千円		千円			
	特定	千円		千円		特定	千円		千円		千円			
	一般財源	70 千円		千円		一般財源	68 千円		千円		千円			
目標 値	①	176,800人/年	④		目標 値	①	181,200人/年	④		目標 値	①	190,000人/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	西郷地区体育施設管理運営事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-4
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち								だれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめる健康的な日常をつくれるよう、環境づくりに努める。		西郷武道館畳更新 1,667千円			
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります													
重点プロジェクト										【事業概要】		令和2年度施設利用者数 ・西郷武道館 7,243人 ・岬町体育館 2,803人 ・中条体育館 (4~9月) 69人 ・今津体育館 2,770人			
関連計画															
予算区分		一般会計		款	10	項	4	目	3	町内の社会体育施設の管理運営を行う。 ・西郷武道館 (平成3年設置) ・岬町民体育館 ・今津町民体育館					
指 標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	190,000人/年									
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 中条体育館は、令和2年9月をもって閉館となったが、中条体育館利用者については、岬町体育館または、今津町民体育館を案内し、活動が継続できるように調整した。西郷武道館をはじめ、町内社会体育施設において利用者のニーズをしっかりと捉え、必要備品の整備を計画的に実施できている。コロナの影響により上半期の利用者数は減ったが下半期は例年並みとなった。										西郷武道館の長寿命化計画を策定し、施設の状態に応じて、優先度を踏まえ計画的に修繕を行う。					
【②. 事業の課題】 文部科学省の「個別施設計画の策定について (通知)」 (令和元年10月15日付け元文科施第208号) に基づき施設の長寿命化計画を策定する必要がある。															
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民の身近な体育施設として適正な管理を行い、だれもが、どこでも、快適に生涯スポーツが行えるよう、施設整備及び長寿命化計画をおこなう。															
【④. 外部評価】 方向性:															
										実績額		1,667 千円			
										財 源	国補助		千円		
											県補助		千円		
											起債		千円		
											特定		千円		
										一般財源		1,667 千円			
										実 績 値	①	132,885人/年		④	
											②			⑤	
											③			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	西郷地区体育施設管理運営事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-4
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度						
事業 内容 (Plan)		施設長寿命化計画策定業務 ※社会教育事業で実施																						
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
		千円				千円				千円				千円										
事業費		千円				千円				千円				千円				千円						
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円				財源内訳	県補助	千円				財源内訳	県補助	千円				財源内訳	県補助	千円				
	起債	千円				財源内訳	起債	千円				財源内訳	起債	千円				財源内訳	起債	千円				
	特定	千円				財源内訳	特定	千円				財源内訳	特定	千円				財源内訳	特定	千円				
	一般財源	千円				財源内訳	一般財源	千円				財源内訳	一般財源	千円				財源内訳	一般財源	千円				
目標値	①	176,800人/年	④		目標値	①	181,200人/年	④		目標値	①	185,600人/年	④		目標値	①	190,000人/年	④		目標値	①	190,000人/年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健体育活動推進事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-5
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち								社会体育活動の推進、活性化を図るため、スポーツに親しみ健康づくりに取り組む機会を創出するとともに、関係団体への補助金交付等の支援を行う。	隠岐の島町体育協会活動費補助金 (15競技、8地区)			
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもち活躍できるまちをつくります									2,106千円			
重点プロジェクト											つなGO隠岐の島実作業務委託料 (中止)			
関連計画											0千円			
予 算 区 分										社会体育活動に必要な補助金交付等の支援を行う。				
		一般会計			款	10	項	5	目	1	八角部屋隠岐合宿補助金 (延期)			
指 標	①	スポーツ大会参加者数 (KPI)			令 和 6 年 度 目 標 値	3,500人/年				0千円				
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)					4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町体育協会では予定されていた15大会のうち7大会が新型コロナウイルスの影響で中止となったが、8大会については、感染症対策を取りつつ実施できた。計画していた事務移管については、令和3年度に移管することとしている。八角部屋隠岐合宿は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期となった。					コロナ禍の中で、多くの大会が中止となったが、運営方法を見直し実施できるよう検討する。									
【②.事業の課題】 体育協会の活動・事務については、移管先が中心となって行うため、より一層の連携協力が求められる。また、つなGO隠岐の島については、コロナ禍で多くの事業が中止となったが、より一層連携を密にし、実施方法を検討しながら事業を実施する必要がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 令和3年度に策定した町の生涯スポーツ推進計画に示すとおり、だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しめる健康的な日常をつくるために、体育協会、つなGO隠岐の島、スポーツ推進委員等、垣根を超えた連携を図る。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実 績 額		2,106 千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起 債		千円	
											特 定		千円	
										一般財源		2,106 千円		
実 績 値	①	554人(8大会)			④									
	②				⑤									
	③				⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健体育活動推進事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-5
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,050 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,050 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,050 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,050 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,050 千円				
	つなGO隠岐の島実施業務委託料	1,000 千円	つなGO隠岐の島実施業務委託料	1,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	八角部屋隠岐合宿補助金 延期	0 千円	八角部屋隠岐合宿補助金	3,300 千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		0 千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	事業費	5,050 千円	事業費	8,350 千円	事業費	4,050 千円	事業費	4,050 千円	事業費	4,050 千円				
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円				
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円				
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円				
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円				
	一般財源	5,050 千円	一般財源	8,350 千円	一般財源	4,050 千円	一般財源	4,050 千円	一般財源	4,050 千円				
目標値	①	2,300人	④		目標値	①	2,500人	④		目標値	①		④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	図書館管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-6
			文化振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち					住民の知る権利や学習の権利を保障する学びの場として図書館機能の充実を目指す。生涯学習の拠点施設として、蔵書・資料の充実に努めるとともに、学校や地区公民館など関係機関と連携を図りながら、住民の読書環境の整備を進めていく。		◇入館者数 41,485人 (前年比▲14,337人) ◇貸出点数 58,826点 (前年比▲5,033点)		
基本施策	3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります									
重点プロジェクト						【事業概要】 「隠岐の島町図書館振興計画」に基づき、図書館利用者にとって良い読書環境を提供するため、施設の整備や管理を行うとともに、一定の蔵書新鮮度を保つため、毎年必要な資料を購入する。視聴覚資料として利用の少ないVHSは、令和1～5年度でDVD・ブルーレイに更新(買い替え)し、所蔵の少ない朗読CDを、令和3～5年度で整備する。 また、図書館の魅力を発信するためのイベントや様々な情報の提供を行い、利用者の増加を図る。 【隠岐の島町図書館：平成11年閉館】		◆資料購入費：7,500千円 (内訳) 図書購入費：5,018千円 雑誌購入費：701千円 新聞購入費：281千円 視聴覚資料購入費：1,500千円 ○図書購入数：2,844冊 (※雑誌・新聞除く) ○視聴覚資料購入数 DVD：147枚 CD：31枚 (内朗読CD：3枚)		
関連計画	隠岐の島町図書館振興計画									
予算区分	一般会計		款	10	項	4	目	3	◆空調設備更新工事：1,078千円	
指 標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)		令和6年度目標値	190,000人/年					
	②	蔵書新鮮度 (開架数6万冊に対し新鮮度4.0%)			4.00%					
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 「隠岐の島町図書館振興計画」の数値目標に基づき、計画的に蔵書等の整備を行っている。貸出冊数が前年度よりも減少している一方で、大活字本の貸出冊数は大幅に増えており、新たな需要が見られた。施設面においては、空調設備の保守点検時に不具合が発見された空調系統膨張タンクについて、緊急に対応し、更新工事を行った。						「隠岐の島町図書館振興計画」の目標に対する施策と事業に基づき、計画的に施設の整備改修を行う。 ペレットボイラー機のバックアップとして残している既設チラーボイラー機は、使用停止状態でも保守点検費用が掛かる。撤去しても支障がないことを確認済みであり、令和4年度には撤去したい。 室内空調設備機器・配管類は平成11年竣工当時のもので、水漏れがあり稼働できない機器もあるため、計画的な更新が必要である。				
【②. 事業の課題】 建物内の空調配管は、平成11年建設以来大規模な点検調査や修繕を行っておらず、近年は数か所で水漏れが発生しているため、令和3年度に実施する点検調査の結果を踏まえ、修繕工事を行う必要がある。蔵書新鮮度は「隠岐の島町図書館振興計画」の数値目標に達成していないため、利用の少ない資料の除籍基準の見直しが必要である。										
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 図書館建設当時の蔵書計画に基づき、蔵書数は8万冊を基準としているが、令和2年度末の蔵書数は8万4千冊である。適切な除籍と購入により時代に即した蔵書整備を進める。視聴覚資料についても、VHSからDVDへの更新と朗読CDの整備により充実を図る。また、安全で快適な施設を維持するため、施設の長寿命化計画を策定し、定期的な点検による修繕や計画的な機器の更新を検討する。										
【④. 外部評価】 方向性：						実績額		8,578千円		
						財源内訳	国補助	千円		
							県補助	千円		
							起債	千円		
							特定	2,000千円		
実績値						一般財源	6,578千円			
						①	132,885人/年	④		
						②	4.50%	⑤		
						③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	図書館管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-6
			文化振興係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度																							
事業内容 (Plan)	図書購入費			4,770 千円			図書購入費			5,500 千円			図書購入費			4,000 千円			図書購入費			4,000 千円																	
	雑誌・新聞購入費			1,000 千円			雑誌・新聞購入費			1,000 千円			雑誌・新聞購入費			1,000 千円			雑誌・新聞購入費			1,000 千円																	
	視聴覚資料購入費			1,000 千円			視聴覚資料購入費			1,500 千円			視聴覚資料購入費			1,000 千円			視聴覚資料購入費			1,000 千円																	
	朗読CD購入費			200 千円			朗読CD購入費			200 千円			朗読CD購入費			200 千円			朗読CD購入費			200 千円																	
	室内配管点検調査業務委託費			176 千円			既設チラーボイラー撤去工事請負費			4,290 千円			既設チラーボイラー撤去工事請負費			4,290 千円			既設チラーボイラー撤去工事請負費			4,290 千円																	
				千円			施設長寿命化計画策定業務委託 ※社会教育事業で実施			千円			施設長寿命化計画策定業務委託 ※社会教育事業で実施			千円			施設長寿命化計画策定業務委託 ※社会教育事業で実施			千円																	
				千円			ファンコイルユニット40台更新工事 (エアコン室内機)			34,100 千円			ファンコイルユニット40台更新工事 (エアコン室内機)			34,100 千円			ファンコイルユニット40台更新工事 (エアコン室内機)			34,100 千円																	
				千円			屋外冷温水配管保温修繕工事			1,562 千円			屋外冷温水配管保温修繕工事			1,562 千円			屋外冷温水配管保温修繕工事			1,562 千円																	
				千円						千円						千円						千円																	
				千円						千円						千円						千円																	
				千円						千円						千円						千円																	
事業費				7,146 千円				事業費				48,152 千円				事業費				6,700 千円				事業費				6,200 千円				事業費				6,200 千円			
財源内訳	国補助			千円			財源内訳			国補助			千円			財源内訳			国補助			千円			財源内訳			国補助			千円								
	県補助			千円			財源内訳			県補助			千円			財源内訳			県補助			千円			財源内訳			県補助			千円								
	起債			千円			財源内訳			起債			34,100 千円			財源内訳			起債			千円			財源内訳			起債			千円								
	特定			2,000 千円			財源内訳			特定			2,000 千円			財源内訳			特定			2,000 千円			財源内訳			特定			2,000 千円								
	一般財源			5,146 千円			財源内訳			一般財源			12,052 千円			財源内訳			一般財源			4,700 千円			財源内訳			一般財源			4,200 千円								
目標値	①	176,800人/年	④		目標値	①	181,200人/年	④		目標値	①	185,600人/年	④		目標値	①	190,000人/年	④		目標値	①	190,000人/年	④																
	②	5.00%	⑤		目標値	②	5.00%	⑤		目標値	②	3.70%	⑤		目標値	②	3.70%	⑤		目標値	②	3.70%	⑤																
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥																

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	温水プール管理運営事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-9
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						水泳を通して町民の健康を増進し、体育及びレクリエーションの普及並びにその振興を図り、もって町民の心身の健全な発達と町民相互の交流を深める。		熱源機器（チラー）修繕工事		
基本施策	3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります								817千円		
重点プロジェクト							【事業概要】		プールクリーナー購入		
関連計画									792千円		
予算区分	一般会計		款	10	項	5	目	2	施設利用者数		
指 標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	190,000人/年			34,278人			
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 備品購入及び修繕工事により、利用者の安定的な健康増進につなげることができた。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、年間を通じて利用者が大幅に減少し、令和2年度の施設利用者数は34,278人（令和元年度は42,998人）であった。							交換が必要である熱源機器5台の内、3台を令和3年で交換し、残りの2台を令和4年に交換する。また、給水・給湯配管、長寿命化計画の策定、2階フロア、フィットネスルームのLED化、空調設備の修繕を行う。指定管理者との十分な連携を図りながら管理運営を行っていく。				
【②. 事業の課題】 熱源機器と配管の計画的な修繕が必要である。さらに、2階フロア、フィットネスルームに関しても、LED化の未実施や空調設備の不調が見られる。また、文部科学省の「個別施設計画の策定について（通知）」（令和元年10月15日付け元文科施第208号）に基づき施設の長寿命化計画を策定する必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民の健康増進の拠点となる施設として適正な管理を行い、快適な社会体育環境を整備し、社会体育の推進を図る。											
【④. 外部評価】 方向性：							実績額 1,609千円				
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	1,609千円			
							実 績 値	①	132,885人	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

事業名	温水プール管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-9
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度								
(Plan)	事業内容	熱源機器(チラー)交換 3台	熱源機器(チラー)交換2台											
		29,700 千円	20,500 千円	千円	千円	千円								
			施設長寿命化計画策定業務委託 ※社会教育事業で実施											
		千円	千円	千円	千円	千円								
			給水・給湯配管更新工事											
		千円	3,500 千円	千円	千円	千円								
			2階改修工事(LED化、空調設備修繕)											
		千円	3,500 千円	千円	千円	千円								
			気中負荷開閉器(PAS)更新工事	床下配管更新工事										
		千円	1,200 千円	10,000 千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円								
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
千円	千円	千円	千円	千円										
事業費	29,700 千円	事業費	28,700 千円	事業費	10,000 千円	事業費	千円	事業費	千円					
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円				
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円				
	起債	29,700 千円	起債	27,500 千円	起債	10,000 千円	起債	千円	起債	千円				
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円				
	一般財源	千円	一般財源	1,200 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円				
目標値	①	176,800人/年	④		目標値	①	185,600人/年	④		目標値	①	190,000人/年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	公民館活動振興事業	担当	公民館	整理 番号	公-1
			中央公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		ひとが輝くまち				地域の分館などの地域活性化のために行う事業を支援することにより、住民同士が「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ことを促し、人づくり・地域づくりを促進する。		令和2年度 ○西郷地区分館活動費補助金 41分館 2,541千円 ○布施・中村分館活動費補助金 11分館 697千円 ○五箇公民館分館活動費補助金 11分館 843千円 ○都万公民館分館活動費補助金 13分館 761千円 令和2年実績額 4,842千円		
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくりまします								
重点プロジェクト						【事業概要】 地域の分館活動の活性化のため、分館活動費補助金を交付するとともに、地域活性化を図るための支援等を行う。 (分館活動に取組む地域へ活動費を補助) 分館活動費補助金として交付する。				
関連計画										
予算区分		一般会計		款	10	項	4	目	2	
指 標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	190,000人/年 (累計)					
	②									
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 分館活動補助金の活用で地域環境、文化伝承、防災活動など様々な活動が継続的に出来るため、町全体の9割の分館（84分館中、76分館）がこの分館補助金を有効に利用している。コロナ禍により、事業縮小したため、予定していた実績額に届かなかった分館が多かった。						令和4年度より公民館分館活動補助金を類似した事業である集落活性化補助金との統合を実施する。				
【②.事業の課題】 分館補助金は分館単位で一定の役割を果たしているが、多くの分館の担当者は高齢化と後継者不足が顕著で交付申請などの事務手続きに苦慮しており、分館を運営することができなくなり休止せざるを得なくなった分館が出ている。										
【③.事業の必要性・今後の方向性】 住民が自ら地域課題を見付け、課題解決に向けた行動できる人材が育つ為に人づくりの場としての役割を公民館が、人材育成を目的として研修会、講座を開催したり、各館の情報交換の機会を持つなどして、各館で有意義な活動につなげることを支援していく。										
【④.外部評価】 方向性：										
						実績額		4,842 千円		
						財 源 内 訳	国補助	千円		
							県補助	千円		
							起債	千円		
							特定	千円		
						一般財源		4,842 千円		
実績値							①	132,885人	④	
							②		⑤	
							③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公民館活動振興事業	担当	公民館	整理 番号	公-1
			中央公民館		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	西郷地区分館活動費補助金 (41分館)	3,051	千円		千円		千円		千円		千円			
	布施・中村分館活動費補助金 (12分館)	798	千円		千円		千円		千円		千円			
	五箇公民館分館活動費補助金 (12分館)	842	千円		千円		千円		千円		千円			
	都万公民館分館活動費補助金 (14分館)	1,126	千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
事業費	5,817	千円	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円			
財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円			
	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円			
	起債		千円	財源 内訳	起債		千円	財源 内訳	起債		千円			
	特定		千円	財源 内訳	特定		千円	財源 内訳	特定		千円			
	一般財源	5,817	千円	財源 内訳	一般財源		千円	財源 内訳	一般財源		千円			
目標 値	①	176,800人/年	④		目標 値	①	181,200人/年	④		目標 値	①	190,000人/年	④	
	②		⑤		目標 値	②		⑤		目標 値	②		⑤	
	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇生涯学習センター管理運営費	担当	公民館	整理番号	公-2
			五箇公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		ひとが輝くまち		生涯学習の推進拠点として必要な施設や備品を計画的に整備することで、住民の福祉の増進と生活文化の向上を図る。				【五箇生涯学習センター】 年間利用者数 1,335人/年 ※コロナ禍により利用者数が大幅に減少した			
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります									
重点プロジェクト				【事業概要】 生涯学習センターの適正な管理を行なう。 ・生涯学習センター空調設備改修工事 ・生涯学習センタートイレ改修工事 ・生涯学習センター照明設備LED化工事				【利用団体等】 民謡あこな会 五箇公民館習字教室 放課後子ども教室 冬期体力づくり教室 幸齢者ふるさと学園 五箇中学校 五箇小学校 JAしまね 隠岐地区本部 五箇グラウンドゴルフ協会 教育委員会 島まつり実行委員会			
関連計画											
予算区分		一般会計						【大ホール利用】 令和2年度 島まつり実行委員会 令和元年度 冬期体力作り事項委員会			
		款		10 項 4 目 3							
指 標	①	社会教育施設利用者数(KPI)		令和6年度目標値				民謡あこな会 五箇保育園 どんと祭り実行委員会 五箇中学校 PTA研修会			
	②			190,000人/年(累計)							
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 五箇地区のみならず町全体の生涯学習（社会教育）とコミュニティの拠点施設として使用されている。				空調設備の改修工事を行ない、快適な施設環境を確保する。 トイレ洋式化の改修工事を行ない、高齢社会に適応した快適な施設環境を確保する。							
【②.事業の課題】 センター大ホールの空調設備はチラー（冷却循環装置）2台により行っている。その内1台が故障し、修理が不可能となり、交換する必要となった。1台では満足な空調が出来ず、また、故障に対しての不安があり、使用者が施設を快適な環境で使用するために、早急に整備する必要がある和式トイレを洋式化とウォシュレット化を行い、すべての人が快適に使用しやすいトイレに整備する。また、現況の照明灯は一部で製造中止となっているものもあり、球切れにより施設利用に支障を来している。計画的にLED化をする必要がある。				照明灯改修工事を行ない、快適な施設環境を確保する。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 開設後20数年が経過し、老朽化が顕著に表れており、施設設備を定期的に更新することが利用者に快適と安心を与え、利用者の増加に繋げるとともに更新することで管理費の低減を図る。											
【④.外部評価】 方向性：											
								実績額 千円			
								財源内訳			
								国補助 千円			
								県補助 千円			
								起債 千円			
								特定 千円			
								一般財源 千円			
								実績値			
								① 132,885人 ④			
								② ⑤			
								③ ⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇生涯学習センター管理運営費	担当	公民館	整理番号	公-2
			五箇公民館		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度			
事業内容 (Plan)						五箇生涯学習センター空調設備改修 チラー 1台更新				五箇生涯学習センタートイレ改修工事 【男性用トイレ3器(内洋式1器)、女性用7器(洋式4器)、車イス用1器(洋式)】								五箇生涯学習センター照明灯改修工事 ホール(ステージ以外)事務所・会議室、廊下			
		千円				7,532 千円				2,970 千円				千円				14,395 千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
		千円				千円				千円				千円				千円			
事業費	千円				7,532 千円				2,970 千円				千円				14,395 千円				
財源内訳	国補助	千円				国補助	千円				国補助	千円				国補助	千円				
	県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				
	起債	千円				起債	千円				起債	千円				起債	14,300 千円				
	特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円				
	一般財源	千円				一般財源	7,532 千円				一般財源	2,970 千円				一般財源	千円				
目標値	①	176,800人/年	④		①	181,200人/年	④		①	185,600人/年	④		①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④		
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		

事業名	五箇地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理 番号	公-3
			五箇公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																								
基本目標		ひとが輝くまち		五箇地区の町民運動場に必要施設や備品を整備することで町内体育スポーツの振興を図り、町民の心身の健全な発達と、町民相互の交流を促進する。				【五箇町民体育館】 年間利用者数 4,228人/年 ※個人、団体利用が増えた。 (利用団体等) ・五箇中野球クラブ ・五箇少年野球クラブ ・女子ミニバスケボールクラブ ・五箇少年相撲クラブ ・放課後子ども教室 ・冬期体力づくり教室 ・ごか保育園 ・五箇小学校 ・五箇体育協会 ・ふれあい五箇																																								
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります																																														
重点プロジェクト				【事業概要】				【五箇町民運動場】 年間利用者数 1,341人/年 【五箇町民プール】 ごか保育園 五箇小・中学校のみ使用 【五箇町民相撲場】 昨年度実績なし (参考) コロナ禍による中止 五箇地区相撲大会																																								
関連計画				五箇地区体育施設の適正な管理を行なう。 ・五箇相撲場の照明設備をLED化工事																																												
予算区分		一般会計		款	10	項	4					目	3																																			
指 標	①	社会教育施設利用者数(KPI)		令和 6 年度 目標 値	190,000人/年(累計)																																											
	②																																															
	③																																															
	④																																															
	⑤																																															
	⑥																																															
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																												
【①.事業の成果・進捗状況】 五箇町民体育館、五箇町民運動場及び五箇相撲場は五箇地区のみならず町全体の社会体育施設として使用されている。				照明灯改修工事を行ない、快適な施設環境を確保する。				【五箇町民相撲場】 昨年度実績なし (参考) コロナ禍による中止 五箇地区相撲大会																																								
【②.事業の課題】 現況の照明灯は製造中止となっているものもあり、球切れにより施設利用に支障をきたしている。																																																
【③.事業の必要性・今後の方向性】 利用者に快適に使用してもらうため、長期間で安定した使用が見込まれるLED灯に更新し、合わせて管理費の低減を図る。																																																
【④.外部評価】 方向性:								<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">実 績 値</td> <td>①</td> <td>132,885人</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> </tr> </table>				実績額		千円		財 源 内 訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源	千円		実 績 値	①	132,885人	④		②		⑤		③		⑥					
実績額		千円																																														
財 源 内 訳	国補助	千円																																														
	県補助	千円																																														
	起債	千円																																														
	特定	千円																																														
	一般財源	千円																																														
実 績 値	①	132,885人	④																																													
	②		⑤																																													
	③		⑥																																													

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理 番号	公-3
			五箇公民館		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度						
事業 内容 (Plan)		五箇相撲場照明灯改修工事				673 千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
事業費		千円				事業費		673 千円		事業費		千円		事業費		千円		事業費		千円				
財源 内訳	国補助	千円				財源 内訳	国補助	千円				財源 内訳	国補助	千円				財源 内訳	国補助	千円				
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円				
	起債	千円					起債	千円					起債	千円					起債	千円				
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円				
	一般財源	千円					一般財源	673 千円					一般財源	千円					一般財源	千円				
目標 値	①	176,800人/年	④		目標 値	①	181,200人/年	④		目標 値	①	185,600人/年	④		目標 値	①	190,000人/年	④		目標 値	①	190,000人/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤						
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥						

事業名	都万地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理番号	公-4
			都万公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																																
基本目標		ひとが輝くまち					【事業目的】 都万地区の町民運動場に必要施設や備品を整備することで町内の体育スポーツの振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を促進する。			【都万町民運動場】 年間利用者数 1,817人/年 (利用団体等) ・少年野球チーム ・都万保育所 ・都万中学校 ・隠岐島消防署 ・団体利用者 ・都万公民館 【都万町民相撲場】 昨年度実績なし (参考) コロナ禍による中止 都万地区相撲大会																																																
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります																																																								
重点プロジェクト							【事業概要】 都万地区体育施設の適正な管理を行う。 ①都万相撲場のLED化工事 ②バックネットフェンス取替工事																																																			
関連計画																																																										
予算区分		一般会計		款	10	項	5	目	2	<table border="1"> <tr> <td rowspan="6">指標</td> <td>①</td> <td>社会教育施設利用者数(KPI)</td> <td rowspan="6">令和6年度目標値</td> <td>190,000人/年(累計)</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				指標	①	社会教育施設利用者数(KPI)	令和6年度目標値	190,000人/年(累計)	②			③			④			⑤			⑥																											
指標	①	社会教育施設利用者数(KPI)	令和6年度目標値	190,000人/年(累計)																																																						
	②																																																									
	③																																																									
	④																																																									
	⑤																																																									
	⑥																																																									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																																																			
【①.事業の成果・進捗状況】 都万町民運動場及び都万相撲場は都万地区のみならず町全体の社会体育施設として利用されている。							相撲場の照明設備のLED化を行ない、利用者の利便向上を計る。 塩害で傷んだバックネットを張替え利用者が快適に野球場を使用できるようにする。																																																			
【②.事業の課題】 各施設とも設置後35年が経過し老朽化が顕著であり随所に修繕改良が必要である。																																																										
【③.事業の必要性・今後の方向性】 定期的開催される大きな大会での運営にも支障が出てきており、各施設の適切な管理を行う。																																																										
【④.外部評価】 方向性:																																																										
							<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">実績値</td> <td>①</td> <td>132,885人</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">実績額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">財源内訳</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">国補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">県補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">起債</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">特定</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">一般財源</td> <td>千円</td> </tr> </table>				実績値	①	132,885人	④		②		⑤		③		⑥		実績額				千円	財源内訳				千円	国補助				千円	県補助				千円	起債				千円	特定				千円	一般財源				千円
実績値	①	132,885人	④																																																							
	②		⑤																																																							
	③		⑥																																																							
	実績額				千円																																																					
	財源内訳				千円																																																					
国補助				千円																																																						
県補助				千円																																																						
起債				千円																																																						
特定				千円																																																						
一般財源				千円																																																						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理 番号	公-4
			都万公民館		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業 内容 (Plan)			千円	都万相撲場照明灯改修工事	451	千円		千円		千円					
			千円			千円	都万町民運動場バックネットフェンス取替工事	1,800	千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		千円		事業費 451 千円		事業費 1,800 千円		事業費 千円		事業費 千円					
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	千円			一般財源	451 千円			一般財源	1,800 千円			一般財源	千円	
目標 値	①	176,800人/年	④		目標 値	①	181,200人/年	④		目標 値	①	190,000人/年	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥		

事業名	布施地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理番号	公-5
			布施公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	ひとが輝くまち						布施地区の町民運動場に必要施設や備品を整備することで町内の体育スポーツの振興を図り、町民の心身の健全な発達と、町民相互の交流を促進する。		【布施町民体育館】 年間利用者数 298人/年 ※コロナ禍により利用者数が大幅に減少した。			
基本施策	3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります											
重点プロジェクト							【事業概要】 布施町民体育館の適正な管理を行なう。 ・布施町民体育館の照明設備をLED化工事		【利用団体等】 ・布施スポンジテニス ・隠岐サンセットクラブ ・放課後子ども教室 ・津和野高校女子バレー部 ・隠岐高校女子バレー部			
関連計画												
予算区分	一般会計		款	10	項	4	目	2				
指 標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	190,000人/年 (累計)							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 布施町民運動場は地区のみならず町全体の社会体育施設として使用されている。							町民体育館の照明設備のLED化を行ない、利用者の利便向上を計る。					
【②. 事業の課題】 現況の照明灯は製造中止となっているものもあり、球切れにより施設利用に支障をきたしている。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 利用者に快適に使用してもらうため、長期間で安定した使用が見込まれるLED灯に更新し、合わせて管理費の低減を図る。												
【④. 外部評価】 方向性：												
							実績額		千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
								一般財源	千円			
実績値							①	132,885人	④			
							②		⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理 番号	公-5
			布施公民館		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)		千円		千円		千円		千円		布施町民体育館照明灯改修工事	4,730 千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
		千円		千円		千円		千円			千円			
事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円	事業費		4,730 千円			
財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円			
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円			
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円			
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円			
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円			
目標 値	①	176,800人/年	④		目標 値	①	181,200人/年	④		目標 値	①	190,000人/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	文化財保存継承事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-7
			文化振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	町内指定無形民俗文化財補助金	3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金	3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金	3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金	3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金	3,500 千円				
	突き牛導入費補助金 (12頭)	5,424 千円	突き牛導入費補助金 (15頭)	6,780 千円	突き牛導入費補助金 (15頭)	6,780 千円	突き牛導入費補助金 (15頭)	6,780 千円	突き牛導入費補助金 (15頭)	6,780 千円				
	突き牛処分費補助金 (10頭)	700 千円	突き牛処分費補助金 (15頭)	1,050 千円	突き牛処分費補助金 (15頭)	1,050 千円	突き牛処分費補助金 (15頭)	1,050 千円	突き牛処分費補助金 (15頭)	1,050 千円				
	牛突き大会出場牛支援費 (50頭)	500 千円	牛突き大会出場牛支援費 (50頭)	500 千円	牛突き大会出場牛支援費 (50頭)	500 千円	牛突き大会出場牛支援費 (50頭)	500 千円	牛突き大会出場牛支援費 (50頭)	500 千円				
		千円	史跡隠岐国分寺境内保存活用整備事業	1,000 千円	史跡隠岐国分寺境内保存活用整備事業	3,000 千円	史跡隠岐国分寺境内保存活用整備事業	2,000 千円	史跡隠岐国分寺境内保存活用整備事業	2,000 千円				
		千円		千円	都万目の民家保存修理工事費	55,000 千円	社家億岐家住宅保存修理事業補助金	925 千円		千円				
	国府尾城活用整備事業 活用検討会議	千円	国府尾城活用整備事業 活用検討会議	千円	国府尾城活用整備事業	1,000 千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
	事業費	10,124 千円	事業費	12,830 千円	事業費	70,830 千円	事業費	14,755 千円	事業費	13,830 千円				
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	500 千円	財源内訳	国補助	1,000 千円	財源内訳	国補助	1,000 千円			
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	6,100 千円	財源内訳	起債	7,800 千円	財源内訳	起債	7,800 千円	財源内訳	起債	7,800 千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	4,024 千円	財源内訳	一般財源	4,530 千円	財源内訳	一般財源	34,030 千円	財源内訳	一般財源	5,955 千円			
目標値	①	74件	④		目 標 値	①	74件	④		目 標 値	①	75件	④	
	②	6件/年	⑤		目 標 値	②	6件/年	⑤		目 標 値	②	7件/年	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	佐々木家住宅管理運営事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-8
			文化振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	ひとが輝くまち					国指定重要文化財建造物佐々木家住宅（平成4年8月10日指定）を適正に保存管理し、且つ有効活用を図り、町民等の文化的向上に資することを目的とする。		実績なし				
基本施策	4. かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます											
重点プロジェクト												
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画					【事業概要】 貴重な重要文化財建造物保存のため、杉皮葺き屋根の葺き替えなど定期的な改修を行う。また、建物の一般公開や無形文化財の定期公演などの活用事業を通して、文化財保護意識の啓発や本町の歴史文化の周知を図る。						
予算区分	一般会計		款	10	項							4
指 標	①	指定文化財数の維持と向上 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	75件						
	②	文化関連展示施設の入込客数（佐々木家住宅、隠岐郷土館、五箇創生館の合計人数）(KPI)				12,500人/年						
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】 毎年3月から11月の間一般公開を行っているが、年々入館者数が減少している。特に令和2年度においては、新型コロナウイルス感染予防対策による休館等、コロナ禍の影響により大幅に減少した。入館者数の増加を目指し、令和3年4月から入館料の値下げをした。						耐震補強工事とともに、屋根葺き替え等の保存修理工事を実施する。 【令和3～4年度事業費】 ◆重要文化財佐々木家住宅保存修理事業 ○総事業費：76,460千円（耐震工事含む） （事業費内訳） 国補助：49,699千円（65%） 県補助：8,919千円（残35%の1/3） 町負担：17,842千円（残35%の2/3） （事業費明細） 保存修理工事費：67,004千円 設計監理委託費：9,218千円 事務費：238千円 ○R3年度事業費：57,570千円 ○R4年度事業費：18,890千円						
【②. 事業の課題】 平成30～令和元年度に耐震診断を実施したところ、耐震補強が必要であるとの結果が出た。また、前回の杉皮屋根葺き替え工事から約20年が経過しているため、改修工事が必要である。更なる入館者の増加を目指すためにも、町民に文化財に対する知識や理解を深めてもらう必要がある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 一般公開している施設であるため、安全・安心に来館いただき、今後も末永く保存・活用していくために、令和3～4年度で耐震補強及び屋根葺き替え工事を行う。また、工事期間中に公開し、貴重な文化財や文化財保存修理の技術について、町民に知ってもらう。												
【④. 外部評価】 方向性：						工事期間中には現地説明会を行うなど、重要文化財建造物の周知の機会を積極的に設け、竣工後は展示内容・方法の見直し等、有効活用に努める。						
						実績額		千円				
						財 源 内 訳	国補助	千円				
							県補助	千円				
							起債	千円				
							特定	千円				
						一般財源		千円				
実績値						①	74件	④				
							②	3,760人/年	⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	佐々木家住宅管理運営事業	担当	社会教育課	整理 番号	社-8
			文化振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業 内容 (Plan)	佐々木家住宅保存修理事業 (初年度)		57,570 千円		佐々木家住宅保存修理事業 (2年目)		18,890 千円		千円		千円								
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
事業費		57,570 千円		事業費		18,890 千円		事業費		千円		事業費		千円					
財源 内訳	国補助	37,420 千円		財源 内訳	国補助	12,278 千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円					
	県補助	6,716 千円			県補助	2,204 千円			県補助	千円			県補助	千円					
	起債	13,200 千円			起債	4,400 千円			起債	千円			起債	千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円					
	一般財源	234 千円			一般財源	8 千円			一般財源	千円			一般財源	千円					
目標 値	①	74件	④		目標 値	①	74件	④		目標 値	①	75件	④		目標 値	①	75件	④	
	②	11,100人/年	⑤			②	11,500人/年	⑤			②	12,500人/年	⑤			②	13,000人/年	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇創生館管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-5
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	ひとが輝くまち						豊かな自然や、先人たちから受け継いできた伝承文化を保存展示し、歴史及び文化を介して、人と自然・人と人との交流の推進を図るとともに、文化及び観光の振興に資することを目的とする。			五箇創生館 来館者数 1,459人/年 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館:4月14日～6月20日		
基本施策	4.かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます											
重点プロジェクト							【事業概要】 施設を改修することにより、入館者にとって快適な施設環境を整える。また、展示内容を更新することにより、施設としての魅力を向上させる。			喫茶「木かげ」お弁当テイクアウト・デリバリー販売:5/8～6/5 【販売実績】 90食 53千円		
関連計画												
予算区分	一般会計		款	7	項	2	目	3	創生館空調設備改修工事詳細設計業務 923千円			
指 標	①	文化関連展示施設の入込客数（佐々木家住宅、隠岐郷土館、五箇創生館の合計人数）(KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	12,500人/年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 本施設は、映像を通じて隠岐の魅力を伝える事ができ、雨天時・荒天時の観光施設としても重要な位置付けがなされている。 「喫茶木かげ」では、団体客の利用以外にも、島内北部のお食事処（昼食）として利用されており、お客様感謝デー等イベント開催により利用者拡大に取り組んでいます。							施設設備の老朽化が著しい状況にあるが、今後「公共施設等総合管理計画」の見直しが行なわれることとなり、観光施設類型における基本的な方針を関係所管課により検討を行い、将来における施設のあり方について方針を策定し、施設を効果的・効率的に活用運営する。					
【②. 事業の課題】 空調設備については、建設当時からのものであり老朽化が激しい。 町の年間入込客数は減少傾向にあり、これに相まって入館者数は伸び悩んでいる。 映像コンテンツについては、旧来のままであり内容・画質ともに時代にマッチしていない。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 島内の観光文化関連施設の役割分担を明確化することにより、施設の役割に適した施設改修と展示内容の更新を行い、文化資源の有効活用を促進する。												
【④. 外部評価】 方向性:							実績額 923 千円					
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
							一般財源	923 千円				
実績値							①	3,760人/年	④			
								②			⑤	
								③			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇創生館管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-5
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	創生館空調設備改修工事														千円	30,360 千円	千円	千円	千円
	シアター映像取材撮影業務														千円	1,000 千円	4,000 千円	千円	千円
	シアタールーム放映機器及び映像コンテンツ更新業務														千円	千円	千円	千円	千円
	展示ルーム更新リニューアル工事														千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円			31,360 千円			4,000 千円			6,000 千円			千円					
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円		
	起債	千円			財源内訳	起債	30,300 千円			財源内訳	起債	千円			財源内訳	起債	千円		
	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円		
	一般財源	千円			財源内訳	一般財源	1,060 千円			財源内訳	一般財源	2,000 千円			財源内訳	一般財源	3,000 千円		
目標値	①	11,100人/年	④		目標値	①	11,500人/年	④		目標値	①	12,000人/年	④		目標値	①	12,500人/年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

Ⅱ. 安心して暮らせるまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 安心を支える医療体制を確保します	保健福祉課	地域医療教育推進事業	105～	
	保健福祉課	離島医療対策事業	107～	
	五箇支所	五箇診療所医療用機器器具費	109～	
	都万支所	都万診療所医療用機器器具費	111～	
	都万支所	都万歯科診療所医療用機器器具費	113～	
	布施支所	布施診療所医療機器器具費	115～	
	中出張所	中村診療所・出張所庁舎整備事業	117～	
	中出張所	中村診療所医療用機器器具費	119～	
2. 元気で長生きできるまちづくりを推進します	町民課	特定健康診査等事業(国保)	121～	
	町民課	一般管理運営事務(国保)	123～	
	町民課	健康診査等事業(後期高齢者)	125～	
	保健福祉課	高齢者福祉対策事業	127～	
	保健福祉課	高齢者福祉施設整備事業	129～	
	保健福祉課	地域包括支援センター運営事業	133～	重複
	保健福祉課	保健活動推進事業	135～	
	保健福祉課	成人保健事業	137～	
	保健福祉課	歯科保健事業	139～	
	保健福祉課	感染症予防事業	141～	
	五箇支所	隠岐温泉GOKA管理運営事業	143～	
3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります	保健福祉課	社会福祉事業	145～	
	保健福祉課	障がい者福祉総務事業	147～	
	保健福祉課	障がい者福祉サービス事業	149～	
	保健福祉課	障がい者地域生活支援事業	151～	
	保健福祉課	生活困窮者自立支援事業	153～	
	保健福祉課	精神保健事業	155～	
	保健福祉課	地域包括支援センター運営事業	157～	重複

基本施策	課名	事業名	頁	備考
4. 日常生活の安全を確保します	総務課	竹島対策事業	159～	
	総務課	交通安全対策事業	161～	
	総務課	消防団活動事業	163～	
	総務課	消防施設維持管理事業	165～	
	総務課	防火水槽整備事業	167～	
	総務課	消火栓整備事業	169～	
	総務課	防災対策事業	171～	
	地域振興課	消費者対策事業	173～	
	施設管理課	防犯灯管理事務	175～	
	建設課	災害に強く安全安心な道路整備事業	177～	
	建設課	河川管理事業	179～	
	建設課	河川改修事業	181～	
	建設課	港湾・海岸施設長寿命化事業	183～	
	建設課	湾港改修事業	185～	
	建設課	県営河川事業	187～	

事業名	地域医療教育推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-14
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	安心して暮らせるまち					小学生・中学生の時期に地域医療の現状及び課題を学習し、故郷の将来に果たすべき役割について考えることにより、医師・看護師及び薬剤師等医療に従事したいと思う児童・生徒を育てることを目的とする。		地域医療教育推進事業 小学校6校 中学校3校	
基本施策	1. 安心を支える医療体制を確保します								
重点プロジェクト						【事業概要】 助産師による講話や、隠岐における医療の実態など、町内各小、中学校が行う地域の医療を学習する活動に対して支援する。 また、高校生が医療従事者に対する理解と関心を持ち、将来の担い手となるよう、PR活動や体験学習について検討する。		532千円	
関連計画									
予算区分		款		項		目			
指 標	①	医師数 (KPI)			令和6年度目標値	36.6人			
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】 医療機関や助産師等専門職の協力を得て、小学校6校・中学校3校で実施した。各校教材を工夫し、児童生徒の健康や医療の状況について学習の機会を設けた。						児童生徒の医療職に関する意識調査の実施について検討する。また、医療職を目指す高校生に向け、PR活動について検討する。			
【②. 事業の課題】 効果的な学習内容と事業の効果については、検証ができていない。						高校生に向けたPR活動 医療を志す高校生に、地域医療に関心を持ってもらい、地元に戻ってきてもらえるような企画を早急に検討する。			
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 本事業により、地域医療を目指すことの効果の検証し、直接的な医療従事者不足の解消にはならないが、地域に関心を持ち、志すきっかけとなる活動について関係機関との協働により取り組んでいく必要がある。									
【④. 外部評価】 方向性：									
						実績額		532 千円	
						財 源 内 訳	国補助	千円	
							県補助	千円	
							起債	千円	
							特定	千円	
							一般財源	532 千円	
実績値						①	34.7人	④	
						②		⑤	
						③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域医療教育推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-14
			健康係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度							
事業内容 (Plan)	地域医療教育推進事業 小学校6校 中学校4校 771 千円				地域医療教育推進事業 小学校6校 中学校4校 771 千円				地域医療教育推進事業 小学校6校 中学校4校 771 千円				地域医療教育推進事業 小学校6校 中学校4校 771 千円										
	高校生向け体験学習・PR活動事業の検討																						
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
	千円				千円				千円				千円										
事業費		771 千円		事業費		771 千円		事業費		771 千円		事業費		771 千円		事業費		771 千円					
財源内訳	国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		
	県補助		770 千円		財源内訳		県補助		770 千円		財源内訳		県補助		770 千円		財源内訳		県補助		770 千円		
	起債		千円		財源内訳		起債		千円		財源内訳		起債		千円		財源内訳		起債		千円		
	特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円		
	一般財源		千円		財源内訳		一般財源		千円		財源内訳		一般財源		千円		財源内訳		一般財源		千円		
目標値	①	36.6人		④		目標値	①	36.6人		④		目標値	①	36.6人		④		目標値	①	36.6人		④	
	②			⑤			②			⑤			②			⑤			②			⑤	
	③			⑥			③			⑥			③			⑥			③			⑥	

事業名	離島医療対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-19
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		慢性的な医師不足の中、島根県及び島根大学など関係機関と連携を図り医師招聘に取り組むとともに、医療従事者の勤務環境の改善を図り、安定した医師等の確保と医療提供体制を構築していく。 また、隠岐病院・町立診療所・民間診療所の連携を強化し、町全体で必要な医療が受けられる環境を整備する。				医師招聘に関する事業 ・医師招聘協議、交渉（旅費） 34千円 ・医師長期勤務報奨金 3,000千円			
基本施策		1.安心を支える医療体制を確保します									
重点プロジェクト				<ul style="list-style-type: none"> ・島根県や島根大学、島根県立大学、関西地区の医療機関、隠岐病院等と連携した医師・看護師の確保 ・医師等のモチベーションの維持・向上を図るための医師長期勤務報奨制度 (事業詳細) <ul style="list-style-type: none"> ・医師招聘交渉及び現地視察の経費(旅費) ・医師募集広告掲載 ・医師長期勤務報奨金制度 							
関連計画											
予算区分		一般会計									
指 標	①	医師数(KPI)	令和6年度目標値	36.6人							
	②	隠岐病院の診療科数(KPI)		16科							
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 島根県や島根大学、隠岐病院等と連携を図り医師ネットワークを活用しながら、積極的に医師確保策に努めた結果、町立診療所の医師招聘に至った。 隠岐広域連合を支援し、隠岐病院の医師、医療従事者の確保に取り組んだ。				・島根県や島根大学等との連携を更に深めながら、医師ネットワークを有効に活用しながら医師招聘に取り組む。 ・隠岐病院と診療所、開業医等の医療連携体制の構築に向け、早急に検討を行う。 ・町民の本土医療機関を利用する際の経済的支援の強化についても検討していく。							
【②. 事業の課題】 医療と介護を必要とする高齢者が増加する一方、医療従事者の人材不足が慢性化している。引き続き、医師をはじめ医療スタッフの確保へ向けた取り組みを継続するとともに、医療系の学校を卒業する学生のUターン率や定着率を高めることも必要である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 医師をはじめとする医療従事者の人材不足が続く中、関係機関と連携を深めながら、引き続き確保対策に努めていく必要がある。また、より効果的な医療サービスを提供するため、隠岐病院と町立診療所、開業医等の連携体制等についての包括的な仕組みづくりについて検討を進める。また、隠岐広域連合を支援し、今後も継続して医師、医療従事者の確保に取り組んで行く。											
【④. 外部評価】 方向性： 拡大 町立診療所の医師が確保できたことは評価できます。島内で必要な医療が受けられるように、あらゆる手段を講じ、医師・医療従事者の確保・維持に引き続き取り組んで頂きたいです。経済的支援のみならず、隠岐を魅力に感じるような既存の手法にとられない積極的なPRを行ない、医師・医療従事者の確保に取り組んで頂きたいです。また、島内医療機関の医療連携体制の構築は、今後の島内の医療体制を維持・強化する上で重要と考えますので、迅速に取り組んで下さい。											
				3,034 千円							
財 源 内 訳	国補助				千円						
	県補助				千円						
	起債				千円						
	特定				千円						
	一般財源				3,034 千円						
実 績 値	①	34.7人	④								
	②	17科	⑤								
	③		⑥								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島医療対策事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-19
			健康係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	・ 医師募集広告掲載料	250 千円	・ 医師募集広告掲載料	250 千円	・ 医師募集広告掲載料	250 千円	・ 医師募集広告掲載料	250 千円	・ 医師募集広告掲載料	250 千円		
	・ 医師招へい交渉旅費	220 千円	・ 医師招へい交渉旅費	220 千円	・ 医師招へい交渉旅費	220 千円	・ 医師招へい交渉旅費	220 千円	・ 医師招へい交渉旅費	220 千円		
	・ // 現地視察旅費	150 千円	・ // 現地視察旅費	150 千円	・ // 現地視察旅費	150 千円	・ // 現地視察旅費	150 千円	・ // 現地視察旅費	150 千円		
	・ 隠岐病院と診療所、開業医等の医療連携体制の検討		・ 隠岐病院と診療所、開業医等の医療連携体制の検討									
	・ 本土医療機関を利用する際の経済的支援事業の検討											
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	620 千円	事業費	620 千円	事業費	620 千円	事業費	620 千円	事業費	620 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	620 千円	一般財源	620 千円	一般財源	620 千円	一般財源	620 千円	一般財源	620 千円		
目標値	①	36.6人	④		①	36.6人	④		①	36.6人	④	
	②	17科	⑤		②	17科	⑤		②	17科	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	五箇診療所医療用機器器具費	担当	五箇支所	整理番号	五-6
			五箇診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		町立診療所において、患者の病状を早期に把握し、適確な治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。				○レントゲン画像診断システム サーバー更新 数量：一式 価格：935千円			
基本施策		1. 安心を支える医療体制を確保します									
重点プロジェクト				【事業概要】 新たな医療機器の導入、経年劣化等により更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき更新する。							
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画									
予算区分		特別会計		款	2	項	目	目	目	目	目
指 標	①	医師数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	36.6人						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 各医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら、計画的に導入、更新を進めており、適確な診療に繋がっている。						令和元年度より実施している、隠岐病院との医療機器共同利用の内容を考慮し、機器の必要性を判断する。					
【②. 事業の課題】 患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地区住民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も継続して計画的な更新及び導入を行う。											
【④. 外部評価】 方向性：											
						実績額		935 千円			
						財 源 内 訳	国補助	千円			
							県補助	千円			
							起債	千円			
							特定	千円			
							一般財源	935 千円			
実績値						①	34.7人		④		
						②			⑤		
						③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇診療所医療用機器器具費	担当	五箇支所	整理 番号	五-6
			五箇診療所		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度						
事業内容 (Plan)	解析付心電計更新	1,980 千円	移動式免疫蛍光分析装置更新 561 千円	薬剤全自動分割分包装置更新 2,700 千円	超音波検査器 (エコー) 更新 7,000 千円	レントゲン診断システム 更新 3,000 千円						
	臨床化学分析装置導入	2,970 千円	オージオメーター (聴力) 更新 100 千円	AED (リース) リース更新 400 千円		電子カルテシステム更新 1,200 千円						
		千円	千円	HbA1C測定器更新 400 千円	千円	システム顕微鏡 400 千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
事業費	4,950 千円	事業費	661 千円	事業費	3,500 千円	事業費	7,000 千円	事業費	4,600 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	2,451 千円	県補助	280 千円	県補助	1,350 千円	県補助	3,500 千円	県補助	2,100 千円		
	起債	2,400 千円	起債	千円	起債	1,300 千円	起債	3,500 千円	起債	2,100 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	99 千円	一般財源	381 千円	一般財源	850 千円	一般財源	千円	一般財源	400 千円		
目標値	①	36.6人	④		①	36.6人	④		①	36.6人	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	都万診療所医療用機器器具費	担当	都万支所	整理 番号	都-3
			都万診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						町立診療所において、患者の病状を早期に把握し、適確な治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。			○心電図検査装置更新 数量：1台 価格：1,980千円 ○携帯型心電計購入 数量：1台 価格：770千円 ○車いす対応体重計購入 数量：1台 価格：393千円 ○薬用保冷庫購入 数量：1台 価格：282千円 ○血糖値測定器購入 数量：1台 価格：153千円 ○空気清浄除菌脱臭装置購入 数量：2台（那久出張所含む） 価格：1,188千円 ○ノートPC更新 数量：1台 価格：145千円 ○掃除機更新 数量：1台 価格：61千円 ○酸素ボンベ更新 数量：1台 価格：43千円 ○クイックトラック購入 数量：1個 価格：29千円		
基本施策	1. 安心を支える医療体制を確保します											
重点プロジェクト							【事業概要】 新たな医療機器の導入、経年劣化等により更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき更新する。					
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画											
予算区分	特別会計	款	2	項	目	目						
指 標	①	医師数 (KPI)	令和 6 年度 目 標 値	36.6人								
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 各医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら、計画的に導入、更新を進めており、適確な診療に繋がっている。							機器が故障時した場合、診療体制全体に影響が出るため、点検及び保守を充実する。					
【②. 事業の課題】 患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地区住民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も継続して計画的な更新及び導入を行う。												
【④. 外部評価】 方向性：							実績額 5,044 千円					
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	2,812 千円			
								起債	2,000 千円			
								特定	千円			
								一般財源	232 千円			
実 績 値	①	34.7人	④									
	②		⑤									
	③		⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万診療所医療用機器器具費	担当	都万支所	整理番号	都-3
			都万診療所		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	超音波検査器 (エコー)	5,200	千円	薬剤全自動分割分包装置	2,800	千円	滅菌器	400	千円	自動CRP測定装置	803	千円			
				AED (リース)	60	千円	レントゲン画像診断システム	3,080	千円						
事業費	5,200	千円	事業費	2,860	千円	事業費	3,480	千円	事業費	803	千円	事業費	千円		
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円
	県補助	2,600	千円	県補助	1,400	千円	県補助	1,540	千円	県補助	401	千円	県補助		千円
	起債	2,600	千円	起債	1,400	千円	起債	1,900	千円	起債	400	千円	起債		千円
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円
	一般財源		千円	一般財源	60	千円	一般財源	40	千円	一般財源	2	千円	一般財源		千円
目標値	①	36.6人	④			①	36.6人	④			①	36.6人	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥		

事業名	都万歯科診療所医療用機器器具費	担当	都万支所	整理 番号	都-4
			都万診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						町立診療所において、患者の病状を早期に把握し、適確な治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。			○診療台ユニット更新 数量：1台 価格：4,620千円 ○ウッドボックス購入 数量：1台 価格：51千円 ○空気清浄除菌脱臭装置購入 数量：1台 価格：484千円 ○ノートPC更新 数量：1台 価格：145千円 ○複合機購入 数量：1台 価格：72千円 ○シャープナー購入 数量：1個 価格：62千円 ○掃除機更新 数量：1台 価格：50千円 ○デンタルチェア更新 数量：2脚 価格：28千円 ○握力計 数量：1個 価格：11千円		
基本施策	1.安心を支える医療体制を確保します											
重点プロジェクト							【事業概要】 新たな医療機器の導入、経年劣化等により更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき更新する。					
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画											
予算区分	特別会計	款	2	項	目	目						
指 標	①	医師数 (KPI)	令和 6 年度 目 標 値	36.6人								
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 各医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら、計画的に導入、更新を進めており、適確な診療に繋がっている。							機器が故障時した場合、診療体制全体に影響が出るため、点検及び保守を充実する。					
【②.事業の課題】 患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 地区住民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も継続して計画的な更新及び導入を行う。												
【④.外部評価】 方向性：												
							実績額		5,523 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	4,132 千円			
								起債	1,300 千円			
								特定 一般財源	千円 91 千円			
実績値							①	34.7人	④			
							②		⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万歯科診療所医療用機器器具費	担当	都万支所	整理 番号	都-4
			都万診療所		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)				パノラマX線装置 (デジタル)		エアースケーラー (2本)				エアースケーラー (2本)		
		千円		4,500 千円		220 千円		千円		220 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	千円	事業費	4,500 千円	事業費	220 千円	事業費	千円	事業費	220 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	3,375 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	千円	起債	1,100 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	千円	一般財源	25 千円	一般財源	220 千円	一般財源	千円	一般財源	220 千円		
目標値	①		④		①	36.6人	④		①		④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施診療所医療用機器器具費	担当	布施支所	整理番号	布-4
			布施診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち		町立診療所において、かかりつけ医の役割として、患者の病状を早期に把握し、的確に治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。				ベッド型マッサージ器 1台 2,200千円				
基本施策		1. 安心を支える医療体制を確保します										
重点プロジェクト				【事業概要】 新たな医療機器の導入及び経年劣化による更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき、必要な医療が受けられる環境を整備します。								
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画										
予算区分		特別会計		款	2	項	目	目	目	目	目	
指 標	①	医師数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	36.6人							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】 医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら計画的に整備を進めており、的確な診察に繋がっている。						機器が故障時した場合、診療体制全体に影響が出るため、点検及び保守を充実する。						
【②. 事業の課題】 患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も計画的な更新、導入を行う。												
【④. 外部評価】 方向性：												
						実績額		2,200千円				
						財 源 内 訳	国補助		千円			
							県補助		1,100千円			
							起債		1,100千円			
							特定		千円			
							一般財源		0千円			
実 績 値	①	34.7人		④								
	②			⑤								
	③			⑥								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施診療所医療用機器器具費	担当	布施支所	整理番号	布-4
			布施診療所		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業内容 (Plan)	全自動分割分包機	1台	2,970千円	レントゲン撮影装置	1台	5,200千円	レントゲン画像システム更新	1式											
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
			千円			千円			千円		千円								
事業費		2,970千円		事業費		5,200千円	事業費		2,728千円	事業費		0千円							
財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助		千円				
	県補助		1,480千円	財源内訳	県補助		2,600千円	財源内訳	県補助		千円	財源内訳	県補助		千円				
	起債		1,400千円	財源内訳	起債		2,600千円	財源内訳	起債		千円	財源内訳	起債		千円				
	特定		千円	財源内訳	特定		千円	財源内訳	特定		千円	財源内訳	特定		千円				
	一般財源		90千円	財源内訳	一般財源		0千円	財源内訳	一般財源		0千円	財源内訳	一般財源		0千円				
目標値	①	36.6人	④		目標値	①	36.6人	④		目標値	①	36.6人	④		目標値	①	36.6人	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	中村診療所・出張所庁舎整備事業	担当	中出張所	整理番号	中-1
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		出張所及び歯科診療所を含めた診療所と一体となった複合施設を整備することにより、利用者の利便性の向上、行政サービスの効率化、安心して健やかに暮らせることを目的とする。				候補地所有者（中財産区委員）に意向確認。 候補地周辺土地の権利者及び状況確認。 地域からの建設検討委員に素案の報告と、大筋の了承を確認。 基本計画書（案）の町長意向確認後の調整作業。			
基本施策		1. 安心を支える医療体制を確保します									
重点プロジェクト		個々の希望に寄り添う少子化対策とまちを支える人づくりプロジェクト		【事業概要】				老朽化が顕著な中出張所及び診療所施設について、一体となった複合施設として新築整備する。			
		中村診療所・出張所庁舎整備事業									
関連計画											
予算区分		一般会計									
指 標	①	医師数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	36.6人						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】				令和6年4月の下水道供用開始までに建設事業を完了させる為、スケジュールを再調整した。							
建設検討委員会において、施設建設候補地、施設規模等を記載した検討結果報告書（案）を令和3年9月にとりまとめた。今後、令和4年3月までに建設位置を1箇所絞り込み、最終決定とする。											
【②. 事業の課題】											
施設規模については、検討結果報告書（案）に記載された規模を基準として、将来の人口予測や現庁舎の跡地利用等を踏まえさらに適正規模を精査する必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】											
現出張所が事務所を構えている「中老人福祉センター」は、建設以来37年が経過しており、災害時の自主避難所でもあるが、老朽化が顕著で二階へは階段のみの移動手段となっている。また、診療所及び歯科診療所は、一部改築はなされているものの、同様に老朽化が顕著な上に手狭であり、患者のプライバシー確保にも影響を及ぼしているため、早急に対応する。											
【④. 外部評価】 方向性：											
								実績額		千円	
財 源 内 訳		国補助				千円					
		県補助				千円					
		起債				千円					
		特定				千円					
		一般財源				0千円					
実 績 値		①	34.7人		④						
		②			⑤						
		③			⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村診療所・出張所庁舎整備事業	担当	中出張所	整理番号	中-1
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	安全対策設計業務	5,000	千円	用地取得費	15,168	千円	建築工事	320,000	千円		千円				
				建築・敷地造成設計業務	26,065	千円	工事監理業務	11,095	千円		千円				
				敷地造成工事	40,000	千円					千円				
									現出張所庁舎下水道接続工事	2,000	千円				
											千円				
											千円				
											千円				
											千円				
											千円				
											千円				
											千円				
											千円				
	事業費	5,000	千円	事業費	81,233	千円	事業費	331,095	千円	事業費	2,000	千円	事業費	0	千円
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円
	県補助		千円	県補助		千円	県補助	20,000	千円	県補助		千円	県補助		千円
	起債		千円	起債	81,200	千円	起債	311,000	千円	起債		千円	起債		千円
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円
	一般財源	5,000	千円	一般財源	33	千円	一般財源	95	千円	一般財源	2,000	千円	一般財源	0	千円
目標値	①	36.6人	④			①	36.6人	④			①	36.6人	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥		

事業名	中村診療所医療用機器器具費	担当	中出張所	整理 番号	中-4
			中村診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		町立診療所において患者の病状を早期に把握し、的確に治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。				実績なし					
基本施策		1. 安心を支える医療体制を確保します											
重点プロジェクト				【事業概要】 新たな医療機器の導入及び経年劣化による更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき整備する。									
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画											
予算区分		特別会計		款	2	項	目	目	目	目	目	目	目
指 標	①	医師数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	36.6人								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】 医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら計画的に整備を進めており、的確な診察に繋がっている。				機器が故障時した場合、診療体制全体に影響が出るため、点検及び保守を充実する。									
【②. 事業の課題】 患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も計画的な更新、導入を行う。													
【④. 外部評価】 方向性：													
								実績額		千円			
				実績値		① 34.7人/年		④					
						②		⑤					
						③		⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村診療所医療用機器器具費	担当	中出張所	整理 番号	中-4
			中村診療所		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	解説付心電計	1台	1,430 千円	レントゲン画像システム更新	1式	2,728 千円	自動血球計数装置	1,000 千円	全自動分割分包機	2,976 千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
			千円			千円		千円		千円	千円	
事業費		1,430 千円		2,728 千円		1,000 千円		2,976 千円		0 千円		
財源 内訳	国補助	715 千円		国補助	1,240 千円		国補助	500 千円		国補助	1,488 千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	700 千円		起債	1,200 千円		起債	500 千円		起債	1,400 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	15 千円		一般財源	288 千円		一般財源	0 千円		一般財源	88 千円	
目標 値	①	36.6人	④		①	36.6人	④		①	36.6人	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国保特別会計】	担当	町民課	整理番号	町-2
	特定健康診査等事業		国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち						40～74歳の方を対象に生活習慣病予防のための健康診査及び保健指導を行うことにより、生活習慣病の発症・重症化、及び医療費増加の抑制を図るとともに、町民の健康増進を図る。		【特定健康診査】 対象者 2,706人 受診者 844人 受診率 31.2% 健康診査委託料 8,542千円			
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します											
重点プロジェクト							【事業概要】 特定健診実施にあたっては、対象者の利便性を高めるため、検診車が各地区を巡回する集団健診と、町内医療機関で受診する個別健診を実施している。集団健診では、島根大学医学部の協力を得て、頸動脈の超音波検査などを同時に受診することができ、より魅力のある健診を行っている。 特定健診受診者には、結果説明を行い、検査結果に応じて保健師、管理栄養士による保健指導を行っている。		【特定保健指導】 対象者 122人 修了者 13人 終了率 10.7% (速報値) 【特定健診未受診者対策】 受診勧奨通知(年3回) 367千円 島外人間ドック助成金 240千円			
関連計画	健康増進実施計画 データヘルス計画											
予算区分	特別会計		款	3	項	2	目	1				
指 標	①	国保特定健康診査受診率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	60%							
	②	国保特定保健指導終了率 (KPI)			60%							
	③	一人あたりの医療費			450,000円以下							
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 特定健診受診率向上のため、未受診者に対する受診勧奨通知、医療機関での受診勧奨、人間ドック受診時の助成、事業所健診結果の情報収集など様々な対策を講じている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、集団健診を中止したため、受診率が低下した。しかし、個別健診への受診勧奨をきめ細かく行うことにより、受診率の低下を最小限に抑えることができた。							未受診者対策として、これまで年3回の受診勧奨通知を行ってきた。より効果的な受診勧奨とするため、令和3年度から、人工知能を活用して、過去の受診状況から未受診者の特性を分析し、未受診者一人一人にあった受診勧奨通知を年2回行い、受診率の向上を図る。 また、60歳以下の若年層の受診率が低い傾向にあることから、特定健診の対象となる前の35歳～39歳の方に対し、健康診査の全額助成と保健指導を行う。この早期介入により、健診受診の習慣づけを行い、40歳以降の特定健診受診率の向上を図る。					
【②.事業の課題】 1人あたりの医療費が年々上昇するなか、疾病の早期発見、早期治療につなげ、医療費増加の抑制を図ることができるよう、特定健診受診率の向上が最重要課題となっている。 また、特定健診を受診しない一番の理由が「定期的に通院しているから」であって、改めて特定健診を受ける方が少ない。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 現在実施している受診勧奨対策に加え、様々な角度から受診勧奨を行っていく必要がある。 60歳以下の方の受診率が低い傾向にあり、また比較的受診率の低い地区があることから、ターゲットを絞って対策を講じる。												
【④.外部評価】 方向性：												
							実績額		10,434 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	10,434 千円			
								起債	千円			
								特定 一般財源	千円			
							実 績 値	①	31.20%	④		
								②	10.70%	⑤		
								③	459,073円	⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国保特別会計】	担当	町民課	整理番号	町-2
	特定健康診査等事業		国保年金係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	特定健康診査事業	18,638 千円		23,454 千円		26,665 千円		26,665 千円		26,665 千円		
	委託料											
	未受診者対策											
	受診勧奨通知											
	島外医療機関人間ドック助成											
	医療機関検査結果情報提供											
	40歳未満特定健診											
	受診券発行											
	職員研修											
	特定保健指導事業	77 千円		77 千円		77 千円		77 千円		77 千円		
事業費	18,715 千円		23,531 千円		26,742 千円		26,742 千円		26,742 千円			
財源内訳	国補助	千円		千円		千円		千円		千円		
	県補助	18,715 千円		23,531 千円		26,742 千円		26,742 千円		26,742 千円		
	起債	千円		千円		千円		千円		千円		
	特定	千円		千円		千円		千円		千円		
	一般財源	千円		千円		千円		千円		千円		
目標値	①	50%	④		①	55%	④		①	60%	④	
	②	50%	⑤		②	55%	⑤		②	60%	⑤	
	③	450,000円	⑥		③	450,000円	⑥		③	450,000円	⑥	

事業名	【国保特別会計】	担当	町民課	整理 番号	町-3
	一般管理運営事務		国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		安心して暮らせるまち					平成30年4月の国保改革に伴い、国が主導して国民健康保険中央会とともに開発した市町村事務処理標準システムを、本町においても導入することで、国保事務の効率化、標準化、広域化を推進する。			新規事業のため実績なし		
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します										
重点プロジェクト							【事業概要】 令和5年4月稼働を目指し、基幹系システムの改修、移行データの作成など、市町村事務処理標準システム導入に向けて、準備をすすめる。					
関連計画												
予算区分		特別会計			款	3	項	2	目	1		
指 標	①	国保特定健康診査受診率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	60%						
	②	国保特定保健指導終了率 (KPI)				60%						
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 新規事業のため実績なし							令和4年度末までに導入した場合は、導入のために生じるシステムの改修経費等について国からの財政支援 (10/10) があることから、令和4年度末までに導入する。市町村事務処理標準システムは無償で提供される。 令和3年度後半から、基幹系システムの改修、移行データの作成、データ移行、運用試験などの導入準備に入る。					
【②. 事業の課題】 制度改正のたびにシステム改修が必要なため、事務遂行の効率が悪く、コストがかかる。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 国主導で開発した市町村標準システムは無償で提供されるため、本システムを導入し、事務の効率化とコスト削減を図る。												
【④. 外部評価】 方向性：												
							実績額		千円			
							財 源 内 訳	国補助		千円		
								県補助		千円		
								起債		千円		
								特定		千円		
								一般財源		千円		
実 績 値	①	31.2%		④								
	②	7.4%		⑤								
	③			⑥								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国保特別会計】	担当	町民課	整理 番号	町-3
	一般管理運営事務		国保年金係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業内容 (Plan)	基幹系システム改修経費		6,930 千円		基幹系システム改修経費		7,480 千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		6,930 千円		事業費		7,480 千円		事業費		千円		事業費		千円					
財源内訳	国補助		6,930 千円		財源内訳		国補助		7,480 千円		財源内訳		国補助		千円				
	県補助		千円		財源内訳		県補助		千円		財源内訳		県補助		千円				
	起債		千円		財源内訳		起債		千円		財源内訳		起債		千円				
	特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円				
	一般財源		千円		財源内訳		一般財源		千円		財源内訳		一般財源		千円				
目標値	①	50%	④		目標値	①	55%	④		目標値	①	60%	④		目標値	①	60%	④	
	②	50%	⑤			②	55%	⑤			②	60%	⑤			②	60%	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【後期高齢者特別会計】	担当	町民課	整理番号	町-4
	後期高齢者健康診査等事業		国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)							
基本目標		安心して暮らせるまち		生活習慣病の発症や重症化の予防のための健康診査、口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を予防するための歯科口腔健診を行うことにより、医療費の増加の抑制を図るとともに、町民の健康増進を図る。				【健康診査】 対象者 2,790人 受診者 663人 受診率 23.8% 健康診査委託料 6,048千円							
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します													
重点プロジェクト				【事業概要】 75～84歳の方を対象に健康診査及び歯科口腔健診を実施している。健康診査においては、対象者の利便性を高めるため、検診車が各地区を巡回する集団健診と、町内医療機関で受診する個別健診を実施している。集団健診では、島根大学医学部の協力を得て、頸動脈の超音波検査などを同時に受診することができ、より魅力のある健診を行っている。				【歯科口腔健診】 対象者 1,609人 受診者 108人 受診率 6.7%							
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画													
予算区分		特別会計		款	3	項	1	目	1						
指 標	①	後期高齢者健康診査受診率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	28%										
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】 健診受診率向上のため、未受診者に対する受診勧奨通知を行っている。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、集団健診を中止したため、受診率が低下した。				後期高齢者になる前の世代の受診率を向上させることで、健康診査受診への意識が高まり、将来的に後期高齢者の受診率向上が見込まれるため、国保特定健診受診率向上のための対策を合わせて講じていく。 令和3年度から、後期高齢者の保健事業を、介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施していく。											
【②.事業の課題】 1人あたりの医療費が年々上昇するなか、疾病の早期発見、早期治療につなげ、医療費増加の抑制を図ることができるよう、後期高齢者健康診査受診率の向上が最重要課題となっている。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 後期高齢者健康診査受診率の向上を一層進めていくため、他事業との連携により効果的な受診率の向上を図る。また、国民健康保険と後期高齢者の保健事業の連携と、高齢になることで筋力や精神面が衰える状態に着目した疾病予防の必要性から、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業」について取り組んでいく。															
【④.外部評価】 方向性：				実績額 6,747千円											
				財源内訳		国補助		千円		県補助		千円			
				起債		千円		特定		6,747千円		一般財源		千円	
				実績値		① 24.10%		④				⑤			
						②		⑥				③			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【後期高齢者特別会計】 後期高齢者健康診査等事業	担当	町民課	整理 番号	町-4
			国保年金係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業 内容 (Plan)	健康診査等事業 委託料 受診券発行		10,951 千円		健康診査等事業 委託料 受診券発行		10,951 千円		健康診査等事業 委託料 受診券発行		10,951 千円				
	事業費		10,951 千円		事業費		10,951 千円		事業費		10,951 千円		事業費		10,951 千円
財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円
	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円
	起債		千円	財源 内訳	起債		千円	財源 内訳	起債		千円	財源 内訳	起債		千円
	特定		10,951 千円	財源 内訳	特定		10,951 千円	財源 内訳	特定		10,951 千円	財源 内訳	特定		10,951 千円
	一般財源		千円	財源 内訳	一般財源		千円	財源 内訳	一般財源		千円	財源 内訳	一般財源		千円
目標 値	①	26.50%		④				目 標 値	①	27.00%		④			
	②			⑤				目 標 値	②			⑤			
	③			⑥				目 標 値	③			⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-5
			高齢者福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	安心して暮らせるまち						高齢者が住み慣れた地域で元気に安心して生活できるよう生活支援体制の推進を目的とする。		福祉・介護職員処遇改善補助金 申請：13事業所 18,295千円	
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点プロジェクト	働く場づくりプロジェクト						介護職員等子育て支援代替職員費補助金 申請：0事業所		シルバー人材センター運営補助金 2,500千円	
	福祉・介護職員処遇改善補助金									
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画						○長期的な福祉人材の確保・定着化及び安定的なサービス供給を図ることを目的とし、「福祉・介護職員処遇改善補助金」「介護職員等子育て支援代替職員費補助金」を交付する。 ○高齢者の地域におけるさまざまな活動推進の支援を行う。 「シルバー人材センター運営補助金」「老人クラブ連合会補助金」 ○高齢者、障がい者の方の社会参加促進を図ることを目的として、非課税世帯で運転免許を保有していない方に「タクシー利用助成券」を交付する。		シルバー人材センター運営補助金 2,500千円	
予算区分	一般会計									
指標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)	3	項	1	目	3	タクシー利用助成事業 交付世帯数：291世帯 助成券利用率：78.8% 5,063千円		
	②	シルバー人材センターの会員登録者数 (KPI)	令和6年度目標値	100%						
	③	65歳以上の平均自立期間 (KPI)		100人						
	④	〃		17.80年 (男)						
	⑤			21.10年 (女)						
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 福祉・介護施設の人材確保に向けた事業を重点事業に掲げ、人材の確保・離職防止の双方の観点から総合的な人材確保対策の取り組みを行った。「シルバー人材センター」を平成30年に設立、令和2年1月に島根県シルバー人材センター隠岐分室を開設し、職種拡大に向けた活動が開始された。また、タクシー利用への助成を行うことで社会参加や日常生活の利便性向上への支援を行うことができた。							福祉・介護職員処遇改善補助金、介護職員等子育て支援代替職員費補助金 令和4年度において事業検証を計画し、進捗状況・事業効果の評価をもって事業の見直しを図り、より効果的で効率的な事業を推進する。			
【②.事業の課題】 在宅福祉のニーズはますます高まるとともに、それらのニーズの多様化や複雑化も進んでいることから、より地域に即した取組みへの強化と地域社会全体で支えあう仕組みづくりが必要となっている。これらの地域社会の実現に向けて介護に従事する方が重要な役割を担っていることを踏まえ、実効性の高い人材確保への取組を進めることが重要となっている。							シルバー人材センター補助金 島根県シルバー人材センター隠岐分室と派遣事業の連携を強化し、会員の増加と職種の拡大を図る。			
【③.事業の必要性・今後の方向性】 在宅福祉サービスの充実と地域での支え合う活動の推進に向け、今後も継続して事業を実施する。										
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し 高齢者が元気に生活していただくために本事業の重要性は高いと考えます。シルバー人材センターは元気な高齢者が社会で活躍できる場を提供する役割の一端を担っています。草刈や清掃以外にも派遣事業を充実させ、シルバー人材センターの職種拡大に取り組んで下さい。また、自らの能力が発揮できる場であることを周知し、人材確保にも積極的に取り組んで下さい。タクシー利用助成事業は現行制度のままでは利用しにく側面があるのではないのでしょうか。利用状況の検証やニーズの把握を行ない、また免許返納制度やバス路線の状況などを踏まえ、制度内容を再検討して頂きたいです。							実績額 25,858千円			
							財源内訳		25,858千円	
							国補助		千円	
							県補助		千円	
							起債		千円	
							特定		千円	
							一般財源		25,858千円	
							実績値		① 81.2%	
									④ 20.95年	
							② 45人		⑤	
							③ 17.31年		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-5
			高齢者福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	福祉・介護処遇改善補助金 (14事業所)	18,750 千円	福祉・介護処遇改善補助金 (16事業所)	19,000 千円	福祉・介護処遇改善補助金 (16事業所)	19,000 千円	福祉・介護処遇改善補助金 (18事業所)	20,000 千円	福祉・介護処遇改善補助金 (18事業所)	20,000 千円		
	介護職員等子育て支援代替職員補助金	250 千円	介護職員等子育て支援代替職員補助金	250 千円	介護職員等子育て支援代替職員補助金	250 千円		千円		千円		
	シルバー人材センター補助金	2,500 千円	シルバー人材センター補助金	2,000 千円	シルバー人材センター補助金	2,000 千円		千円		千円		
	タクシー利用助成事業 (利用率80%)	5,434 千円	タクシー利用助成事業 (利用率80%)	5,434 千円	タクシー利用助成事業 (利用率85%)	5,800 千円	タクシー利用助成事業 (利用率85%)	5,800 千円	タクシー利用助成事業 (利用率85%)	5,800 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	26,934 千円	事業費	26,684 千円	事業費	27,050 千円	事業費	25,800 千円	事業費	25,800 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	19,000 千円	起債	19,200 千円	起債	19,200 千円	起債	20,000 千円	起債	20,000 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	7,934 千円	一般財源	7,484 千円	一般財源	7,850 千円	一般財源	5,800 千円	一般財源	5,800 千円		
目標値	①	77%	④	21.10年(女)	①	83%	④	21.10年(女)	①	100%	④	21.10年(女)
	②	60人	⑤		②	80人	⑤		②	100人	⑤	
	③	17.80年(男)	⑥		③	17.80年(男)	⑥		③	17.80年(男)	⑥	

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)		【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち	施設の維持・安定運営を図り、利用者に適切で安定的なサービスを提供できる環境を整える。		◆施設修繕事業 中条デイサービスセンター床改修 2, 244千円 蓬萊苑消防設備修繕工事 523千円 蓬萊苑非常用発電設備修繕 770千円 清松園厨房用エアコン取替工事 1, 662千円 なごみ苑給水加圧ポンプ取替 638千円 なごみ苑給湯配管修理工事 1, 367千円			
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します						
重点プロジェクト		【事業概要】		◆施設備品購入 清松園厨房機器更新 1, 804千円 なごみ苑厨房機器更新 1, 087千円 ◆高齢者施設整備譲渡事業 6, 915千円 ◆社会福祉施設整備費補助金 471千円			
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画	・高齢者福祉施設整備事業 高齢者福祉施設の計画的な改修や修繕を行うとともに、民有施設については、改修修繕費に対して補助金の交付を行う。 ・福祉・介護事業所車両購入費補助金 車両購入費及び介護車両への改造費に対して補助金の交付を行う。					
予算区分	一般会計	款	3	項	1	目	3
指標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)	令和6年度目標値	17.80年(男)			
	②	//		21.10年(女)			
	③	平均寿命 (KPI)		81.58歳(男)			
	④	//		88.29歳(女)			
	⑤						
	⑥						
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 高齢者施設の改修、設備修繕を行うことにより、高齢者の生活基盤の確保と適切な介護サービスを提供することができた。 また、高齢者施設の施設譲渡に向けて施設整備を図り、長期的に経営を継続できる事業環境への移行を推進した。				施設の長寿命化計画を策定し、施設の老朽化等に応じた修繕計画を踏まえて計画的に修繕を行う。			
【②.事業の課題】 各施設の老朽化が進み、修繕箇所は年々増加傾向にあることに加え、緊急を要する突発的な設備の不具合も多くなっている。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 高齢者福祉の総合的な推進において、その中核を担う福祉施設の適切な運営、維持管理は不可欠となっている。 今後、施設の老朽化が進み施設の修繕箇所が増えることが見込まれる為、緊急性・優先事項を考慮しながら、計画的に修繕を行う。							
【④.外部評価】 方向性：				実績額 17,481 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 1,900 千円 特定 千円 一般財源 15,581 千円 実績値 ① 17.31年(男) ④ - ② 20.95年(女) ⑤ - ③ ⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-6
			高齢者福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	中条デイサービスセンター 空調更新	12,870 千円	中条デイサービスセンター 手洗場工事	1,500 千円	千円	千円	
	蓬萊苑 空調設備取替	1,882千円					
	木塚改修工事	429千円					
		2,311 千円		千円	千円	千円	
	地域福祉センター 下水接続工事	3,534千円	地域福祉センター 浴室等修繕工事	2,277千円			
	消防設備修繕	1,846千円					
		5,380 千円		2,277 千円	千円	千円	
	なごみ苑 厨房機器更新 (備品購入)	693千円	なごみ苑 電気設備工事	750千円	なごみ苑 ガス給湯器更新 462千円 厨房機器更新 1,643千円 公共下水接続工事 2,000千円	4,105 千円	千円
		693 千円		750 千円			
	清松園 1・2号館空調更新	1,953千円	清松園 公共下水接続工事	2,000千円	清松園 敷地内避難路舗装工事	清松園 改修調査業務	清松園 改修設計業務
			5号館空調機更新	1,470千円			
			70カス使用冷蔵庫更新	1,879千円			
			70カス使用冷凍庫更新	1,150千円			
		1,953 千円		6,499 千円	6,600 千円	2,000 千円	5,000 千円
		千円	すかの荘 空調更新	713千円			
	千円	公共下水接続工事	2000千円				
	千円		2,713 千円	千円	千円	千円	
高齢者福祉施設整備補助金(鳴澤の里)	1,373 千円		千円	8,000 千円	千円	千円	
福祉・介護事業所車両購入費補助金	1,500 千円	福祉・介護事業所車両購入費補助金	3,150 千円	福祉・介護事業所車両購入費補助金	福祉・介護事業所車両購入費補助金	福祉・介護事業所車両購入費補助金	
		岬町デイサービスセンター 浴室改修	1,106 千円				
	千円		千円	千円	千円	千円	
	千円		千円	千円	1,675 千円	千円	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

		千円		千円		千円		千円		千円									
		千円		千円		千円		千円		千円									
事業費		26,080 千円		事業費		16,889 千円		事業費		21,855 千円		事業費		15,075 千円		事業費		8,150 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	9,900 千円			起債	11,800 千円			起債	11,700 千円			起債	4,700 千円			起債	8,100 千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	16,180 千円			一般財源	5,089 千円			一般財源	10,155 千円			一般財源	10,375 千円			一般財源	50 千円	
目標値	①	17.31年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.31年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.31年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)
	②	20.95年(女)	⑤			②	20.95年(女)	⑤			②	21.10年(女)	⑤			②	21.10年(女)	⑤	
	③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-6
			高齢者福祉係		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7 重複
			地域包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		高齢者が元気な状態を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう支援体制を整備する。				総合事業 介護予防・生活支援サービス事業 ：44,778千円 一般介護予防事業：1,953千円 はつらつサロン委託3か所 地区サロン支援 37回 包括的支援事業 総合相談支援業務：33,188千円 訪問・相談件数：1,321件 権利擁護業務：354千円 虐待防止研修会 エンディングノート講座：3回 介護予防ケアマネジメント業務：5,323千円 年：2,452件 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：6,407千円 介護支援専門員連絡会・事例検討 在宅医療介護連携事業：3,089千円 リビングウィルカード配布 生活支援体制整備事業13,395千円 コーディネーター配置：4名 認知症総合支援事業：243千円 認知症ケア-ター養成講座 認知症初期集中支援チーム設置 地域ケア会議推進事業：18千円 地域ケア会議：48回			
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点プロジェクト				【事業概要】 ・支援を必要とする高齢者への個別支援 支援を要する高齢者の個別相談に応じ、必要なサービスが受けられるよう調整する。支援の際には、医療機関をはじめ、関係機関と連携し支援を行う。 ・高齢者が地域で生活を続けることができるための基盤整備 高齢者が元気で長生きできるための介護予防、高齢者の安心につながる地域での支え合い、認知症対策、医療介護に関わる期間の連携強化、高齢者の権利擁護等、地域並びに関係機関と連携しながら取り組む。							
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画									
予算区分		一般会計		3				4			
指 標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	男：17.8年 女：21.1年						
	②	要介護認定率 (KPI)			20%						
	③	認知症サポーター数 (KPI)			1000人						
	④	地域見守りネットワーク (協議体) の設置数 (KPI)			1						
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 個別支援については、相談件数については横ばいだが、高齢者のみ世帯、身寄りが無いといったケースが多くなり、調整難のケースが増えている。認知症、がん末期のケースも増え、支援のスキル、スピードが求められる中、関係者と協議しながら支援している。新型コロナウイルス感染症の影響で集団を対象とした活動を自粛したため、地区活動が停滞している。				・個別支援における困難ケース対応については、内部協議、関係機関との協議を重ねながら課題解決に向け対応する。 ・介護予防については、日常生活にかかせない起居、歩行、立ち上がり動作の維持改善を図るため「100歳体操」を普及させる。 ・医療介護連携については、医療介護を必要とする高齢者への支援充実のため、医療介護スタッフとの意見交換を開催、具体的な解決方法について検討する。 ・生活支援体制整備については、見守り支援体制整備のための事業所とのネットワークづくり、地域住民向け緊急時の備えに関する啓発を実施する。 ・認知症対策については認知症への理解を深めるための啓発活動を継続実施する。併せて認知症患者、家族支援のための認知症カフェの充実を図る。 ・地域包括ケアシステム構築に向け、高齢者を取り巻く様々な課題解決を図るため地域ケア会議での協議を継続する。							
【②.事業の課題】 個別支援においては、複雑多様な課題を抱えるケースへの対応力向上、並びに高齢者を支える関係機関との連携強化に向け引き続きの取り組みが必要である。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で地区活動を自粛していたが、感染対策に考慮しながら、自助力、互助力の向上に向け地域住民を対象とした活動を再開していく必要がある。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 後期高齢者の増加が見込まれる中、医療介護を必要とする高齢者も増加することが予測される。高齢者を支える社会基盤の整備、限られた資源を有効活用できる仕組みの構築が必要である。また、できるだけ医療介護を必要とすることのない心身の状態でいられるよう、介護予防の取り組み強化も必要である。											
【④.外部評価】 方向性：											
				実績額 108,748 千円							
財 源 内 訳	国補助		千円								
	県補助		千円								
	起債		千円								
	特定		108,748 千円								
一般財源		千円									
実 績 値	①	男17.31年、女20.95年		④	-						
	②	21.90%		⑤							
	③	575人		⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7重複
			地域包括支援係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円		
	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円		
	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円		
	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円		
	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円		
	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円		
	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円		
	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円		
	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円		
	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円		
	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
県補助		千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
起債		千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
特定		132,300 千円	特定	132,300 千円	特定	132,300 千円	特定	132,300 千円	特定	132,300 千円		
一般財源		千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円		
目標値	①	男:17.8年 女:21.1年	④	!	①	男:17.8年 女:21.1年	④	!	①	男:17.8年 女:21.1年	④	!
	②	20%	⑤		②	20%	⑤		②	20%	⑤	
	③	760人	⑥		③	840人	⑥		③	1,000人	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健活動推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-12
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		安心して暮らせるまち		「健康寿命の延伸」を目標に、関係機関等と連携しながら、課題の共有や事業の実施を通じ、一人ひとりが生きがいをもち健康に暮らし、住み慣れた地域で自分らしい生活を営めるまちを実現する。		健康づくり推進事業費 啓発活動費 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会開催費 822千円	
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します					
重点プロジェクト							
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】		腎機能障がい者通院費助成事業 上半期39名 下半期40名 1,305千円	
予算区分		項 目		健康増進実施計画に基づいた事業を実施する。			
指 標	①	65歳以上の平均自立期間	令和6年度目標値	健康づくりの啓発活動として、いきいき祭の開催や地区の健康福祉祭の機会に健康チェックコーナーや掲示等を設け若い世代に啓発を行い、また地域での健康教室等の機会を通じて健康づくりを推進する。			
	②	平均寿命 (KPI)		腎機能障がい者が透析治療を受けるための交通費の助成を行い、負担軽減を図る。			
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】				健康増進計画中間評価をベースとし、県の健康寿命延伸プロジェクトに協働で取り組み、モデル地区（五箇 北方地区）の年次の活動を丁寧に確認するよう努める。			
令和2年健康増進実施計画の中間評価を実施し、4つの重点目標に加え、運動の推進に「集まったら運動（体操）をしよう」を加え、協働で取り組むことを確認した。令和2年度コロナ禍で、ほとんどのイベントが中止となったが、保健部門と産業部門が感染症予防を講じ啓発活動に取り組むことができた。腎機能障がい者通院費助成を継続し、住み慣れた地域で継続して治療が行えるよう支援を行った。							
【②. 事業の課題】							
朝食の欠食率や受診率の低さ、健康意識として運動習慣の低さも明らかになり、関係機関と課題を共有し、事業を実施していくことが必要である。 健康管理システム（成人検診）のOSが旧バージョンであり、セキュリティー及び法改正対応のため、システム更新が必要となっている。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							
健康増進実施計画の中間評価から5つの重点課題を掲げた。今後5年間において健康寿命の延伸におけ県と協働で実施している健康寿命延伸プロジェクト事業を活用し、健康づくりにプラスワンの啓発と、適切な受診勧奨に取り組んでいく。							
【④. 外部評価】 方向性：							
				実績額		2,127千円	
財源内訳	国補助				千円		
	県補助				千円		
	起債				千円		
	特定				千円		
				一般財源		2,127千円	
実績値	①	男17.31年、女20.95年	④				
	②	-	⑤				
	③		⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健活動推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-12
			健康係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度				
(Plan)	事業内容	健康づくり推進事業 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 899 千円	健康づくり推進事業 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 899 千円	健康づくり推進事業 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 899 千円	健康づくり推進事業 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 899 千円	健康づくり推進事業 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 899 千円				
		腎機能障がい者通院助成事業 1,320 千円	腎機能障がい者通院助成事業 1,320 千円	腎機能障がい者通院助成事業 1,320 千円	腎機能障がい者通院助成事業 1,320 千円	腎機能障がい者通院助成事業 1,320 千円				
		健康管理システム整備事業 (更新内容) 成人検診、予防接種 健康教育、相談 妊産婦、乳幼児 15,578 千円	千円	千円	千円	千円				
		千円	千円	千円	千円	千円				
		千円	千円	千円	千円	千円				
		千円	千円	千円	千円	千円				
		千円	千円	千円	千円	千円				
		事業費	17,797 千円	事業費	2,219 千円	事業費	2,219 千円	事業費	2,219 千円	
		財源内訳	国補助	4,172 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
			県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円
起債	千円		財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円		
特定	千円		財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円		
一般財源	13,625 千円		財源内訳	一般財源	2,219 千円	財源内訳	一般財源	2,219 千円		
目標値	①	男17.31年、女20.95年	④		目標値	①	男17.31年、女20.95年	④		
	②	男81.58歳女88.29歳	⑤		目標値	②	男81.58歳女88.29歳	⑤		
	③		⑥		目標値	③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-15
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち		生活習慣に関する啓発や生活習慣改善事業・各種健診（検診）事業を通じ、生涯にわたり元気に過ごせるよう、介護予防と一体的に実施することで、疾病予防や健康増進に向けた取り組みを推進する。				がん検診 胃・肺・大腸・子宮・乳 胸部CT 集団・個別検診を実施 委託料 10,732千円				
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します										
重点プロジェクト												
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】 がん予防事業として各種がん検診を集団及び個別検診により実施している。健康増進事業として、健康教室、健康診査、脳検診等の助成事業を行い、啓発と自己の健康管理の機会の提供に努めている。また、島根大学と共同研究を通じ、塩分や虚弱に関する調査など住民の健康実態調査を行っている。保健事業と介護予防の一体的実施においては健診結果をもとに低栄養防止及び糖尿病性腎症重症化予防として受診勧奨や保健指導を実施する。通いの場における生活習慣病の適正管理、フレイル予防等地域の健康課題に対応した健康教育や健康相談を実施する。 ※フレイル…心と体の働きが弱くなってきた状態（虚弱）				健康増進事業 健康教室教材費等 2,224千円 肝炎検査等 303千円 健康福祉のまちづくり研究事業 島根大学に委託 委託料 500千円				
予算区分		款	項									目
指標	①	平均寿命 (KPI)	令和6年度目標値									男81.58歳女88.29歳
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 がん検診の受診対策として、無料クーポンの送付、隠岐病院での個別・環境保健公社による集団健診を実施した。子宮がん検診については女性が多く働く事業所等との連携を図り受診しやすい体制に努めた。島根大学との健康福祉のまちづくり研究事業では、大学と共同で「隠岐楽体操」の普及啓発に取り組んだ。				事業所健診後の精密検査対策として、健診後の結果説明や保健指導の実施方法について、再度検討する。				脳検診費助成事業 実施件数 98人 委託料 1,196千円				
【②.事業の課題】 「元気で長生き」の目標として、働き盛りの生活習慣病予防課題であり、受診しやすい体制づくりや啓発に取り組んでいる。事業所主への啓発、気運づくりの活動が必要である。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 「元気で長生き」の目標に向け、働く世代の健康管理が重要であり、特に喫煙や飲酒に関する生活習慣への取り組みが重要である。また健康指標において重点目標として追加した運動について、積極的に取り組む必要がある、												
【④.外部評価】 方向性:												
				実績額 14,955 千円								
				財源内訳								
				国補助				千円				
				県補助				440 千円				
				起債				10,800 千円				
				特定				2,701 千円				
				一般財源				1,014 千円				
				実績値								
				①				④				
				②				⑤				
				③				⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-15
			健康係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	がん検診 (委託)	12,989 千円	がん検診 (委託)	12,989 千円	がん検診 (委託)	12,989 千円	がん検診 (委託)	12,989 千円	がん検診 (委託)	12,989 千円		
	脳検診助成事業	1,880 千円	脳検診助成事業	1,880 千円	脳検診助成事業	1,880 千円	脳検診助成事業	1,880 千円	脳検診助成事業	1,880 千円		
	健康増進事業 健康教室材料費 肝炎検査等	1,276 千円	健康増進事業 健康教室材料費 肝炎検査等	1,276 千円	健康増進事業 健康教室材料費 肝炎検査等	1,276 千円	健康増進事業 健康教室材料費 肝炎検査等	1,276 千円	健康増進事業 健康教室材料費 肝炎検査等	1,276 千円		
	健康福祉のまちづくり事業 健康実態調査委託 (委託先: 島根大学)	1,010 千円	健康福祉のまちづくり事業 健康実態調査委託 (委託先: 島根大学)	1,010 千円	健康福祉のまちづくり事業 健康実態調査委託 (委託先: 島根大学)	1,010 千円	健康福祉のまちづくり事業 健康実態調査委託 (委託先: 島根大学)	1,010 千円	健康福祉のまちづくり事業 健康実態調査委託 (委託先: 島根大学)	1,010 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	17,155 千円	事業費	17,155 千円	事業費	17,155 千円	事業費	17,155 千円	事業費	17,155 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	943 千円	県補助	943 千円	県補助	943 千円	県補助	943 千円	県補助	943 千円		
	起債	12,500 千円	起債	12,500 千円	起債	12,500 千円	起債	12,500 千円	起債	12,500 千円		
	特定	3,645 千円	特定	3,645 千円	特定	3,645 千円	特定	3,645 千円	特定	3,645 千円		
	一般財源	67 千円	一般財源	67 千円	一般財源	67 千円	一般財源	67 千円	一般財源	67 千円		
目標値	①	男81.58歳女88.29歳	④		①	男81.58歳女88.29歳	④		①	男81.58歳女88.29歳	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-16
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち			生涯に渡って健康に影響を及ぼす歯の健康について、「80歳で自分の歯を20本以上保つ」ことを目標にライフステージに沿った取り組みを行う。		歯科保健事業 保育所・学校歯科事業 保育所歯科教室 2回 年長年中児フッ素塗布事業 延べ188名 学校歯科教室 小学校7校実施 フッ化物洗口事業 小学校7校実施 822千円 青壮年期の歯科保健事業 事業所歯科健診 4会場6回 153千円 歯周疾患検診 26名 161千円		
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します							
重点プロジェクト				【事業概要】				
関連計画				①保育所・学校歯科保健事業 保育所歯科教室・年長年中児フッ素塗布事業 学校歯科教室・フッ化物洗口事業				
予算区分	款	項	目	②青壮年期の歯科保健事業 事業所歯科健診及び歯科指導・歯周疾患検診				
指 標	①	平均寿命 (KPI)	令和6年度目標値	男81.58歳	女88.29歳			
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 コロナ感染症のため年間計画については、実施時期や実施回数・方法を変更して対応した。事業については、歯科医師・歯科衛生士・薬剤師の医療従事者と、保育所・学校の協力を得て事業が継続実施できており、乳幼児期から学童期の指標は改善している。事業所健診の機会に実施した青壮年期の意識調査の結果を情報共有し、課題を明らかにすることができた。				事業所に向けた働きかけについて、他の事業と関連づけ、より関心を持てるよう効果的な啓発を検討する。				
【②.事業の課題】 働き盛りの方の歯の健康に関する意識が低い。自身で歯を守る行動がとれるよう、セルフケアの推進と、定期受診の機会など環境整備も課題である。								
【③.事業の必要性・今後の方向性】 乳幼児期から学童期の継続した取り組みに加え、青壮年期の意識の向上。環境整備に向けて、関係機関とさらなる連携を図り事業を推進する。								
【④.外部評価】 方向性：								
				実績額		1,136 千円		
				財源内訳	国補助	千円		
					県補助	千円		
					起債	千円		
					特定	千円		
					一般財源	1,136 千円		
				実績値	①	-	④	
					②		⑤	
					③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-16
			健康係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	幼児歯科事業 保育所歯科教室10回	267	千円	幼児歯科事業 保育所歯科教室10回	267	千円	幼児歯科事業 保育所歯科教室10回	267	千円	幼児歯科事業 保育所歯科教室10回	267	千円
	学校歯科事業 歯科教室7校	532	千円	学校歯科事業 歯科教室7校	532	千円	学校歯科事業 歯科教室7校	532	千円	学校歯科事業 歯科教室7校	532	千円
	事業所歯科健診 6回	326	千円	事業所歯科健診 6回	326	千円	事業所歯科健診 6回	326	千円	事業所歯科健診 6回	326	千円
	歯周疾患検診 100名	326	千円	歯周疾患検診 100名	326	千円	歯周疾患検診 100名	326	千円	歯周疾患検診 100名	326	千円
		千円		千円		千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円		千円
事業費		1,451 千円		1,451 千円		1,451 千円		1,451 千円		1,451 千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		
	一般財源	1,451 千円		財源内訳	一般財源	1,451 千円		財源内訳	一般財源	1,451 千円		
目標値	①	男81.58歳女88.29歳	④		目標値	①	男81.58歳女88.29歳	④		目標値	①	男81.58歳女88.29歳
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-18
			子育て世代包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						予防疫種法に基づいた定期予防疫種を安全・確実に実施し感染症を予防する。また、高齢期のインフルエンザや高齢者肺炎球菌の予防疫種や、風疹追加的対策事業により感染症蔓延防止を行い、生涯にわたり元気で過ごせるよう疾病予防に取り組む。	定期予防疫種 (集団)			
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します							医師雇用費 延べ57診			
重点プロジェクト								医薬材料費 8,226千円			
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画						【事業概要】	定期予防疫種 (個別)			
予 算 区 分	一般会計			款	4	項	目	業務委託費 延べ233名 7,930千円			
指 標	①	平均寿命 (KPI)			令和6年度目標値	男81.58歳女88.29歳		予防疫種事業 (助成事業)			
	②							高齢者インフルエンザ			
	③							接種者数 2,963名 14,048千円			
	④							高齢者肺炎球菌			
	⑤							接種者数 43名 129千円			
	⑥							風疹追加的対策事業			
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】							風疹追加的対策事業について、個別通知や事業所への啓発を積極的に行う。				
新型コロナウイルス感染予防策を講じ、乳幼児期・学童期の定期予防疫種を計画通り実施 (延期分も含めて) した。令和2年より同時接種の一部を隠岐病院による個別接種に変更した。保護者の経済的負担の軽減、より適切な時期の接種につながった。風疹の追加的対策による接種率は23%にとどまった。高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌の接種費用助成に取り組む受診率向上に繋がった。											
【②. 事業の課題】											
県外医療機関での接種時に生じる保護者の経済的負担が課題である。風疹追加的対策事業の検査実施者の増加への取り組みが課題である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】											
乳幼児期・学童期の定期予防疫種の個別通知、未接種者の受診勧奨を継続して行い接種率の維持向上に努め、予防疫種法に基づいた予防疫種を継続実施する。保護者が受けやすく、かつ安全な予防疫種の実施となるよう関係機関と協議を継続する (1~2歳時の同時接種部分の委託契約についても協議を継続する)											
【④. 外部評価】 方向性:											
							実績額		31,144 千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	293 千円		
								起債	千円		
								特定	5,001 千円		
							一般財源	25,850 千円			
							実績値	①	—	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-18
			子育て世代包括支援係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
(Plan)	事業内容	定期予防接種(集団接種) 医薬材料費 医師等雇用費 55名分 9,261 千円		定期予防接種(集団接種) 医薬材料費 医師等雇用費 55名分 9,261 千円		定期予防接種(集団接種) 医薬材料費 医師等雇用費 55名分 9,261 千円		定期予防接種(集団接種) 医薬材料費 医師等雇用費 55名分 9,261 千円		定期予防接種(集団接種) 医薬材料費 医師等雇用費 55名分 9,261 千円				
		個別予防接種(委託) 委託費 120名×12回 12,709 千円		個別予防接種(委託) 委託費 120名×12回 12,709 千円		個別予防接種(委託) 委託費 120名×12回 12,709 千円		個別予防接種(委託) 委託費 120名×12回 12,709 千円		個別予防接種(委託) 委託費 120名×12回 12,709 千円				
		予防接種費用助成 インフルエンザ 3,000名 14,505千円 高齢者肺炎球菌 100名 300千円 風疹追加的対策 検査数265件 1,496千円 16,301 千円		予防接種費用助成 インフルエンザ 3,000名 14,505千円 高齢者肺炎球菌 100名 300千円 風疹追加的対策 検査数265件 1,496千円 16,301 千円		予防接種費用助成 インフルエンザ 3,000名 14,505千円 高齢者肺炎球菌 100名 300千円 風疹追加的対策 検査数265件 1,496千円 16,301 千円		予防接種費用助成 インフルエンザ 3,000名 14,505千円 高齢者肺炎球菌 100名 300千円 風疹追加的対策 検査数265件 1,496千円 16,301 千円		予防接種費用助成 インフルエンザ 3,000名 14,505千円 高齢者肺炎球菌 100名 300千円 風疹追加的対策 検査数265件 1,496千円 16,301 千円		予防接種費用助成 インフルエンザ 3,000名 14,505千円 高齢者肺炎球菌 100名 300千円 風疹追加的対策 検査数265件 1,496千円 16,301 千円		
		事業費 38,271 千円		事業費 38,271 千円		事業費 38,271 千円		事業費 38,271 千円		事業費 38,271 千円				
		財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
			県補助	527 千円		県補助	527 千円		県補助	527 千円		県補助	527 千円	
			起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
			特定	4,500 千円		特定	4,500 千円		特定	4,500 千円		特定	4,500 千円	
			一般財源	33,244 千円		一般財源	33,244 千円		一般財源	33,244 千円		一般財源	33,244 千円	
		目標値	①	男81.58歳女88.29歳	④		①	男81.58歳女88.29歳	④		①	男81.58歳女88.29歳	④	
②			⑤		②		⑤		②		⑤			
③			⑥		③		⑥		③		⑥			

事業名	隠岐温泉GOKA管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-3
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		地域住民の健康増進、福祉の向上に寄与し、住民誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりを目的とする。				隠岐温泉GOKA 利用者数 9,349人／年			
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点プロジェクト				【事業概要】 各種イベントの企画・実施により利用客増加を目指し、経営の健全化に努める。 〈利用拡大事業〉 「季節の湯」～橙・ゆず風呂～ 特別デー「26（フロ）の日」季節の各種イベント開催 「家族風呂」～個室風呂（1家族）利用～ 「無料送迎バス」路線数増便 「宿泊者優待チケット」島内宿泊施設との連携				※①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館:4月14日～5月14日 ※②泉源湯ポンプ故障のため休館:11月10日～12月10日			
関連計画											
予算区分		一般会計									
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	81.58歳(男)88.29歳(女)		『利用客拡大プロジェクト事業』				
	②						イベント費 58千円				
	③						会計年度任用職員 223千円 (送迎バス増便)				
	④						燃料費 199千円				
	⑤						広告費 9千円				
	⑥						計 489千円				
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 イベントの実施により利用者にも好評を得ており、家族連れの利用においてもお楽しみいただいている。温泉施設は、入浴のみならず地域のコミュニケーション・ふれあいの場となっている。						島内における固定客継続確保のため、事業を継続するとともに、新規利用者獲得のために新企画を検討する。 観光客（キャンパー、バイカー等）に対するターゲットを絞った情報発信を行い利用者の拡大を図る。					
【②. 事業の課題】 利用拡大に取り組んでいるものの、近年においては、利用客数が伸びず頭打ちとなっている。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館もあり、コロナ禍における入島客数の減少とともに、島外利用者も減少している。						施設整備されてから26年が経過した温泉施設は、地域住民の健康増進、福祉の向上に寄与し、住民誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりという目的を果たしてきました。しかし、利用者減少による使用料等の減収、施設の老朽化に伴う維持費用の増加により町の財政負担が増しており、「持続可能なまちづくり」を推進していくうえで、将来における運営方針について抜本的な改善の取組が急務となっている。 その取組として、温泉施設の現状と課題を整理し、今後の施設のあり方と方向性及び存続について方針を検討する。					
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 「福祉施設」として位置づけられている施設であるものの、「観光施設」として観光客・島外業者の利用者数も少なくない。今後は、アフターコロナにおける運営方法を検討し、観光客をターゲットとした利用拡大にも取り組む。						「季節の湯」～八朔風呂～特別デー 3月7日 来場者数 59人／日					
【④. 外部評価】 方向性:						実績額 489千円					
						財源内訳		国補助		千円	
								県補助		千円	
								起債		千円	
								特定		千円	
								一般財源		489千円	
						実績値		①		④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐温泉GOKA管理運営事業	担当	五箇支所	整理 番号	五-3
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	温泉利用客拡大PJ事業	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	1,000 千円	事業費	1,000 千円	事業費	1,000 千円	事業費	1,000 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	1,000 千円	一般財源	1,000 千円	一般財源	1,000 千円	一般財源	1,000 千円
目標値	①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④		①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④	
	②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥	

事業名	社会福祉事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-1
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						民生児童委員協議会の安定した運営により、活発な地域福祉活動を推進する。		民生児童委員協議会補助金 1,935千円		
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります										
重点プロジェクト							社会福祉団体、福祉施設の運営を支援し、地域で必要とされるサービスが提供できる環境を整備する。		隠岐の島町社会福祉協議会補助金 人件費分 48,624千円 運営費分 279千円 合計 48,903千円		
関連計画	第6期隠岐の島町障がい福祉計画										
予算区分	一般会計		款	3	項	目	【事業概要】		福祉施設職員就労支援助成金 1年目2件 480千円 2年目5件 1,200千円 計7件 1,680千円		
指標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和6年度目標値	100%(16/16団体)		○民生児童委員協議会補助金 国から委嘱された民生委員、児童委員の地域での運営支援及び活動経費補助等により、活発な委員活動を推進する。				
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%		○隠岐の島町社会福祉協議会補助金 社会福祉協議会へ補助金を交付し、社会福祉の一層の推進を図る。				
	③						○福祉施設職員就労支援助成金 常勤の福祉施設職員として新たに町内の民間福祉施設に就職する新規卒業者、UIターン者に対して就労支援助成金を支給し、福祉職場の人材確保を進める。				
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 民生児童委員の活動を支援し、住民の立場に立って相談できる環境が確保でき、安心して生活できる地域づくりに結びついている。 令和元年度から福祉施設職員就労支援助成金制度を各事業所と連携してスタートし、令和元年度からの5名に続き、令和2年度は2名の新たな人材確保に繋げることができた。							福祉施設職員就労支援助成金制度について、各事業所と連携し、学校や島外就労者へ積極的に情報提供を行う等、より一層の働きかけや新たな人材確保の方策の考案が必要である。				
【②.事業の課題】 地域により民生児童委員の担い手が不足しており、確保が困難となっている。 また、福祉施設職員は令和2年度には新たに2名確保できたが、依然として不足している状態である。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 地域福祉活動を推進していくためには、民生児童委員の協力が必要であり、引き続き活動支援に取り組んでいく。 また、福祉施設の人員不足の解消に向けて福祉施設職員就労支援助成金制度を継続して行う。											
【④.外部評価】 方向性：							実績額 52,518 千円				
							財源内訳		国補助 千円		
									県補助 千円		
									起債 千円		
									特定 千円		
									一般財源 52,518 千円		
							実績値		① 81%		
									④		
									② 95.52%		
									⑤		
									③		
									⑥		

事業名	社会福祉事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-1
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度			
事業内容	民生児童委員協議会補助金		2,850 千円			2,850 千円			2,850 千円			2,850 千円			2,850 千円		
	隠岐の島町社会福祉協議会補助金		49,238 千円			49,238 千円			49,238 千円			49,238 千円			49,238 千円		
	福祉施設職員就労支援助成金		2,160 千円			2,400 千円			3,360 千円			4,320 千円			4,320 千円		
	1年目2名					1年目6名			1年目6名			1年目6名			1年目6名		
	2年目2名					2年目2名			2年目6名			2年目6名			2年目6名		
	3年目5名					3年目2名			3年目2名			3年目6名			3年目6名		
			千円			千円			千円			千円			千円		
			千円			千円			千円			千円			千円		
			千円			千円			千円			千円			千円		
			千円			千円			千円			千円			千円		
			千円			千円			千円			千円			千円		
事業費		54,248 千円			54,488 千円			55,448 千円			56,408 千円			56,408 千円			
財源内訳	国補助	千円			国補助	千円			国補助	千円			国補助	千円			
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円			
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			
	一般財源	54,248 千円			一般財源	54,488 千円			一般財源	55,448 千円			一般財源	56,408 千円			
目標値	①	100%		④				目標値	①	100%		④					
	②	100%		⑤				目標値	②	100%		⑤					
	③			⑥				目標値	③			⑥					

事業名	障がい者福祉総務事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-2
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						障がいのある方の更生援護に関し、本人又はその保護者等からの相談に応じ必要な指導、助言を行うとともに、関係機関の業務の円滑な遂行及び町民の援護思想の普及に資する業務を行い、障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的とする。		障がい支援区分市町村審査会開催費 (12回/年間) 417千円		
基本施策	3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります								地域自立支援協議会開催費 0円		
重点プロジェクト							【事業概要】 ○障がい支援区分市町村審査会において、障がいのある方が希望しているサービスが適切であるかを審議し、障がい支援区分を決定する。 ○地域自立支援協議会において、障がいのある方が地域で適切なサービスを利用することができる体制づくりについて協議を行う。 ○療育相談や障がい者相談員の協力を得て、障がいのある方を各機関、施設、サービスへ適切に繋げるため相談の機会を設ける。		療育相談開催費 (3回) 151千円		
関連計画	第6期隠岐の島町障がい福祉計画								障がい者相談員配置費 24千円		
予算区分	一般会計		款	3	項	1	目	2	事務費 23千円		
指標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和6年度目標値	100%(16/16団体)						
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 障がいのある方が各種福祉サービスを受けるために障がい区分認定調査及び審査を行うことにより、適切な福祉サービスへ繋ぐとともに、地域で自立して生活できるための環境づくりを進めることができた。							引き続き、福祉人材の確保に努めるとともに、より多くの障がいのある方が適切な福祉サービスを受けることができるよう、障がい支援区分市町村審査会において、正確に認定調査及び審査を行う。また、地域自立支援協議会において、各種福祉サービス等の問題点について協議し、関係機関と連携し改善を図る。				
【②. 事業の課題】 年々増加傾向にある福祉サービスの利用ニーズが、福祉職員の人材不足からサービスを提供する事業所の減少及び提供できるサービスが減少しており、利用者が適切なサービスを十分に利用できないケースが発生している。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 障がいのある方が引き続き適切なサービスを受けられるよう、相談支援・自立支援体制の充実を図る。											
【④. 外部評価】 方向性:							実績額		615千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
								一般財源	615千円		
実績値							①	81%	④		
							②	95.52%	⑤		
							③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉総務事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-2
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	障がい支援区分市町村審査会開催費	515 千円	障がい支援区分市町村審査会開催費	515 千円	障がい支援区分市町村審査会開催費	515 千円	障がい支援区分市町村審査会開催費	515 千円	障がい支援区分市町村審査会開催費	515 千円	
	地域自立支援委協議会開催費	158 千円	地域自立支援委協議会開催費	158 千円	地域自立支援委協議会開催費	158 千円	地域自立支援委協議会開催費	158 千円	地域自立支援委協議会開催費	158 千円	
	障がい者相談員配置費	49 千円	障がい者相談員配置費	49 千円	障がい者相談員配置費	49 千円	障がい者相談員配置費	49 千円	障がい者相談員配置費	49 千円	
	療育相談開催費	200 千円	療育相談開催費	200 千円	療育相談開催費	200 千円	療育相談開催費	200 千円	療育相談開催費	200 千円	
	事務費	118 千円	事務費	118 千円	事務費	118 千円	事務費	118 千円	事務費	118 千円	
		千円		千円	障がい福祉計画策定費 (3年毎)	360 千円		千円	総合保健福祉計画策定費 (10年毎)	1,000 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	1,040 千円	事業費	1,040 千円	事業費	1,400 千円	事業費	1,040 千円	事業費	2,040 千円		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	1,040 千円	一般財源	1,040 千円	一般財源	1,400 千円	一般財源	1,040 千円	一般財源	2,040 千円	
目標値	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	
	②	100%	⑤		②	100%	⑤		②	100%	
	③		⑥		③		⑥		③		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉サービス事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-3
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち						障がいのある方が、自ら選択した場所で居住し日常生活又は社会生活を安心して送ることができるよう、訓練・介護・相談支援の福祉サービスを総合的に提供する。		障がい福祉システム保守業務委託費 832千円			
基本施策	3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点プロジェクト												
関連計画	第6期隠岐の島町障がい福祉計画						【事業概要】		障がい者福祉活動支援費 270千円			
予算区分	一般会計		款	3	項	1	目	2			○障がい者福祉施設での就労支援をはじめ、居宅、通所、グループホーム等、様々な形での日常生活・社会生活を送れるよう支援を行う。 また、就学前の集団療育の場を設け、その後の相談やサービスの提供に繋げる「ひまわり教室」などの福祉活動の支援を行う。 ○障がい福祉の各種制度の運営に適切に対応するため、障がい福祉システムの保守及び制度改正に対応するための改修を行う。	
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	100%(16/16団体)							
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%							
	③											
	④											
	⑤											
⑥												
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 障がいのある方の就労や日中の居場所づくり、生活支援を行うことで、地域で安心した暮らしの継続に結び付けられることができた。							令和元年度から社会福祉事業で行っている福祉施設職員就労支援助成金制度により人材確保につながりつつあり、継続し人材確保に努める。					
【②. 事業の課題】 年々増加傾向にある福祉サービスの利用ニーズが、福祉職員の人材不足からサービスを提供する事業所の減少及び提供できるサービスが減少しており、利用者が適切なサービスを十分に利用できないケースが発生している。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 今後も、障がいのある方が地域で「あんき」に暮せるよう、各種支援を継続して行う。												
【④. 外部評価】 方向性：							実績額		1,102 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	135 千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
								一般財源	967 千円			
実績値							①	81%	④			
							②	95.52%	⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉サービス事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-3
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	障がい福祉システム保守業務委託費	832 千円	障がい福祉システム保守業務委託費	832 千円	障がい福祉システム保守業務委託費	832 千円	障がい福祉システム保守業務委託費	832 千円	障がい福祉システム保守業務委託費	832 千円		
	障がい福祉システム改修業務委託費	572 千円	障がい福祉システム改修業務委託費	1,000 千円	障がい福祉システム改修業務委託費	1,000 千円	障がい福祉システム改修業務委託費	1,000 千円	障がい福祉システム改修業務委託費	1,000 千円		
	障がい者福祉活動支援費	270 千円	障がい者福祉活動支援費	270 千円	障がい者福祉活動支援費	270 千円	障がい者福祉活動支援費	270 千円	障がい者福祉活動支援費	270 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	1,674 千円		事業費	2,102 千円		事業費	2,102 千円		事業費	2,102 千円		
財源 内 訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	135 千円	県補助	135 千円	県補助	135 千円	県補助	135 千円	県補助	135 千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	1,539 千円	一般財源	1,967 千円	一般財源	1,967 千円	一般財源	1,967 千円	一般財源	1,967 千円		
目 標 値	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	④	
	②	100%	⑤		②	100%	⑤		②	100%	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者地域生活支援事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-4
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		障がいのある方がその有する能力及び適性に応じて自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な形態による事業を効率的かつ効果的に実施し、もって障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的とする。				○相談支援事業委託費 2事業所 7,350千円 ○地域活動支援センター事業委託費 1事業所 5,000千円 ○生活支援事業 日中一時支援 832回 4,346千円 配食サービス 4,748件 1,567千円 移動支援 153時間 210千円 ○社会参加促進事業費 車両航送料助成 9件 190千円					
基本施策		3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点プロジェクト													
関連計画		第6期隠岐の島町障がい福祉計画		【事業概要】									
予算区分		一般会計		3		1		2					
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	100%(16/16団体)		(相談支援事業)障がいのある方の総合的な相談に応じ、必要な情報の提供や、権利擁護に必要な支援、関係機関との連絡調整等を行う。 (地域活動支援センター事業)障がいのある方の創作的活動又は生産活動の場として社会との交流を促進する。 (生活支援事業)自立した社会生活を営むことができるよう、障がいのある方等に日常生活用具の給付、配食サービス、移動支援等を行う。 (社会参加促進事業)障がいのある方の社会参加や交流促進を図るため、隠岐航路の車両運搬費の支援をはじめ、交流機会の提供、自動車改造費用の支援を行う。						
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】				引き続き、福祉人材の確保に努めるとともに、委託先事業所と各種事業の問題点を協議し、利用者のニーズに合ったサービスの提供に努める。									
相談支援事業の相談件数は近年、増加傾向にある。相談支援により、障がいのある方が福祉サービス事業所への利用に繋がる等の成果がある。													
【②.事業の課題】													
年々増加傾向にある福祉サービスの利用ニーズが、福祉職員の人材不足からサービスを提供する事業所の減少及び提供できるサービスが減少しており、利用者が適切なサービスを十分に利用できないケースが発生している。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
障がいのある方が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行う事業であり、今後も継続して事業を実施する必要がある。													
【④.外部評価】													
方向性：													
実績値		① 81%		④									
		② 95.52%		⑤									
		③		⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者地域生活支援事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-4
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	相談支援事業委託	7,350 千円	相談支援事業委託	7,350 千円	相談支援事業委託	7,350 千円	相談支援事業委託	7,350 千円	相談支援事業委託	7,350 千円	
	地域活動支援センター事業委託	5,000 千円	地域活動支援センター事業委託	5,000 千円	地域活動支援センター事業委託	5,000 千円	地域活動支援センター事業委託	5,000 千円	地域活動支援センター事業委託	5,000 千円	
	生活支援事業	4,601 千円	生活支援事業	5,000 千円	生活支援事業	5,000 千円	生活支援事業	5,000 千円	生活支援事業	5,000 千円	
	日中一時支援		日中一時支援		日中一時支援		日中一時支援		日中一時支援		
	配食サービス	1,580 千円	配食サービス	1,600 千円	配食サービス	1,600 千円	配食サービス	1,600 千円	配食サービス	1,600 千円	
	移動支援	247 千円	移動支援	250 千円	移動支援	250 千円	移動支援	250 千円	移動支援	250 千円	
	社会参加促進事業	290 千円	社会参加促進事業	300 千円	社会参加促進事業	300 千円	社会参加促進事業	300 千円	社会参加促進事業	300 千円	
	その他		その他		その他		その他		その他		
	意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム	576 千円	意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム	600 千円	意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム	600 千円	意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム	600 千円	意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム	600 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	19,644 千円	事業費	20,100 千円	事業費	20,100 千円	事業費	20,100 千円	事業費	20,100 千円		
財源内訳	国補助	5,500 千円	国補助	5,500 千円	国補助	5,500 千円	国補助	5,500 千円	国補助	5,500 千円	
	県補助	4,599 千円	県補助	4,600 千円	県補助	4,600 千円	県補助	4,600 千円	県補助	4,600 千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	9,545 千円	一般財源	10,000 千円	一般財源	10,000 千円	一般財源	10,000 千円	一般財源	10,000 千円	
目標値	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	
	②	100%	⑤		②	100%	⑤		②	100%	
	③		⑥		③		⑥		③		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活困窮者自立支援事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-11
			生活支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						自立相談支援窓口において生活困窮者に対し、その困窮の原因や課題に即した自立のために必要なプランを作成し個別的支援を行う。なお、その実施については適宜、プラン及び実施内容の評価、検証を行い生活保護に至る前での困窮からの早期脱却を図る。また関係機関等との連携強化を図り、潜在的困窮者の発掘にも努める。		隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料 一式 5,190千円		
基本施策	3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります										
重点プロジェクト											
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画						【事業概要】		隠岐の島町住居確保給付金 1件 67千円		
関連計画	隠岐の島町社会福祉協議会に「隠岐の島町あんしんセンター（自立相談支援窓口）」を設置し、当該業務を委託する。						（事業の詳細） 相談受付、自立支援プラン作成、相談対応（支援）、関係機関との調整、支援調整会議開催、ネットワーク会議開催、当該事業の周知活動、住居確保給付金受付業務				
予算区分	一般会計										
指	①	自立支援相談新規相談数	3	項	3	目			1	事務費（法改正に伴う制度説明会参加旅費） 2件 46千円	
標	②	自立支援プラン作成数	6	目	1	1	36件/年				
	③						18件/年				
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 生活困窮者自立支援法の施行に伴い平成27年度より隠岐の島町社会福祉協議会に委託の上、当該事業を実施している。相談員のスキルアップ、関係機関との連携強化により、困窮者の複雑かつ複合的課題の解決に向けた取組も充実を見せている、また、民間企業と連携した相談窓口の周知活動の結果、潜在的困窮者への発掘に向けた取組にも効果が現れている。							金銭教育、「ひきこもり」対策等の根気強い中長期的な対応が必要な支援について、より早期かつ効率的解決を図るため、更なる専門的研修への参加を支援する。				
【②. 事業の課題】 生活困窮の主たる要因は圧倒的に家計管理にある。中長期的な金銭教育の実施によりその改善を図っているが、複雑な課題を抱えた相談者の増加により課題の整理が長期化し、相談員の負担が増大している。また精神的不安定な困窮者のほか、新たに家族や社会により孤立傾向にある「ひきこもり」問題の存在も明らかになりつつあり、接近するアプローチの仕組みが必要になる。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 相談者は、複合的な課題を抱えていることが多く、事業の効果的な展開のために、より専門的知識の習得や関係機関との強固なネットワークが重要であり「隠岐の島町あんしんセンター」設置の継続が必要である。また国は任意事業である家計相談、就労支援事業と必須事業である自立相談支援窓口設置事業の一体化推進を図っており、今後、両事業の必須化の対応が予想される。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		5,303 千円		
							財源内訳	国補助	3,916 千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	1,387 千円			
							実績値	①	12件/年	④	
								②	16件/年	⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活困窮者自立支援事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-11
			生活支援係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
(Plan)	事業内容	隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料		5,190 千円		隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料		5,190 千円		隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料		8,000 千円		隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料		8,000 千円			
		隠岐の島町住居確保給付金		444 千円		隠岐の島町住居確保給付金		444 千円		444 千円		隠岐の島町住居確保給付金		444 千円		隠岐の島町住居確保給付金		444 千円	
		生活困窮者自立支援事業事務費		54 千円		生活困窮者自立支援事業事務費		54 千円		54 千円		生活困窮者自立支援事業事務費		54 千円		生活困窮者自立支援事業事務費		54 千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		5,688 千円		5,688 千円		8,498 千円		8,498 千円		8,498 千円		8,498 千円		8,498 千円		8,498 千円			
財源内訳	国補助	4,083 千円		国補助	4,083 千円		国補助	5,483 千円		国補助	5,483 千円		国補助	5,483 千円		国補助	5,483 千円		
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		
	一般財源	1,605 千円		一般財源	1,605 千円		一般財源	3,015 千円		一般財源	3,015 千円		一般財源	3,015 千円		一般財源	3,015 千円		
目標値	①	36件/年	④		①	36件/年	④		①	36件/年	④		①	36件/年	④				
	②	16件/年	⑤		②	16件/年	⑤		②	16件/年	⑤		②	16件/年	⑤				
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥				

事業名	精神保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-17
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち		町民一人ひとりがつながり支え合うことで、自分らしく生きる喜びを実感できると共に、誰もが自死に追い込まれることのない環境づくりを行い、自死者「0」の町を目指す。その実現に向け官民一体となって「こころの健康づくり」の活動に取り組む。				精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 心の健康キャンペーン 中学校 4校で啓発 75千円				
基本施策		3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります										
重点プロジェクト				【事業概要】 「隠岐の島町自死対策計画」に基づき、地域におけるネットワークの構築や、人材育成・睡眠や飲酒の生活習慣の改善・気づきと見守りを促すよう啓発活動に取り組む。				自死対策協議会開催費等 44千円				
関連計画		隠岐の島町自死対策計画										
予算区分		一般会計		款	4	項	目					
指 標	①	地域見守りネットワーク設置数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値								
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 自死対策協議会・庁内連絡会を開催し、情報共有を図った。人材育成としてゲートキーパー研修（自死の危険を示すサインに気づき適切な対応を図ることができることを目的とした研修事業）を計画したが、コロナ禍のため中止した。コロナ禍において、自宅で一人で多量飲酒することによる心身への悪影響が問題となるため、島根大学教授による「アルコールと心の健康」と題した講演会を開催した。				福祉施設の研修会と連携して、ゲートキーパー研修会を行うよう、計画的な実施に努める。飲酒、睡眠については、地区のイベントや健康に関する啓発の機会と合わせて実施する。								
【②. 事業の課題】 うつや自死の要因となる多量飲酒や睡眠などの生活習慣病の改善と、ゲートキーパー養成研修の計画的実施が課題である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 心の健康の維持には多様な因子がかかわっており、中でも「飲酒」や「睡眠不足」による影響が大きいとされている。本町においては、多量飲酒する方の割合が、県内他市町村と比較し高い状況があることから、飲酒や生活リズム等を中心に生活習慣の改善に向けた取り組みを進める必要がある。												
【④. 外部評価】 方向性：												
								実績額		119千円		
								財 源 内 訳	国補助		千円	
									県補助		70千円	
									起債		千円	
									特定		千円	
									一般財源		49千円	
								実 績 値	①	-	④	
									②		⑤	
									③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	精神保健事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-17
			健康係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
(Plan)	事業内容	精神保健事業 心の健康づくり講演会1回 ゲートキーパー研修会2回 心の健康づくりキャンペーン 中学校 4校 135 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会1回 ゲートキーパー研修会2回 心の健康づくりキャンペーン 中学校 4校 135 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会1回 ゲートキーパー研修会2回 心の健康づくりキャンペーン 中学校 4校 135 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会1回 ゲートキーパー研修会2回 心の健康づくりキャンペーン 中学校 4校 135 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会1回 ゲートキーパー研修会2回 心の健康づくりキャンペーン 中学校 4校 135 千円		
		自死対策協議会開催費等 21 千円		自死対策協議会開催費等 21 千円		自死対策協議会開催費等 21 千円		自死対策協議会開催費等 21 千円		自死対策協議会開催費等 21 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		156 千円		156 千円		156 千円		156 千円		156 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	83 千円		県補助	83 千円		県補助	83 千円		県補助	83 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	73 千円		一般財源	73 千円		一般財源	73 千円		一般財源	73 千円	
目標値	①	1	④	1	④	1	④	1	④	1	④	
	②		⑤		⑤		⑤		⑤		⑤	
	③		⑥		⑥		⑥		⑥		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7 重複
			地域包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	安心して暮らせるまち						高齢者が元気な状態を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう支援体制を整備する。		総合事業 介護予防・生活支援サービス事業 ：44,778千円 一般介護予防事業：1,953千円 はつらつサロン委託3か所 地区サロン支援 37回 包括的支援事業 総合相談支援業務：33,188千円 訪問・相談件数：1,321件 権利擁護業務：354千円 虐待防止研修会 エンディングノート講座：3回 介護予防ケアマネジメント業務：5,323千円 年：2,452件 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：6,407千円 介護支援専門員連絡会・事例検討 在宅医療介護連携事業：3,089千円 リビングウィルカード配布 生活支援体制整備事業13,395千円 コーディネーター配置：4名 認知症総合支援事業：243千円 認知症ケア-タ-養成講座 認知症初期集中支援チーム設置 地域ケア会議推進事業：18千円 地域ケア会議：48回	
基本施策	3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります									
重点プロジェクト							【事業概要】 ・支援を必要とする高齢者への個別支援 支援を要する高齢者の個別相談に応じ、必要なサービスが受けられるよう調整する。支援の際には、医療機関をはじめ、関係機関と連携し支援を行う。 ・高齢者が地域で生活を続けることができるための基盤整備 高齢者が元気で長生きできるための介護予防、高齢者の安心につながる地域での支え合い、認知症対策、医療介護に関わる期間の連携強化、高齢者の権利擁護等、地域並びに関係機関と連携しながら取り組む。		総合事業 介護予防・生活支援サービス事業 ：44,778千円 一般介護予防事業：1,953千円 はつらつサロン委託3か所 地区サロン支援 37回 包括的支援事業 総合相談支援業務：33,188千円 訪問・相談件数：1,321件 権利擁護業務：354千円 虐待防止研修会 エンディングノート講座：3回 介護予防ケアマネジメント業務：5,323千円 年：2,452件 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：6,407千円 介護支援専門員連絡会・事例検討 在宅医療介護連携事業：3,089千円 リビングウィルカード配布 生活支援体制整備事業13,395千円 コーディネーター配置：4名 認知症総合支援事業：243千円 認知症ケア-タ-養成講座 認知症初期集中支援チーム設置 地域ケア会議推進事業：18千円 地域ケア会議：48回	
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画									
予算区分	一般会計		款	3	項	目	4			
指 標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	男：17.8年 女：21.1年					
	②	要介護認定率 (KPI)			20%					
	③	認知症サポーター数 (KPI)			1000人					
	④	地域見守りネットワーク (協議体) の設置数 (KPI)			1					
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】 個別支援については、相談件数については横ばいだが、高齢者のみ世帯、身寄りが無いといったケースが多くなり、調整難のケースが増えている。認知症、がん末期のケースも増え、支援のスキル、スピードが求められる中、関係者と協議しながら支援している。新型コロナウイルス感染症の影響で集団を対象とした活動を自粛したため、地区活動が停滞している。							・個別支援における困難ケース対応については、内部協議、関係機関との協議を重ねながら課題解決に向け対応する。 ・介護予防については、日常生活にかかせない起居、歩行、立ち上がり動作の維持改善を図るため「100歳体操」を普及させる。 ・医療介護連携については、医療介護を必要とする高齢者への支援充実のため、医療介護スタッフとの意見交換を開催、具体的な解決方法について検討する。 ・生活支援体制整備については、見守り支援体制整備のための事業所とのネットワークづくり、地域住民向け緊急時の備えに関する啓発を実施する。 ・認知症対策については認知症への理解を深めるための啓発活動を継続実施する。併せて認知症患者、家族支援のための認知症カフェの充実を図る。 ・地域包括ケアシステム構築に向け、高齢者を取り巻く様々な課題解決を図るため地域ケア会議での協議を継続する。			
【②. 事業の課題】 個別支援においては、複雑多様な課題を抱えるケースへの対応力向上、並びに高齢者を支える関係機関との連携強化に向け引き続きの取り組みが必要である。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で地区活動を自粛していたが、感染対策に考慮しながら、自助力、互助力の向上に向け地域住民を対象とした活動を再開していく必要がある。										
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 後期高齢者の増加が見込まれる中、医療介護を必要とする高齢者も増加することが予測される。高齢者を支える社会基盤の整備、限られた資源を有効活用できる仕組みの構築が必要である。また、できるだけ医療介護を必要とすることのない心身の状態でいられるよう、介護予防の取り組み強化も必要である。										
【④. 外部評価】 方向性：							実績額 108,748 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円	
								県補助	千円	
								起債	千円	
								特定	108,748 千円	
							一般財源	千円		
実績値							①	男17.31年、女20.95年	④	-
							②	21.90%	⑤	
							③	575人	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7重複
			地域包括支援係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円	介護予防・生活支援サービス事業	49,200 千円		
	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円	一般介護予防サービス	3,700 千円		
	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円	総合相談支援事業	41,800 千円		
	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円	権利擁護事業	840 千円		
	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円	介護予防ケアマネジメント業務	6,520 千円		
	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11,070 千円		
	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円	在宅医療・介護連携事業	3,900 千円		
	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円	生活支援体制整備事業	14,310 千円		
	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円	認知症総合支援事業	870 千円		
	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円	地域ケア会議推進事業	90 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円	事業費	132,300 千円		
	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
県補助		千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
起債		千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
特定		132,300 千円	特定	132,300 千円	特定	132,300 千円	特定	132,300 千円	特定	132,300 千円		
一般財源		千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円		
目標値	①	男：17.8年 女：21.1年	④	1	①	男：17.8年 女：21.1年	④	1	①	男：17.8年 女：21.1年	④	1
	②	20%	⑤		②	20%	⑤		②	20%	⑤	
	③	760人	⑥		③	840人	⑥		③	1,000人	⑥	

事業名	竹島対策事業	担当	総務課	整理 番号	総-3
			竹島対策室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標	安心して暮らせるまち			竹島問題の解決に向け、町民を巻き込んだ事業展開をすることで意識啓発を図ると共に、来島者に対して竹島問題の理解を深めてもらうことを目的とする。				竹島関連資料調査事業 1,932千円 ・調査回数：5回 竹島での漁撈に関する調査 昭和初期の漁具調査 竹島での漁撈関係者聞き取り					
基本施策	4.日常生活の安全を確保します												
重点プロジェクト	個々の希望に寄り添う少子化対策とまちを支える人づくりプロジェクト			【事業概要】 ・竹島問題の啓発活動を実施する。また、啓発活動を行うための人材育成や商品開発を行う。 (認定ガイド講習)講習会、竹島バスツアー (商品開発)竹島商品開発事業補助金 20万円/件 ・国及び島根県と連携した竹島調査 2ヶ月に1回程度調査員来島				竹島要望・啓発活動事業 ・啓発用距離表示看板設置 場所：久見地区 277千円 ・竹島ゆかりの地・バスツアー 参加者24人 103千円					
	認定ガイド講習・竹島商品開発事業補助金												
関連計画													
予算区分	一般会計			款	2	項	1	目	1				
指 標	①	竹島認定ガイド数		令和 6 年度 目 標 値	15名(累計)								
	②	竹島資料収集施設入館者数			2,000人/年								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町竹島資料収集施設の開設及び町内での調査事業により、多くの町民の方に竹島問題を身近に感じていただいております。意識啓発の一助となっている。				竹島認定ガイド講習を行い、竹島問題を啓発できる人材育成を図る。また、竹島に関連した商品開発をすることで、町民のみならず、来島者への啓発活動へつなげる。									
【②.事業の課題】 竹島問題に関心が高い方は高齢の方が多く、また、竹島に関係する方々の高齢化も進んでおり、早急な若年者への啓発が必要である。				竹島認定ガイドの養成を行いつつ、竹島バスツアーにその活動の場を設けることにより、ガイドの養成と、ツアー参加者の意識啓発を図る。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 竹島問題を風化させない為にも継続した取り組みが必要である。町として、より多くの情報を発信し、町民参加型の活動を多くすることにより、町民の意識の高揚を図る。 また、国に対しても随時、領有権等の確立に向けた要望を行う。													
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 竹島問題の解決のため、取り組んでいかなければならない重要な事業です。竹島問題の解決に向け、県との連携は勿論のこと、国へ直接働きかけるなど引き続き要望活動に取り組んで下さい。 若い方や来島者に積極的に啓発活動を行なって下さい。また、資料や竹島を知る語り部の方の情報を、書面だけではなく、映像にして残すなど、竹島問題を風化させないようにするべきことも重要と考えます。													
				実績額		2,312千円							
				財 源 内 訳	国補助		千円						
					県補助		千円						
					起債		千円						
					特定		千円						
					一般財源		2,312千円						
				実 績 値	①	0名(累計)		④					
					②	717人		⑤					
					③			⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	竹島対策事業	担当	総務課	整理番号	総-3
			竹島対策室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
(Plan)	事業内容	竹島関連資料調査事業 調査回数：年6回程度		2,577 千円		竹島関連資料調査事業 調査回数：年6回程度		2,577 千円		竹島関連資料調査事業 調査回数：年6回程度		2,577 千円			
		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動、東京集会 ・認定ガイド講習、竹島ゆかりの地バスツアー ・竹島商品開発事業補助金		2,182 千円		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動 ・認定ガイド講習、竹島ゆかりの地バスツアー ・竹島商品開発事業補助金		1,782 千円		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動 ・認定ガイド講習、竹島ゆかりの地バスツアー ・竹島商品開発事業補助金		2,182 千円			
		※ふるさと応援寄附金活用		千円		※ふるさと応援寄附金活用		千円		※ふるさと応援寄附金活用		千円			
				千円				千円				千円			
				千円				千円				千円			
				千円				千円				千円			
				千円				千円				千円			
				千円				千円				千円			
				千円				千円				千円			
				千円				千円				千円			
事業費		4,759 千円		事業費		4,359 千円		事業費		4,759 千円		事業費		4,359 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	94 千円			特定	94 千円			特定	94 千円			特定	94 千円	
	一般財源	4,665 千円			一般財源	4,265 千円			一般財源	4,665 千円			一般財源	4,265 千円	
目標値	①	2名 (累計)	④	目標値	①	6名 (累計)	④	目標値	①	15名 (累計)	④	目標値	①	15名 (累計)	④
	②	1,300人/年	⑤		②	1,500人/年	⑤		②	2,000人/年	⑤		②	2,000人/年	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥

事業名	交通安全対策事業	担当	総務課	整理番号	総-7
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						町民の交通徳を高め、交通事故を防止するための啓発活動を行うことで、明るく住み良いまちづくりを推進する。		島後交通安全協会自動車練習場補助金 2,600千円		
基本施策	4.日常生活の安全を確保します										
重点プロジェクト							【事業概要】 隠岐の島町交通安全対策協議会と連携し、街頭啓発等を実施する。 交通安全県民の日（毎月1日）街頭指導・広報車による街宣活動 交通安全町民の日（毎月15日）街頭指導・広報車による街宣活動 各種部会の開催 （交通指導員部会・環境対策部会・高齢者部会・生徒児童園児部会） 総会（6月） 交通安全大会（9月） 危険個所の点検及び改善等を行う。		交通安全大会開催費 （9月：五箇地区） 中止 交通安全活動補助金 （中条小学校：7月自転車大会参加） 中止 「隠岐自動車練習場教育センター」 普通免許試験 53人 自動二輪試験 19人 高齢者講習 1441人		
関連計画											
予算区分	一般会計		款	2	項	目					
指 標	①	防犯カメラの設置件数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	26台						
	②	交通事故の発生件数 (KPI)			2件/年						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 春・秋の交通安全週間に伴う街頭活動、毎月1日・15日の交通安全日の放送、街頭啓発、交通安全大会の開催などにより交通安全に対する意識向上が図られている。							交通事故防止に向けた継続的な街頭活動、危険個所の点検及び改善等により、交通事故の削減を図る。 自動車教習所の存続について検討し、施設の改修を行う。				
【②. 事業の課題】 国道、県道、主要道の事故数が全体の4割を占めており、また高齢者の事故も増加している。 「隠岐自動車練習場教育センター」は、昭和33年に交通安全協会が主体となり、西郷町自動車運転練習場設置小委員会を設立し、翌34年に各町村助成金と寄付金により自動車練習場を整備し、2度の移転を行ったが、昭和48年以降は建物等の改修を行っておらず、老朽化が著しい。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 全国的に自動車教習所が閉所していく中、平成10年から70歳以上のドライバーに対し、免許を更新する前に「高齢者講習」を受講することが義務づけられており、離島においては島外への移動は大きな負担である。そういった中、公共性の観点から、また、令和11年度には1,500名の受講者が想定される為、「隠岐自動車練習場教育センター」の存続は不可欠である。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		2,600千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源		2,600千円		
							実績値	①	25台	④	
								②	0件	⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	交通安全対策事業	担当	総務課	整理番号	総-7
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	島後交通安全協会自動車練習場補助金	2,600	千円	島後交通安全協会自動車練習場補助金	2,600	千円	島後交通安全協会自動車練習場補助金	2,600	千円	島後交通安全協会自動車練習場補助金	2,600	千円
	交通安全大会費			交通安全大会費			交通安全大会費			交通安全大会費		
	交通安全活動補助金	143	千円	交通安全活動補助金	152	千円	交通安全活動補助金	152	千円	交通安全活動補助金	152	千円
		49	千円	自動車教習所改修補助金 設計	49	千円	自動車教習所改修補助金 改修	49	千円		49	千円
			千円		2,000	千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
事業費		2,792 千円		事業費 4,801 千円		事業費 2,801 千円		事業費 2,801 千円		事業費 2,801 千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円		
	起債	千円			起債	千円			起債	千円		
	特定	千円			特定	千円			特定	千円		
	一般財源	2,792 千円			一般財源	4,801 千円			一般財源	2,801 千円		
目標値	①	20台	④	目標値	①	22台	④	目標値	①	26台	④	
	②	2件/年	⑤		②	2件/年	⑤		②	2件/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	消防団活動事業	担当	総務課	整理 番号	総-8
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		消防団員の組織力向上を図ることで、住民が安心して暮らせるまちづくりを推進する。				消防団員装備品整備費 (半長靴、ゴーグル、手袋) 918千円 消防団員活動用器材整備費 (保安帽) 236千円 夏季訓練・操法大会費 (隔年) 中止 消防団出初式開催費 51千円 島根県消防大会参加費 (隔年) 中止					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点プロジェクト				【事業概要】									
関連計画		隠岐の島町地域防災計画・隠岐の島町水防計画		消防団員の装備品 (ゴーグル・手袋など) を整備し、訓練として消防夏季訓練や出初式を行い、住民への意識啓発として春・秋・年末の火災予防運動巡回を行う。									
予算区分		一般会計		款	9	項	1	目	2				
指 標	①	消防団員の充足率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	100%								
	②	火災の発生件数			5件未満								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】						地域での団員の掘り起こしの為に20代、30代への声掛けを行い、また、地域の実情に応じた定数の見直しを検討する。							
消防本部より遠い地域や山林火災等の水利の少ない箇所での初期消火活動ができています。													
【②.事業の課題】													
少子・高齢化の影響により新規消防団員が減少し、団員数が定員を満たしていない。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
消防団員の安全確保のために、装備品 (ゴーグル・手袋など) を整備し、訓練を実施する。また、現消防団員を通じ、新たな団員の加入を推進する。													
【④.外部評価】 方向性:													
						実績額		1,205 千円					
						財 源 内 訳	国補助	千円					
							県補助	千円					
							起債	千円					
							特定	千円					
							一般財源	1,205 千円					
実績値						①	92%	④					
						②	7件	⑤					
						③		⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防団活動事業	担当	総務課	整理 番号	総-8
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	消防団員装備品整備費	1,485 千円	1,000 千円	1,000 千円	200 千円	200 千円		
	消防団員活動用器材整備費	千円	800 千円	800 千円	400 千円	400 千円		
	島根県消防大会参加費(隔年)	823 千円	77 千円	668 千円	77 千円	668 千円		
	県操法大会練習用資機材 (隔年)	541 千円	千円	541 千円	千円	541 千円		
	消防団出初式開催費	82 千円	100 千円	100 千円	100 千円	100 千円		
	消防団ラッパ隊補助金	60 千円	60 千円	60 千円	60 千円	60 千円		
	消防団夏季訓練・操法大会費	10 千円	30 千円	123 千円	30 千円	123 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	3,001 千円	2,067 千円	3,292 千円	867 千円	2,092 千円			
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	26 千円	26 千円	26 千円	26 千円	26 千円		
	一般財源	2,975 千円	2,041 千円	3,266 千円	841 千円	2,066 千円		
目標値	①	91%	④		①	100%	④	
	②	5件	⑤		②	5件	⑤	
	③		⑥		③		⑥	

事業名	消防施設維持管理事業	担当	総務課	整理 番号	総-9
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		初期消火に対応するため消防車両を整備し、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				実績なし			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									
重点プロジェクト				【事業概要】							
関連計画		隠岐の島町地域防災計画・隠岐の島町水防計画									
予算区分		一般会計		消防各班に消防車両を整備する。							
				15年以上経過した古い車両から随時更新する。							
指 標	①	火災の発生件数		令 和 6 年 度 目 標 値	9 項 1 目 3			5件未満			
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】				車両台帳を基に定期的な更新を行い、効率的な配置となるよう今後も検討していく。							
消防車両は、12分団・48台配置されており、消防本部より遠い地域における初期消火活動にいち早く対応できている。											
【②.事業の課題】											
現状では20年を経過した車両もあり、定期的な更新が必要である。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】											
今後も消防車両は地域における初期消火活動として重要な役割を担っており、継続して整備する。											
【④.外部評価】 方向性：											
				実績額				千円			
財 源 内 訳	国補助				千円						
	県補助				千円						
	起債				千円						
	特定 一般財源				千円						
実 績 値	①	7件		④							
	②			⑤							
	③			⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防施設維持管理事業	担当	総務課	整理 番号	総-9
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)		千円		千円	消防車両整備事業(積載車2台)	16,000 千円		千円	消防車両整備事業(積載車1台)	8,000 千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
事業費		千円	事業費		千円	事業費		16,000 千円	事業費		千円	事業費		8,000 千円	
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円
	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円
	起債		千円	起債		千円	起債		16,000 千円	起債		千円	起債		8,000 千円
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円
	一般財源		千円	一般財源		千円	一般財源		千円	一般財源		千円	一般財源		千円
目標値	①	5件	④		目標値	①	5件	④		目標値	①	5件	④		
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		

事業名	防火水槽整備事業	担当	総務課	整理番号	総-10
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		消火に伴う水利として、豊富な水量を蓄える防火水槽を整備することで、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				中村地区防火水槽 測量設計 2,750千円 設置工事 4,004千円 補償費 119千円					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点プロジェクト				【事業概要】 防火水槽を設置する。									
関連計画		隠岐の島町地域防災計画											
予算区分		一般会計		款	9	項	1	目	3				
指 標	①	火災の発生件数		令和 6 年度 目 標 値	5件未満								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 防火水槽の整備により、水利の確保は進んでいる。				適正な水利が確保できるように、防火水槽の整備を行うとともに、経年劣化した既存施設についても計画的に維持補修を行う。									
【②.事業の課題】 現在の防火水槽は、40㎡が主流であるが、町内には12㎡の容量の少ない防火水槽が残っている。また、老朽化による、漏水も心配される。特に中村・布施地区において老朽化施設が多い。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 実火災では、水槽車（2トン）での消火が主流であり、被害の縮小に貢献しているが、その際には近くの防火水槽から水利を確保しておく必要があるため、計画的に整備する。													
【④.外部評価】 方向性：													
								実績額		6,873 千円			
								財 源 内 訳	国補助		千円		
									県補助		千円		
									起債		6,700 千円		
									特定		千円		
								一般財源		173 千円			
								実 績 値	①	7件	④		
									②		⑤		
									③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防火水槽整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-10
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)		千円		千円		千円		防火水槽整備事業 (I基) 布施		16,000 千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
		千円		千円		千円				千円		千円
事業費		千円		千円		千円		16,000 千円		千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	16,000 千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円	
目標値	①	5件	④		①	5件	④		①	5件	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	消火栓整備事業	担当	総務課	整理番号	総-11
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		地域における初期消火、住宅密集地における水利を確保することで、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				消火栓整備事業(4基) 西町地区 715千円 蔵田地区 638千円 飯美地区 880千円 原田地区 880千円					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点プロジェクト				【事業概要】 消火栓設置基準（防火対象物から40m以下）に則り、消火栓を設置する。				消火栓備品整備事業 (消火栓ボックス5セット) 553千円					
関連計画		隠岐の島町地域防災計画											
予算区分		一般会計		款	9	項	1	目	3				
指 標	①	火災の発生件数		令和 6 年度 目 標 値	5件未満								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 消火栓設置に伴い、住民の方々への安心安全が図られた。また、放水訓練により防災意識の向上が図られた。						老朽化した消火栓を計画的に修繕更新する。 また、消火栓設備の必要数を再検討し、必要な場所に新たな消火栓を設置する。							
【②.事業の課題】 老朽化した消火栓が多く、修繕更新が必要となっている。 定期的に設備点検は行っているが、特に問題がなかった設備も修繕の必要が生じている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 初期消火を行う際には必要な設備であり、被害を最小限に食い止めるためにも今後も継続的な整備・修繕が必要である。													
【④.外部評価】 方向性：													
										実績額		3,666 千円	
財 源 内 訳											国補助	千円	
											県補助	千円	
											起債	3,600 千円	
											特定 一般財源	千円 66 千円	
実 績 値	①	7件		④									
	②			⑤									
	③			⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消火栓整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-11
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度						
事業 内容 (Plan)	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
	消火栓整備事業 (15基) 布施地区	13,500 千円	消火栓整備事業 (10基) 布施地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (10基) 飯美地区	9,000 千円	消火栓整備事業 (5基) 卯敷地区	4,500 千円	千円			
事業費	14,261 千円	事業費	9,350 千円	事業費	9,350 千円	事業費	4,850 千円	事業費	千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	13,500 千円	起債	9,000 千円	起債	9,000 千円	起債	4,500 千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	761 千円	一般財源	350 千円	一般財源	350 千円	一般財源	350 千円	一般財源	千円		
目標値	①	5件	④		①	5件	④		①	5件	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	防災対策事業	担当	総務課	整理番号	総-12
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)							
基本目標				安心して暮らせるまち				災害の防止及び被害の軽減等諸施策に関する事項を総合的に定め、防災活動の効果的な実施を図ることで、町民の生命、身体及び財産を守り、安心して安全なまちづくりを推進する。				隠岐の島町防災行政無線設備移転 29,605千円			
基本施策				4.日常生活の安全を確保します								島根県防災行政無線設備移転 4,136千円			
重点プロジェクト								避難所感染症対策用品 ・冷風機 6個 ・工場扇 12個 ・トクサンデーリール 18個 ・ウォータータンク 90個 ・ブルーシート 30枚 ・クレモノロープ 2巻 ・段ボールベッド 30枚 ・段ボールベッド仕切り 30枚 1,576千円							
関連計画				地域防災計画				【事業概要】 近年は、全国各地において大規模な災害が発生しており、本町においても、隠岐の島町地域防災計画に基づき、災害時に対応できるよう備蓄等の整備を行う。				災害用備蓄品 ・アルファ化米 1050食 ・クラッカー 72食 ・即席みそ汁等 1600食 ・液体ミルク 150本 ・とろみ調整食品 1式 ・カレー 900食 ・パン 300個 ・毛布 30枚 ・災害備蓄マット 30枚 ・仮設トイレ 3基 ・トイレユニット 3個 ・汚物処理袋 1式 1,641千円			
予算区分				一般会計								防災頭巾製作材料代 156千円			
指 標	①	自主防災組織率 (KPI)		令 和 6 年 度 目 標 値	30%										
	②	防災訓練の実施数 (KPI)			10件										
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】				【②.事業の課題】				新たな避難所運営について検討する。避難所での間仕切りや、段ボールベッドなどの整備はもちろん、食事についても高齢者や乳幼児に対応した備蓄を図る。 令和3年度より地域防災計画を見直し、各地区においても、避難場所の再確認を要請した。今回、確認を要請した避難場所を反映させた防災地図を作成した後に、全世帯に新たな防災地図を配布し、地図を活用した防災訓練を行う。防災意識を高めるため、自主防災組織の結成、防災訓練の支援を行う。既に、自主防災組織の構築や避難訓練の声掛けを行なっている地区もあるが、組織化、訓練実施には至っていない。今後は地域に出かけ、組織化できない、訓練ができない実情を把握し、地域が抱える課題解決から支援を行う。							
計画に基づく物資購入により備蓄品 (食料・資機材) が確保されつつある。				新型コロナウイルス感染症などを考慮した新たな避難所運営について検討がされていない。また、町民への災害情報の周知が遅れている。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】				離島という地理的条件を考え、備蓄品の確保は必須であるため、継続的な購入を行う。新型コロナウイルス感染症などを考慮した新たな避難所運営について早急に検討する必要がある。											
【④.外部評価】				方向性： 拡大											
町民の生命、身体、及び財産を守り安心安全なまちづくりを推進するために必要な事業です。				講演会などで知識も得ることが大切ですが、災害発生時に備えて置くべき情報の周知が遅れていることから町民の災害時の意識は低いと感じます。災害意識を高め、かつ、災害時に備えるため、学校、地域、関係機関との組織的で広域的な防災訓練の実施、また学校、地域などで実施する個別の防災訓練への支援をするべきと考えます。											
実績額				37,114 千円											
財 源 内 訳	国補助		千円												
	県補助		千円												
	起債		29,600 千円												
	特定		千円												
一般財源				7,514 千円											
実 績 値	①	24.2%			④										
	②	3件			⑤										
	③				⑥										

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防災対策事業	担当	総務課	整理 番号	総-12
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	隠岐の島町地域防災計画見直し事業	7,040 千円		隠岐の島町地域防災計画見直し事業		8,000 千円		千円		千円				
	地域防災組織育成事業 防災用品購入	2,000 千円		地域防災組織育成事業 防災用品購入		千円		2,000 千円		千円				
	災害用備蓄品	651 千円		災害用備蓄品		1,921 千円		1,921 千円		1,921 千円				
	防災頭巾製作材料代	180 千円		防災頭巾製作材料代		180 千円		千円		千円				
	災害時応急対策費	72 千円		災害時応急対策費		72 千円		72 千円		72 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費	9,943 千円		事業費	10,173 千円		事業費	3,993 千円		事業費	1,993 千円				
財源 内 訳	国補助	3,690 千円		財源内訳	国補助	4,000 千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円				
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円				
	特定	2,000 千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円				
	一般財源	4,253 千円		財源内訳	一般財源	6,173 千円		財源内訳	一般財源	1,993 千円				
目 標 値	①	27.30%	④		目 標 値	①	28.80%	④		目 標 値	①	30.11%	④	
	②	6件	⑤		目 標 値	②	8件	⑤		目 標 値	②	10件	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

事業名	消費者対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-4
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		複雑・多様化する消費者被害等から町民を守るため、啓発活動を通して、町民一人ひとりの問題意識を高める。				消費者フェスティバル 1回 啓発グッズの配布					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点プロジェクト				【事業概要】 啓発活動を実施する。 地区文化祭等における啓発グッズの配布 広報誌等(広報、お知らせ便、HP)による啓発 消費者教育を実施する。 町内の児童・生徒を対象に消費者教育を実施				成年年齢引き下げに伴う 啓発活動 1回 啓発グッズの配布 町内4中学校 隠岐高校 隠岐水産高校 隠岐養護学校					
関連計画		第5期島根県消費者基本計画											
予算区分		一般会計											
指 標	①	広報誌等による啓発回数		令和 6 年 度 目 標 値	2			6回/年					
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				相談件数 隠岐の島町：2件 島根県：28件 (町民から県への相談件数)					
【①.事業の成果・進捗状況】 消費者トラブルの未然防止のため、啓発グッズを消費者フェスティバル(隠岐の島町いきいき祭り)で配布するとともに、役場本庁舎の窓口に設置するなど啓発活動を実施した。消費者トラブルに関する相談状況は、本町への直接の相談は少ないものの、依然として警察や県消費者センターへの相談案件がある。引き続き、啓発活動及び専門的相談窓口の周知が必要となっている。				広報誌等による啓発活動や町内の児童・生徒を対象とした消費者教育を実施する。 具体的には、広報誌等による啓発を年4回、消費者教育を目的に啓発グッズを配布する活動を年2回実施する。 引き続き、県消費者センター等、専門的相談窓口の周知徹底を図る。									
【②.事業の課題】 インターネット等の普及により、消費者トラブルはますます複雑・多様化するとともに、高齢者を狙った悪質商法も多く発生している。複雑・多様化する問題に対して、相談には相応の専門的な知識が必要となっている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 依然として全国的に多様な被害が発生していることから、これらの被害が未然に防げるように、積極的な啓発活動や消費者教育を実施する必要がある。また、警察や県消費者センターと連携し、消費者からの相談に対応していく。													
【④.外部評価】 方向性：													
実績額						千円		財源内訳					
国補助						千円		起債					
県補助						千円		特定					
起債						千円		一般財源					
特定						千円		実績値		①		3回	
一般財源						千円		②				④	
①		3回						③				⑤	
②												⑥	
③													

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消費者対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-4
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時)	50	千円	啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時)	50	千円	啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時)	50	千円	啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時)	50	千円		
事業費		50	千円	事業費		50	千円	事業費		50	千円			
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円		
	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円		
	起債		千円	起債		千円	起債		千円	起債		千円		
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円		
	一般財源		50	千円	一般財源		50	千円	一般財源		50	千円		
目標値	①	年6回	④		目標値	①	年6回	④		目標値	①	年6回	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防犯灯管理事務事業	担当	施設管理課	整理番号	施-3
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		道路照明灯及び防犯灯の更新及び新設を順次行うことで、夜間の事件・事故防止及び防犯灯の長寿命化と維持管理の削減を図る。				道路照明灯LED化更新 LED灯 23基 9,854千円			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									
重点プロジェクト				【事業概要】 道路照明灯LED化更新事業 長寿命化計画による水銀灯のLED化は令和4年度事業完了。 令和5年度以降は蛍光灯のLED化に移行。 令和3年度 45基 令和4年度 62基 令和5年度 150基 令和6年度 150基 通学路等防犯灯視線事業 要望があった箇所へ順次防犯灯を設置する。 令和3年度 10基 令和4年度 5基 令和5年度 5基 令和6年度 5基				防犯灯新設 11基(原田、大久、布施外) 1,804千円			
関連計画											
予算区分		一般会計									
指 標	①	交通事故の発生件数(KPI)	令和6年度目標値	2件/年							
	②	道路照明・防犯灯LED化		430基(累計)							
	③	通学路等防犯灯新設		36基(累計)							
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 道路照明の水銀灯23基をLED灯に更新し、防犯灯11基のLED灯を新設したことで、経費の削減及び長寿命化が図られた。引き続き、LED灯への更新及び新設を進め、維持管理費の削減及び夜間の事件・事故防止の目標達成に向け進めていく。				令和4年度に道路照明灯の内、水銀灯のLED化が完了し、令和5年度より蛍光灯のLED化を進めなければならない。現況の蛍光灯数及びLED灯の交換時期(約4万時間)を鑑みて150灯/年の更新を計画し事業費の平準化及び維持管理費の削減を行っていく。							
【②.事業の課題】 本町で管理している防犯灯は港湾・漁港の水銀灯を除くと2009基(うちLED灯448基)あり、計画的かつ速やかにLED灯へ更新する必要がある。また、通学路等の防犯灯が不足しており、設置の要望が多い。設置基準に従って速やかに防犯灯を設置する必要がある。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 夜間の事件・事故を防止するため、防犯灯を設置していくことは必要である。また、蛍光灯をLED灯にすることで、長寿命化と維持管理費の削減を図ることができる。											
【④.外部評価】 方向性:											
				実績額		11,658千円					
				財源内訳	国補助	千円					
					県補助	千円					
					起債	9,300千円					
					特定	千円					
				一般財源	2,358千円						
				実績値	①	0件/年	④				
					②	23基	⑤				
					③	11基	⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防犯灯管理事務事業	担当	施設管理課	整理番号	施-3
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	道路照明灯LED化更新工事	45基	26,050 千円	道路照明灯LED化更新工事	62基	27,500 千円	防犯灯LED化更新工事	150基	10,000 千円	防犯灯LED化更新工事	150基	10,000 千円
	通学路等防犯灯新設工事	10基	600 千円	通学路等防犯灯新設工事	5基	500 千円	通学路等防犯灯新設工事	5基	500 千円	通学路等防犯灯新設工事	5基	500 千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
			千円			千円			千円			千円
事業費		26,650 千円		事業費		28,000 千円	事業費		10,500 千円	事業費		10,500 千円
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円
	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円
	起債		24,700 千円	起債		26,100 千円	起債		9,500 千円	起債		9,500 千円
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円
	一般財源		1,950 千円	一般財源		1,900 千円	一般財源		1,000 千円	一般財源		1,000 千円
目標値	①	2件/年	④		①	2件/年	④		①	2件/年	④	
	②	68基	⑤		②	130基	⑤		②	430基	⑤	
	③	21基	⑥		③	26基	⑥		③	36基	⑥	

事業名	災害に強く安全安心な道路整備事業	担当	建設課	整理番号	建-3
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)								【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち						地震や頻発する風水害・土砂災害に対する防災対策をし、道路利用者にとって、安全安心な道づくりを目指す。				山田36号線災害防除事業 ・測量調査設計業務 ・用地及び補償費 15,038千円			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します													
重点プロジェクト								【事業概要】 測量設計業務 災害防除工事 冠水対策工事 用地及び補償費				油井4号線災害防除事業 ・道路護岸工事 27,146千円 中条152号線冠水対策事業 ・測量調査設計業務 4,557千円			
関連計画															
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	2	野田線道路改良事業 ・測量調査設計業務 20,097千円 原田都万線災害防除事業(中工区) ・災害防除工事 1,840千円					
指 標	①	災害危険個所の整備率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	62%									
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 本事業により、自然災害に対する安全・安心の確保ができるとともに、生活の質を高める社会基盤の再構築につながっている。								山田36号線災害防除事業において、令和3年度完成が見込めなくなったので、令和5年度まで事業を継続することとした。また令和3年8月発生の豪雨災害の影響により、各事業の年度間調整を行った。							
【②.事業の課題】 風化浸食による落石、河川増水時の冠水などが発生し、住民生活に支障をきたしている路線がある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、防災機能の向上を図る。															
【④.外部評価】 方向性：															
								実績額 68,678 千円							
								財 源 内 訳	国補助		46,270 千円				
									県補助		千円				
									起債		21,500 千円				
									特定		千円				
									一般財源		908 千円				
								実 績 値	①	33%	④				
									②		⑤				
									③		⑥				

事業名	河川管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-7
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		安心して暮らせるまち								町及び県管理の堤防等の除草、町管理河川における堆積土砂の撤去を行い、河川の氾濫を未然に防ぐことを目的とする。	河川浄化対策事業		
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									・河川浄化工事：4河川 11,121千円		
重点プロジェクト										河川浚渫事業	・西田川浚渫工事 4,409千円		
関連計画											【事業概要】		
予算区分		一般会計		款	8	項	3	目	1	河川浄化対策事業 ・河川浄化工事 河川浚渫事業 ・河川浚渫工事			
指 標	①	災害危険個所の整備率 (KPI)			令 和 6 年 度 目 標 値	62%							
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 堆積土砂の撤去、除草業務の実施により、堤体の健全度が確認できたとともに、西田川の浚渫工事を行い洪水被害を未然に防ぐことができた。										河川浄化工事により河川の適切な管理を行なうとともに、洪水被害を未然に防ぐため、令和5年度に池田川、令和6年度においては、今津川、久見川を追加し浚渫工事を実施する。			
【②.事業の課題】 経年による土砂の堆積で豪雨時に氾濫が発生する恐れがある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、適切な維持管理を行っていく。													
【④.外部評価】 方向性：										実績額 15,530 千円			
										財 源 内 訳	国補助	千円	
											県補助	5,560 千円	
											起債	4,400 千円	
											特定	千円	
											一般財源	5,570 千円	
実績値										①	33%	④	
										②		⑤	
										③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-7
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度														
事業 内容 (Plan)	河川浄化対策事業		10,800 千円		河川浄化対策事業		10,800 千円		河川浄化対策事業		10,800 千円													
			千円				千円		河川浚渫事業 (池田川)		千円													
			千円				千円		河川浚渫事業 (今津川)		千円													
			千円				千円		新)河川浚渫事業 (久見川)		千円													
			千円				千円		3,500 千円		千円													
			千円				千円		千円		千円													
			千円				千円		千円		千円													
			千円				千円		千円		千円													
			千円				千円		千円		千円													
			千円				千円		千円		千円													
			千円				千円		千円		千円													
事業費		10,800 千円		事業費		10,800 千円		事業費		15,300 千円		事業費		18,800 千円		事業費		10,800 千円						
財源 内訳	国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円			
	県補助		5,400 千円		財源内訳		県補助		5,400 千円		財源内訳		県補助		5,400 千円		財源内訳		県補助		5,400 千円			
	起債		千円		財源内訳		起債		4,500 千円		財源内訳		起債		8,000 千円		財源内訳		起債		千円			
	特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円			
	一般財源		5,400 千円		財源内訳		一般財源		900 千円		財源内訳		一般財源		5,400 千円		財源内訳		一般財源		5,400 千円			
目標 値	①	33%	④		目標 値	①	47%	④		目標 値	①	58%	④		目標 値	①	62%	④		目標 値	①	62%	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	河川改修事業	担当	建設課	整理 番号	建-8
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		安心して暮らせるまち								町管理河川において、自然護岸で洗堀されている区間を改修することや、現況の排水断面を改良することにより、増水時の河川の氾濫を未然に防止する。		実績なし		
基本施策		4.日常生活の安全を確保します												
重点プロジェクト														
関連計画										【事業概要】				
予算区分		一般会計		款	8	項	3	目	2	測量設計業務 河川改修事業（護岸工） 河川改修事業（護岸擁壁工） 河川改修事業（排水路工）				
指 標	①	災害危険個所の整備率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	62%								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度より実施予定である。										護岸工及び河川断面の改良を行ない、増水時の決壊及び越流を防ぎ氾濫を防止する。また、真杉川については、令和2年度発生した河川災害復旧により対応することとした。				
【②. 事業の課題】 河川の一部で護岸がない所や、現況の排水断面が小さいため、氾濫の発生する恐れがある。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 近年全国で河川の氾濫が見られており、未然に防止するために必要な事業である。														
【④. 外部評価】 方向性：														
										実績額		千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定		千円	
											一般財源		0千円	
										実 績 値	①	33%	④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川改修事業	担当	建設課	整理番号	建-8
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業内容 (Plan)		千円		千円		千円		千円		千円									
			千円		10,000 千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		0 千円		事業費		10,000 千円		事業費		14,000 千円		事業費		62,500 千円		事業費		52,500 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	10,000 千円			起債	14,000 千円			起債	62,500 千円			起債	52,500 千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	0 千円			一般財源	0 千円			一般財源	0 千円			一般財源	0 千円			一般財源	0 千円	
目標値	①	33%	④		目標値	①	47%	④		目標値	①	58%	④		目標値	①	62%	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾・海岸施設長寿命化事業	担当	建設課	整理番号	建-9
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		安心して暮らせるまち								港湾・海岸施設について点検を行い、修繕が必要とされる施設について、計画的に修繕を実施し、施設の長寿命化とコスト縮減を図る。		海岸施設長寿命化事業 点検診断計画策定業務 ・汐浜港海岸 7,214千円 ・西村港海岸 4,753千円 ・卯敷港海岸 5,939千円 ・代港海岸 4,290千円		
基本施策		4.日常生活の安全を確保します												
重点プロジェクト										【事業概要】				
関連計画														
予算区分		一般会計		款	8	項	4	目	2	海岸施設点検診断、計画策定業務 港湾施設・海岸施設修繕工事 港湾・海岸施設定期点検診断業務（5年毎） 港湾施設(10)：西村港、飯美港、卯敷港、釜港、汐浜港、小津久港、大津久港、長尾田港、代港、伊後港 海岸施設(7)：西村港海岸、飯美港海岸、卯敷港海岸、汐浜港海岸(塩浜地区)、大津久港海岸、長尾田港海岸、代港海岸				
指 標	①	該当項目なし						令和6年度目標値						
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】										令和3年度より汐浜港遊歩道修繕事業を開始し、令和5年度完成を目指す。				
令和2年度に隠岐の島町で管理する7つの海岸のうち、4海岸は長寿命化計画の策定ができたが、残る3海岸においては令和3年度中に計画策定を目指す。														
【②.事業の課題】														
汐浜港の遊歩道護岸は風浪による洗掘、法面が風化浸食により修繕が必要である。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】														
今後も、老朽化が問題視されているインフラ施設の長寿命化を行い、住民の安全を確保する。														
【④.外部評価】 方向性：														
		実績額								22,196 千円				
財 源 内 訳			国補助								12,100 千円			
			県補助								千円			
			起債								千円			
			特定一般財源								千円			
										10,096 千円				
実 績 値	①							④						
	②							⑤						
	③							⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾・海岸施設長寿命化事業	担当	建設課	整理 番号	建-9
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業 内容 (Plan)	汐浜港遊歩道修繕事業 測量設計 1式		5,000 千円		汐浜港遊歩道修繕事業 護岸 L=15m、法面保護 A=950m2		5,000 千円		汐浜港遊歩道修繕事業 護岸 L=15m、法面保護 A=950m2		30,000 千円								
	点検診断 (飯美・長尾田・大津久)		14,000 千円				千円		新)港湾施設定期点検診断業務 5港湾		千円								
			千円		千円		千円		25,000 千円		新)港湾施設定期点検診断業務 5港湾								
			千円		千円		千円		千円		25,000 千円								
			千円		千円		千円		千円		新)海岸施設定期点検診断業務 4海岸								
			千円		千円		千円		千円		16,000 千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		19,000 千円		事業費		5,000 千円		事業費		30,000 千円		事業費		25,000 千円		事業費		41,000 千円	
財源 内訳	国補助	2,750 千円		財源 内訳	国補助	2,750 千円		財源 内訳	国補助	16,500 千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	2,000 千円			起債	12,100 千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	16,250 千円			一般財源	250 千円			一般財源	1,400 千円			一般財源	25,000 千円			一般財源	25,000 千円	
目標 値	①		④		目標 値	①		④		目標 値	①		④		目標 値	①		④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾改修事業	担当	建設課	整理 番号	建-10
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		安心して暮らせるまち								波浪による被災履歴のある港湾施設において、対策工事によって未然に被害を防止し、利用者の安全を確保する。		実績なし	
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点プロジェクト													
関連計画													
予算区分		一般会計		款	8	項	4	目	2	【事業概要】 測量設計業務 防波堤改良工事 護岸改修工事 船揚場整備工事			
指 標	①	該当項目なし		令和 6 年度 目 標 値									
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 令和4年度より卯敷港及び小津久港について事業を開始し、令和5年度からは西村港の整備を行う予定である。										地方創生整備整備推進交付金事業である港整備交付金を活用し、小津久港、西村港を追加し港湾施設の対策工事を進める。			
【②.事業の課題】 被災の頻度が高い港湾施設がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 再三被災しているため、必要な事業である。													
【④.外部評価】 方向性：													
										実績額		千円	
財 源 内 訳											国補助	千円	
											県補助	千円	
											起債	千円	
											特定	千円	
											一般財源	0千円	
実 績 値	①			④									
	②			⑤									
	③			⑥									

事業名	港湾改修事業	担当	建設課	整理 番号	建-10
			土木係		

5.年度別計画											令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度					
事業内容 (Plan)			卯敷港護岸改修事業 L=40m			卯敷港護岸改修事業 L=40m									卯敷港護岸改修事業 L=40m													
			千円			10,000 千円			30,000 千円			千円			千円													
			新)小津久港防波堤改良事業 L=100m			小津久港防波堤改良事業 L=100m			小津久港防波堤改良事業 L=100m			小津久港防波堤改良事業 L=100m			小津久港防波堤改良事業 L=100m													
			千円			5,000 千円			100,000 千円			100,000 千円			100,000 千円													
			千円			千円			200,000 千円			200,000 千円			350,000 千円													
			千円			千円			5,000 千円			35,000 千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
			千円			千円			千円			千円			千円													
事業費		0 千円			15,000 千円			335,000 千円			335,000 千円			450,000 千円														
財源内訳	国補助		千円			国補助		9,000 千円			国補助		258,000 千円			国補助		261,000 千円			国補助		360,000 千円					
	県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円					
	起債		千円			起債		5,400 千円			起債		69,300 千円			起債		66,600 千円			起債		81,000 千円					
	特定		千円			特定		千円			特定		千円			特定		千円			特定		千円					
	一般財源		0 千円			一般財源		600 千円			一般財源		7,700 千円			一般財源		7,400 千円			一般財源		9,000 千円					
目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥	

事業名	県営河川事業	担当	建設課	整理 番号	建-12
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)								【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち						島根県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の町負担を支出することで、安全で安心な暮らしを確保する。				負担金： 急傾斜地崩壊対策事業負担金（17件）			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します													
重点プロジェクト								【事業概要】 島根県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の町負担を支出する。							
関連計画															
予算区分		一般会計		款	8	項	3	目	2						
指 標	①	災害危険個所の整備率（KPI）			令和 6 年度 目 標 値	62%									
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 島根県と協力して計画的に事業を進めている。 近年、防災意識の向上により地区からの急傾斜対策の要望が増加している。								島根県と調整を図りながら、緊急性の高い急傾斜から対策工事を実施していく。							
【②.事業の課題】 豪雨による災害の危険性が高まる中、対策工事が行われていない急傾斜地があり、対応を急ぐ必要がある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 町民の安全で安心な暮らしを確保するため必要である。															
【④.外部評価】 方向性：															
								実績額		37,160 千円					
財 源 内 訳								国補助		千円					
								県補助		千円					
								起債		33,200 千円					
								特定		781 千円					
								一般財源		3,179 千円					
実 績 値		①	33%			④									
		②				⑤									
		③				⑥									

事業名	県営河川事業	担当	建設課	整理番号	建-12
			管理住宅係		

5.年度別計画			令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	急傾斜事業負担金 (12地区)			急傾斜事業負担金			急傾斜事業負担金			急傾斜事業負担金			急傾斜事業負担金							
		60,000 千円			40,000 千円			40,000 千円			40,000 千円			40,000 千円						
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
			千円			千円			千円			千円			千円					
	事業費			60,000 千円		事業費			40,000 千円		事業費			40,000 千円		事業費			40,000 千円	
	財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円
県補助				千円	県補助				千円	県補助				千円	県補助				千円	
起債		56,900		千円	起債		40,000		千円	起債		40,000		千円	起債		40,000		千円	
特定				千円	特定				千円	特定				千円	特定				千円	
一般財源		3,100		千円	一般財源		0		千円	一般財源		0		千円	一般財源		0		千円	
目標値	①	33%		④	目標値	①	47%		④	目標値	①	58%		④	目標値	①	62%		④	
	②			⑤		②			⑤		②			⑤		②			⑤	
	③			⑥		③			⑥		③			⑥		③			⑥	

Ⅲ. 住みやすさを実感できるまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 快適な住環境を整えます	総務課	光ファイバー通信施設管理運営事業	191～	
	税務課	地籍調査事業	193～	
	農林水産課	中村地区集落環境整備事業	195～	
	建設課	残土処理場管理運営事業	197～	
	建設課	危険家屋対策事業	199～	
	建設課	町営住宅改修・整備事業	201～	
	建設課	民間住宅災害対策促進事業	203～	
	建設課	都市公園再編事業	205～	
	上下水道課	一般管理事務（下水道）	207～	
	上下水道課	上水道施設更新事業	209～	
	上下水道課	汚水処理施設整備事業	211～	
	上下水道課	雨水処理施設整備事業	213～	
	上下水道課	汚水処理施設共同整備事業	215～	
	上下水道課	中村漁港漁業集落排水整備事業	217～	
	上下水道課	漁業集落排水施設整備事業	219～	
	上下水道課	五箇地区公共下水道施設整備事業	221～	
	上下水道課	農業集落排水施設整備事業	223～	
	上下水道課	市町村設置浄化槽施設整備事業	225～	
	環境課	愁霊苑管理運営事業	227～	
環境課	隠岐島油槽所運営事業	229～		
環境課	クリーンセンター管理運営事業	231～		
2. 地域コミュニティのつながりと活力を育みます	地域振興課	地域コミュニティ推進事業	233～	
	地域振興課	旧大久小学校利活用推進事業	235～	
	中出張所	中地域振興事業	237～	
3. 島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます	地域振興課	生活バス路線対策事業	239～	
	建設課	道路維持管理事業	243～	
	建設課	通学路安全対策整備事業	245～	
	建設課	地域密着道路整備事業	247～	
	建設課	道路構造物維持管理推進事業	249～	
	建設課	町単道路改良事業	251～	

基本施策	課名	事業名	頁	備考
4. 移住・定住しやすい環境を整えます	地域振興課	定住対策事業	255～	
	地域振興課	地域おこし協力隊募集事業	259～	
	五箇支所	五箇地域振興事業	261～	
	都万支所	都万地域振興事業	263～	
	布施支所	布施地域振興事業	265～	

事業名	光ファイバー通信施設管理運営事業	担当	総務課	整理 番号	総-14
			広報広聴係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		住みやすさを実感できるまち								光インターネットサービスの利用環境を整備し、情報通信サービスの利用を可能とすることにより、地域間の情報格差の是正と地域の活性化を図る。		光ケーブル引込件数132件		
基本施策		1.快適な住環境を整えます												
重点プロジェクト														
関連計画										【事業概要】				
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	7	隠岐の島町が有する光ファイバー施設設備を、NTT西日本島根支店へ貸付し、NTT西日本が光回線接続サービスを提供する。				
指 標	①	光回線接続率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	45%				(1) 高速インターネット接続				
	②									(2) NTT西日本と提携する民間通信事業者の光接続サービスの提供				
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町が有する光ファイバー網により、町内のどこの集落でも高速インターネットサービスを利用できる環境を整備済みである。スマートフォン、タブレット等の情報通信端末の普及により、光接続サービスの利用ニーズもあり、光ケーブル引込件数は年間120件程度に達している。										・NTT西日本との当初契約期間10年が令和2年度末に終了し、令和4年度末まで2年間の期間延長の変更契約をした。町の費用負担額の削減と施設の維持及び通信サービスの安定提供を図ることを目的に、NTT西日本への施設設備の譲渡を含め引き続き検討を行う。				
【②. 事業の課題】 光ファイバー網の維持管理に関する町の費用負担額の削減を図ることが必要である。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 光回線接続サービスは住民の暮らし及び事業活動等にかかせない重要な情報通信サービスであるため、光ファイバー施設設備を維持し、NTT西日本島根支店（民間通信事業者）への貸付を行うことで、安定的に光接続サービスを提供する。光ケーブル引込数は年間120件程度が見込まれる。														
【④. 外部評価】 方向性：														
										実績額		千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定		千円	
											一般財源		千円	
										実 績 値	①	42.50%	④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	光ファイバー通信施設管理運営事業	担当	総務課	整理 番号	総-14
			広報広聴係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業内容 (Plan)	光ケーブル引込件数120件	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円									
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円								
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円								
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円								
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円								
	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円								
目標値	①	44.30%	④		目標値	①	46%	④		目標値	①	49.40%	④		目標値	①	51.10%	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	地籍調査事業	担当	税務課	整理 番号	税-1
			固定資産係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	住みやすさを実感できるまち						国土調査法に基づき、土地の境界、面積を調査し、登記することにより地権者の財産保護及び公共事業の円滑な実施に資する。		地籍調査事業業務委託費 ・西村③伊後③地区地積測定 0.72km ² 935千円 ・西村③伊後③地区地籍簿案作成 311筆 1,320千円 ・上西①地区地積測定 1.2km ² 1,540千円 ・上西①地区地籍簿案作成 223筆 1,870千円 ・那久⑤油井②地区測量 0.63km ² 9,676千円 ・那久⑤油井②一筆地工程 74筆 2,837千円 ・代④地区一筆地工程 88筆 5,060千円 ・地図データ変換 西村② 412千円				
基本施策	1.快適な住環境を整えます												
重点プロジェクト													
関連計画							【事業概要】		現地調査費 ・地籍調査推進委員賃金等 代④・那久⑤油井② 908千円 ・現地調査費 筆界用杭等 392千円 広域事業推進費 ・国土調査協会費 全国・県 84千円 事務費 527千円				
予算区分	一般会計		款	2	項	6	目	1			国土交通省が定める第7次国土調査事業十箇年計画（令和2～11年）に基づき、事業を実施する。隠岐の島町では調査区（小字）単位で三か年をかけて調査及び認証請求、登記事務を行う。 ・一筆地調査（地権者の立会により、土地の境界を定める） ・測量調査（面積測定含む） ・閲覧（地権者による調査結果の最終確認） ・認証請求（調査結果について県及び国の承認を受ける） ・登記		
指 標	①	地籍調査面積（10箇年で24.76km ² ）		令和 6 年度 目 標 値	12.38km ²								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】							・令和2年度に、国土地理院により設置されたGNSS固定点が、令和3年度夏より供用開始となる見込みとなった。このため、令和4年度以降、上記設備を利用することにより地籍調査の工程を一部省略することが可能となり、事業の効率化、事業費の軽減が図られる。 ※GNSS固定点とは、位置情報を常に衛星に発信し、現地へ行くことなく測量することができる基礎となる点（装置）のことである。 ・山間部の調査方法について、リモートセンシング技術の調査研究を進める。 ※リモートセンシング技術とは、航空写真や図面、現地精通者の意見等を基に土地の境界案を作成し、集会所等において（現地に行くことなく）地権者に確認いただき地図を作成する手法である。						
令和2年度末で進捗率が56.25%となり、宅地周辺はほぼ終了し残りは山林が大部分となった。また、境界や面積を確定させることにより土地に関するトラブルの防止、固定資産税の公平課税にも有効である。 （調査総面積：242.82km ² 、調査済面積：136.58km ² ）													
【②.事業の課題】													
近年の調査では、地権者の大多数が土地の境界を把握していないのが現状であり、現地調査にはいるまでに事前調査の徹底や精通者への聞き取り、航空写真の活用等により事業を円滑に推進することが必要となってきた。また、残りの山林は急峻な地形であること、地権者の高齢化等の観点から現場での調査が困難な状況が増える見込みであり、新しい調査方法を検討する時期となっている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】							地籍調査事業は国土調査法に基づく調査であり、令和2年に策定された国の第7次国土調査事業十箇年計画（令和2～12）に沿って調査率向上を目指して今後も実施する。課題として挙げたように、山林における調査方法について、新たな手法（リモートセンシング技術※次項参照）の活用も視野に入れ、事業の安全かつ完全な実施を目指す。						
【④.外部評価】							方向性：						
							実績額		33,560千円				
							財 源 内 訳	国補助		12,520千円			
								県補助		6,260千円			
								起債		千円			
								特定		千円			
							一般財源		14,780千円				
							実 績 値	①	1.92km ²	④			
								②		⑤			
								③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地籍調査事業	担当	税務課	整理 番号	税-1
			固定資産係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度										
事業 内容 (Plan)	第7次国土調査事業 大久・上西・代・那久・油井地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 大久・上西・代・久見地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
	第7次国土調査事業 西郷・五箇・都万地区 ・測量業務 ・一筆地工程 ・地積測定業務 ・地籍簿作成		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
事業費		40,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
財源内訳	国補助	20,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
	県補助	10,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
	起債	千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
	特定	千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
	一般財源	10,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
目標値	①	2.476km ²	④		目標値	①	2.476km ²	④		目標値	①	2.476km ²	④		目標値	①	2.476km ²	④		目標値	①	2.476km ²	④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村地区集落環境整備事業	担当	農林水産課	整理番号	農-25
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	住みやすさを実感できるまち						中村地区は汚水処理施設が未整備で、各家庭から出る生活雑排水は側溝や河川を經由して地先海域に垂れ流されており、集落内の公衆衛生環境の悪化や、地先海域の水質悪化等の問題が生じている。また、背後の急峻な山と海に挟まれた漁村集落で、集落内道路の幅員狭小、消防水利等の不足、家屋背後の急傾斜対策が未実施等の問題から、防災機能が脆弱である。これらの問題を解消し、安全で快適な漁村環境の形成を図ることを目的とする。			・水産飲雑用水排水管路布設工事 L=474m 18,777千円		
基本施策	1.快適な住環境を整えます									・水産飲雑用水排水管路布設町単工事 N=27戸 1,441千円		
重点プロジェクト							【事業概要】			・中村地区水産飲雑用水管路詳細設計業務 1式 23,012千円		
関連計画							漁業集落環境整備事業(農山漁村地域整備交付金)事業期間:平成28年~令和6年度 漁業集落排水施設(事業費:40,000千円)			・中村地区水産飲雑用水積算業務 1式 2,746千円		
予算区分	特別会計		款	6	項	3	目	3	事務費 269千円			
指 標	①	下水道普及率 (KPI)				令和6年度目標値	80.0%					
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 令和元年度までは、工事施工にかかる測量調査設計を行い、令和2年度より、水産飲雑用水施設(管路)の工事を実施した。令和3年度は引き続き水産飲雑用水の設計及び工事を行うとともに、集落道工事にも着手する予定である。							十分な事業費が配分されるように、国・県に要望をしていく。					
【②.事業の課題】 当該事業は上下水道課(漁業集落排水施設(汚水))と共同で行っている事業なので、工事施工に伴い、単年度毎に多額の事業費が必要とされるが、交付金事業のため、国費が要望通り配分されていない状態が継続している。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 中村及び西村地区の集落環境を早急に改善するため、事業を推進していく必要がある。												
【④.外部評価】 方向性:												
							実績額		46,245千円			
							財源内訳	国補助	22,100千円			
								県補助	千円			
								起債	24,100千円			
								特定 一般財源	千円 45千円			
							実績値	①	72.4%	④		
								②		⑤		
								③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村地区集落環境整備事業	担当	農林水産課	整理番号	農-25
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	中村地区集落道改良工事 L=310m					集落道整備事業 L=200m		集落道整備事業 L=200m		集落道整備事業 L=200m		
		35,000 千円			千円		32,000 千円		25,000 千円		20,000 千円	
	水産飲雑用水管路布設工事 L=1,800m		水産飲雑用水管路布設工事 L=1,400m		水産飲雑用水管路布設工事 L=1,400m		水産飲雑用水管路布設工事 L=460m		水産飲雑用水管路布設工事 L=300m			
		47,000 千円		55,000 千円		61,000 千円		86,000 千円		70,000 千円		
	集落道測量設計業務 1式											
		9,000 千円		千円		千円		千円		千円		
	水産飲雑用水詳細設計業務 1式											
		13,000 千円		千円		千円		千円		千円		
	防火水槽測量設計業務 1式						防災安全施設整備事業 1式		防災安全施設整備事業 1式		防災安全施設整備事業 1式	
		12,000 千円		千円		10,000 千円		10,000 千円		2,400 千円		
	工事積算業務 1式											
		9,300 千円		千円		千円		千円		千円		
	建物事前調査		土地購入費 A=700㎡									
	7,000 千円		5,000 千円		千円		千円		千円			
事務費		立竹木等補償費										
	2,950 千円		1,000 千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
事業費	135,250 千円	事業費	61,000 千円	事業費	103,000 千円	事業費	121,000 千円	事業費	92,400 千円			
財源内訳	国補助	59,000 千円	国補助	28,000 千円	国補助	50,000 千円	国補助	55,000 千円	国補助	45,000 千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	76,200 千円	起債	33,000 千円	起債	53,000 千円	起債	66,000 千円	起債	47,400 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	50 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円		
目標値	①	75.0%	④		①	78.0%	④		①	84.0%	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	残土処分場維持管理事業	担当	建設課	整理番号	建-11
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち		残土処分場を適正かつ円滑に管理することで、公共工事（町・県）で発生した残土の処分を適正に行うことを目的とする。				改良工事（伐採含む） 37,464千円 タイヤ洗浄機修繕 2,465千円 業務委託費 16,132千円			
基本施策		1.快適な住環境を整えます									
重点プロジェクト				【事業概要】 残土処分場を適正かつ円滑に管理する。							
関連計画		まちづくりゾーニング計画									
予算区分		一般会計									
指 標	①	該当項目なし		8 令 和 6 年 度 目 標 値							
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 残土を計画的に管理できている。				令和3年度の災害残土及び令和4年8月の台風、豪雨災害の残土が大量に搬出されてくることから、関係機関と調整しながら計画的に管理していく。							
【②.事業の課題】 令和3年度は災害残土が大量に搬入されることが予想されることから、計画的な管理が必要である。また、県道への濁水の苦情が町民よりあるので、県道への濁水阻止、道路交通上の安全性を確保する。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 残土を計画的に管理し、県道への濁水阻止、道路交通上の安全性を確保する。											
【④.外部評価】 方向性：											
		実績額		56,061 千円							
財 源 内 訳	国補助		千円								
	県補助		千円								
	起債		千円								
	特定 一般財源		56,061 千円 0 千円								
実 績 値	①			④							
	②			⑤							
	③			⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	残土処分場維持管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-11
			管理住宅係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	場内整備委託 (飯田残土処分場)		13,000 千円		場内整備委託 (飯田残土処分場)		14,300 千円		場内整備委託 (飯田残土処分場)		14,300 千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
			千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		13,000 千円		事業費		14,300 千円		事業費		14,300 千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円				
	起債	千円			起債	千円			起債	千円				
	特定	13,000 千円			特定	14,300 千円			特定	14,300 千円				
	一般財源	0 千円			一般財源	0 千円			一般財源	0 千円				
目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	危険空家対策事業	担当	建設課	整理 番号	建-13
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)					【事業目的】					2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		住みやすさを実感できるまち			人口、世帯数の減少等により町内において老朽化した危険空家が発生し近隣への倒壊・飛散等の危険性がある。このような危険空家の除却に対し助成をすることで、良好な住環境を形成する。					危険空家判定調査数 35件				
基本施策		1.快適な住環境を整えます								危険空家認定数 24件				
重点プロジェクト					【事業概要】					補助申請数 12件				
関連計画		隠岐の島町住宅マスタープラン								国土交通省の基準に基づき、個人からの申請を審査し、対象となる危険空家1戸当たり150万円を上限に解体費の80%を助成する。				
予算区分		一般会計			8	項	5	目	1	所有権不明の危険空家については、隠岐の島町空家対策協議会に諮り、特定空家に指定され略式代執行の措置をとる。 また、調査の結果、所有者が確知された場合でも、町からの指導・助言に従わない場合は、隠岐の島町空家対策協議会に諮り、特定空家に指定され、行政代執行の措置をとる。				
指標	①	危険空家の除却数 (KPI)			令和6年度目標値	15件/年								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)					4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】					空家バンクの登録・充実(空家の有効活用)を推進する。					実績額 17,348 千円 財源内訳 国補助 10,504 千円 県補助 3,469 千円 起債 3,300 千円 特定 千円 一般財源 75 千円 実績値 ① 12件/年 ④ ② ⑤ ③ ⑥				
老朽化した危険空家を除却することで、近隣への倒壊・飛散等の危険性がなくなる。														
【②.事業の課題】														
危険空家の戸数を減らす予防的な対策が必要である。空家バンクへの登録等を推進する必要がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】														
年々、申請件数が増加している。また、対象物件も多いことから助成を継続する必要があり良好な住環境を形成する。														
【④.外部評価】 方向性：														

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	危険空家対策事業	担当	建設課	整理 番号	建-13
			管理住宅係		

5.年度別計画 令和 3 年度（現年度）				令和 4 年度（翌年度）				令和 5 年度（翌々年度）				令和 6 年度				令和 7 年度																		
事業内容 (Plan)	危険空家除却補助金（10件）			15,450 千円			危険空家除却補助金（15件）			22,500 千円			危険空家除却補助金（15件）			22,500 千円			危険空家除却補助金（15件）			22,500 千円												
				千円			空家住宅実態調査（全地区内）			8,000 千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
				千円						千円			千円			千円			千円			千円												
事業費				15,450 千円				事業費				30,500 千円				事業費				22,500 千円				事業費				22,500 千円						
財源内訳	国補助			7,500 千円			財源内訳	国補助			15,250 千円			財源内訳	国補助			11,250 千円			財源内訳	国補助			11,250 千円			財源内訳	国補助			11,250 千円		
	県補助			3,000 千円				県補助			4,500 千円				県補助			4,500 千円				県補助			4,500 千円				県補助			4,500 千円		
	起債			4,500 千円				起債			10,700 千円				起債			6,700 千円				起債			6,700 千円				起債			6,700 千円		
	特定			千円				特定			千円				特定			千円				特定			千円				特定			千円		
	一般財源			450 千円				一般財源			50 千円				一般財源			50 千円				一般財源			50 千円				一般財源			50 千円		
目標値	①	15件/年	④		目標値	①	15件/年	④		目標値	①	15件/年	④		目標値	①	15件/年	④		目標値	①	15件/年	④		目標値	①	15件/年	④						
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥		

事業名	町営住宅改修・整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-14
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		住みやすさを実感できるまち					老朽化した町営住宅において外壁劣化等による温熱環境の悪化、内部においては床の段差及び設備の劣化により、現在求められている住環境に支障をきたしているため、改修及び整備工事を実施する。実施することにより長寿命化によるコスト削減を図ることを目的とする。			田部谷団地<改修戸数：3戸> 仁万団地<改修戸数：3戸> 外壁改修 段差解消 断熱化 ユニットバス化 中里団地<新築建設：4戸>		
基本施策		1.快適な住環境を整えます										
重点プロジェクト							【事業概要】 町営住宅を272戸管理しており、現在まで順次改修工事を実施してきた。令和3～令和6年度までに67戸の改修工事を予定している。 改修内容：長寿命化改修、下水道接続、 R3：町営住宅長寿命化計画策定業務 R4：町営住宅マスタープラン策定業務					
関連計画												
予算区分		一般会計		款	8	項	5	目	1			
指 標	①	町営住宅改修戸数			令和 6 年 度 目 標 値	67戸 (累計)						
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町長寿命化計画に基づき、老朽住宅の改修工事を計画通り進めている。							入居者との調整を行いながら、老朽化した住宅より順次改修工事を実施する。					
【②.事業の課題】 改修工事により、入居者の仮移転、本移転が必要な為、入居者との調整が必要である。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 居住性の向上及び高齢者に対応した住環境づくりを推進し、安心安全の住居環境を確保する。												
【④.外部評価】 方向性：												
							実績額		182,776 千円			
							財 源 内 訳	国補助		63,014 千円		
								県補助		千円		
								起債		119,700 千円		
								特定 一般財源		千円 62 千円		
実績値							①	10戸		④		
							②			⑤		
							③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町営住宅改修・整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-14
			管理住宅係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	田部谷団地改修戸数：3戸	38,000 千円	田部谷団地改修戸数：3戸	38,000 千円	田部谷団地改修戸数：3戸	38,000 千円		千円		千円				
	仁万団地改修戸数：3戸	38,000 千円	仁万団地改修戸数：3戸	38,000 千円	仁万団地改修戸数：3戸	38,000 千円		38,000 千円		38,000 千円				
	宮城ヶ丘団地A棟屋根改修工事 (2戸)	15,360 千円	宮城ヶ丘団地A棟屋根改修工事 (3戸)	18,000 千円	宮城ヶ丘団地A棟屋根改修工事 (3戸)	18,000 千円		12,000 千円		千円				
	旧黒田団地除却：2棟	5,500 千円		千円		千円		千円		千円				
	中里団地舗装工事	16,000 千円		千円		千円		千円		千円				
	町営住宅長寿命化計画策定業務	5,750 千円	町営住宅マスタープラン策定業務	5,000 千円		千円		千円		千円				
		千円		千円	西見団地下水道接続工事 (20戸)	3,200 千円		千円		千円				
		千円		千円		千円	武良団地下水道接続工事 (6戸)	2,500 千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
	事業費	118,610 千円	事業費	99,000 千円	事業費	97,200 千円	事業費	52,500 千円	事業費	38,000 千円				
財源 内 訳	国補助	36,901 千円	国補助	48,600 千円	国補助	46,100 千円	国補助	24,400 千円	国補助	19,000 千円				
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円				
	起債	81,700 千円	起債	50,400 千円	起債	51,100 千円	起債	28,100 千円	起債	19,000 千円				
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円				
	一般財源	9 千円	一般財源	0 千円	一般財源	0 千円	一般財源	0 千円	一般財源	0 千円				
目 標 値	①	18戸	④		目 標 値	①	27戸	④		目 標 値	①		④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		⑥	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	民間住宅災害対策促進事業	担当	建設課	整理 番号	建-15
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	住みやすさを実感できるまち					耐震構造基準（S56以前建築）に満たない建築物に耐震化促進の助成を行う。また、土砂災害特別警戒区域内の住宅においても、住宅補強支援の助成を行うことにより、今後起こりうる災害等に対して建物被害及びこれに起因する人命や財産の被害を未然に防止するとともに、防災意識の向上を図り、安全で安心なまちづくりに寄与する。		(木造住宅耐震化促進事業) ・耐震診断 2件 ・耐震計画 0件 ・耐震改修 0件 ・除 却 0件	
基本施策	1.快適な住環境を整えます								
重点プロジェクト						【事業概要】 耐震基準に満たない住宅は、被災時に居住者や近隣住民に対し人的被害を及ぼす恐れがあり、避難路等の障害となる可能性もある。 (木造住宅耐震化促進事業) (土砂災害特別警戒区域内住宅補強支援事業) 耐震診断 上限10万円 (事業費の1/1) ・補強設計 上限10万円 (事業費の23%未満) 耐震計画 上限30万円 (事業費の2/3) ・補強工事 上限110万円 (事業費の23%未満) 耐震改修 上限90万円 (事業費の23%未満) ・除 却 上限50万円 (事業費の23%未満) 除 却 上限50万円 (事業費の1/3)		(土砂災害特別警戒区域内住宅補強支援事業) ・補強設計 0件 ・補強工事 0件 ・除 却 0件	
関連計画	島根県及び隠岐の島町耐震改修促進計画								
予算区分	一般会計		款	8	項	5	目	1	
指 標	①	木造住宅耐震診断		令和 6 年 度 目 標 値	5件/年				
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 木造住宅耐震化促進事業は、前年度耐震診断数7件に対し、令和2年度は2件のみであったが、2件とも地域振興課の空家改修事業補助金を利用し、耐震改修工事は完了している。(2件とも空家バンク登録物件)土砂災害特別警戒区域内住宅補強支援事業は、指定が年度末だった為、申請件数は0件であった。						啓発等により、現在の住環境の危険性を認識することで住民の防災意識を高めるとともに、支援制度の周知を徹底し、事業の推進を図る。 ※昨年までは老朽住宅に対する補助金のみだったが、令和3年2月に本町も土砂災害特別警戒区域の指定を受け、区域内住宅へも補助が拡充された為、本年度より事業名を「民間住宅災害対策促進事業」と変更した。			
【②.事業の課題】 現在、旧耐震基準住宅（S56年以前建築）に居住する住民への耐震化促進や土砂災害特別警戒区域内に建つ住宅の所有者への住宅補強支援制度について、対象住宅に居住する住民の防災に対する意識改革（今まで何もなかった為、今後何も無いだろうと思う意識等）が必要である。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 耐震基準に満たない住宅は、被災時に居住者や近隣住民に対し人的被害を及ぼす恐れがあり、当事業の助成を行うことにより、今後起こりうる災害等に対して建物被害及びこれに起因する人命や財産の被害を未然に防止するとともに、防災意識の向上を図る。 今後は、町HP及びお知らせ便での周知も行う。									
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 災害時の備えとして必要な事業であるが、制度の周知不足であると感じます。町HP及びお知らせ便での周知はもちろんです、耐震構造基準に満たない建築物の所有者、土砂災害特別警戒区域内の住宅の所有者への個別の周知活動も行なうなど、周知徹底を図って下さい。									
						実績額		171 千円	
						財 源 内 訳	国補助	56 千円	
							県補助	56 千円	
							起債	千円	
							特定	千円	
						一般財源	59 千円		
						実 績 値	①	2件/年	
							②		
							③		
							④		
							⑤		
							⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	民間住宅災害対策促進事業	担当	建設課	整理 番号	建-15
			管理住宅係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	木造住宅耐震化改修補助金	1,000 千円			1,000 千円			1,000 千円			1,000 千円			1,000 千円		
	土砂災害特別警戒区域内住宅補強補助金	1,700 千円			1,700 千円			1,700 千円			1,700 千円			1,700 千円		
	要安全(沿道)建築物耐震診断・設計(1件のみ)	千円			10,532 千円			38,185 千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
事業費		2,700 千円			13,232 千円			40,885 千円			2,700 千円			2,700 千円		
財源内訳	国補助	330 千円			国補助	5,596 千円			国補助	21,158 千円			国補助	330 千円		
	県補助	1,180 千円			県補助	3,812 千円			県補助	9,858 千円			県補助	1,180 千円		
	起債	1,100 千円			起債	3,800 千円			起債	9,800 千円			起債	1,100 千円		
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円		
	一般財源	90 千円			一般財源	24 千円			一般財源	69 千円			一般財源	90 千円		
目標値	①	5件/年	④		①	5件/年	④		①	5件/年	④		①	5件/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	都市公園再編事業	担当	建設課	整理番号	建-17
			都市計画推進室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	住みやすさを実感できるまち						本町の市街地部分（旧町内）には遊具が設置された公園は、どの施設も小規模で一定人数以上の利用ができない状況である。そのため、安全に安心して遊べて、健康づくりが行えるような公園を整備することで、生活にやすらぎやうるおいを与え、生きがいのあるまちづくりを推進する。	寺の前公園屋外休憩所建設工事 寺の前公園遊具整備工事 寺の前公園駐車場舗装工事 寺の前公園造園工事 135,800千円			
基本施策	1.快適な住環境を整えます										
重点プロジェクト							【事業概要】 市街地部分（旧西郷町内）の公園を再整備する。 ・寺の前公園整備事業 安全に安心して子供たちとふれあう公園とするための改修整備 園路等公園施設改修 ・運動公園整備事業 運動公園周辺エリア帯を健康づくり拠点として改修整備 屋内照明LED化工事、スケボーパーク等公園施設改修 健康器具設置工事				
関連計画	隠岐の島町公園整備基本計画										
予算区分	一般会計		款	8	項	6	目	2			
指 標	①	公園の遊具やトイレの再整備 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	3か所						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和2年度には、寺の前公園に大型遊具、屋外休憩所を設置した。令和3年度は運動公園の屋外LED化及びスケボーパークの再編を実施する。							令和3年度より運動公園の照明のLED化工事、各施設の改修を行い、安全に安心して町民がふれあえる公園として再整備する。 寺の前公園は遊具以外の施設について老朽化が進んでいるため、柵、あずまやなど施設の長寿命化計画を策定し修繕を行うよう検討する。				
【②. 事業の課題】 運動公園の既存の設備では、現在のニーズに合った設備になっていない。長寿命化計画を修正し、計画的な更新を行う必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 運動公園は、令和3年度で再編スケジュールを策定し、令和4年度に長寿命化の修正を行い、運動公園の機能充実に向けた再編を実施していく。											
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 寺の前公園は、子育て世代にとってはとても役立っています。利用開始後間もないことから、実際に使い始めて出てくる要望もあります。公園の利用者の拡大、また利用され続けるように今後の利用状況やニーズを見極めた整備を進めて下さい。 寺の前公園以外の公園についても、町民の利用状況やニーズを踏まえて、順を追って再整備を検討して下さい。							実績額 135,800 千円				
							財源内訳	国補助	64,400 千円		
								県補助	71,400 千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
								一般財源	千円		
実績値	①	2カ所		④							
	②			⑤							
	③			⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市公園再編事業	担当	建設課	整理 番号	建-17
			都市計画推進室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度										
事業 内容 (Plan)		寺の前公園再編事業 長寿命化計画策定 1,000千円 施設改修工事 6,000千円 事務費 1,000千円 千円 8,000 千円				寺の前公園再編事業 園路転落防止柵改修工事 1,400千円 事務費 600千円 千円 2,000 千円																						
		運動公園再編事業 再編詳細設計 5,300千円 ロータリー改修工事 20,500千円 フェンス改修工事 37,000千円 長寿命化詳細設計 6,500千円 野外園照明長寿命化工事 135,000千円 事務費 9,700千円 千円 214,000 千円				運動公園再編事業 長寿命化計画 6,000千円 スケボーパーク改修工事 35,000千円 アリーナ照明長寿命化工事 109,000千円 事務費 6,000千円 千円 156,000 千円				運動公園再編事業 健康遊具設置工事 30,000千円 照明改修工事 30,000千円 事務費 6,000千円 千円 66,000 千円				運動公園再編事業 転落防止柵改修工事 10,000千円 事務費 1,000千円 千円 11,000 千円				運動公園再編事業 遊歩道整備工事 30,000千円 事務費 1,000千円 千円 31,000 千円										
	事業費	214,000 千円				164,000 千円				68,000 千円				11,000 千円				31,000 千円										
	財源内 訳	国補助	99,000 千円				77,500 千円				30,700 千円				5,000 千円				15,000 千円									
		県補助	千円				千円				千円				千円				千円									
		起債	115,000 千円				86,500 千円				37,300 千円				6,000 千円				16,000 千円									
		特定	千円				千円				千円				千円				千円									
		一般財源	千円				千円				千円				千円				千円									
	目標 値	①	2か所		④			目 標 値	①	2か所		④			目 標 値	①	2か所		④			目 標 値	①	3か所		④		
		②			⑤				②			⑤				②			⑤				③			⑥		
③				⑥			③				⑥			③				⑥			③				⑥			

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-I
	一般管理事務		業務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																				
基本目標	住みやすさを実感できるまち			現在下水道事業は、特別会計として運営しているが、平成31年1月 総務大臣通知等により、人口3万人未満の下水道・集落排水・浄化槽事業についても令和5年度末までに公営企業会計への移行を要請されており、将来にわたって持続可能な経営を確保すると共に、「経営の見える化」による経営基盤の強化を図れる企業会計を導入するものである。				委託料：1,001千円																																				
基本施策	1.快適な住環境を整えます																																											
重点プロジェクト																																												
関連計画	隠岐の島町下水道基本構想			【事業概要】				<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3">1,001 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">1,001 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>72.4%</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額	1,001 千円			財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源	1,001 千円		実績値	①	72.4%	④		②		⑤		③		⑥	
実績額	1,001 千円																																											
財源内訳	国補助	千円																																										
	県補助	千円																																										
	起債	千円																																										
	特定	千円																																										
	一般財源	1,001 千円																																										
実績値	①	72.4%	④																																									
	②		⑤																																									
	③		⑥																																									
予算区分	特別会計	款	項	目	公営企業会計移行のための、資産情報の整理や企業会計移行への支援業務を委託すると共に、会計システムの導入を行うものである。																																							
指標	①	下水道普及率 (KPI)	80.0%																																									
	②																																											
	③																																											
	④																																											
	⑤																																											
	⑥																																											
3.事業評価 (Check)				4.改善 (Action)																																								
【①. 事業の成果・進捗状況】				令和5年度末までに公営企業会計へ移行できるよう事業を進める。																																								
下水道特別会計の企業会計化に向けて導入支援業務について業者を選定した。令和2年度は固定資産等の調査方針の決定や決算書等の資料収集などを行った。				施設更新計画策定についても並行して進めるように現在検討している。																																								
【②. 事業の課題】																																												
総務大臣通知により、令和5年度末迄に公営企業会計への移行が要請されている。																																												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																																												
将来にわたって下水道事業の持続可能な経営を確保すると共に、「経営の見える化」による経営基盤の強化を図れる企業会計を早期に導入する必要がある。																																												
【④. 外部評価】 方向性：																																												

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-I
	一般管理事務		業務係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度								
事業内容 (Plan)	企業会計移行・導入支援業務 ・資産調査			10,384	千円	企業会計移行・導入支援業務 ・資産調査			2,497	千円	企業会計移行・導入支援業務 ・企業会計移行			22,418	千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
					千円					千円					千円				千円					
事業費		10,384		千円	事業費		2,497		千円	事業費		22,418		千円	事業費		千円		事業費		千円			
財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円	財源内訳	国補助			千円
	県補助			千円		県補助			千円		県補助			千円		県補助			千円		県補助			千円
	起債	10,300		千円		起債	2,400		千円		起債	22,400		千円		起債			千円		起債			千円
	特定			千円		特定			千円		特定			千円		特定			千円		特定			千円
	一般財源	84		千円		一般財源	97		千円		一般財源	18		千円		一般財源			千円		一般財源			千円
目標値	①	75.0%		④	目標値	①	78.0%		④	目標値	①	80.8%		④	目標値	①	84.0%		④	目標値	①	86.7%		④
	②			⑤		②			⑤		②			⑤		②			⑤					
	③			⑥		③			⑥		③			⑥		③			⑥					

事業名	上水道施設更新事業	担当	上下水道課	整理番号	上下-2
			上水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								隠岐の島町の上水道事業は昭和30年代から供用を開始した。 水道施設の老朽化は全国的に問題になってきている。 将来にわたり安全で安心な水道水を安定的に供給するため長期的な視野で、施設の計画的な更新改良（耐震化を含む）を行っていく。	・上里浄水場膜更新 セラミック膜モジュール制作・据付 膜ろ過ユニット1系列分（180本） 44,550千円			
基本施策		1.快適な住環境を整えます												
重点プロジェクト														
関連計画														
予算区分		企業会計		款	41	項	1	目	1	【事業概要】 老朽化した上水道施設（ろ過設備の電気・機械設備、導水管、送水管、配水管等）を更新する。				
指 標	①	電気機械設備更新施設数					6施設							
	②	老朽管路の布設替え					8700 m							
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善 (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 令和2年度は、老朽化により破損を繰り返して来た上里浄水場の膜ろ過設備のセラミック膜モジュールの更新（180本）を実施した。本年度も昨年に引き続きセラミック膜モジュールの更新（180本）を実施する。 油井浄水場の電気設備の老朽化により、関連機器の更新を実施する。 上里浄水場の導水管更新の為、測量設計業務並びに布設工事を実施する。										老朽化した施設の状況を把握し、緊急性や重要性を加味したうえで優先順位を設け、計画的に更新していく。				
【②.事業の課題】 老朽化施設の全体像の把握ができておらず、長期的な計画が策定されていない。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 上水道については町内全域において施設の整備は完了している。今後とも老朽化した施設の更新を計画的に行い、安全で安心な水道水を安定的に供給していかなければならない。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額		44,550 円		
										財 源	国補助		円	
											県補助		円	
											起債		44,500 円	
											特定		円	
											一般財源		50 円	
実績値		①		-		④				⑤				
		②		-		⑥				③				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	上水道施設更新事業	担当	上下水道課	整理番号	上下-2
			上水道施設係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度													
事業内容 (Plan)	上里浄水場電気機械設備更新 (膜)			45,000 千円			上里浄水場電気機械設備更新 (膜)			45,000 千円									千円										
	油井浄水場電気設備更新			90,000 千円						千円									千円										
				千円						千円						伊後浄水場電気機械設備更新			40,000 千円										
				千円						千円						代浄水場電気機械設備更新			40,000 千円										
	老朽管更新 (上里導水管)			50,000 千円			老朽管更新 (上里導水管)			77,000 千円			老朽管更新			50,000 千円			老朽管更新			40,000 千円							
				千円						千円									50,000 千円										
				千円						千円									千円										
				千円						千円									千円										
				千円						千円									千円										
				千円						千円									千円										
事業費			185,000 千円			事業費			122,000 千円			事業費			50,000 千円			事業費			50,000 千円			事業費			170,000 千円		
財源	国補助	61,666 千円		財源	国補助	25,666 千円		財源	国補助	16,666 千円		財源	国補助	16,666 千円		財源	国補助	76,666 千円											
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円											
	起債	123,300 千円			起債	96,300 千円			起債	33,300 千円			起債	33,300 千円			起債	93,300 千円											
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円											
	一般財源	34 千円			一般財源	34 千円			一般財源	34 千円			一般財源	34 千円			一般財源	34 千円											
目標値	①	3施設	④		目標値	①	3施設	④		目標値	①	3施設	④		目標値	①	3施設	④		目標値	①	6施設	④						
	②	3700m	⑤			②	5400m	⑤			②	7050m	⑤			②	8700m	⑤			②	10350m	⑤						
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-3
	汚水処理施設整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								町の玄関口である西郷湾内に生活雑排水が未処理のまま排出され、水質汚濁の進行が危惧される状況であることから、水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化等による住民の生活環境の改善を行うことを目的としている。	委託料			
基本施策		1.快適な住環境を整えます									監視装置改修業務ほか 一式 34,397千円			
重点プロジェクト										【事業概要】	工事請負費			
											下水道管路工事 L=2.7km 490,448千円			
関連計画		隠岐の島町下水道基本構想								補償費				
予算区分		特別会計			款	2	項	目	目	上水道移転補償費 一式 7,815千円				
指 標	①	下水道普及率 (KPI)			令和6 年度目 標値	80.0%				事務費				
	②	西郷処理区下水道普及率				75.6%				15,139千円				
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 西郷処理区の下水道普及率は、令和2年度末で64.7%となっている。										事業の早期完了を目指すため、残事業量の精査を行い、今後の事業計画に反映させる。 また、下水道接続率向上のため、さらなる啓発活動を推進する。				
【②.事業の課題】 令和2年度末の西郷処理区の下水道普及率は全国平均の91.7%（汚水処理人口普及率、R元末）と比較し、64.7%といまだ低く、国が目指す令和8年度下水道事業概成に向け、さらなる整備費の拡大が必要である。 また、西郷処理区の下水道接続率は、40.7%と低い状況にある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 下水道整備により、生活雑排水の河川や海域への流出を防ぎ水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化による住民の生活環境の改善も見込まれるため、本事業は今後も継続して進めていく必要がある。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額				
										547,799 千円				
										財 源 内 訳	国補助			
											244,905 千円			
											県補助			
											千円			
										起債				
										302,800 千円				
										特定				
										千円				
										一般財源				
										94 千円				
										実 績 値	①	72.4%	④	
											②	64.7%	⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】 汚水処理施設整備事業	担当	上下水道課	整理番号	上下-3
			下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業内容 (Plan)	下水道管路布設工事	290,000 千円		下水道管路布設工事 L=2.6km 東町ポンプ場造成工事	318,000 千円		下水道管路布設工事 L=3.0km	273,000 千円		下水道管路布設工事 L=3.0km 東町ポンプ場建設工事	418,000 千円		下水道管路布設工事 L=3.7km 東町ポンプ場建設工事	508,000 千円					
	ストックマネジメント計画策定業務	30,000 千円		ストックマネジメント計画策定業務	20,000 千円		改修・更新詳細設計	10,000 千円		改修・更新工事	24,000 千円		改修・更新工事	63,000 千円					
	上下水道移転補償費	6,000 千円		下水道管路詳細設計業務	35,000 千円		下水道管路詳細設計業務	50,000 千円		下水道管路詳細設計業務	50,000 千円		下水道管路詳細設計業務	40,000 千円					
	東町ポンプ場用地取得費	15,000 千円		上下水道移転補償費	10,000 千円		上下水道移転補償費	10,000 千円		上下水道移転補償費	15,000 千円		上下水道移転補償費	15,000 千円					
	事務費	13,000 千円		事務費	17,000 千円		事務費	17,000 千円		事務費	17,000 千円		事務費	17,000 千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
	事業費	354,000 千円		事業費	400,000 千円		事業費	360,000 千円		事業費	524,000 千円		事業費	643,000 千円					
	財源内訳	国補助	143,500 千円		財源内訳	国補助	170,000 千円		財源内訳	国補助	135,000 千円		財源内訳	国補助	211,500 千円		財源内訳	国補助	276,000 千円
県補助		千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円	
起債		196,000 千円		財源内訳	起債	229,000 千円		財源内訳	起債	224,000 千円		財源内訳	起債	311,500 千円		財源内訳	起債	366,000 千円	
特定		千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
一般財源		14,500 千円		財源内訳	一般財源	1,000 千円		財源内訳	一般財源	1,000 千円		財源内訳	一般財源	1,000 千円		財源内訳	一般財源	1,000 千円	
目標値	①	75.0%	④	目	①	78.0%	④	目	①	80.8%	④	目	①	84.0%	④	目	①	86.7%	④
	②	66.9%	⑤	標	②	70.9%	⑤	標	②	75.3%	⑤	標	②	78.5%	⑤	標	②	81.1%	⑤
	③		⑥	値	③		⑥	値	③		⑥	値	③		⑥	値	③		⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-4
	雨水処理施設整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)							
基本目標	住みやすさを実感できるまち						町中での雨水による浸水の危険がある港町地区において、雨水排水路等の整備を行い、快適な住環境を整えると共に安心して安全な暮らしを守ることを目的としている。	委託料									
基本施策	1. 快適な住環境を整えます							管路詳細設計 L=0.4km 12,506千円									
重点プロジェクト								事務費 94千円									
関連計画	隠岐の島町下水道基本構想						【事業概要】										
予算区分	特別会計		款	2	項	目	港町地区において、雨水排水路等の整備を行う。 整備面積 15ha 雨水排水路 L=1km 雨水ポンプ場 1箇所										
指 標	①	雨水排水路整備		令和 6 年度 目 標 値	L=0.66km												
	②																
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】 本事業は、平成25年度より事業着手し、平成30年度には港町第1雨水ポンプ場が供用を開始し、令和元年度にはポンプ場に流入する雨水排水路（約60m）について整備を行った。 今後は、雨水排水路の整備を行っていく。							機能不足の雨水排水路等を下水道事業において整備を進めると共に、既存排水路については建設課と連携して改修を行うことで、港町地区での雨水排水路整備を進め、早期に快適な住環境を整える。										
【②. 事業の課題】 港町地区は道路幅員が狭く、汚水管路布設と並行して雨水排水路の整備を行っていく必要があることから、事業完了に時間を要し、浸水対策効果を早期に発現することができない。 また、既存水路についても老朽化が進んでいることから、既存水路の改修も必要である。																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 港町地区は地理的要因により雨水による浸水の危険性が高く、本事業による排水路の整備が求められている。																	
【④. 外部評価】 方向性：							実績額										
							12,600 千円		国補助		4,500 千円						
							財源内訳		県補助		千円		起債		8,100 千円		
							特定		千円		一般財源		千円				
							実績値	①	-		④						
								②			⑤						
								③			⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-4
	雨水処理施設整備事業		下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	雨水排水路整備工事	千円		6,000 千円		6,000 千円		6,000 千円		6,000 千円		
	事務費	千円		205 千円		205 千円		205 千円		205 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	千円	事業費	6,205 千円	事業費	6,205 千円	事業費	6,205 千円	事業費	6,205 千円	事業費	6,205 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	2,500 千円	国補助	2,500 千円	国補助	2,500 千円	国補助	2,500 千円	国補助	2,500 千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	3,700 千円	起債	3,700 千円	起債	3,700 千円	起債	3,700 千円	起債	3,700 千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	5 千円	一般財源	5 千円	一般財源	5 千円	一般財源	5 千円	一般財源	5 千円
目標値	①	-	④		①	0.21km	④		①	0.51km	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-5
	汚水処理施設共同整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	住みやすさを実感できるまち			西郷浄化センターと島後クリーンセンターで行われている同工程の処理を共同化施設で一元化することで、効率的な汚水処理および、し尿処理を行うことを目的としている。				委託料 RI建設工事：建築・電気機械工事 495,000千円 事務費 8,307千円				
基本施策	1.快適な住環境を整えます											
重点プロジェクト				【事業概要】 汚水処理、し尿処理を一元化した処理施設を整備する。 汚泥共同処理施設 1.0棟								
関連計画	隠岐の島町下水道基本構想											
予算区分	特別会計			款	2	項	目					
指 標	①	下水道普及率 (KPI)		令和6年度目標値	80.0%							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 本事業は平成27年度より事業着手し、令和2年春に汚泥共同処理施設の土木工事が完了した。今後は汚泥共同処理施設の建築・機械・電気設備工事を進め、令和3年度の施設完成を目指す。				当初計画の令和4年4月供用を目指し事業調整、施設運転調整を行う。								
【②.事業の課題】 本事業は、日本下水道事業団と建設工事協定を締結し事業を進めているところであるが、事業団発注工事の入札の不調により、施設の完成が令和3年度に遅延した。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 現在、浄化槽汚泥や生し尿等を処理している島後クリーンセンターは建設後20年以上が経過し、老朽化が進み、修繕等で延命化を図っている状況であることから、早急な事業推進が求められている。												
【④.外部評価】 方向性：												
								実績額		503,307 千円		
								財 源 内 訳	国補助	259,400 千円		
									県補助	千円		
									起債	243,900 千円		
									特定 一般財源	千円 7 千円		
								実 績 値	①	72.4%	④	
									②		⑤	
									③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-5
	汚水処理施設共同整備事業		下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	RI建設工事協定：電気設備工事	20,000 千円		千円		千円		千円		千円	
	西郷浄化センター場内整備工事	20,000 千円		千円		千円		千円		千円	
	西郷浄化センター通報装置改修工事	10,000 千円		千円		千円		千円		千円	
	事務費	1,010 千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		51,010 千円		千円		千円		千円		千円	
財源内訳	国補助	19,600 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	31,400 千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	10 千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円
目標値	①	75.0%	目標値	①	78.0%	目標値	①	80.8%	目標値	①	84.0%
	②			②			②			②	
	③			③			③			③	
	④			④			④			④	
	⑤			⑤			⑤			⑤	
	⑥			⑥			⑥			⑥	

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-6
	中村漁港漁業集落排水施設整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		住みやすさを実感できるまち								中村処理区は生活雑排水が未処理のまま河川や海域に排出されており、水質汚濁の進行が危惧される状況であることから、水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化等による住民の生活環境の改善を行うことを目的としている。	委託料	
基本施策		1.快適な住環境を整えます									管路詳細設計 L=5.4km 42,725千円	
重点プロジェクト										【事業概要】	工事請負費	
											下水道管路工事 L=0.3km 21,016千円	
関連計画		隠岐の島町下水道基本構想								中村処理区の下水道を整備する。	事務費	
予算区分		特別会計									1,141千円	
指 標	①	下水道普及率 (KPI)						令和 6 年 度 目 標 値	80.0%			
	②	中村処理区下水道普及率							39.2%			
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)		
【①.事業の成果・進捗状況】										事業の早期完了を目指すため、残事業量の精査を行い、今後の事業計画に反映させる。 また、下水道接続率向上のため、さらなる啓発活動を推進する。		
中村処理区の下水道整備事業は、令和元年度末までに、中村地区・下元屋地区の管路詳細設計を行った。令和2年度は、西村地区、湊地区の管路設計及び中村地区の管路工事を行った。												
【②.事業の課題】												
令和2年度末の隠岐の島町の下水道普及率は全国平均の91.7%（汚水処理人口普及率、R元末）と比較し、72.4%と、低い状況にあることから、最終の集合処理区となる本処理区の早期の整備が必要である。また、西郷処理区同様に下水道接続率の伸びが低くなることが懸念される。										実績額		
【③.事業の必要性・今後の方向性】										64,882 千円		
下水道整備により、生活雑排水の河川や海域への流出を防ぎ水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化による住民の生活環境の改善も見込まれるため、本事業は今後も継続して進めていく必要がある。										財源内訳		
【④.外部評価】 方向性：										国補助		
										30,581 千円		
										県補助		
										千円		
										起債		
										34,300 千円		
										特定		
										千円		
										一般財源		
										1 千円		
										実績値		
										① 72.4%		
										④		
										② 1.5%		
										⑤		
										③		
										⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-6
	中村漁港漁業集落排水施設整備事業		下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	下水道管路布設工事 L=1.4km	95,000 千円		下水道管路布設工事 L=1.4km 終末処理場建設工事	249,000 千円		マンホールポンプ 終末処理場建設工事	282,000 千円		下水道管路布設工事 L=1.5km	147,000 千円				
	積算工事監理委託業務 終末処理場詳細設計業務	23,000 千円		積算工事監理委託業務	15,000 千円		積算工事監理委託業務	12,000 千円		積算工事監理委託業務	12,000 千円				
	終末処理場用地取得費	3,000 千円		事務費	千円		事務費	千円		事務費	千円				
	事務費	4,210 千円		事務費	6,010 千円		事務費	6,010 千円		事務費	6,010 千円				
		千円			千円			千円			千円				
		千円			千円			千円			千円				
		千円			千円			千円			千円				
		千円			千円			千円			千円				
		千円			千円			千円			千円				
		千円			千円			千円			千円				
事業費	125,210 千円		事業費	270,010 千円		事業費	300,010 千円		事業費	165,010 千円		事業費	165,010 千円		
財源内訳	国補助	56,500 千円		財源内訳	国補助	123,000 千円		財源内訳	国補助	135,500 千円		財源内訳	国補助	65,500 千円	
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円	
	起債	68,700 千円		財源内訳	起債	147,000 千円		財源内訳	起債	164,500 千円		財源内訳	起債	99,500 千円	
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	10 千円		財源内訳	一般財源	10 千円		財源内訳	一般財源	10 千円		財源内訳	一般財源	10 千円	
目標値	①	75.0%	④	目標値	①	78.0%	④	目標値	①	84.0%	④	目標値	①	86.7%	④
	②	7.6%	⑤	目標値	②	13.6%	⑤	目標値	②	32.2%	⑤	目標値	②	48.1%	⑤
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-7
	漁業集落排水施設整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								各漁集の機能保全計画をもとに、効率的な修繕・改修工事を行うことで施設の長寿命化を図り、施設の機能を維持することで、地域の環境保全と住民サービスの質を確保する。		委託料 機能保全計画策定業務 一式 (津戸・油井・箕浦・大久) 30,542千円			
基本施策		1.快適な住環境を整えます													
重点プロジェクト										【事業概要】					
関連計画		隠岐の島町下水道基本構想													
予算区分		特別会計		款	2	項	1	目	2	各漁集の機能保全計画をもとに、効率的な修繕・改修工事を行う。 機能保全計画策定業務(津戸、油井、箕浦、大久) 漁業集落排水施設改修工事 (久見、布施、蛸木、今津、岸浜、加茂、犬来、那久、津戸、油井、箕浦、大久)					
指 標	①	下水道普及率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	80.0%										
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 令和2年度までに機能保全計画を策定し、令和5年度より改修工事に着手する予定である。										機能保全計画をもとに、効率的な修繕・改修工事を行うことで施設の長寿命化を図る。					
【②.事業の課題】 近い将来、機械設備の標準耐用年数15年を超える施設があり、今後施設の修繕・更新費がかかることが予想される。各漁集の機能保全計画を精査し、緊急度による改修工事の順位付けを行う必要がある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 隠岐の島町の漁業集落排水施設はいずれも老朽化が進んでおり、計画的な改修工事が望まれることから、機能保全計画による計画的、効率的な改修工事が必要となっている。															
【④.外部評価】 方向性：															
										実績額		30,542 千円			
										財 源 内 訳	国補助		千円		
											県補助		千円		
											起債		千円		
											特定		千円		
											一般財源		30,542 千円		
										実 績 値	①	72.4%	④		
											②		⑤		
											③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理 番号	上下-7
	漁業集落排水施設整備事業		下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度														
事業 内容 (Plan)	千円			千円			千円			千円	漁集機能保全工事	97,000 千円	千円	千円	漁集機能保全工事	97,000 千円												
	千円			千円			千円			千円	漁集機能保全詳細設計業務 (布施・蛸木・那久・加茂)	35,000 千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円	事務費	1,710 千円	千円	千円	事務費	3,010 千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	千円			千円			千円			千円		千円	千円	千円		千円												
	事業費		千円			事業費		千円			事業費		36,710 千円			事業費		100,010 千円			事業費		100,010 千円					
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	15,500 千円			財源内訳	国補助	47,500 千円			財源内訳	国補助	47,500 千円						
	県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円						
	起債	千円				起債	千円				起債	21,200 千円				起債	52,500 千円				起債	52,500 千円						
	特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円						
	一般財源	千円				一般財源	千円				一般財源	10 千円				一般財源	10 千円				一般財源	10 千円						
目標値	①	75.0%	④		目標値	①	78.0%	④		目標値	①	80.8%	④		目標値	①	84.0%	④		目標値	①	86.7%	④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥	

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-8
	五箇特定環境保全公共下水道事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		住みやすさを実感できるまち								五箇処理区は生活雑排水が未処理のまま河川や海域に排出されており、水質汚濁の進行が危惧される状況であることから、水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化等による住民の生活環境の改善を行うことを目的としている。	委託料 積算工事監理業務 一式 15,254千円	
基本施策		1.快適な住環境を整えます										
重点プロジェクト										【事業概要】 五箇処理区の下水道を整備する。 処理人口 1,850人 処理面積 A=54ha	工事請負費 下水道管路工事 L=1.1km 137,674千円	
関連計画		隠岐の島町下水道基本構想										
予算区分		特別会計		款	2	項	1	目	3	既設の特定環境保全公共下水道施設の計画的に修繕・改修する。 ・ストックマネジメント計画策定業務 ・特環公共下水道施設改修工事	補償費 上水道移転補償費 一式 4,878千円	
指 標	①	下水道普及率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	80.0%						
	②	五箇処理区下水道普及率				74.3%						
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)		
【①.事業の成果・進捗状況】 五箇処理区の下水道普及率は令和2年度末で42.4%となっている。										事業の早期完了を目指すため、残事業量の精査を行い、今後の事業計画に反映させる。 また、下水道接続率向上のため、さらなる啓発活動を推進する。		
【②.事業の課題】 令和2年度末の五箇処理区の下水道普及率は全国平均の91.4%と比較し、42.4%といまだ低く、国が目指す令和8年度下水道事業概成に向け、さらなる整備費の拡大が必要である。 また、西郷処理区同様に下水道接続率の伸びが低くなることが懸念される。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 下水道整備により、生活雑排水の河川や海域への流出を防ぎ水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化による住民の生活環境の改善も見込まれるため、本事業は今後も継続して進めていく必要がある。												
【④.外部評価】 方向性：										実績額 163,802 千円		
										財 源 内 訳	国補助	74,195 千円
											県補助	千円
											起債	89,600 千円
											特定	千円
											一般財源	7 千円
実 績 値	①	72.4%	④									
	②	42.4%	⑤									
	③		⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-8
	五箇特定環境保全公共下水道事業		下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	下水道管路布設工事 L=1.4km マンホールポンプ電気機械整備工事 1基 重柵真空ST電気機械設備工事 1式	186,000 千円		下水道管路布設工事 L=1.3km	133,000 千円		下水道管路布設工事 L=1.3km	133,000 千円		下水道管路布設工事 L=2.3km 特環施設改修工事 (卵敷処理区)	194,000 千円	
	積算工事監理委託業務 ストックマネジメント計画策定業務	37,000 千円		積算工事監理委託業務 ストックマネジメント計画策定業務	25,000 千円		積算工事監理委託業務 特環施設改修詳細設計業務	25,000 千円		積算工事監理委託業務 特環改修工事積算委託業務	22,000 千円	
	上下水道移転補償費	7,000 千円		上下水道移転補償費	5,000 千円		上下水道移転補償費	5,000 千円		上下水道移転補償費	7,000 千円	
	事務費	7,010 千円		事務費	7,010 千円		事務費	7,010 千円		事務費	7,010 千円	
		千円			千円			千円			千円	
		千円			千円			千円			千円	
		千円			千円			千円			千円	
		千円			千円			千円			千円	
		千円			千円			千円			千円	
		千円			千円			千円			千円	
事業費	237,010 千円		事業費	170,010 千円		事業費	170,010 千円		事業費	230,010 千円		
財源内訳	国補助	95,250 千円		国補助	65,500 千円		国補助	65,500 千円		国補助	93,500 千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	132,500 千円		起債	104,500 千円		起債	104,500 千円		起債	136,500 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	9,260 千円		一般財源	10 千円		一般財源	10 千円		一般財源	10 千円	
目標値	①	75.0%	④		①	78.0%	④		①	84.0%	④	
	②	54.2%	⑤		②	61.4%	⑤		②	76.5%	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-9
	農業集落排水施設整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								本事業は、平成26年度に作成した機能強化計画に基づき、農業集落排水施設を計画的に修繕・改修することで、施設の機能を維持すると共に長寿命化を図ることで、地域の環境保全と住民サービスの質を確保することを目的としている。	令和4年度より事業着手予定である。			
基本施策		1.快適な住環境を整えます												
重点プロジェクト										【事業概要】 農業集落排水施設を修繕・改修する。 管路布設替え L=200m				
関連計画		隠岐の島町下水道基本構想												
予算区分		特別会計		款	2	項	1	目	5					
指 標	①	下水道普及率 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	80.0%								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 令和4年度より事業着手予定である。										今後とも、機能強化計画を基に、定期的な施設点検を行う必要がある。				
【②.事業の課題】 機能強化計画を精査し、緊急度による改修工事の順位付けの再点検を行う必要がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 計画的に修繕・改修を行う予定であるが、農業集落排水のサービスを確保するために、管路施設の早急な改修が必要である。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額		千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定		千円	
											一般財源		千円	
実績値										①	72.4%		④	
										②			⑤	
										③			⑥	

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-10
	個別排水処理施設整備事業		下水道施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																	
基本目標		住みやすさを実感できるまち		下水道の集合処理が地理的・経済的に不利な地区において、生活雑排水が未処理のまま河川や海域に排出されており、水質汚濁の進行が危惧される状況であることから、町が個別に浄化槽を設置することで、水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化による住民の生活環境の改善を行うことを目的としている。				工事請負費 浄化槽設置工事 2基 (5・7人槽) 2,968千円 事務費 33千円																																	
基本施策		1.快適な住環境を整えます																																							
重点プロジェクト				【事業概要】																																					
関連計画		隠岐の島町下水道基本構想		年間、5基前後の合併浄化槽設置する。																																					
予算区分		特別会計		款	2	項	1	目	4																																
指 標	①	下水道普及率 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値			80.0%																																		
	②	浄化槽設置工事					208基																																		
	③																																								
	④																																								
	⑤																																								
	⑥																																								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																																			
【①.事業の成果・進捗状況】						本事業は、集合処理が地理的・経済的に不利な地域について、町が個別に浄化槽を設置する事業であるが、個人からの申請を受けて浄化槽設置工事を行うため、町民に向けての更なる情報提供を行う。																																			
令和2年度末までに、町全体で185基の浄化槽を設置している。																																									
【②.事業の課題】																																									
個人からの申請を受けてから浄化槽設置工事を行うため、計画的な事業執行が困難である。																																									
【③.事業の必要性・今後の方向性】						浄化槽整備により、生活雑排水の河川や海域への流出を防ぎ水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化による住民の生活環境の改善も見込まれるため、本事業は今後も継続して進めていく必要がある。																																			
浄化槽整備により、生活雑排水の河川や海域への流出を防ぎ水質汚濁を防止するとともに、トイレの水洗化による住民の生活環境の改善も見込まれるため、本事業は今後も継続して進めていく必要がある。																																									
【④.外部評価】						<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">3,001 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">3,000 千円</td> </tr> <tr> <td>特定 一般財源</td> <td colspan="2">千円 1 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td>①</td> <td>72.4%</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>185基</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>						実績額		3,001 千円		財 源 内 訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	3,000 千円		特定 一般財源	千円 1 千円		実 績 値	①	72.4%	④		②	185基	⑤		③		⑥	
実績額		3,001 千円																																							
財 源 内 訳	国補助	千円																																							
	県補助	千円																																							
	起債	3,000 千円																																							
	特定 一般財源	千円 1 千円																																							
実 績 値	①	72.4%	④																																						
	②	185基	⑤																																						
	③		⑥																																						
方向性：																																									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【下水道特別会計】	担当	上下水道課	整理番号	上下-10
	個別排水処理施設整備事業		下水道施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	浄化槽設置工事 (5基)	7,500 千円		浄化槽設置工事 (5基)	7,500 千円		浄化槽設置工事 (5基)	7,500 千円		浄化槽設置工事 (5基)	7,500 千円			
	事務費	105 千円		事務費	105 千円		事務費	105 千円		事務費	105 千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
		千円			千円			千円			千円			
	事業費	7,605 千円		事業費	7,605 千円		事業費	7,605 千円		事業費	7,605 千円			
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円			
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円			
	起債	7,600 千円		起債	7,600 千円		起債	7,600 千円		起債	7,600 千円			
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円			
	一般財源	5 千円		一般財源	5 千円		一般財源	5 千円		一般財源	5 千円			
目標値	①	75.0%	④		目標値	①	78.0%	④		目標値	①	84.0%	④	
	②	190基	⑤		目標値	②	195基	⑤		目標値	②	205基	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

事業名	愁霊苑管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-2
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】					2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		住みやすさを実感できるまち					墓地、埋葬等に関する法律に基づく火葬施設として、斎場の運営及び施設の維持管理を行う。					○愁霊苑管理運営事業 ・火葬炉設備修繕工事 3,190千円 【内容】 ・火葬炉台車耐火物修繕 ・集塵器フィルター交換 ・点火トランス・プラグ交換		
基本施策		1.快適な住環境を整えます												
重点プロジェクト							【事業概要】 愁霊苑の適正な維持管理を行う。 修繕内容は、炉体部分（主燃炉3基、再燃炉3基）の修繕や各種設備機器の点検及び部品の交換を行う。							
関連計画														
予算区分		一般会計		款	4	項	2	目	1					
指 標	①	該当項目なし			令和6年度目標値									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 毎年、年次点検を行い修繕等を計画的に実施しているので安定的に火葬業務を行うことが出来ている。							定期的な整備を行うことで、適正な施設の維持管理を行う。							
【②.事業の課題】 機器設備の定期的な整備を継続して実施することが必要である。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 火葬業務を安定的に行うために、今後も継続して事業を実施する。														
【④.外部評価】 方向性：														
							実績額		3,190 千円					
							財源内訳	国補助		千円				
								県補助		千円				
								起債		3,100 千円				
								特定		千円				
								一般財源		90 千円				
実績値							①			④				
							②			⑤				
							③			⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐島油槽所運営事業	担当	環境課	整理番号	環-8
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								隠岐島油槽所施設を適切に運営し、石油製品の安定供給を行う。	出荷管理機器更新			
基本施策		1.快適な住環境を整えます									12,023千円			
重点プロジェクト										【事業概要】	流量計検定業務			
関連計画											2,585千円			
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	4	安定した石油製品の供給を行うため、隠岐島油槽所構内において不具合の生じた設備について、メンテナンス計画を基に改修する。				
指 標	①	該当項目なし			令 和 6 年 度 目 標 値									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 平成20年6月に混油事故が発生したため、町が既存施設を購入し、整備を行い、平成21年12月から運営を行なっている。令和2年度の改修工事により、石油製品を安全に受け入れ、安定的に出荷・配送できる体制が確保された。現在の油槽所タンクは5基（ガソリン2、灯油1、軽油1、A重油1）である。										令和4年度から実施予定の貯蔵タンクの開放検査に多額の費用が見込まれていることから島前町村への費用負担について早急に協議を進める必要がある。				
【②.事業の課題】 隠岐島油槽所は設置から10年を迎え、各設備において経年劣化等による不具合が生じてきている。令和4年度から実施予定の貯蔵タンクの開放検査に多額の費用が見込まれており、基金の枯渇が懸念される。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 メンテナンス計画に基づき改修を実施する。石油元売りとの取り交わしにより油槽所開設より15年以内（令和6年迄）に開放検査を行わなければならない、多額の費用が見込まれる。今後の改修状況により財源の確保について、島前町村への費用負担について早急に協議を進める必要がある。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額		14,608千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定		14,608千円	
										一般財源		千円		
										実 績 値	①		④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐島油槽所運営事業	担当	環境課	整理 番号	環-8
			生活環境係		

5.年度別計画			令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度								
(Plan)	事業内容		千円		千円	タンク開放検査(1基)・附帯設備	80,000	千円	タンク開放検査(2基)・附帯設備 建築物設備保守塗装	166,000	千円	タンク開放検査(2基)・附帯設備	155,000	千円									
			千円		千円	緊急遮断バルブ	13,000	千円	緊急遮断バルブ	1,000	千円	緊急遮断バルブ	1,000	千円									
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		千円		千円		事業費		93,000		千円		事業費		167,000		千円		事業費		156,000		千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	46,500		財源内訳	国補助	83,500		財源内訳	国補助	78,000		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円					
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	46,500			特定	83,500			特定	24,180					
	一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	53,820					
目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤					
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥					

事業名	クリーンセンター管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-14
			清掃施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 2 年度事業実績 (Do)							
基本目標		住みやすさを実感できるまち				し尿処理施設として放流水排水基準を遵守し、し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理することで環境保全・公害防止に努める						○クリーンセンター管理運営事業 1) クリーンセンター定期整備工事 (受入貯留設備、汚泥処理設備、資源化設備、計装設備) 16,500千円							
基本施策		1.快適な住環境を整えます																	
重点プロジェクト						【事業概要】 ・クリーンセンターの老朽化した設備を計画的に整備することで、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行う。MICS事業開始に伴いクリーンセンター施設閉鎖へ向けた準備を進める。 ・クリーンセンター施設解体等の検討を行う。 ・閉鎖に向けた地元協議 ・設計業務の策定 ※MICS(汚泥処理施設共同整備)事業…し尿処理施設及び下水処理施設を共同化し、浄化槽・集落排水施設・コミュニティプラントより生じる汚泥と公共下水汚泥を一括して処理する事業													
関連計画		第二次隠岐の島町一般廃棄物(生活排水)処理基本計画																	
予算区分		一般会計		款	4	項	3	目	3	【事業概要】(continued)									
指 標	①	該当項目なし			令和 6 年度 目 標 値														
	②																		
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)													
【①.事業の成果・進捗状況】 老朽化した設備を計画的に更新することにより、し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理した。						施設閉鎖後の方針について、具体的スケジュール(浚渫工事・解体設計・解体工事等)を検討する。													
【②.事業の課題】 MICS事業によりクリーンセンターを閉鎖することから、地元協議を行う必要がある。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】 施設廃止までの間、引き続きし尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行う。クリーンセンター閉鎖後の方針に向けて地元関係者と協議を行う。																			
【④.外部評価】 方向性:																			
						実績額 16,500千円													
						財源内訳		国補助 千円				県補助 千円		起債 千円		特定 千円		一般財源 16,500千円	
						実績値		①		④		②		⑤		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	クリーンセンター管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-14
			清掃施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	クリーンセンター定期整備工事 (受入貯留設備、一次・二次処理設備、 電気計装設備補修)	9,845	千円	63,619	千円		千円		千円		千円
	汚泥濃縮貯留槽清掃工事	3,452	千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
事業費		13,297	千円	63,619	千円		千円		千円		千円
財源内訳	国補助		千円		千円		千円		千円		千円
	県補助		千円		千円		千円		千円		千円
	起債		千円		千円		千円		千円		千円
	特定		千円		千円		千円		千円		千円
	一般財源	13,297	千円	63,619	千円		千円		千円		千円
目標値	①		④		①		④		①		④
	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域コミュニティ推進事業	担当	地域振興課	整理番号	地-5
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	住みやすさを実感できるまち			地域の区、自治会、町内会などの自治組織や地域集団が行う集落維持及び地域活性化のために行う事業を支援することにより、地域の活性化を促進する。				集落地域活性化事業補助金 申請団体：92地区 23,728千円 (内容) 環境整備活動、交流会 防災学習会、備品整備等 宝くじ助成事業助成金 実施数：1団体 2,500千円 (内容) イベント用品の整備 コミュニティ施設等整備費補助金 実施数：4地区 2,718千円 (内容) 集会所の修繕 地区集会所施設整備事業 実施数 2地区 3,153千円 (内容) 集会所の改修、災害復旧 まちづくり支援事業補助金 新規応募件数 1件 442千円 継続事業件数 2件 400千円				
基本施策	2.地域コミュニティのつながりと活力を育みます											
重点プロジェクト				【事業概要】 自治会等へ集落維持及び活性化のための各種補助金を交付するとともに、集会所整備への支援を行う。 (地区活動への補助) 集落地域活性化事業補助金、宝くじ助成事業 (集会所整備) コミュニティ施設等整備費補助金 地区集会所施設整備事業 (まちづくりに取り組む団体への補助) まちづくり支援事業								
関連計画												
予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	4					
指 標	①	地域提案型事業の応募件数 (KPI)	令和6年度目標値	25件 (累計)								
	②	「小さな拠点づくり」に取り組む地区数 (KPI)		3地区								
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				【その他】				
【①. 事業の成果・進捗状況】 本事業の実施により、各地域、グループ等の実情に合わせた地域の維持及び活性化に繋がり、地域の連帯感の醸成が図られた。 グループ等が自主的かつ主体的に取り組む、まちづくり支援事業の応募件数は1件に留まった。				・集落地域活性化補助金と類似した事業である分館活動補助事業と調整し、令和4年度より制度内容を改定する。 ・地区集会所施設整備事業、コミュニティ施設等整備費補助金の内容を見直し、制度内容を改定する。 ・地域担当職員制度や、まちづくり支援事業補助金等の事業概要や実績状況について広報やお知らせ便で周知する。併せて効果検証を行い、事業を見直す。				地域担当職員要請地区：4地区 協働のまちづくり支援事業実施数：2団体 大久交流センター定期利用：6団体				
【②. 事業の課題】 集落地域活性化事業補助金は、申請しない団体、交付上限額まで使用しない団体が出てくるなど、高齢化と共に活動が縮小している地域が顕著となっている。また、各地区集会所の老朽化が進んでいるが、地域においては高齢化等により維持管理が難しくなっている状況がある。 各種制度の認知度が低く、活用件数の低下を招いている。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 本事業は集落の維持、活性化のために必要な事業であるが、現行の制度内容では、各地域における高齢化等の実態にそぐわない状況もある。各種制度のこれまでの効果検証及び、見直し等が必要となっている。												
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 地域と行政との連携の重要性がわかる事業であり、今後も継続する必要があります。特に集落地域活性化事業は地区にとって必要性は高いものと判断します。 地域担当職員制度は、制度内容と地区が考える担当職員の役割とが釣り合っていないのではないでしょう。要請実績が少ないことから、制度の必要性を含めて制度内容を見直すべきことが必要と感じます。												
								実績額		32,941 千円		
								財源内訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	29,600 千円		
									特定	3,258 千円		
								一般財源	83 千円			
								実績値	①	7団体 (累計)	④	
									②	1地区	⑤	
									③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域コミュニティ推進事業	担当	地域振興課	整理番号	地-5
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	集落地域活性化事業補助金 95地区、10/10補助※制度見直し中	29,450 千円	集落地域活性化事業補助金 制度改定 91地区 10/10補助	35,880 千円	集落地域活性化事業補助金	35,880 千円	集落地域活性化事業補助金	35,880 千円	集落地域活性化事業補助金	35,880 千円		
	宝くじ助成事業助成金 上里区	1,500 千円	宝くじ助成事業助成金 3か年平均：1地区	2,000 千円	宝くじ助成事業助成金 3か年平均：1地区	2,000 千円	宝くじ助成事業助成金 3か年平均：1地区	2,000 千円	宝くじ助成事業助成金 3か年平均：1地区	2,000 千円		
	コミュニティ施設等整備費補助金 3/4補助 ※制度見直し中 郡集会所 277千円 中町集会所 1,485千円 西村集会所 1,417千円 前の原集会所 250千円 災害時緊急補助1件 750千円	4,179 千円	コミュニティ施設等整備費補助金 3/4補助 制度改定 3か年平均：5地区 3,500千円 災害時緊急補助1件 750千円	4,250 千円	コミュニティ施設等整備費補助金 3/4補助 制度改定 3か年平均：5地区 3,500千円 災害時緊急補助1件 750千円	4,250 千円	コミュニティ施設等整備費補助金 3/4補助 制度改定 3か年平均：5地区 3,500千円 災害時緊急補助1件 750千円	4,250 千円	コミュニティ施設等整備費補助金 3/4補助 制度改定 3か年平均：5地区 3,500千円 災害時緊急補助1件 750千円	4,250 千円		
	地区集会施設整備事業 ※制度見直し中 今年度0件	千円	地区集会施設整備事業 東町集会所下水道接続工事	2,500 千円	地区集会施設整備事業 3か年平均：1地区	2,500 千円	地区集会施設整備事業 3か年平均：1地区	2,500 千円	地区集会施設整備事業 3か年平均：1地区	2,500 千円		
	まちづくり支援事業補助金 9/10補助 新規3件 継続3件	3,600 千円	まちづくり支援事業補助金 9/10補助 新規3件 継続3件	3,600 千円	まちづくり支援事業補助金 9/10補助 新規3件 継続5件	4,000 千円	まちづくり支援事業補助金 9/10補助 新規3件 継続6件	4,200 千円	まちづくり支援事業補助金 9/10補助 新規3件 継続6件	4,200 千円		
	その他 地域担当職員制度(検証) 小さな拠点の活用検討 協働のまちづくり支援事業	千円	その他 地域担当職員制度 小さな拠点の活用検討 協働のまちづくり支援事業	千円	その他 地域担当職員制度 小さな拠点の活用検討 協働のまちづくり支援事業	千円	その他 地域担当職員制度 小さな拠点の活用検討 協働のまちづくり支援事業	千円	その他 地域担当職員制度 小さな拠点の活用検討 協働のまちづくり支援事業	千円		
		千円	大久交流センター屋根・外壁改修	1,139 千円		千円		千円		千円		
	船原集会所整備事業 建設協議	千円	船原集会所整備事業 土地購入、設計、建設	45,591 千円		千円		千円		千円		
	事業費	38,729 千円	事業費	94,960 千円	事業費	48,630 千円	事業費	48,830 千円	事業費	48,830 千円		
	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
県補助		千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
起債		35,800 千円	起債	89,900 千円	起債	46,000 千円	起債	46,200 千円	起債	46,200 千円		
特定		1,500 千円	特定	2,625 千円	特定	2,625 千円	特定	2,625 千円	特定	2,625 千円		
一般財源		1,429 千円	一般財源	2,435 千円	一般財源	5 千円	一般財源	5 千円	一般財源	5 千円		
目標値	①	14件(累計)	④		①	22件(累計)	④		①	25件(累計)	④	
	②	1地区	⑤		②	2地区	⑤		②	3地区	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	旧大久小学校利活用推進事業	担当	地域振興課	整理番号	地-7
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								旧大久小学校を活用し、交流人口・関係人口の拡大を推進する。また、地域の活動拠点として活用し、地域の活性化を図る。	○改修工事 7,619千円			
基本施策		2.地域コミュニティのつながりと活力を育みます									空調設備改修 シャワー改修 下水道接続			
重点プロジェクト										【事業概要】	○備品購入 797千円			
関連計画		隠岐の島町公共施設総合管理計画									教室内量			
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	4					
指 標	①	年間島外利用者数			令 和 6 年 度 目 標 値	360人/年								
	②	年間島内利用者数				200人/年								
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 既存設備を活かしながら、空調設備の導入、シャワー設備の改修、畳を設置した交流室を整備することで、交流施設としての機能を充実させることができた。改修工事が令和3年3月に完了したこと、また新型コロナウイルスの影響により移動が制限されたこともあり、令和2年度中は地域住民を中心に体育館が定期利用された。										本事業は令和3年度より地-5「地域コミュニティ推進事業」に統合する。				
【②. 事業の課題】 現在、町内の限られた団体での利用が利用率の全体を占めており、町外の団体などからの利用の見込みが立っていない。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町内は勿論のこと、町外団体への積極的な周知を行うことで、本施設の利用を促進し、交流人口・関係人口の拡大を図る。また、地域住民の協力を得ながら本施設の管理を行い、地域の活動拠点としても積極的に利用していく。														
【④. 外部評価】 方向性：														
										実績額		8,416 千円		
										財 源 内 訳	国補助		3,316 千円	
											県補助		千円	
											起債		5,100 千円	
											特定		千円	
											一般財源		千円	
実績値										①	-	④		
										②	-	⑤		
										③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	旧大久小学校利活用推進事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-7
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度		
事業内容 (Plan)		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
		千円			千円			千円			千円			千円		
事業費		千円			千円			千円			千円			千円		
財源内訳	国補助	千円			国補助	千円			国補助	千円			国補助	千円		
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円		
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円		
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円		
	一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円		
目標値	①	360人/年	④		①	360人/年	④		①	360人/年	④		①	360人/年	④	
	②	200人/年	⑤		②	200人/年	⑤		②	200人/年	⑤		②	200人/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和3年度より地-5「地域コミュニティ推進事業」に統合

事業名	中地域振興事業	担当	中出張所	整理 番号	中-3
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	住みやすさを実感できるまち			高齡化率が50%を超える中村地域では、地域を次世代につなぐ担い手の確保が喫緊の課題である。そこで、地域課題や行政課題を自ら解決しようとする公益的な事業の提案を募集し、採択した事業について団体と町が協働で実施することにより、担い手を育成し、町民主体のまちづくりを推進することを目的とする。				大峯風力発電所監理業務を実施			
基本施策	2.地域コミュニティのつながりと活力を育みます										
重点プロジェクト	新しい人の流れづくりプロジェクト			【事業概要】 隠岐の島ものづくり学校を拠点として地域課題や行政課題を自ら解決しようとする公益的な事業の提案を募集し、採択した事業について団体と町が協働で実施する。事業費に対し、最大25万円を町が負担する。 事業費 @250千円×4件=1,000千円							
	地域振興事業補助金										
関連計画											
予算区分	一般会計			款	2	項	目				
指 標	①	地域提案型事業の応募件数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	25件						
	②	「小さな拠点づくり」に取り組む地区数 (KPI)			3件						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 中村地域は、中老人福祉センター等の公共施設、中村海水浴場・中村のクロマツ群・隠岐白島海岸に代表される自然環境や豊かな漁場・農地など、活用の余地が残る地域資源が多数存在しているが、地域活性化に活かしきれていない。				令和3年度から実施している協働事業の成果を見極めたうえで、令和7年度以降の事業継続等を判断する。							
【②.事業の課題】 中村地域では令和3年4月現在、高齡化率が54%を超える状況で様々な担い手不足に直面している。そうした状況のなかでも、地域に活力を与え、次世代につなぐ取り組みを企画する担い手の確保が喫緊の課題となっている。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 過疎地域における住民主体による地域活性化の取り組みへの支援は、過疎地域への若者の定住促進し地域を存続するため重要な施策であり、今後も継続した支援が必要である。											
【④.外部評価】 方向性:											
								実績額 130 千円			
								財源内訳			
								国補助 千円			
								県補助 千円			
								起債 千円			
								特定 千円			
								一般財源 130 千円			
								実績値			
								① 7団体 (累計) ④			
								② 1地区 ⑤			
								③ ⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中地域振興事業	担当	中出張所	整理 番号	中-3
			地域振興係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	地域振興事業補助金 住民提案型協働事業			1,000	千円	地域振興事業補助金 住民提案型協働事業			1,000	千円	地域振興事業補助金 住民提案型協働事業			1,000	千円	地域振興事業補助金 住民提案型協働事業			1,000	千円
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
				千円					千円					千円					千円	
事業費			1,000	千円	事業費			1,000	千円	事業費			1,000	千円	事業費			1,000	千円	
財源 内 訳	国補助		千円		財源 内 訳	国補助		千円		財源 内 訳	国補助		千円		財源 内 訳	国補助		千円		
	県補助		千円		財源 内 訳	県補助		千円		財源 内 訳	県補助		千円		財源 内 訳	県補助		千円		
	起債		千円		財源 内 訳	起債		千円		財源 内 訳	起債		千円		財源 内 訳	起債		千円		
	特定		千円		財源 内 訳	特定		千円		財源 内 訳	特定		千円		財源 内 訳	特定		千円		
	一般財源		1,000	千円	財源 内 訳	一般財源		1,000	千円	財源 内 訳	一般財源		1,000	千円	財源 内 訳	一般財源		1,000	千円	
目 標 値	①	14件(累計)	④		目 標 値	①	18件(累計)	④		目 標 値	①	22件(累計)	④		目 標 値	①	25件(累計)	④		
	②	1地区	⑤			②	1地区	⑤			②	3地区	⑤			②	3地区	⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活バス路線対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-10
			定住推進係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		住みやすさを実感できるまち								路線バス及び町営バス、デマンドタクシーの運行経費を支援することで、交通弱者に対しての公共交通サービスの確保を図る。		廃止路線代替バス運行費補助金			
基本施策		3.島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます										63,600千円			
重点プロジェクト		新しい人の流れづくりプロジェクト								【事業概要】		デマンドタクシー運行委託料			
		地域公共交通計画推進業務										2,480千円			
関連計画										デマンドタクシー利用者数		1,086人			
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	9	町営バス運行委託料		11,424千円			
指 標	①	地域公共交通の利用者数 (KPI)			令和6年度目標値	91,000人/年				町営バス維持管理費		1,935千円			
	②	町中心部を運行する路線バス1便あたりの利用者数				2.0人/便以上				町営バス利用者数		3,155人			
	③	バス・タクシーの運転手数				40人以上				高年齢者運転免許自主返納支援事業		1,371千円			
	④									支援補助金		80人			
	⑤									支援対象者数					
	⑥									地域公共交通計画策定業務委託料		873千円			
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】										利用者のニーズに合わせた路線バスの運行及びダイヤの見直しを、隠岐の島町役場新庁舎周辺道路の整備にあわせて行う。 公共交通の公平性を高めるため、現行の公共交通機関の編成や新たな移動手段を模索する。 誰にでもわかりやすい、路線バス運行ダイヤとなるよう、時刻表や路線図等を掲載したパンフレットの作成及びバス表示の変更を行う。					
路線バス等の運行経費を支援することで、交通弱者に対しての公共交通サービスを確保することができた。また、町営バス都万西部線の路線見直しを行い、利用者の利便性向上を図ることができた。さらに、昨年度策定した「隠岐の島町地域公共交通計画」に基づき、五箇地区の公共交通体系の見直しを図るためのアンケートを実施し、五箇地区住民のニーズ等を把握することができた。															
【②.事業の課題】															
利用者のニーズに応じた路線バスの運行及びダイヤとなっていない。 公共交通機関でカバーしきれていない集落が存在している。 町民及び来島者に対し、路線バスの行先や運賃が分かりにくい。 バス及びタクシー運転手の高齢化に伴い、運転手数が減少傾向となっている。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】										地域公共交通計画策定業務委託料					
本事業は、公共交通サービスを維持していくために必要である。より良い公共交通サービスとなるよう、「隠岐の島町地域公共交通計画」に沿ってサービスを見直す必要がある。										地域公共交通計画推進業務委託料				989千円	
【④.外部評価】 方向性：										実績額		82,672千円			
										財源内訳	国補助		千円		
											県補助		14,682千円		
											起債		千円		
											特定		489千円		
											一般財源		67,501千円		
										実績値	①	72,921人/年			④
②	1.50人/便			⑤											
③	43人			⑥											

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活バス路線対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-10
			定住推進係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
事業 内容 (Plan)	廃止路線代替バス運行費補助金	64,000 千円	64,000 千円	64,000 千円	64,000 千円	64,000 千円
	町営バス・デマンドタクシー運行委託料	13,911 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円
	町営バス維持管理費	2,080 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円
	高齢者運転免許自主返納支援事業	1,460 千円	1,460 千円	1,460 千円	1,460 千円	1,460 千円
	地域公共交通計画推進業務委託料	3,866 千円	4,271 千円	4,709 千円	6,825 千円	4,300 千円
	〔人材確保(運転手)に対する支援 ・地域住民主体による移動手段の確保 ・福祉タクシー助成事業等福祉部門との連携 ・町中心部を運行するバス路線の再編 ・スクールバスを活用した移動手段の提供 ・航路ダイヤや高校生の登下校との接続改善 ・車両更新に合わせたバスの小型化〕	〔人材確保(運転手)に対する支援 ・町中心部を運行するバス路線の再編 ・スクールバスを活用した移動手段の提供 ・航路ダイヤや高校生の登下校との接続改善 ・車両更新に合わせたバスの小型化 ・デマンドタクシーの区域運行化 ・町民や来島者に対する情報提供の強化〕	〔人材確保(運転手)に対する支援 ・町民や来島者に対する情報提供の強化 ・観光需要に対応した新たな移動手段の導入 ・新たな予約システム・決済方法の導入 ・先端技術を活用した公共交通の導入〕	〔人材確保(運転手)に対する支援 ・町民や来島者に対する情報提供の強化 ・観光需要に対応した新たな移動手段の導入 ・新たな予約システム・決済方法の導入 ・先端技術を活用した公共交通の導入〕	〔人材確保(運転手)に対する支援 ・町民や来島者に対する情報提供の強化 ・観光需要に対応した新たな移動手段の導入 ・新たな予約システム・決済方法の導入 ・先端技術を活用した公共交通の導入〕	〔人材確保(運転手)に対する支援 ・町民や来島者に対する情報提供の強化 ・観光需要に対応した新たな移動手段の導入 ・新たな予約システム・決済方法の導入 ・先端技術を活用した公共交通の導入〕
	路線バス購入費	24,096 千円	24,000 千円			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活バス路線対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-10
			定住推進係		

事業費		109,413 千円		事業費		109,731 千円		事業費		86,169 千円		事業費		88,285 千円		事業費		85,760 千円										
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円										
	県補助	11,451 千円			県補助	11,721 千円			県補助	12,013 千円			県補助	13,424 千円			県補助	11,740 千円										
	起債	24,000 千円			起債	24,000 千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円										
	特定	543 千円			特定	543 千円			特定	543 千円			特定	543 千円			特定	543 千円										
	一般財源	73,419 千円			一般財源	73,467 千円			一般財源	73,613 千円			一般財源	74,318 千円			一般財源	73,477 千円										
目標値	①	90,400人/年	④		目標値	①	90,600人/年	④		目標値	①	90,800人/年	④		目標値	①	91,000人/年	④		目標値	①	91,000人/年	④					
	②	1.7人/便	⑤			②	1.8人/便	⑤			②	1.9人/便	⑤			②	2.0人/便	⑤			②	2.0人/便	⑤		②	2.0人/便	⑤	
	③	44人	⑥			③	44人	⑥			③	44人	⑥			③	44人	⑥			③	44人	⑥		③	44人	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活バス路線対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-10
			定住推進係		

事業名	道路維持管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-1
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		住みやすさを実感できるまち		定期的に維持管理及び維持修繕工事を実施し、施設更新費用の軽減を図るとともに、安全対策工事を施工することにより、安全安心な道路網の整備を図る。				道路維持修繕工事 7箇所 中条168号線 1,188千円 中条121号線 528千円 飯田大久線 1,254千円 加茂蛸木線 1,122千円 西郷23号線 636千円 西郷292号線 505千円 カーブミラー設置(8基) 317千円					
基本施策		3.島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます											
重点プロジェクト				【事業概要】				道路維持修繕工事					
関連計画													
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	1				
指 標	①	補修を要する舗装延長の補修率 (KPI)		令 和 6 年 度 目 標 値	30%								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】				緊急性が高い箇所から順次修繕していく。									
経年劣化により町内いたるところで、道路構造物の損傷が見られる。小規模な補修及び安全施設整備工事について本事業で対応しており、安全安心な道路網の整備を行っている。													
【②.事業の課題】													
修繕が必要な道路箇所等が年々増加傾向である。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
道路の安全性を確保するうえで、必要な事業である。													
【④.外部評価】 方向性：													
		実績額		5,550 千円									
財 源 内 訳	国補助		千円										
	県補助		千円										
	起債		千円										
	特定 一般財源		千円		5,550 千円								
実 績 値	①	9.6%		④									
	②			⑤									
	③			⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	道路維持管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-1
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	道路維持管理工事費	5,650 千円		道路維持管理工事費		6,000 千円		道路維持管理工事費		6,000 千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費	5,650 千円		事業費	6,000 千円		事業費	6,000 千円		事業費	6,000 千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円				
	起債	千円			起債	千円			起債	千円				
	特定	千円			特定	千円			特定	千円				
	一般財源	5,650 千円			一般財源	6,000 千円			一般財源	6,000 千円				
目標値	①	10%	④		目標値	①	16%	④		目標値	①	30%	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	通学路安全対策整備事業	担当	建設課	整理番号	建-2
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		住みやすさを実感できるまち								通学路の要対策箇所について整備し、安心・安全な通学路の整備を行う。			中町中条線道路改良事業 ・舗装工事 ・測量調査設計業務 ・用地及び補償費 19,626千円 宮の前西町線道路改良事業（下西工区） ・道路改良工事 ・測量調査業務 ・用地及び補償費 50,563千円 宮の前西町線道路改良事業（西町工区） ・カラー舗装工事 ・測量調査業務 39,666千円 西郷3号線道路改良事業 ・道路改良工事 ・用地調査業務 ・用地及び補償費 124,129千円 西郷88号線道路改良事業 ・用地調査業務 ・用地及び補償費 17,505千円		
基本施策		3.島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます													
重点プロジェクト										【事業概要】					
関連計画										測量調査設計業務					
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	2	道路改良工事					
指 標	①	補修を要する舗装延長の補修率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	30%					用地及び補償費					
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】										通学路に必要な整備が行えるように用地交渉を進めて、事業を実施する。					
本事業により、道路の拡幅、歩道の整備を行い、子どもが安心して通学できる環境を整備できている。															
【②.事業の課題】															
一部の道路で、用地交渉が難航しているところがある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】										実績額					
通学路の安全を確保するうえで必要な事業であり、今後も歩道の整備、道路の拡幅を行なう。													251,489 千円		
【④.外部評価】 方向性：										財 源 内 訳	国補助	108,800 千円			
											県補助	千円			
											起債	72,100 千円			
											特定	千円			
											一般財源	70,589 千円			
実績値		①	9.6%		④			⑤							
		②			⑥										
		③													

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	通学路安全対策整備事業	担当	建設課	整理番号	建-2
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	中町中条線道路改良事業		265,000 千円		中町中条線道路改良事業		200,000 千円		中町中条線道路改良事業		63,000 千円	
	宮の前西町線道路改良事業(西町工区)		1,000 千円		宮の前西町線道路改良事業(西町工区)		1,000 千円		宮の前西町線道路改良事業(西町工区)		21,000 千円	
	西郷88号線道路改良事業(用地及び補償費)		千円		西郷88号線道路改良事業(用地及び補償費)		80,000 千円		西郷88号線道路改良事業		千円	
	西郷3号線道路改良事業(用地及び補償費)		千円		西郷3号線道路改良事業(用地及び補償費)		10,000 千円		西郷3号線道路改良事業		千円	
			千円				千円		港町道路側溝改修事業(測量設計)		5,250 千円	
			千円				千円		磯236号線道路改良事業(測量設計)		5,250 千円	
			千円				千円		中町神米線道路改良事業		10,500 千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
	事業費		266,000 千円		事業費		290,000 千円		事業費		199,500 千円	
財源内訳	国補助	175,000 千円		国補助	188,000 千円		国補助	133,000 千円		国補助	77,000 千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	90,700 千円		起債	102,000 千円		起債	66,500 千円		起債	38,500 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	300 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円	
目標値	①	10%		④			①	22%		④		
	②			⑤			②			⑤		
	③			⑥			③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域密着道路整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-4
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		住みやすさを実感できるまち		地域の生活に密着した町道を整備することによって、公共施設と主要路線へのアクセスや通勤・通学の通行環境の向上を図る。				西田箕浦線道路改良事業 ・用地測量調査業務 ・用地及び補償費 6,147千円 那久41号線道路改良事業 ・用地及び補償費 2,161千円 代14号線道路改良事業 ・測量調査設計業務 1,534千円				
基本施策		3.島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます										
重点プロジェクト				【事業概要】								
関連計画				測量調査設計業務 道路改良工事 用地及び補償費								
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	2			
指 標	①	補修を要する舗装延長の補修率 (KPI)		令 和 6 年 度 目 標 値	30%							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】						道路改良工事を行ない、安全な路線を確保する。						
西田箕浦線及び代14号線において、測量調査設計が終わり今後は現地工事着手を目指す。												
【②.事業の課題】												
地区から主要道路までの路線で、見通しの悪い路線や道路幅が狭く車両の通行性が悪い路線がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
今後も、地域に密着した路線の整備を進める。												
【④.外部評価】 方向性：												
		実績額		9,842 千円								
財 源 内 訳	国補助		6,570 千円									
	県補助		千円									
	起債		3,100 千円									
	特定 一般財源		千円 172 千円									
実 績 値	①	9.6%		④								
	②			⑤								
	③			⑥								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域密着道路整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-4
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	那久41号線道路改良事業		12,800 千円	千円	千円	10,500 千円	27,300 千円	27,300 千円	千円	千円	千円	
	西田箕浦線道路改良事業 (用地及び補償費)		千円	千円	千円	5,250 千円	31,500 千円	31,500 千円	千円	千円	千円	
	代14号線道路改良事業		千円	千円	千円	千円	31,500 千円	31,500 千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		12,800 千円	0 千円	0 千円	15,750 千円	90,300 千円	90,300 千円	90,300 千円	90,300 千円	90,300 千円		
財源 内訳	国補助	7,000 千円	0 千円	0 千円	10,500 千円	60,200 千円	60,200 千円	60,200 千円	60,200 千円	60,200 千円		
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	起債	5,500 千円	0 千円	0 千円	4,700 千円	27,000 千円	27,000 千円	27,000 千円	27,000 千円	27,000 千円		
	特定	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	300 千円	0 千円	0 千円	550 千円	3,100 千円	3,100 千円	3,100 千円	3,100 千円	3,100 千円		
目標 値	①	10%	④		①	16%	④		①	30%	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	道路構造物維持管理推進事業	担当	建設課	整理番号	建-5
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	住みやすさを実感できるまち						町道における橋梁及びトンネルについて点検を行い、修繕が必要とされる施設について、計画的に修繕を実施し、施設の長寿命化とコスト縮減を図る。	橋梁長寿命化事業			
基本施策	3.島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます							・橋梁修繕設計業務			
重点プロジェクト	新しい人の流れづくりプロジェクト							・橋梁修繕工事			
	西郷145号線愛の橋架替事業						16,832千円				
関連計画							【事業概要】		橋梁点検事業		
予 算 区 分	一般会計		款	8	項	2	目	2	・橋梁点検診断業務		
指 標	①	長寿命化計画に基づく橋梁の維持補修件数 (KPI)		令和6年度目標値	22橋			トンネル点検事業			
	②	長寿命化計画に基づくトンネルの維持補修件数 (KPI)			7本			・トンネル点検診断業務			
	③							5,084千円			
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】							引き続き橋梁及びトンネル点検を実施し、その結果により、修繕計画を適宜見直し施設の長寿命化とコスト縮減を図る。また、愛の橋掛替事業においては、令和4年度より詳細設計を行い、令和9年度完成を目指す。				
山根畑3号橋(都万168号線)及び東橋(東郷山林線)の修繕が完了し、利用者の安全が確保できた。											
【②. 事業の課題】											
高さのある橋梁、トンネルは特殊車両による点検が必要なため、外注しなければならない。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】											
今後も、老朽化が問題視されているインフラ施設の長寿命化を行い、住民の安全を確保する。											
【④. 外部評価】 方向性:											
							実績額		40,527千円		
							財源内訳	国補助	27,300千円		
								県補助	千円		
								起債	5,600千円		
								特定	千円		
								一般財源	7,627千円		
							実績値	①	8橋	④	
								②	3本	⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	道路構造物維持管理推進事業	担当	建設課	整理 番号	建-5
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	橋梁点検事業 40箇所	5,000	千円	橋梁点検事業 47箇所	8,500	千円	橋梁点検事業 60箇所	6,000	千円	橋梁点検事業 60箇所	6,000	千円			
	トンネル点検事業 3箇所	5,000	千円	トンネル点検事業 4箇所	11,500	千円	トンネル点検事業 3箇所	8,000	千円	トンネル点検事業 3箇所	8,000	千円			
				西郷145号線愛の橋架替事業	147,000	千円	西郷145号線愛の橋架替事業	402,000	千円	西郷145号線愛の橋架替事業	402,000	千円			
							橋梁長寿命化事業(15m以上)2橋	10,500	千円	橋梁長寿命化事業(15m以上)2橋	10,500	千円			
				橋梁長寿命化事業(15m未満)4橋	17,000	千円	橋梁長寿命化事業(15m未満)2橋	8,400	千円	橋梁長寿命化事業(15m未満)2橋	8,400	千円			
				トンネル長寿命化事業 1本	21,000	千円	トンネル長寿命化事業 2本	21,000	千円	トンネル長寿命化事業 2本	24,100	千円			
事業費	10,000	千円	事業費	205,000	千円	事業費	455,900	千円	事業費	459,000	千円	事業費	420,200	千円	
財源内訳	国補助	7,000	千円	財源内訳	国補助	122,500	千円	財源内訳	国補助	306,600	千円	財源内訳	国補助	280,700	千円
	県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円
	起債		千円		起債	75,600	千円		起債	133,300	千円		起債	121,700	千円
	特定		千円		特定		千円		特定		千円		特定		千円
	一般財源	3,000	千円	一般財源	6,900	千円	一般財源	19,000	千円	一般財源	19,100	千円	一般財源	17,800	千円
目標値	①	13橋	④	目標値	①	16橋	④	目標値	①	22橋	④	目標値	①	22橋	④
	②	4本	⑤		②	5本	⑤		②	7本	⑤		②	7本	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥

事業名	町単道路改良事業	担当	建設課	整理 番号	建-6
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	住みやすさを実感できるまち			町道にある道路側溝、交通安全施設及び道路拡幅の整備を行う。		町単道路改良事業 14件 ・東郷88号線道路側溝改修事業 ・飯田地区緊急避難路道路整備事業 ・下西田線道路改良事業 ・中町神米線災害防除事業 ・東郷山林線線がトレール設置事業 ・岬空港線舗装修繕事業 ・都万上西線道路改良事業 ・北方37号線舗装事業 ・都万188号線外舗装事業 ・吉田名田線道路側溝整備事業 ・油井4号線災害防除事業 ・那久64号線防護柵設置事業 ・東郷203号線取付道路整備事業 135,282千円	
基本施策	3.島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます						
重点プロジェクト	新しい人の流れづくりプロジェクト			【事業概要】			
	城山遊歩道整備事業						
関連計画				測量設計業務			
予算区分	一般会計	款	8	項	2	目	2
指 標	① 補修を要する舗装延長の補修率 (KPI)		令 和 6 年 度 目 標 値	30%		災害防除工 用地及び補償費	
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 各路線の抱える問題点を解消することにより、安全で安心な道路網の整備を行った。				各路線の緊急性を考慮して、優先順位をつけて順次修繕等を実施していく。また、令和3年8月発生の豪雨災害復旧を優先するため、各事業の年度間調整を行った。			
【②.事業の課題】 修繕等が必要な道路が年々増加している。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、町道における各種問題を解消していく。							
【④.外部評価】 方向性：							
				実績額		135,282 千円	
財 源 内 訳	国補助				千円		
	県補助				千円		
	起債				130,200 千円		
	特定				千円		
一般財源				5,082 千円			
実 績 値	①	9.6%		④			
	②			⑤			
	③			⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単道路改良事業	担当	建設課	整理 番号	建-6
			土木係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
事業 内容 (Plan)	東郷88号線道路側溝改修事業	15,500 千円	千円	千円	東郷88号線道路側溝改修事業 15,500 千円	千円
	飯田地区緊急避難道路整備事業	13,300 千円	飯田地区緊急避難道路整備事業(用地補償) 1,000 千円	飯田地区緊急避難道路整備事業 28,000 千円	飯田地区緊急避難道路整備事業 25,000 千円	千円
	中条199号線道路改良事業	7,000 千円	中条199号線道路改良事業 72,700 千円	千円	千円	千円
	平地区排水路改修事業	4,100 千円	千円	平地区排水路改修事業 20,000 千円	千円	千円
	東町半崎地区緊急避難道路整備事業	5,000 千円	千円	千円	千円	千円
	蛸木1号線道路改良事業	10,000 千円	蛸木1号線道路改良事業(測定・用地補償) 10,000 千円	蛸木1号線道路改良事業 25,000 千円	蛸木1号線道路改良事業 25,000 千円	千円
	都万169号線冠水対策事業	1,600 千円	都万169号線冠水対策事業 5,000 千円	千円	千円	千円
	城山遊歩道整備事業	5,200 千円	城山遊歩道整備事業(調査) 千円	城山遊歩道整備事業 80,000 千円	千円	千円
		千円	新)東郷219号線排水路改良事業(測量設計) 2,000 千円	東郷219号線排水路改良事業工事 10,000 千円	千円	千円
		千円	千円	下西西田線道路改良事業(用地測量) 15,000 千円	下西西田線道路改良事業 15,000 千円	下西西田線道路改良事業 15,000 千円
		千円	千円	西郷18号線災害防除事業(測量設計) 2,200 千円	西郷18号線災害防除事業 18,000 千円	西郷18号線災害防除事業 15,000 千円
		千円	千円	新)中条264号外線災害防除事業(測量設計) 5,000 千円	中条264号外線災害防除事業 16,000 千円	千円
		千円	千円	新)久見1号線道路拡幅事業 13,300 千円	千円	千円
		千円	千円	緊急避難道路設計(1地区) 10,000 千円	緊急避難道路整備用地(1地区) 5,000 千円	緊急避難道路整備工事(1地区) 65,000 千円
		千円	千円	千円	緊急避難道路設計(1地区) 10,000 千円	緊急避難道路整備用地(1地区) 5,000 千円
		千円	千円	千円	新)有木東谷排水路整備事業(測量設計) 3,000 千円	有木東谷排水路整備事業 20,000 千円
		千円	千円	千円	中町神米線災害防除事業(トンネル北) 40,000 千円	中町神米線災害防除事業(トンネル南) 16,100 千円
		千円	千円	千円	東郷山林線ガードレール設置事業 15,000 千円	千円

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単道路改良事業	担当	建設課	整理番号	建-6
			土木係		

	千円	千円	北方37号線舗装事業	千円	15,000 千円	千円
	千円	千円	都万188号線外舗装事業	千円	8,000 千円	千円
	千円	千円	中条165、153号線道路側溝修繕事業	千円	4,600 千円	千円
	千円	千円	都万2号線災害防除事業(測量設計)	千円	3,500 千円	都万2号線災害防除事業 6,200 千円
	千円	千円	中条168号線道路改良事業	千円	5,000 千円	中条168号線道路改良事業 25,000 千円
	千円	千円	東郷205号線道路改良事業	千円	5,000 千円	東郷205号線道路改良事業 15,000 千円
	千円	千円	中条98号線道路拡幅事業	千円	2,500 千円	千円
	千円	千円	東郷地区緊急避難道路整備事業	千円	5,000 千円	東郷地区緊急避難道路整備事業 34,000 千円
	千円	千円	報国橋高欄修繕事業	千円	1,500 千円	千円
	千円	千円	苗代田1号線交差点改良事業	千円	2,500 千円	千円
	千円	千円	布施港湾線道路側溝修繕事業	千円	4,000 千円	千円
	千円	千円	新)磯242号線防護柵設置事業	千円	2,500 千円	千円
	千円	千円	新)井原31号線防護柵設置事業	千円	17,000 千円	千円
	千円	千円	新)西郷276号線側溝改修事業	千円	2,000 千円	千円
	千円	千円	新)都万168号線舗装事業	千円	2,300 千円	千円
	千円	千円	新)東郷193号線防護柵設置事業	千円	2,000 千円	千円
	千円	千円	新)中条194号線舗装修繕事業	千円	7,500 千円	千円
	千円	千円	新)西郷270号線道路改良事業	千円	1,800 千円	千円

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単道路改良事業	担当	建設課	整理番号	建-6
			土木係		

	千円		千円		千円	新)南方36号線道路整備事業 (測量設計)	南方36号線道路整備事業	2,000	千円	21,000	千円										
	千円		千円		千円	新)小路37号線法面災害防除事業 (測量設計)	小路37号線法面災害防除事業	7,000	千円	20,000	千円										
	千円		千円		千円		新)飯田津井線法面改修事業	千円		2,000	千円										
	千円		千円		千円		西町上八尾地区緊急避難路整備事業	千円		15,000	千円										
	千円		千円		千円		新)有木地区降坂橋外道路舗装事業	千円		5,000	千円										
	千円		千円		千円		新)中条4号線路肩修繕事業	千円		2,500	千円										
	千円		千円		千円		新)吉田名田線舗装修繕事業	千円		3,000	千円										
	千円		千円		千円		新)代16号線法面災害防除事業	千円		17,000	千円										
	千円		千円		千円		新)磯28号線道路側溝整備事業	千円		3,400	千円										
	千円		千円		千円		新)磯1号線外舗装修繕事業	千円		12,800	千円										
	千円		千円		千円		新)磯108号線交差点改良事業	千円		2,900	千円										
	千円		千円		千円		中村162号線道路側溝改良事業	千円		2,800	千円										
	千円		千円		千円			千円			千円										
事業費	61,700		千円	事業費	90,700		千円	事業費	208,500		千円	事業費	288,200		千円	事業費	323,700		千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円							
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円							
	起債	57,100			起債	84,200			起債	151,600			起債	291,300							
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円							
一般財源	4,600		一般財源	6,500		一般財源	16,900		一般財源	28,900		一般財源	32,400								
目標値	①	10%		④				目標値	①	22%		④			目標値	①	30%		④		
	②			⑤					②			⑤				②			⑤		
	③			⑥					③			⑥				③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	定住対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-8
			定住推進係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)																											
基本目標	住みやすさを実感できるまち						移住・定住者の増加を図り、将来に渡っての人口減少を抑制し町の活性化を図る。		UIターン促進住宅管理事業 借上料：4棟等 1,234千円 工事請負費 1,650千円 定住お試し住宅運営事業 利用世帯数：1世帯 55千円 定住集合住宅整備・活用事業 借上料：1棟5戸 3,408千円 旧県職員宿舎整備事業 改修工事設計委託 6,012千円 土地購入費 4,400千円 空家活用事業 補助金：改修5棟等 14,857千円 UIターン支援事業 補助金：定住奨励金77件 5,900千円 補助金：改修10戸、家賃8件 7,296千円 地域おこし協力隊活用事業 移住定住ガイドブック 188千円 移住体験ツアー 2,087千円 島で結婚推進事業 結婚組数：26件 2,600千円 定住奨学資金貸与事業 貸与者：19名 11,030千円																											
基本施策	4.移住・定住しやすい環境を整えます																																			
重点プロジェクト							【事業概要】 移住希望者に対し、情報発信や体験旅行を通じ移住・定住を促進する。 UIターン者のための空家改修事業、集合住宅整備、空家紹介等により住宅確保を行う。 隠岐の島町のファンやサポーターを獲得し関係人口を増やす。		実績額 60,717 千円																											
関連計画																																				
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	4	<table border="1"> <tr> <td rowspan="6">指 標</td> <td>①</td> <td>UIターン者数 (KPI)</td> <td rowspan="6">令和 6 年度 目 標 値</td> <td colspan="2">250人/年</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>人口の社会増減累計数 (KPI)</td> <td colspan="2">150人</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>④</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		指 標	①	UIターン者数 (KPI)	令和 6 年度 目 標 値	250人/年		②	人口の社会増減累計数 (KPI)	150人		③				④				⑤				⑥			
指 標	①	UIターン者数 (KPI)	令和 6 年度 目 標 値	250人/年																																
	②	人口の社会増減累計数 (KPI)		150人																																
	③																																			
	④																																			
	⑤																																			
	⑥																																			
3.事業評価 (Check)	4.改善・見直し (Action)						<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td>8,940 千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td>4,156 千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>27,900 千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td>14,977 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td>4,744 千円</td> </tr> </table>		財 源 内 訳	国補助	8,940 千円	県補助	4,156 千円	起債	27,900 千円	特定	14,977 千円	一般財源		4,744 千円																
財 源 内 訳	国補助	8,940 千円																																		
	県補助	4,156 千円																																		
	起債	27,900 千円																																		
	特定	14,977 千円																																		
一般財源		4,744 千円																																		
【①. 事業の成果・進捗状況】	<p>令和2年度のUIターン者数は前年より増加し、県内町村では引き続きトップクラスの実績となった。UIターンフェア及びしまね移住ワンダーランドは、新型コロナウイルス感染症拡大によりWebでの開催となったが、合計5名の参加があり内2世帯の移住につながった。また、移住検討中の若年層を対象に企画した体験旅行プランでは、5名の参加があり内2名（親子）の移住につながった。空家改修事業、若者定住単身住宅、既存の定住促進住宅等により定住希望者の住宅確保につながった。</p>						<p>移住者の住居確保のために八田集合住宅を改修し、令和4年4月に供用を開始する。 令和3年度から、交流コーディネーター（地域おこし協力隊）を中心に、関係人口創出事業の年次計画を策定し取り組みを行う。 令和3年度で結婚祝い金を廃止し、ふるさと定住奨励金の子育て加算の充実を図る。 隠岐の島町の生活がわかるような工夫を凝らした、移住定住ガイドブックを制作し、移住希望者へ情報発信を行う。また、隠岐の島町への移住定住に特化したHPの開設に向けて取り組みを行う。 結婚推進事業では、しまね縁結びサポートセンターのマッチングシステム「しまコ」を令和3年度中に設置し、隠岐の島町役場内で閲覧できるようにする。</p>																													
【②. 事業の課題】	<p>移住希望者の相談内容としては住宅と就業・就労についてが多い。住宅については、島民に対しても不足している状況から移住希望者に対しても同様である。また、就労・就業について、特に第一次産業に興味を持つ方が多いが、ニーズに即した受け入れ態勢がないことから移住につながらない。</p>																																			
【③. 事業の必要性・今後の方向性】	<p>隠岐の島町の将来に渡っての人口減少を抑制する観点から、今まで以上に移住促進とその後の定着率向上を図る。移住希望者の様々なニーズに対応できるよう、関係機関との連携・情報共有が必要である。また、現段階での移住はないが、将来の移住に繋がる可能性のある関係人口事業の創出、拡大も力を入れていくことが必要である。</p>																																			
【④. 外部評価】	<p>方向性： 拡大 島内人口を増やすことに直結する本事業は、持続可能なまちづくりを推進するうえで、町の最重要事業の一つであると考えます。官民が連携して人口問題に取り組むなど、新たな仕組みづくりの検討も必要であると感じます。UIターン者だけでなく、若者が転出しないようにするためにも、住みやすい環境が整うように取り組んで頂きたいです。特に、賃貸住宅は不足しているため、空き家対策と関連させるなど住宅確保については引き続き取り組む必要があります。また、制度内容や手続きが移住定住者の弊害とならないようにして下さい。島で結婚推進事業は「出会いの場」を提供するために、時代に合った手法で取り組んでいく必要があると感じます。</p>																																			
実績値	①	226人/年	④																																	
	②	-9人	⑤																																	
	③		⑥																																	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	定住対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-8
			定住推進係		

5.年度別計画	令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
事業内容	UIターン促進住宅管理事業 住宅管理委託費 1,877千円 民間賃貸住宅等修繕委託料 1,000千円 家屋借上料 5,585千円 若者定住集合住宅整備事業 20,000千円 28,462 千円	UIターン促進住宅管理事業 住宅管理委託費 3,000千円 民間賃貸住宅等修繕委託料 1,000千円 家屋借上料 2,237千円 若者定住集合住宅整備事業 20,000千円 26,237 千円	UIターン促進住宅管理事業 住宅管理委託費 3,000千円 民間賃貸住宅等修繕委託料 1,000千円 家屋借上料 2,237千円 若者定住集合住宅整備事業 20,000千円 26,237 千円	UIターン促進住宅管理事業 住宅管理委託費 3,000千円 民間賃貸住宅等修繕委託料 1,000千円 家屋借上料 2,237千円 若者定住集合住宅整備事業 20,000千円 26,237 千円	UIターン促進住宅管理事業 住宅管理委託費 3,000千円 民間賃貸住宅等修繕委託料 1,000千円 家屋借上料 2,237千円 若者定住集合住宅整備事業 20,000千円 26,237 千円
	八田集合住宅整備事業 改修工事監理費 4,679千円 改修工事 333,520千円 事務用品等 300千円 338,499 千円	千円	千円	千円	千円
	空家活用事業 空家相談会費 320千円 空家バンク調査手数料 385千円 空家再生事業補助金 8,000千円 空家改修等補助金 8,500千円 空家クリーニング事業補助金 2,000千円 19,205 千円	空家活用事業 空家相談会費 300千円 空家バンク調査手数料 300千円 空家再生事業補助金 5,000千円 空家改修等補助金 8,000千円 空家クリーニング事業補助金 2,000千円 15,600 千円	空家活用事業 空家相談会費 300千円 空家バンク調査手数料 300千円 空家再生事業補助金 5,000千円 空家改修等補助金 8,000千円 空家クリーニング事業補助金 2,000千円 15,600 千円	空家活用事業 空家相談会費 300千円 空家バンク調査手数料 300千円 空家再生事業補助金 5,000千円 空家改修等補助金 8,000千円 空家クリーニング事業補助金 2,000千円 15,600 千円	空家活用事業 空家相談会費 300千円 空家バンク調査手数料 300千円 空家再生事業補助金 5,000千円 空家改修等補助金 8,000千円 空家クリーニング事業補助金 2,000千円 15,600 千円
	UIターン支援事業 移住定住パンフレット発行業務 1,100千円 移住体験ツアー企画費2,200千円 定住推進交流体験補助金800千円 ふるさと定住奨励金 7,000千円 UIターン促進補助金 9,280千円 わくわく移住奨励金 1,600千円 島留学支援事業補助金1,440千円 地域おこし協力隊サポート業務 550千円 地域おこし協力隊起業支援補助金 4,000千円 移住定住コーディネーター 3,734千円 ・移住定住情報発信 ・UIターン者へのフォロー ・定住相談 ・結婚記念プレート作成	UIターン支援事業 移住定住パンフレット発行業務 300千円 移住体験ツアー企画費1,100千円 定住推進交流体験補助金800千円 ふるさと定住奨励金 7,000千円 UIターン促進補助金 9,000千円 わくわく移住奨励金 1,600千円 島留学支援事業補助金1,440千円 地域おこし協力隊サポート業務 550千円 地域おこし協力隊起業支援補助金 5,000千円 移住定住コーディネーター 3,700千円 ・移住定住情報発信 ・UIターン者へのフォロー ・定住相談 移住定住用HP作成事業2,000千円	UIターン支援事業 移住定住パンフレット発行業務 300千円 定住推進交流体験補助金800千円 ふるさと定住奨励金 7,000千円 UIターン促進補助金 9,000千円 わくわく移住奨励金 1,600千円 島留学支援事業補助金1,440千円 地域おこし協力隊サポート業務 550千円 地域おこし協力隊起業支援補助金 2,000千円 移住定住コーディネーター 3,700千円 ・移住定住情報発信 ・UIターン者へのフォロー ・定住相談	UIターン支援事業 移住定住パンフレット発行業務 1,100千円 定住推進交流体験補助金800千円 ふるさと定住奨励金 7,000千円 UIターン促進補助金 9,000千円 わくわく移住奨励金 1,600千円 島留学支援事業補助金1,440千円 地域おこし協力隊サポート業務 550千円 地域おこし協力隊起業支援補助金 2,000千円 移住定住コーディネーター 3,700千円 ・移住定住情報発信 ・UIターン者へのフォロー ・定住相談	UIターン支援事業 移住定住パンフレット発行業務 300千円 定住推進交流体験補助金800千円 ふるさと定住奨励金 7,000千円 UIターン促進補助金 9,000千円 わくわく移住奨励金 1,600千円 島留学支援事業補助金1,440千円 地域おこし協力隊サポート業務 550千円 地域おこし協力隊起業支援補助金 2,000千円 移住定住コーディネーター 3,700千円 ・移住定住情報発信 ・UIターン者へのフォロー ・定住相談
	31,704 千円	32,490 千円	26,390 千円	27,190 千円	26,390 千円

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	定住対策事業	担当	地域振興課		整理番号	地-8													
			定住推進係																
(Plan)	島で結婚推進事業 島で結婚推進事業 400千円 結婚祝い金事業 3,000千円 3,400 千円	島で結婚推進事業 島で結婚推進事業 400千円	島で結婚推進事業 島で結婚推進事業 400千円	島で結婚推進事業 島で結婚推進事業 400千円	島で結婚推進事業 島で結婚推進事業 400千円	島で結婚推進事業 島で結婚推進事業 400千円													
	定住奨学資金貸与事業 定住奨学資金貸付金 5,050千円 5,050 千円	定住奨学資金貸与事業 定住奨学資金貸付金 1,200千円 1,200 千円	定住奨学資金貸与事業 定住奨学資金貸付金 600千円 600 千円																
	関係人口創出事業 周知イベント等事業 1,467千円 関係人口創出事業補助金325千円 サテライトオフィス運営費 1,064千円 関係人口創出コーディネーター 3,665千円 ・関係人口拡大のための情報発信 ・地域課題の情報収集 ・定住移住相談との連携 ・隠岐の人物図鑑作成 6,521 千円	関係人口創出事業 関係人口拡大事業 1,000千円 関係人口創出事業補助金325千円 サテライトオフィス運営費 1,064千円 関係人口創出コーディネーター 3,600千円 ・関係人口拡大のための情報発信 ・地域課題の情報収集 ・定住移住相談との連携 5,989 千円	関係人口創出事業 関係人口拡大事業 1,000千円 関係人口創出事業補助金325千円 サテライトオフィス運営費 1,064千円 関係人口創出コーディネーター 3,600千円 ・関係人口拡大のための情報発信 ・地域課題の情報収集 ・定住移住相談との連携 5,989 千円	関係人口創出事業 関係人口拡大事業 1,000千円 関係人口創出事業補助金325千円 サテライトオフィス運営費 1,064千円 関係人口創出コーディネーター 3,600千円 ・関係人口拡大のための情報発信 ・地域課題の情報収集 ・定住移住相談との連携 5,989 千円	関係人口創出事業 関係人口拡大事業 1,000千円 関係人口創出事業補助金325千円 サテライトオフィス運営費 1,064千円 関係人口創出コーディネーター 3,600千円 ・関係人口拡大のための情報発信 ・地域課題の情報収集 ・定住移住相談との連携 5,989 千円														
事業費		432,841 千円	事業費		81,916 千円	事業費		75,216 千円	事業費		75,416 千円	事業費		74,616 千円					
財源	国補助	150,622 千円	財源	国補助	7,162 千円	財源	国補助	5,612 千円	財源	国補助	6,012 千円	財源	国補助	5,612 千円					
	県補助	19,933 千円		県補助	19,599 千円		県補助	19,599 千円		県補助	19,599 千円								
	起債	156,300 千円		起債	18,400 千円		起債	18,400 千円		起債	18,400 千円								
	特定	54,980 千円		特定	4,702 千円		特定	4,102 千円		特定	3,502 千円								
	一般財源	51,006 千円		一般財源	32,053 千円		一般財源	27,503 千円		一般財源	27,903 千円								
目標値	①	220人/年	④		目標値	①	230人/年	④		目標値	①	240人/年	④		目標値	①	250人/年	④	
	②	40人	⑤			②	80人	⑤			②	150人	⑤			②	150人	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	定住対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-8
			定住推進係		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域おこし協力隊募集事業	担当	地域振興課	整理番号	地-9
			定住推進係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	住みやすさを実感できるまち						人口減少や高齢化等の進行が著しい本町において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定着を図ることで、地域力の維持及び強化を図っていく。		旅費		231千円	
基本施策	4. 移住・定住しやすい環境を整えます								消耗品費		57千円	
重点プロジェクト							【事業概要】 ・農林水産業等の発展、地域の魅力発信等の任務を、三大都市圏をはじめとする都市地域等から意欲ある方を地域おこし協力隊として受け入れ、目標達成に向けた活動を行う。 ・任用した地域おこし協力隊の研修等を行う。 ・任期終了後の定住に向けた基盤づくりをする。		著作権使用料		83千円	
									業務委託費		・隠岐地区地域おこし協力隊 サポート業務 275千円 ※隠岐地区地域おこし協力隊 サポートセンター 隠岐地区の隊員OBOGの4名により設立。現役隊員のサポート、隊員・担当者向けの研修会。 ・東方隠岐誉事業イラスト業務 165千円 ・東方隠岐誉事業特典コースター製造業務 165千円 ※「東方隠岐誉事業」概要 隠岐酒造とゲームキャラクターのコラボによる「隠岐誉」を100本ネット販売し4分で完売。	
									地域おこし協力隊起業支援金 2名		・「SOME JOBS」 菌床栽培 IT・映像制作業 1,000千円 ・「ちょっくらOKI」 地域限定旅行業 ガイド業 1,000千円	
関連計画									地域おこし協力隊起業支援金 2名			
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	4				
指 標	①	UIターン者数 (KPI)		令和6年度目標値	250人/年							
	②	人口の社会増減累計数 (KPI)			150人							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 本町ではこれまで27名の隊員が勤められ内9名が定住されており、令和2年度の退任者4名については2名が起業、2名が隊員として活動した職場に就職した。令和2年度から隊員自らの企画による「東方隠岐誉事業」を行い本町の特産品を全国に販売し、本町のPR活動を行った。令和2年度より隊員のみで「地域おこし協力隊企画推進会議」を行い、次年度の活動について内容を高めあう取り組みを行っている。							地域おこし協力隊企画推進会議により、全隊員が次年度活動の企画立案し実行できるよう、推進する。 隊員の活動予算について、可能な限り予算化できるように努める。 隊員、職員、OBOG、隠岐地区内の隊員と交流及び意思の疎通が図れるよう、当町で開催する連絡会並びに隠岐地区地域おこし協力隊サポートセンターの会議等への積極的な参加を促す。 退任後の定住に向けた活動について支援を行う。また、各職場においても定住に向けた活動を理解するよう求める。					
【②. 事業の課題】 隠岐の島町では地域おこし協力隊を退任した方が定住する傾向となり良い方向に向いているが、退任後の隊員に対し役場がバックアップ体制を整えていないため、定住の定着率に不安がある。 活動スケジュールが隊員任せとなり、所属する課の目標と活動内容にズレが生じることがある。 任期終了後の定住に向けた基盤づくりに対する配置課の理解が不足している。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地域おこし協力隊は、外部の視点や特殊な技術等により、その活動を通じ本町の活性化を図ることができる。また、活動外でも町内の若者や地域住民との交流を通じ様々な刺激を与えることができると考える。地域おこし協力隊の配置については、活動内容はもとより退任後の定住ビジョンが見える募集を行い定住に繋げていく。												
【④. 外部評価】 方向性：							実績額 2,976 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 千円 一般財源 2,976 千円 実績値 ① 226人/年 ④ ② -9人 ⑤ ③ ⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域おこし協力隊募集事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-9
			定住推進係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円	令和3年度より地-8「定住対策事業」に統合						千円		千円				
		千円							千円		千円		千円		千円
		千円							千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円					
	千円		千円		千円		千円		千円						
事業費		0 千円		0 千円		千円		0 千円		千円					
財源	国補助	千円		財	国補助	千円		財	国補助	千円					
	県補助	千円		財	県補助	千円		財	県補助	千円					
	起債	千円		財	起債	千円		財	起債	千円					
	特定	千円		財	特定	千円		財	特定	千円					
	一般財源	0 千円		財	一般財源	0 千円		財	一般財源	0 千円					
目標値	①	220人/年	④		目	①	230人/年	④		目	①	250人/年	④		
	②	40人	⑤		目	②	80人	⑤		目	②	150人	⑤		
	③		⑥		目	③		⑥		目	③		⑥		

事業名	五箇地域振興事業	担当	五箇支所	整理番号	五-2
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)						
基本目標	住みやすさを実感できるまち			五箇地区の自主的な行事・イベントを支援することにより地域コミュニティの活性化を図り、交流人口・関係人口の拡大を目指し、将来的な移住定住につなげることを目的とする。				◆五箇地区の地域活性化事業 ・移住希望者への情報発信 (移住者向けガイドブック『集落の教科書～良いところも、そうでないところも、ちゃんと伝えたい～』作成業務) ・希少植物の保護と観光資源としての活用に向けた活動 ・町直営施設(観光・福祉)の利用促進 ・花園存続に向けた調査・活動 計 2,927千円 花いっぱい植栽事業 142千円 しゃくなげ祭り補助金 0円 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 どんと祭り補助金 0円 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】						
基本施策	4.移住・定住しやすい環境を整えます													
重点プロジェクト	新しい人の流れづくりプロジェクト			【事業概要】 五箇地域における集落運営に関する課題解決と、地域活性化に向けた活動への支援を行うため、地域の現状と課題をきめ細かに把握するとともに、課題解決に向けた企画立案と活動支援を行う。 地区自治会をはじめ、地域の活性化に取り組む団体やイベント等への支援を行うことにより、地域の活力を高める。										
	地域振興事業補助金													
関連計画														
予算区分	一般会計			款	2	項	1	目	4					
指 標	①	UIターン者数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	250人/年									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)										
【①.事業の成果・進捗状況】 五箇地区のイベントや行事を支援し地域活性化につなげている。どんと祭りをはじめ、しゃくなげ祭り、各種イベントについて多数の来場者があり、好評を得ている。				人口減少、高齢化による衰退が予想される地域の課題解決のため、各地区・自治会はもとより、地域の活性化に取り組む団体と連携し、地域振興補助金を活用して、地域における人材育成支援と地域振興を図る。										
【②.事業の課題】 五箇地域の「自然・花・植物」は、地域振興における資源となり得る可能性を秘めているものの、十分な効果を発揮できていない。いずれの花園も関係者の高齢化等により維持存続が困難な状況にある。また、個人所有であるため、取扱いも難しい面がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 地域コミュニティのつながりと活力を高めるために本事業は必要である。今後は、UIターンの推進に取組み、地域活動を支える各種団体との連携や、世代・性別・立場を超えた話し合いの場を設け、五箇地域における集落間で支えあう体制づくりを行う人材の育成を目指す。														
【④.外部評価】 方向性:														
								実績額		3,069 千円				
								財 源 内 訳	国補助	千円				
									県補助	千円				
									起債	千円				
									特定	千円				
								一般財源	3,069 千円					
								実 績 値	①	226人/年	④			
									②			⑤		
									③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地域振興事業	担当	五箇支所	整理番号	五-2
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	◆五箇地区の地域活性化事業 ・魅力発信(観光パンフレット・マップ作成) ・町直営施設(観光・福祉)の利用促進 ・花園存続に向けた調査・活動		3,179 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	花いっぱい植栽事業		115 千円	115 千円	115 千円	115 千円	115 千円	115 千円	115 千円	115 千円	115 千円	
	しゃくなげ祭り補助金		千円	70 千円	70 千円	70 千円	70 千円	70 千円	70 千円	70 千円	70 千円	
	どんと祭り補助金		千円	90 千円	90 千円	90 千円	90 千円	90 千円	90 千円	90 千円	90 千円	
	地域振興事業補助金		1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	
	◆五箇地域集落課題対策事業 ・住民との集落点検 ・まちづくりワークショップ開催 ・地区自治会、地域団体への支援活動		千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	
	◆五箇地域集落課題対策事業 ・地区自治会、地域団体への支援活動 ・五箇地区地域運営組織活動計画策定		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	◆五箇地域集落課題対策事業		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費		4,294 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	1,275 千円		
	財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
県補助		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
起債		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
特定		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源		4,294 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	5,275 千円	1,275 千円			
目標値	①	220人/年	④		①	230人/年	④		①	240人/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地域振興事業	担当	都万支所	整理番号	都-1
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																	
基本目標		住みやすさを実感できるまち		都万地域の魅力の情報発信、地域活性のイベント等を支援し、交流人口及び関係人口を増やすことで移住定住につなげることを目的とする。				体験型観光商品のプロデュース ・地域の魅力発見・掘り起し ・観光商品の企画・提案・ブラッシュアップ ・観光商品の実践・改良 ・地域特産品PR事業 計 3,824千円																																	
基本施策		4.移住・定住しやすい環境を整えます																																							
重点プロジェクト		新しい人の流れづくりプロジェクト		【事業概要】 若者層をターゲットとした都万地域の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る。 交流人口の拡大、地域の活性化を図るため、都万の自然を生かしたイベントに対し補助金を交付するとともに、実施に対し人的支援を行う。 ・つつじ祭り 5月上旬開催（場所：亀の原水鳥公園） ・海幸まつり 8月上旬開催（場所：塩の浜海岸）				亀の原つつじ祭り補助金 コロナ感染拡大防止のため中止 0円																																	
		地域振興事業補助金																																							
関連計画				若者層をターゲットとした都万地域の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る。 交流人口の拡大、地域の活性化を図るため、都万の自然を生かしたイベントに対し補助金を交付するとともに、実施に対し人的支援を行う。 ・つつじ祭り 5月上旬開催（場所：亀の原水鳥公園） ・海幸まつり 8月上旬開催（場所：塩の浜海岸）				海幸まつり補助金 コロナ感染拡大防止のため中止 0円																																	
予算区分		一般会計																																							
指 標	①	UIターン者数 (KPI)	250人/年	令和6年度目標値																																					
	②																																								
	③																																								
	④																																								
	⑤																																								
	⑥																																								
	⑥																																								
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																					
【①.事業の成果・進捗状況】 都万地区滞在交流型観光推進委員会により、都万地区に特化した新たな体験メニューを作成し実施した。体験者数も年々増加し、参加者からは高評価を得ている。 つつじ祭りや海幸まつりについては、天候や日程に左右されるが、地元住民や観光客に都万のイベントとして浸透しており、来場者は年々増加している。				島内唯一のダイビング施設「隠岐の国ダイビング」のインストラクター後継者を育成することで持続的な運営を図る。更にオフシーズンには漁業に従事し、漁業の担い手不足解消も図る。 また、亀の原水鳥公園駐車場拡張について検討する。 地域振興事業補助金については、高齢化及び少子化により、地区の振興及び維持が困難な状況になっていくことが見込まれることから、その対策を行うための補助金である。 実施内容については、都万地域の各区長で構成されている都万地域区長連絡協議会の中で共に考えていく。																																					
【②.事業の課題】 都万地区には島内唯一のダイビング施設があるが、現在のスタッフ以外にインストラクターがおらず、近い将来、運営が成り立たなくなり、貴重な観光アクティビティが失われてしまう。 つつじ祭りを行う会場は来場者数に対し駐車場が手狭で、来場者のニーズに応えられていない。																																									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本事業は、将来的な移住定住につなげるために必要な事業であり、今後も地域の魅力向上につながるような情報発信、イベントを実施する。																																									
【④.外部評価】 方向性：				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">3,824 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">3,824 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>226人/年</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		3,824 千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源		3,824 千円		実績値	①	226人/年	④		②		⑤		③		⑥	
実績額		3,824 千円																																							
財源内訳	国補助	千円																																							
	県補助	千円																																							
	起債	千円																																							
	特定	千円																																							
一般財源		3,824 千円																																							
実績値	①	226人/年	④																																						
	②		⑤																																						
	③		⑥																																						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地域振興事業	担当	都万支所	整理 番号	都-1
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	体験型観光商品のプロデュース ・地域の魅力発見・掘り起し ・観光商品の企画・提案・ブラッシュアップ ・お土産品の開発 ・観光動画編集作成	観光ダイビング及び漁業の業務継承 ・ダイビング職場での勉強・訓練 ・漁業の実地体験 ・ダイビング関連資格の取得	観光ダイビング及び漁業の業務継承 ・ダイビング職場での勉強・訓練 ・漁業の実地体験 ・ダイビング関連資格の取得	観光ダイビング及び漁業の業務継承 ・ダイビング職場での勉強・訓練 ・インストラクターとしての訓練 ・漁業の実地体験								
		3,839 千円	4,000 千円	4,000 千円	4,000 千円	千円						
	亀の原つつじ祭り補助金 ※中止	千円	亀の原つつじ祭り補助金	亀の原つつじ祭り補助金	亀の原つつじ祭り補助金	亀の原つつじ祭り補助金	千円					
			50 千円	50 千円	50 千円	50 千円						
	海幸まつり補助金 ※中止	千円	海幸まつり補助金	海幸まつり補助金	海幸まつり補助金	海幸まつり補助金	千円					
			200 千円	200 千円	200 千円	200 千円						
	地域振興事業補助金	1,000 千円	地域振興事業補助金	地域振興事業補助金	地域振興事業補助金	地域振興事業補助金	千円					
			千円	千円	千円	千円						
			千円	千円	千円	千円						
			千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円							
		千円	千円	千円	千円							
事業費	4,839 千円	事業費	5,250 千円	事業費	5,250 千円	事業費	5,250 千円	事業費	250 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	4,839 千円	一般財源	5,250 千円	一般財源	5,250 千円	一般財源	5,250 千円	一般財源	250 千円		
目標値	①	220人/年	④		①	230人/年	④		①	250人/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地域振興事業	担当	布施支所	整理番号	布-1
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標	住みやすさを実感できるまち			布施地域の活性化を図ることで交流人口及び関係人口を拡大し、将来的な移住定住につなげることを目的とする。				◆浄土ヶ浦園地活用・地域資源の発掘と活用事業 ◆国民保養センター&ホテルサンライズ布施の利用・地域資源の活用事業					
基本施策	4.移住・定住しやすい環境を整えます												
重点プロジェクト	新しい人の流れづくりプロジェクト			【事業概要】 布施地区観光施設の利活用を企画立案することで、地域活性化を図り、交流人口・関係人口の拡大を図る。 ・浄土ヶ浦園地・浄土ヶ浦休憩所等の運営 ・国民保養センター&ホテルサンライズ布施の利用				・布施暮らし体験ツアー 【130千円】 ・地域おこし協力隊関係セミナー等 【371千円】					
	地域振興事業補助金												
関連計画													
予算区分	一般会計			款	2	項	1	目	4				
指 標	①	UIターン者数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	250人/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 新型コロナウイルス予防のため、リモートによる布施暮らし体験ツアーを開催しました。以前ツアーに参加された方を対象に行い、14名参加いただき関係人口拡大を図りました。浄土ヶ浦休憩所では夏季にお食事処を営業しました。また、保養センターでは子供たちの隠岐体験学習の中で施設を活用しました。				国民保養センターに隣接するログハウス・キャンプ場等は利用向上を図っている。未利用施設となっている国民保養センターについては、小イベント等を行い、グラウンド内には、自転車のコースを製作し、遊び場を提供し利用向上を図っている。また浄土ヶ浦休憩所については、通年営業を目標に地場商品の商品開発、施設利用の立案をし、計画的な利用向上を図る。併せて、浄土ヶ浦キャンプ場については、県と協議し再整備することにより、一体的な利用向上に繋げる。 この未利用施設を計画的に活用し、交流・関係人口の拡大することにより、将来的には移住定住に繋げられる。									
【②.事業の課題】 地域資源を生かした情報発信、体験メニューの造成が不十分である。また、布施地区内の未利用施設や有効に活用されていない施設があり、交流人口・関係人口の受け入れのための基盤整備ができていない。				地域振興事業補助金については、自治体・区・各団体の意見をもとに、地域が一体となるような活動補助を行う。また、各団体等が行っている活動に対し、継続していけるよう支援する。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 将来的な移住定住につなげるために必要な事業である。今後は地域の魅力向上につながるような情報発信、地域資源を活用した企画を検討する必要がある。													
【④.外部評価】 方向性：													
								実績額 5,865 千円					
								財源内訳					
								国補助 千円					
								県補助 千円					
								起債 千円					
								特定 千円					
								一般財源 5,865 千円					
								実績値					
								① 226人/年 ④					
								② ⑤					
								③ ⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地域振興事業	担当	布施支所	整理番号	布-1
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	◆浄土ヶ浦園地活用・地域資源の発掘と活用 ・浄土ヶ浦休憩所等の運営、利用促進及び情報発信 ・布施暮らしの魅力発掘と情報発信 ・布施の食材を使った商品開発及び提供 ◆国民保養センター&ホテルサンライズ布施の利用・地域資源の活用 ・未利用施設を活用した、場所づくりの企画運営 ・隣接して運営している「ジオリゾートシンフォニー」と情報共有を図り、一体となった地域振興		◆浄土ヶ浦園地活用・地域資源の発掘と活用 ・浄土ヶ浦休憩所等の運営、利用促進及び情報発信 ・布施暮らしの魅力発掘と情報発信 ・布施の食材を使った商品開発及び提供 ◆国民保養センター&ホテルサンライズ布施の利用・地域資源の活用 ・未利用施設を活用した、場所づくりの企画運営 ・隣接して運営している「ジオリゾートシンフォニー」と情報共有を図り、一体となった地域振興		◆地域資源の活用・地域魅力発信・地域コミュニティ活動		◆地域資源の活用・地域魅力発信・地域コミュニティ活動		◆地域資源の活用・地域魅力発信・地域コミュニティ活動			
	7,210 千円		8,000 千円		4,000 千円		4,000 千円		4,000 千円			
	地域振興事業補助金		地域振興事業補助金		地域振興事業補助金		地域振興事業補助金		地域振興事業補助金			
	1,000 千円		1,000 千円		1,000 千円		1,000 千円		1,000 千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		8,210 千円		9,000 千円		5,000 千円		5,000 千円		5,000 千円		
財源内訳	国補助	千円		千円		千円		千円		千円		
	県補助	千円		千円		千円		千円		千円		
	起債	千円		千円		千円		千円		千円		
	特定	千円		千円		千円		千円		千円		
	一般財源	8,210 千円		9,000 千円		4,000 千円		4,000 千円		4,000 千円		
目標値	①	220人/年	④		①	230人/年	④		①	250人/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

IV. 活力を生み出すまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 既存産業の活性化と承継を進めます	商工観光課	産業人材育成事業	269～	
	商工観光課	商工業振興事業	271～	重複
	農林水産課	水産業振興事業	275～	
	農林水産課	離島漁業再生支援事業	277～	
	農林水産課	特産品流通推進事業	279～	
	農林水産課	農業総務事務	281～	
	農林水産課	農業経営対策推進事業	283～	
	農林水産課	農業活性化事業	285～	
	農林水産課	中山間地域等直接支払事業	287～	
	農林水産課	畜産業振興事業	289～	
	農林水産課	公共牧野整備事業	291～	
	農林水産課	林業振興事業	293～	
	農林水産課	林業成長産業化地域創出モデル事業	297～	
	農林水産課	多面的機能支払事業	299～	
	農林水産課	国庫土地改良事業	301～	
	農林水産課	町単土地改良事業	303～	
	農林水産課	県営土地改良事業	305～	
	農林水産課	土地改良施設維持管理適正化事業	307～	
	農林水産課	町単林道事業	309～	
	農林水産課	県営林道事業	311～	
	農林水産課	林業専用道開設事業	313～	
	農林水産課	林道橋梁長寿命化対策事業	315～	
	農林水産課	林道改良事業	317～	
農林水産課	漁港・海岸施設長寿命化事業	319～		
農林水産課	漁港施設機能強化事業	321～		
農林水産課	港再整備交付金事業	323～		
布施支所	町有林管理事業	325～		
2. 島の特性を活かした新たな産業を育成します	商工観光課	企業誘致事業	327～	
	環境課	再生可能エネルギー事業	329～	重複

基本施策	課名	事業名	頁	備考
3. ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります	地域振興課	海上交通維持対策事業	331～	
	商工観光課	航空機利用促進対策事業	333～	
4. ひとを惹きつける観光地づくりを進めます	商工観光課	観光総務事務	335～	
	商工観光課	観光振興事業	337～	
	商工観光課	都市交流推進事業	341～	
	商工観光課	国際交流推進事業	343～	
	商工観光課	観光施設管理運営事業	345～	
	商工観光課	観光宿泊施設整備事業	349～	
	建設課	都市計画変更事業	351～	
	五箇支所	五箇地区観光施設管理運営事業	353～	
	都万支所	都万地区観光施設管理運営事業	355～	
	布施支所	布施地区観光施設管理運営事業	357～	
5. 島内流通の活性化を進めます	商工観光課	商工業振興事業	359～	重複
	総務学校教育課	学校給食センター管理運営事業	363～	重複
	総務学校教育課	学校給食調理事業	365～	重複

事業名	産業人材育成事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-3
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	活力を生み出すまち			本町の事業所においては慢性的な人材不足の問題を抱えており、有効求人倍率も高い水準で推移している状況となっている。このため、町内の高校の新卒者等の若年者の雇用、UIターン者の雇用対策に産官学民が連携し産業人材の育成、確保に取り組み、本町における安定した雇用創出を図ることを目的とする。				新規学卒者・若年者の町内就職を促進する事業補助金 33,184千円 ・平成28～29年採用者 11事業所14名 (月額7万円・5年間) ・平成30年～令和2年採用者 25事業所42名 (月額5万円・3年間)			
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト				【事業概要】 町内の産官学民が連携して設立した隠岐の島町雇用対策協議会を中心として、町内事業所を対象とした各種人材育成研修、UIターン者を含む若年者等の雇用に対する補助金制度を制定し、町内での安定した雇用の創出、産業人材の確保・育成を図る。 また、「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」(令和2年6月施行)に基づく、事業協同組合を設立し、地域づくり人材の確保、地域社会の維持及び地域経済の活性化に取り組む。				特定地域づくり事業協同組合設立準備業務・マルチワーカーキャリアアップ支援計画策定業務 2,958千円 隠岐の島町雇用対策協議会補助金 157千円 ・会員数：48事業所 民間事業所：34事業所 教育機関：4事業所 関係機関・団体：10事業所 ・新卒・若年者研修支援及び人材育成研修事業 各種研修会4回実施 ・産業人材の確保事業 外国人材 オンラインセミナー1回 (一社)離島百貨店負担金 240千円			
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画										
予算区分	一般会計	款	5	項	1	目	1	実績額 36,539千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 33,184千円 一般財源 3,355千円 実績値 ① 48事業所 ④ ② 27人 ⑤ ③ ⑥			
指 標	①	雇用対策協議会会員数(KPI)	令和6年度目標値	70事業所							
	②	若年者・UIターン者の雇用者数(5年間の累計値)		60人							
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 町内事業所の若年者、UIターン者の雇用に対し補助金を交付することにより、若年者雇用の促進につながった。(平成25年度から延べ167人分を交付) また、就職後の職場定着に向けたフォローアップとして隠岐の島町雇用対策協議会と連携して各種人材育成事業を実施し、同年代の若年者職員のネットワークづくりに取り組んだ。				若年者の町内就職を促進する事業補助金については、令和2年度新規採用者分で現行制度は終了となった。このため、現行制度の効果検証等を行い、若年者だけでなくUIターン者の雇用促進に重点をおいた新制度「町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金」を制定した。(月額3万円、1事業所あたり2名以内、対象被雇用者の年齢40歳未満) 特定地域づくり事業協同組合については、令和2年度より、設立に向けた取り組みを実施しており、令和3年度中に協同組合を設立する。(隠岐の島町商工会、隠岐の島町雇用対策協議会と連携。)							
【②. 事業の課題】 本町の雇用情勢は、求人状況は改善しているものの、大手企業志向が強い若年者が、町外での就職を希望する状況が続いている。また、町内企業においては新卒者の就職3年以内の離職率が高く、パートなどの非正規雇用の割合も高まるなど、雇用形態の多様化も進んでいる。コロナ禍の中、都市部から地方への移住に関心が高まっているため、情勢の変化に応じた雇用対策も必要となっている。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 安定した雇用を創出するため、雇用対策協議会を中心に若年者やUIターン者の町内就職を促進し、産業人材の確保に取り組む。加えて、各種研修事業による人材育成、経営者・管理職の意識改革にも取り組み、働く女性の労働環境整備など様々なニーズに応じた柔軟な対応を図る。併せて、特定地域づくり事業の取り組みを進めるほか、国、県の支援制度等の活用による雇用対策についても検討を進める。											
【④. 外部評価】 方向性：											

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	産業人材育成事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-3
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度			
(Plan)	事業内容	新規学卒者の地元就職を促進する事業補助金 月額：70千円 H29採用者分 4名 ※事業期間終了 3,360 千円		若年者の町内就職を促進する事業補助金 月額：50千円 R2採用者分 20名 ※事業期間終了 12,000 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円	
		若年者の町内就職を促進する事業補助金 月額：50千円 R1採用者分 7名 R2採用者分 20名 16,200 千円		若年者の町内就職を促進する事業補助金 月額：50千円 R2採用者分 20名 ※事業期間終了 12,000 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円		隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助 1,300 千円	
		(一社)離島百貨店会費 240 千円		(一社)離島百貨店会費 240 千円		(一社)離島百貨店会費 240 千円		(一社)離島百貨店会費 240 千円		(一社)離島百貨店会費 240 千円		(一社)離島百貨店会費 240 千円	
		新) 町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R3採用者分 15名 5,400 千円		町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R3採用者分 15名 R4採用者分 15名 10,800 千円		町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R3採用者分 15名 R4採用者分 15名 R5採用者分 15名 16,200 千円		町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R4採用者分 15名 R5採用者分 15名 10,800 千円		町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R5採用者分 15名 ※事業期間終了 5,400 千円		町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R5採用者分 15名 ※事業期間終了 5,400 千円	
		新) 特定地域づくり事業推進交付金事業協同組合補助金 設立補助金 2,500千円 運営費補助金 2,750千円 事業費：5,500千円×1/2 ・派遣職員人件費2名 ・事務局運営費 5,250 千円		特定地域づくり事業推進交付金事業協同組合補助金 運営費補助金 13,000千円 事業費：26,000千円×1/2 ・派遣職員人件費5名 ・事務局運営費 13,000 千円		特定地域づくり事業推進交付金事業協同組合補助金 運営費補助金 13,000千円 事業費：26,000千円×1/2 ・派遣職員人件費5名 ・事務局運営費 13,000 千円		特定地域づくり事業推進交付金事業協同組合補助金 運営費補助金 13,000千円 事業費：26,000千円×1/2 ・派遣職員人件費5名 ・事務局運営費 13,000 千円		特定地域づくり事業推進交付金事業協同組合補助金 運営費補助金 13,000千円 事業費：26,000千円×1/2 ・派遣職員人件費5名 ・事務局運営費 13,000 千円		特定地域づくり事業推進交付金事業協同組合補助金 運営費補助金 13,000千円 事業費：26,000千円×1/2 ・派遣職員人件費5名 ・事務局運営費 13,000 千円	
		事業費 31,750 千円		事業費 37,340 千円		事業費 30,740 千円		事業費 25,340 千円		事業費 19,940 千円			
		財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
			県補助	1,375 千円	県補助	6,500 千円	県補助	6,500 千円	県補助	6,500 千円	県補助	6,500 千円	
			起債	26,200 千円	起債	24,100 千円	起債	17,500 千円	起債	12,100 千円	起債	6,700 千円	
			特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
一般財源	4,175 千円		一般財源	6,740 千円	一般財源	6,740 千円	一般財源	6,740 千円	一般財源	6,740 千円			
目標値	①	56事業者	④		①	61事業所	④		①	70事業所	④		
	②	24名	⑤		②	36名	⑤		②	60名	⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	活力を生み出すまち						本町の商工業は人口減少や経済、社会情勢等の変化に伴い、商店の閉店に伴うにぎわいの喪失や利便性の低下、後継者や人材不足等の様々な課題を抱えている。この課題を解決するため、隠岐の島町商工会と連携を図り、課題解決に向けた各種補助金の創設など、町内の中小企業、小規模事業者への支援を行う。		○隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金 8,195千円 地域振興推進員人件費 3,268千円 ふるさとにぎわい事業補助金 0千円				
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます												
重点プロジェクト							【事業概要】 本町の商工業の活性化及び地域商業機能の維持に向けた取り組みを支援する。具体的な内容は下記のとおり。 ①商工会への支援：隠岐の島町商工会補助金、消費喚起支援事業補助金（運営費や地域振興推進員の配置等に係る事業費の補助） ②商工業者への支援：雇用機会拡充事業補助金、地域商業等支援事業費補助金、店舗等改善事業費補助金、移動販売継続支援事業補助金等による支援。 ③島根県中小企業制度融資：「小規模企業特別資金」及び「小規模企業育成資金」の原資を預託し制度融資の活用を図る。		○隠岐の島町新型コロナウイルス感染症対策消費喚起支援事業補助金 23,615千円 ○雇用機会拡充事業補助金 1件 4,500千円 ○特定経営基盤維持事業費補助金 1件 795千円 ○地域商業等支援事業費補助金 1件 200千円 ○店舗等改善事業費補助金 6件 4,261千円 ○移動販売継続支援事業費補助金 2件 1,154千円 ○被災地域における事業継続緊急支援事業補助金 3件 4,674千円 ○島根県中小企業制度融資（預託金） 10,000千円				
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画												
予算区分	一般会計		款	7	項	1	目	2					
指 標	①	島内開業事業者数(KPI)		令和 6 年度 目標 値	60件								
	②	島内における廃業件数(KPI)			7件								
	③	雇用対策協議会会員数(KPI)			70事業所								
	④	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数(KPI)			25件/年								
	⑤	島内小売業の販売額(KPI)			13,304百万円/年								
	⑥												
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町商工会に地域振興推進員を配置し、観光協会や事業者との情報共有、調査等を行っており、観光客の受け入れ対策や事業者の経営力向上を図った。また、国、県等の各種補助制度の活用と商工会による経営安定に向けた支援により、商工業者の事業継続や創業、事業拡大を支援し、地域商工業の活性化につながる施策を講じた。なお、令和2年度はコロナ禍における事業継続、雇用維持にかかる本町独自の事業者支援を行ったほか、地域内の消費を促す施策も講じ町内経済の回復を図った。							・商工会への支援 隠岐の島町商工会の地域振興推進員の配置を継続し、商工業者を取り巻く環境等の調査を行う。 ・商工業者への支援 コロナ禍における事業継続や新事業展開など、地域商工業の活性化を図るための事業展開（拡大）につながる施策を検討する。店舗等改善事業費補助金は、事業者のニーズや店舗の設備状況を把握の上、制度の見直しを行う。（既存店舗等の魅力化、環境整備に対する支援策を検討。） ・商業機能の維持 小売店の地元購買率の向上、地域内の経済循環を促すための具体的な施策の検討も進める。 ・事業承継の対応 隠岐の島町商工会、隠岐の島町事業承継推進協議会と連携し、第三者承継等も含めた事業承継支援等を検討する。 ・中長期的な戦略については、隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画（計画期間：令和元年度～令和5年度）の第2次計画の策定との整合性を図る。						
【②. 事業の課題】 後継者の不在による事業承継の問題、人材不足の状況は深刻化しており、その対策は喫緊の課題となっている。このため、関係機関、事業者間の情報交換や問題意識の共有（一体感の醸成）を図る必要がある。また、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症に伴う商工業者の影響は継続しており、事業継続や雇用維持を図るための対策についても引き続き検討する必要がある。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 コロナ禍の中であっても地域経済を維持し、地域商工業の活性化と振興を図るのためにも、体制の基盤となる商工会への支援を継続する必要がある。開業支援補助金、店舗等改善事業費補助金については、事業者のニーズを常に把握し、経営の安定化や持続的発展が図られるよう随時制度改正を検討する。また、国、県の支援制度も有効活用し、アフターコロナを見据えた新事業展開、事業再構築を支援することにより、地域商工業の活性化を図るための施策の展開を進める必要がある。													
【④. 外部評価】 方向性： 拡大 事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるように、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取り組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。							実績額 60,662千円						
							財 源 内 訳	国補助	106千円				
								県補助	3,099千円				
								起債	千円				
								特定	15,162千円				
							一般財源	42,295千円					
実績値							①	6件	④		8件/年		
								②	14件		⑤	13,304百万円/年	
								③	48事業所		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
事業内容 (Plan)	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金
	運営費補助金	8,511千円	運営費補助金	9,568千円	運営費補助金	9,568千円
	ふるさとにぎわい事業	130千円	地域振興推進員人件費	3,247千円	地域振興推進員人件費	3,247千円
	地域振興推進員人件費	2,614千円				
	※事業期間延長(～R5年度)					
		11,255 千円		12,815 千円		12,815 千円
	消費喚起対策支援事業補助金		消費喚起対策支援事業補助金			
		1,107 千円		1,200 千円		1,200 千円
	雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金			
	事業拡大	1件 6,643千円	事業拡大	1件 12,000千円	事業拡大	1件 12,000千円
			創業	1件 4,500千円	創業	1件 4,500千円
			※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出	
		6,643 千円		千円		千円
	移動販売継続支援事業費補助金		移動販売継続支援事業費補助金			
	車検・整備費	400千円	車検・整備費	400千円	車検・整備費	400千円
燃料費	1,320千円	燃料費	1,320千円	燃料費	1,320千円	
※事業期間R4年度まで		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
	1,720 千円		1,720 千円		1,720 千円	
地域商業等支援事業費補助金		地域商業等支援事業費補助金				
小売店等開業支援事業	3,500千円	小売店等開業支援事業		小売店等開業支援事業		
買い物不便対策事業	1,000千円	買い物不便対策事業		買い物不便対策事業		
	4,500 千円		5,000 千円		5,000 千円	
店舗等改善事業費補助金		店舗等改善事業費補助金				
キャッシュレス・トイレ・Wi-Fi		店舗魅力化向上支援		店舗魅力化向上支援		
	2,000千円	※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
食料品店備品	1,000千円					
	3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円	
島根県中小企業制度融資(預託金)		島根県中小企業制度融資(預託金)		島根県中小企業制度融資(預託金)		
	10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円	
新型コロナウイルス感染症事業所影響調査(調査対象:宿泊業・飲食業・小売業等約200件)		感染症対策支援事業費補助金		感染症対策支援事業費補助金		
	千円	感染症対策支援・新事業展開支援		感染症対策支援・新事業展開支援		
			5,000 千円		5,000 千円	
事業者向け新型コロナウイルス感染症対策セミナー(4回開催)						
	千円				千円	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

		隠岐の島町ふれあいセンター改修工事 設計委託費		隠岐の島町ふれあいセンター改修工事 改修工事費 80,000千円 工事監理費 1,000千円															
		千円		5,000 千円		81,000 千円		千円											
事業費		38,225 千円		事業費		43,735 千円		事業費		118,535 千円		事業費		29,288 千円		事業費		29,288 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	7,785 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円					
	起債	千円			起債	5,000 千円			起債	51,000 千円			起債	千円					
	特定	10,000 千円			特定	10,000 千円			特定	40,000 千円			特定	10,000 千円					
	一般財源	20,440 千円			一般財源	26,235 千円			一般財源	25,035 千円			一般財源	16,788 千円					
目標値	①	24件	④	25件/年	目標値	①	36件	④	25件/年	目標値	①	48件	④	25件/年	目標値	①	60件	④	25件/年
	②	13件	⑤	13,304百万円/年		②	11件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年
	③	56事業所	⑥			③	61事業者	⑥			③	66事業所	⑥			③	70事業所	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-4 重複
			商工労働係		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-1
			水産振興室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						近年の漁獲量の減少、漁業就労者の高齢化・後継者不足など、本町における水産業の様々な課題の解決に向け、漁場環境の改善、漁業就業者の確保等を図る。		◇西郷お魚センター改修事業 37,438千円 ◇マダイ放流事業負担金 マダイ稚魚放流 24万尾 2,058千円 ◇水産業振興事業補助金 FRP漁船解体輸送費支援 17件 1,729千円 廃棄漁網輸送費支援 4件 259千円		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト	働く場づくりプロジェクト FRP漁船廃棄処分輸送費支援										
関連計画	隠岐の島町水産業振興計画						【事業概要】				
関連計画	隠岐の島町水産業振興計画						漁場環境の改善、漁業就業者の確保に向けた取り組みを実施する。				
予算区分	一般会計		款	6	項	3	目	2			
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	570 + /年						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 平成5年度に建設され、その老朽化が著しいものとなっていたお魚センターについて、令和2年度に大規模改修を実施し、令和3年度には浄化槽設備撤去工事を実施する。 毎年25万尾のマダイ稚魚を放流することにより、一定の漁獲高を得ている。							FRPは島内での処分が困難であることから、島内での解体費・本土への移送経費について助成する、FRP漁船廃棄処理支援事業を引き続き実施する。				
【②. 事業の課題】 廃棄が必要な数多くのFRP漁船が町内の漁港・港湾・河川等に放置されており、他の漁業者や近隣住民とのトラブルが発生するなど社会問題となっている。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 マダイ稚魚等の放流を継続して行うことにより、沿岸漁業資源の維持・回復を図るとともに、マダイ等漁獲量の維持・増加を図る。 廃棄が必要となったFRP漁船を継続的に処分することにより、町内の景観保全、漁港・港湾・河川等の適正な管理を行う。											
【④. 外部評価】 方向性:											
							実績額		41,484 千円		
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	32,800 千円		
								特定	千円		
							一般財源	8,684 千円			
							実 績 値	①	302 + /年	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-1
			水産振興室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
(Plan)	事業内容	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)		2,462 千円		マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)		2,462 千円		マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)		2,462 千円							
		水産業振興補助金		2,339 千円		水産業振興補助金		2,339 千円		水産業振興補助金		2,339 千円		水産業振興補助金					
		・FRP漁船廃棄処分輸送費支援				・FRP漁船廃棄処分輸送費支援				・FRP漁船廃棄処分輸送費支援				・FRP漁船廃棄処分輸送費支援					
		・廃棄漁網輸送費支援				・廃棄漁網輸送費支援				・廃棄漁網輸送費支援				・廃棄漁網輸送費支援					
		・隠岐のいわがき生産振興支援				・隠岐のいわがき生産振興支援				・隠岐のいわがき生産振興支援				・隠岐のいわがき生産振興支援					
		西郷お魚センター浄化槽撤去事業		4,238 千円		西郷お魚センター高圧交流負荷開閉器更新事業		1,188 千円											
		工事請負費				工事請負費				水産業競争力強化漁船導入促進事業補助金 (まき網本船 19+)				水産業競争力強化漁船導入促進事業補助金 (まき網本船 19+)					
				千円		千円		20,000 千円				千円		千円					
		沿岸漁業スタートアップ事業補助金				沿岸漁業スタートアップ事業補助金				沿岸漁業スタートアップ事業補助金				沿岸漁業スタートアップ事業補助金					
		・中古漁船、漁具取得費支援 (1件)				・中古漁船、漁具取得費支援 (1件)				・中古漁船、漁具取得費支援 (1件)				・中古漁船、漁具取得費支援 (1件)					
				千円		2,000 千円		2,000 千円				千円		千円					
		自営漁業者自立給付金				自営漁業者自立給付金				自営漁業者自立給付金				自営漁業者自立給付金					
		・漁業定着支援給付金 (2件)				・漁業定着支援給付金 (2件)				・漁業定着支援給付金 (2件)				・漁業定着支援給付金 (2件)					
				千円		2,400 千円		2,400 千円		2,400 千円		2,400 千円		2,400 千円					
				千円		千円		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
		千円		千円		千円		千円		千円		千円							
事業費		9,039 千円		事業費		10,389 千円		事業費		29,201 千円		事業費		7,201 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円		財源内訳	県補助	2,200 千円		財源内訳	県補助	2,200 千円		財源内訳	県補助	2,200 千円					
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円					
	特定	1,000 千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円					
	一般財源	8,039 千円		財源内訳	一般財源	8,189 千円		財源内訳	一般財源	17,001 千円		財源内訳	一般財源	5,001 千円					
目標値	①	507 + /年	④		目標値	①	528 + /年	④		目標値	①	570 + /年	④		目標値	①	570 + /年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島漁業再生支援事業	担当	農林水産課	整理番号	農-2
			水産振興室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						近年、漁業生産量の減少、漁業従事者の高齢化・後継者不足等により年々町内漁業者は厳しい状況下にあるため、地域資源である漁場の生産力の向上を図りつつ、地域の創意工夫により離島の特性を最大限に活用し、離島漁業の再生を図る。		◇会議費、報酬、備品購入 9,251千円 ◇種苗放流 14,655千円 ◇漁場管理、漁礁設置、築いそ 27,683千円 ◇漁場監視 (32地区) 7,694千円 ◇産品ブランド化、魚食普及事業 26,030千円 ◇流通体制改善、新漁法取り組み 8,629千円 ◇加工場整備、加工品開発 12,017千円 ◇その他 2,780千円 ◇事務費 2,404千円		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 隠岐の島町漁業集落へ離島漁業再生支援交付金を交付する。 対象世帯数：720世帯 (7地区) 令和3年度 (第4期 2年目/5年)				
関連計画	隠岐の島町水産業振興計画										
予算区分	一般会計		款	6	項	3	目	2			
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	570 + /年						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 魚介類の漁獲量が減少している中、漁礁設置・築いそ等、漁場の生産力の向上に向けた取り組みを実施し、地域漁業の活性化を図るとともに、年々減少する漁業就業者数の維持・後継者育成を実施した。各漁業集落施設の改修・整備を行ったことにより、漁業者の就業環境の改善、利便性の向上が得られた。							安定した漁獲量の確保、漁場の生産力向上につながるよう、各漁業集落を支援する。				
【②. 事業の課題】 隠岐諸島は、四方を日本海に囲まれた素晴らしい漁場環境を有する一方で、漁獲物の島外への輸出・販売、漁業資材の輸入などの点で、離島という不利な条件下に置かれ、様々な課題を抱えている。加えて、漁業者が高齢化しており、後継者の育成が大きな課題となっている。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 漁業の基盤となる漁場の保全や、島内各集落での話し合いを通じて集落機能の再編を実施し、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入、産地間競争に打ち勝っていくための環境を整えるとともに、漁場環境の保全活動を継続的に実施する。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		111,143 千円		
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	84,755 千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	26,388 千円			
							実 績 値	①	302 + /年	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島漁業再生支援事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-2
			水産振興室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	離島漁業再生支援交付金 (第4期 2年目/5年)	108,800 千円	離島漁業再生支援交付金 (第4期 3年目/5年)	108,800 千円	離島漁業再生支援交付金 (第4期 4年目/5年)	108,800 千円	離島漁業再生支援交付金 (第4期 5年目/5年)	108,800 千円	離島漁業再生支援交付金 (第5期 1年目/5年)	108,800 千円		
	事務費	2,405 千円	事務費	2,405 千円	事務費	2,405 千円	事務費	2,405 千円	事務費	2,405 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	111,205 千円	事業費	111,205 千円	事業費	111,205 千円	事業費	111,205 千円	事業費	111,205 千円			
財源 内 訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	84,785 千円	県補助	84,785 千円	県補助	84,785 千円	県補助	84,785 千円	県補助	84,785 千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	26,420 千円	一般財源	26,420 千円	一般財源	26,420 千円	一般財源	26,420 千円	一般財源	26,420 千円		
目標 値	①	507 + /年	④		①	549 + /年	④		①	570 + /年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特産品流通推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-3
			水産振興室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						離島という不利な立地条件の下、町産品の本土への出荷を支援し、島内事業者の創業・事業拡大を支援することにより生産者の所得向上、産品のブランド化、販路開拓・拡大を目指す。		◇海上輸送費支援事業 65,227千円 ◇雇用機会拡充事業 (1件) 11,235千円 ◇特定経営基盤維持事業 (2件) ・コロナ対策支援事業 対象：雇用機会拡充事業実施事業者 6,000千円		
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 町内産品の島外流通、ブランド化を支援する。 ◇戦略産品海上輸送費支援事業 隠岐-本土間の産品の海上輸送費を、8/10を上限とし助成する。 対象品目：木材・バイオ材(燃料用木材)・鮮魚・藻塩米・飲料等 ◇雇用機会拡充事業 町内における雇用増に寄与する民間事業者に対し、創業・事業拡大に要する資金を補助することにより雇用機会の拡充を図るもの。 補助率：7.5/10 (消費税は対象外)				
関連計画	隠岐の島町水産業振興計画										
予算区分	一般会計		款	7	項	1	目	2			
指 標	①	原木製品材の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	20,000m ³ /年						
	②	米の出荷量 (KPI)			476 t /年						
	③	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)			570 t /年						
	④	戦略産品 (飲料) の島外出荷量			90,000t/年						
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 近年、国内産木材・水産物・米等の価格低迷が続いているが、戦略産品海上輸送費支援事業の実施により、本土への産品出荷を継続して行うことで、生産者の所得向上にも寄与している。 特産品の販路開拓・拡大のため、商談会への参加やサンプル品の発送を行っているが、昨年からのコロナウイルス感染症の影響により、実施できていない状況が続いている。							県外で実施される産品商談会・各種フェアへ参加するなど、産品のPRを積極的に展開していく。				
【②.事業の課題】 本町の特産品・生産品は、その品質が良いにも関わらず島外での認知度が低い。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本土への産品出荷の継続及び、民間事業者等の雇用を伴う起業・事業拡大は、地域社会維持推進のためには必要不可欠である。国県の補助事業を活用した本事業を行うことで、事業者等の所得向上につながり、また、雇用の場を広く設けることが可能となる。町にはブランド産品になり得る特産品が多くあるため、町産品のブランド化を見据えた事業実施に努め、引き続き島外へ向けたPRに尽力する。											
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し 農林水産物の価格が低迷する中で、町産品の販路拡大や生産者の所得向上につながる事が期待できる事業です。しかし、町のブランド品が確立されていない中で、町の施策としてどのように町のブランド品を生み出していくのかを具体的に示されていません。町のブランド品を確立し、かつ、町民誰もが町のブランド品がわかるように、ブランド戦略を立てて効果的な販路拡大に取り組んで頂きたいです。							実績額		82,462千円		
財 源 内 訳		国補助		46,381千円							
		県補助		14,362千円							
		起債		千円							
		特定		千円							
		一般財源		21,719千円							
実 績 値		①	15,496m ³ /年		④	55,591t/年					
		②	419 t /年		⑤						
		③	302 t /年		⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特産品流通推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-3
			水産振興室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
(Plan)	事業内容	戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等)		
		73,618 千円		73,618 千円		73,618 千円		73,618 千円		73,618 千円		
		雇用機会拡充事業補助金 (1件)		雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金		
				事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		
				創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		
				※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		
		12,000 千円		千円		千円		千円		千円		
		製品ブランド化、販路開拓・拡大事業		製品ブランド化、販路開拓・拡大事業		製品ブランド化、販路開拓・拡大事業		製品ブランド化、販路開拓・拡大事業		製品ブランド化、販路開拓・拡大事業		
		838 千円		838 千円		838 千円		838 千円		838 千円		
				千円		千円		千円		千円		千円
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		86,456 千円		74,456 千円		74,456 千円		74,456 千円		74,456 千円		
財源内訳	国補助	55,213 千円		55,213 千円		55,213 千円		55,213 千円		55,213 千円		
	県補助	10,000 千円		千円		千円		千円		千円		
	起債	千円		千円		千円		千円		千円		
	特定	636 千円		636 千円		636 千円		636 千円		636 千円		
	一般財源	20,607 千円		18,607 千円		18,607 千円		18,607 千円		18,607 千円		
目標値	①	16,000m ³ /年	④	90,000t/年	①	17,000m ³ /年	④	90,000t/年	①	20,000m ³ /年	④	90,000t/年
	②	476t/年	⑤		②	476t/年	⑤		②	476t/年	⑤	
	③	507t/年	⑥		③	528t/年	⑥		③	570t/年	⑥	

事業名	農業総務事務	担当	農林水産課	整理番号	農-4
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち				有害鳥獣駆除により農作物・家畜等への被害を防ぎ、農林水産業の活性化を図る。						有害鳥獣駆除業務委託料 1,564千円 ・有害許可捕獲数 189羽					
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます															
重点プロジェクト																	
関連計画		隠岐の島町有害鳥獣防止計画				【事業概要】											
関連計画		隠岐の島町有害鳥獣防止計画				隠岐島猟友会と有害鳥獣駆除の業務委託契約を結び、被害防止に努める。											
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	2								
指 標	①	米の出荷量 (KPI)			令 和 6 年 度 目 標 値	476 + /年											
	②	子牛の出荷頭数 (KPI)				400頭/年											
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①. 事業の成果・進捗状況】 農林水産関係の被害は、定植直後の水稻に顕著に見られ、加害鳥獣としてはスズメ・カラス・カモ類（マガモ・カルガモ・コガモ）・サギ類（チュウサギ・ダイサギ・コサギ・アオサギ）が主である。						狩猟免許試験実施の広報など担い手の確保策について検討する。 実施隊の編成や対象鳥獣捕獲員については、今後の被害の推移等を勘案し、その設置を検討していく。											
【②. 事業の課題】 猟友会員のうち捕獲班として有害鳥獣捕獲に従事する者の高齢化が進んでおり、将来を見据えた育成が必要である。これまでも捕獲対策を実施してきたが被害が増加しており、生息状況については、全体的にその数が増加傾向にある。特に、カラスは集団で収穫前の野菜や繁殖牛などの畜産にも被害を与えているだけでなく、近年は住宅地周辺のごみ集積所における被害も増加している。																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 鳥獣被害の防止のため、有害鳥獣捕獲班員の確保、保護機材の導入検討、及び、射撃場の修繕や鳥獣被害防止のための講習会等を実施する。また、銃器による捕獲を主体に行ってきたが、捕獲檻増設による効率的な捕獲対策についても検討が必要である。併せて、本計画の対象鳥獣以外の鳥獣についても、被害が発生した場合は、速やかに捕獲や被害防止対策等を実施することとする。																	
【④. 外部評価】 方向性：																	
						実績額		1,564 千円									
財 源 内 訳	国補助		千円				県補助		千円								
	起債		千円				特定		千円								
	一般財源		1,564 千円				①		419 + /年		④						
	②		360頭/年		⑤		③		⑥								
	実績値																

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業総務事務	担当	農林水産課	整理 番号	農-4
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業 内容 (Plan)	有害鳥獣駆除業務委託料		1,565 千円	有害鳥獣駆除業務委託料		1,565 千円	有害鳥獣駆除業務委託料		1,565 千円	有害鳥獣駆除業務委託料		1,565 千円							
	罨保管施設整備費		300 千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
			千円		千円		千円		千円		千円	千円							
事業費		1,865 千円		事業費		1,565 千円		事業費		1,565 千円		事業費		1,565 千円					
財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円				
	県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円				
	起債		千円		起債		千円		起債		千円		起債		千円				
	特定		千円		特定		千円		特定		千円		特定		千円				
	一般財源		1,865 千円		一般財源		1,565 千円		一般財源		1,565 千円		一般財源		1,565 千円				
目標 値	①	476+/年	④		目標 値	①	476+/年	④		目標 値	①	476+/年	④		目標 値	①	476+/年	④	
	②	400頭/年	⑤			②	400頭/年	⑤			②	400頭/年	⑤			②	400頭/年	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	農業経営対策推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-5
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	活力を生み出すまち						担い手への農地の集積・集約化による水田のフル活用を図り、需要に応じた生産の促進と、水田農業の所得向上等により、新規就農者の確保及び農業経営の安定を図る。		環境保全型農業推進事業 R2:12ha 723 千円 機構集積協力金事業 R2:2.1ha 270 千円 農地利用集積円滑化団体支援事業 28,072 千円	
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます									
重点プロジェクト										
関連計画							【事業概要】			
関連計画							担い手への農地の集積・集約化による、農業経営の合理化を進めると共に、新たな担い手の確保・経営の早期確立を図る為、経営資金を交付する。			
予算区分	一般会計		款	6	項	1	目	3		
指 標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	67%					
	②	米の出荷量 (KPI)			476 t /年					
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 町農業公社・農地中間管理機構との連携により、担い手への農地集積が令和2年度54.0%と進んだ。新規就農者の確保については、就農相談業務や産業体験事業（ふるさと島根定住財団）等を活用し、3名（事業継承・雇用就農・農家研修）が自営就農開始を目指して、研修に取り組んでいる。							農業者の高齢化が著しく、農地の荒廃化が危惧される。この為、新たな担い手の確保や、担い手への重点支援が必須である。 特に新規就農者確保については、基盤整備と併せて受入体制（住居・農地・設備・支援策）の整備が重要であり、関係機関と連携し進める。			
【②.事業の課題】 需要に応じた生産や、担い手への農地の集積により水田の有効利用が図られた一方、農業者の高齢化や後継者不足が進んでおり、農地の荒廃化が危惧される。										
【③.事業の必要性・今後の方向性】 新たな担い手の育成と農業への定着を図るため、水田農業の所得向上と担い手への農地集積・集約化を更に進め、低コスト農業の実現による持続可能な農業を推進していく必要がある。										
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 島の農業を維持するために農家への支援は必要であると判断します。農地の集積による農業経営の合理化を進め、また新規就農者の確保に引き続き取り組んで下さい。 隠岐という地域特性にあった国や県の補助事業がなかなかない状況ではあるが、引き続き担い手への農地集積・集約化、農家の所得向上に繋がるように取り組んで下さい。							実績額		29,065 千円	
							財 源 内 訳	国補助	631 千円	
								県補助	180 千円	
								起債	28,000 千円	
								特定	千円	
								一般財源	254 千円	
実績値							①	54.0%	④	
							②	419 t /年	⑤	
							③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業経営対策推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-5
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	特色ある農産物研究事業			85 千円			特色ある農産物研究事業			500 千円		
	人・農地問題解決加速化事業			46 千円			人・農地問題解決加速化事業			46 千円		
	農林産品情報発信・販売促進事業 ・隠岐藻塩米の情報発信、普及、販売 ・振興作物の試験栽培、普及、販売 ・その他隠岐産品の情報発信、販路促進 拡大			3,759 千円			農林産品情報発信・販売促進事業 ・隠岐藻塩米の情報発信、普及、販売 ・振興作物の試験栽培、普及、販売 ・その他隠岐産品の情報発信、販路促進 拡大			4,000 千円		
	農地利用集積円滑化団体支援事業			28,945 千円			農地利用集積円滑化団体支援事業			30,145 千円		
	機構集積協力金事業			600 千円			機構集積協力金事業			600 千円		
	3ha			3ha			3ha			3ha		
	農業次世代人材投資事業			1,500 千円			農業次世代人材投資事業			3,000 千円		
	1名			2名			2名			2名		
	環境保全型農業直接支払交付金			1,800 千円			環境保全型農業直接支払交付金			1,800 千円		
	30ha			30ha			30ha			30ha		
県単農地有効利用支援整備事業			千円			県単農地有効利用支援整備事業			1,540 千円			
新規営農組織設立準備支援事業			400 千円			新規営農組織設立準備支援事業			千円			
千円			5,159 千円			千円			千円			
千円			千円			千円			千円			
事業費		37,135 千円		事業費		46,190 千円		事業費		37,631 千円		
財源内訳	国補助	3,000 千円		国補助	4,500 千円		国補助	4,500 千円		国補助	4,500 千円	
	県補助	650 千円		県補助	1,220 千円		県補助	1,220 千円		県補助	1,220 千円	
	起債	28,900 千円		起債	34,600 千円		起債	30,700 千円		起債	28,900 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	4,585 千円		一般財源	5,870 千円		一般財源	1,811 千円		一般財源	1,811 千円	
目標値	①	59%	④	①	62%	④	①	65%	④	①	67%	④
	②	476t/年	⑤	②	476t/年	⑤	②	476t/年	⑤	②	476t/年	⑤
	③		⑥	③		⑥	③		⑥	③		⑥

事業名	農業活性化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-6
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)							
基本目標		活力を生み出すまち		水田のフル活用と需要に応じた生産の促進により、水田農業の所得向上等を図り、中心経営体の経営安定化及び新規就農者の確保により、持続可能な農業を展開する。				穀類乾燥調製施設更新事業 4基更新 10,780 千円 高収益作物推進事業 L=1,678m 499 千円 農業用ハウス等リース支援事業 2棟整備 5,642 千円 農業活性化事業（担い手支援） トラクター2台導入 6,226 千円							
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます													
重点プロジェクト				【事業概要】											
関連計画				担い手の施設整備を支援し、経営の強化・安定を図ると共に、特色ある米作りにより他の産地との差別化と、高収益作物の導入による所得の向上を図る。											
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	3						
指 標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)		令和6年度目標値			67%								
	②	米の出荷量 (KPI)					476 + /年								
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)											
【①. 事業の成果・進捗状況】 主食用水稲においては、老朽化が著しいライスセンターの穀類乾燥機（30石2基、25石2基）の更新により、より高品質な米の生産が可能となった。また、担い手（2経営体）の経営規模の拡大・コスト削減に向けた農業用機械（トラクター）の導入支援を行った。 園芸作物においては、産地の確立を図るべく園芸用ハウス2棟を整備した。				【②. 事業の課題】 全国の米需要は毎年約10万ト減少し、米価はこの30年で約40%下落している。今後も人口減少が加速することが見込まれ、需要の減少から更なる米価の下落も懸念される。 このような状況の中、中心経営体においては、経営規模の拡大や経営内容の改善に取り組む意向があるが、各種補助事業の採択基準のハードルが高く、施設等整備が進まない状況にある。				【③. 事業の必要性・今後の方向性】 特色ある米づくり（食味・品質の向上）により、他の産地との差別化を図ると共に、需要に応じた生産、先進技術・コスト削減技術の導入により生産コストの低減を図ることが必要である。 また、中心経営体の経営安定化や新規就農者の確保の為、限られた農地で高収益が得られる水田園芸の推進を図ることが必要である。				【④. 外部評価】 方向性：			
				主食用水稲を基幹作物としながらも、収益性の高い園芸作物の産地確立を目指し、関係機関（JA、隠岐支庁、町）の連携により、園芸作物の「生産拡大」と「流通網の整備」に向けて取組を進めている。											
								実績額		23,147 千円					
								財源内訳	国補助		千円				
									県補助		7,497 千円				
									起債		10,700 千円				
									特定		千円				
								一般財源		4,950 千円					
								実績値	①	54%		④			
									②	419 + /年		⑤			
									③			⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業活性化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-6
			農林振興係		

5.年度別計画				令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度														
事業内容 (Plan)	五箇地区穀類乾燥調製施設更新事業				糶穀粉碎機更新 20,618 千円				千円				千円				千円																	
	五箇地区穀類乾燥調製施設更新事業				荷受計量器更新 5,588 千円				千円				千円				千円																	
	推奨作物コントラクター整備事業				普通型コンバイン更新 5,093 千円				千円				千円				千円																	
	農地乾田化推進事業				農地乾田化推進事業				農地乾田化推進事業				農地乾田化推進事業				農地乾田化推進事業																	
	L=2,200m 660 千円				L=2,200m 660 千円				L=2,200m 660 千円				L=2,200m 660 千円				L=2,200m 660 千円																	
	ハウス等整備事業				ハウス等整備事業				ハウス等整備事業				ハウス等整備事業				ハウス等整備事業																	
	1棟整備 2,953 千円				3棟整備 6,000 千円				3棟整備 6,000 千円				3棟整備 6,000 千円				3棟整備 6,000 千円																	
	農業活性化対策支援事業 事業採択後計上 (機械整備)				農業活性化対策支援事業 事業採択後計上 (機械整備)				農業活性化対策支援事業 事業採択後計上 (機械整備)				農業活性化対策支援事業 事業採択後計上 (機械整備)				農業活性化対策支援事業 事業採択後計上 (機械整備)																	
	千円				※30,000 千円				※30,000 千円				※30,000 千円				※30,000 千円																	
	道の駅整備事業 検討会の開催 ※方針決定により計画へ反映				千円				千円				千円				千円																	
産地創生事業 (水田園芸)				産地創生事業 (水田園芸)				千円				千円				千円																		
1,000 千円				6,750 千円				千円				千円				千円																		
千円				千円				千円				千円				千円																		
千円				千円				千円				千円				千円																		
千円				千円				千円				千円				千円																		
千円				千円				千円				千円				千円																		
事業費				35,912 千円				事業費				13,410 千円				事業費				6,660 千円				事業費				6,660 千円						
財源内訳	国補助				千円				国補助				千円				国補助				千円				国補助				千円					
	県補助				2,594 千円				県補助				8,218 千円				県補助				4,000 千円				県補助				4,000 千円					
	起債				31,200 千円				起債				千円				起債				千円				起債				千円					
	特定				千円				特定				千円				特定				千円				特定				千円					
	一般財源				2,118 千円				一般財源				5,192 千円				一般財源				2,660 千円				一般財源				2,660 千円					
目標値	①	59%		④			目標値	①	62%		④			目標値	①	65%		④			目標値	①	67%		④			目標値	①	67%		④		
	②	476t/年		⑤				②	476t/年		⑤				②	476t/年		⑤				②	476t/年		⑤				②	476t/年		⑤		
	③			⑥				③			⑥				③			⑥				③			⑥				③			⑥		

事業名	中山間地域直接支払事業（第5期対策）	担当	農林水産課	整理番号	農-7
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報（Plan）										【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績（Do）			
基本目標		活力を生み出すまち								農業就業人口の減少と、高齢化が著しい中山間地域において、農地の荒廃を防ぎ、農用地の持つ多面的機能を発揮させる必要がある。 また、食料自給力向上の観点からも、農地の維持が必要不可欠である。			中山間地域等直接支払事業 集落単位の協定※数：50 農業者個別の協定数：4 総額：42,225千円 国費：21,112千円 県費：10,556千円 町費：10,557千円			
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます														
重点プロジェクト										【事業概要】 5年間継続して耕作放棄地の発生防止などの活動を行う場合、定額により交付金を支給する。 (田急) 21,000円又は16,800円/10a (田緩) 8,000円又は6,400円/10a (畑急) 11,500円又は9,200円/10a (草地急) 1,000円/10a (草地緩) 300円/10a			※協定：農地の保全活動を行う農業者の団体			
関連計画																
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	3							
指 標	①	意欲ある担い手への農地集積率（KPI）			令和 6 年度 目 標 値	67%										
	②	米の出荷量（KPI）				476t/年										
	③															
	④															
	⑤															
	⑥															
3.事業評価（Check）										4.改善・見直し（Action）						
【①. 事業の成果・進捗状況】 本事業で農地保全活動を行う各協定が活動資金を確保することができ、各農業者が共同で農地の保全活動を行ったため、荒廃農地の発生防止のために一定の役割を果たしている。また、一部協定では保全する農地の規模拡大が行われた。										農業者の高齢化や後継者不足によって、農地の荒廃化が危惧される。その為、集落協定同士による連携による取り組みが必要である。						
【②. 事業の課題】 農業者の高齢化や後継者不足によって、保全する農地の規模を縮小したり、解散せざるを得ない協定が出てきている。その為、農地の荒廃化が危惧される地域も一部ではあるが、見受けられる。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 更なる農地保全の規模縮小や、農地の荒廃化を防ぐために本事業による各協定、各農業者への支援は続けていく必要がある。																
【④. 外部評価】 方向性：																
										実績額			42,225 千円			
										財 源 内 訳	国補助		21,112 千円			
											県補助		10,556 千円			
											起債		千円			
											特定		千円			
											一般財源		10,557 千円			
										実 績 値	①	54%		④		
											②	419t/年		⑤		
											③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中山間地域直接支払事業（第5期対策）	担当	農林水産課	整理 番号	農-7
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度（現年度）		令和 4 年度（翌年度）		令和 5 年度（翌々年度）		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業 内容 (Plan)	中山間地域直接支払事業 第5期対策 2年目		46,205 千円		中山間地域直接支払事業 第5期対策 3年目		43,767 千円		中山間地域直接支払事業 第5期対策 5年目		43,767 千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
事業費		46,205 千円		事業費		43,767 千円		事業費		43,767 千円		事業費		43,767 千円	
財源 内訳	国補助	23,102 千円		財源 内訳	国補助	21,883 千円		財源 内訳	国補助	21,883 千円		財源 内訳	国補助	21,883 千円	
	県補助	11,551 千円			県補助	10,941 千円			県補助	10,941 千円			県補助	10,941 千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	11,552 千円			一般財源	10,943 千円			一般財源	10,943 千円			一般財源	10,943 千円	
目標 値	①	59%		目標 値	①	62%		目標 値	①	67%		目標 値	①	67%	
	②	476t/年			②	476t/年			②	476t/年			②	476t/年	
	③				③				③				③		

事業名	畜産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-8
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち				隠岐牛産地拡大プロジェクト行動計画および肉用牛生産近代化計画に基づき、隠岐牛生産基盤の整備を図り、本町の肉用牛の増頭と改良に資することにより畜産経営を拡大して地域農業の活性化を図る。						公共牧野再整備事業 公共牧野牧柵整備 (L=1,100m) 7,700千円 繁殖雌牛貸付事業 (5頭) 3,068千円 繁殖雌牛導入事業 (39頭) 6,450千円 肉用牛等肥育促進事業 (11頭) 2,047千円 肉用牛輸送費補助事業 (24頭) 1,680千円 繁殖雌牛更新対策事業 (18頭) 2,650千円 授精事業費補助事業 2,254千円					
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます															
重点プロジェクト																	
関連計画		隠岐牛産地強化プロジェクト行動計画 隠岐の島町肉用牛近代化計画				【事業概要】 繁殖雌牛の増頭・保留や公共牧野の機能回復を推進し、繁殖基盤の強化を図るとともに、新たな担い手の育成、畜産農家への各種支援などを行う。											
予算区分		一般会計		款	6							項	1	目	4		
指 標	①	子牛の出荷頭数 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	400頭/年											
	②	繁殖雌牛頭数				700頭											
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①. 事業の成果・進捗状況】 隠岐牛産地強化プロジェクトおよび肉用牛生産近代化計画に則って繁殖雌牛の増頭や牧野再整備、畜産農家への各種補助などに取り組んでおり、目標達成 (繁殖雌牛頭数700頭・子牛出荷頭数400頭/年) に向かって繁殖牛の増頭および放牧面積の拡大による繁殖基盤の強化を図っている。						畜産農家の高齢化が著しく、離農による農家戸数減が予想されている。産地としての規模を維持・拡大していくためには、新たな担い手の確保および中核的農家の規模拡大が必須である。特に新規就農者確保については基盤整備と併せて、受け入れ体制の構築が重要であり、関係機関と連携しながら進めているところである。											
【②. 事業の課題】 順調に繁殖雌牛頭数および子牛出荷額を増加させてきた一方で、畜産農家の高齢化も進んでおり、近い将来での離農による農家戸数減が想定される。新たな担い手の確保や中核的農家の規模拡大が急務であり、今後重点的に取り組んでいく必要がある。																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 繁殖雌牛の増頭・牧野整備を中心に繁殖基盤の強化を図り、また新たな担い手も確保していくことで本町の主要産業として今後さらに発展していけるよう畜産業振興を推進していく必要がある。																	
【④. 外部評価】 方向性:																	
						実績額		25,849 千円									
						財 源 内 訳	国補助		千円								
							県補助		2,650 千円								
							起債		千円								
							特定		1,538 千円								
						一般財源		21,661 千円									
						実 績 値	①	360頭/年			④						
							②	538頭			⑤						
							③				⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	畜産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-8
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	公共牧野再整備事業 牧野管理道改修			公共牧野再整備事業 雑灌木除去・シバ播種			公共牧野再整備事業 雑灌木除去・シバ播種			公共牧野再整備事業 雑灌木除去・シバ播種		
		500	千円	500	千円	500	千円	500	千円	500	千円	
	繁殖雌牛貸付事業 (5頭)			繁殖雌牛貸付事業 (5頭)			繁殖雌牛貸付事業 (5頭)			繁殖雌牛貸付事業 (5頭)		
		3,500	千円	3,500	千円	3,500	千円	3,500	千円	3,500	千円	
	繁殖雌牛導入事業 (45頭)			繁殖雌牛導入事業 (45頭)			繁殖雌牛導入事業 (45頭)			繁殖雌牛導入事業 (45頭)		
		8,250	千円	8,250	千円	8,250	千円	8,250	千円	8,250	千円	
	肉用牛等肥育促進事業 (8頭)			肉用牛等肥育促進事業 (8頭)			肉用牛等肥育促進事業 (8頭)			肉用牛等肥育促進事業 (8頭)		
		2,068	千円	2,068	千円	2,068	千円	2,068	千円	2,068	千円	
	肉用牛輸送費補助事業 (25頭)			肉用牛輸送費補助事業 (25頭)			肉用牛輸送費補助事業 (25頭)			肉用牛輸送費補助事業 (25頭)		
		1,750	千円	1,750	千円	1,750	千円	1,750	千円	1,750	千円	
授精事業費補助事業			授精事業費補助事業			授精事業費補助事業			授精事業費補助事業			
	2,254	千円	2,254	千円	2,254	千円	2,254	千円	2,254	千円		
繁殖雌牛更新対策事業 (15頭)			繁殖雌牛更新対策事業 (20頭)			繁殖雌牛更新対策事業 (20頭)			繁殖雌牛更新対策事業 (20頭)			
	2,250	千円	3,000	千円	3,000	千円	3,000	千円	3,000	千円		
産地創生事業 受精卵移植 (50頭)			産地創生事業 受精卵移植 (50頭) 空き牛舎改修 (1棟) 先進事例調査旅費			産地創生事業 受精卵移植 (50頭) 空き牛舎改修 (1棟) 放牧管理システム導入補助 畜産ヘルパー制度導入補助			産地創生事業 受精卵移植 (50頭) 空き牛舎改修 (1棟) 放牧管理システム導入補助 畜産ヘルパー制度導入補助			
	1,500	千円	2,325	千円	4,125	千円	4,125	千円	4,125	千円		
油井公共牧野施設撤去			油井公共牧野施設撤去			油井公共牧野施設撤去			油井公共牧野施設撤去			
			1,500	千円								
畜産クラスター事業施設整備補助 ※事業者決定後に算出			畜産クラスター事業施設整備補助 ※事業者決定後に算出			畜産クラスター事業施設整備補助 ※事業者決定後に算出			畜産クラスター事業施設整備補助 ※事業者決定後に算出			
				千円		千円		千円		千円		
事業費		22,072 千円		25,147 千円		25,447 千円		21,322 千円		21,322 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	3,500 千円		県補助	4,938 千円		県補助	6,438 千円		県補助	3,000 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	209 千円		特定	550 千円		特定	1,000 千円		特定	1,900 千円	
	一般財源	18,363 千円		一般財源	19,659 千円		一般財源	18,009 千円		一般財源	16,872 千円	
目標値	①	400頭/年	④		①	400頭/年	④		①	400頭/年	④	
	②	700頭	⑤		②	700頭	⑤		②	700頭	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公共牧野整備事業	担当	農林水産課	整理番号	農-9
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		近年の繁殖雌牛増頭に加え、牧野の老朽化・荒廃も進んでおり、放牧面積が不足している。このため、新たな牧野の造成及び既存牧野の再整備をすることにより、放牧面積の拡大、牧養力の向上を図る。				草地畜産基盤整備事業 岬愛宕牧野整備事業 負担金 2,444千円 五箇牧野整備事業 負担金 10,525千円 西村牧野整備事業 負担金 17,117千円 消耗品費 15千円 手数料 370千円 土地購入費 14,106千円 土地借上料 430千円					
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】									
関連計画													
予算区分		一般会計		新規牧野の整備とともに、既存牧野の再整備も併せて実施する。平成30年度～令和5年度までの6年間で、新規牧野1箇所（11ha）および既存牧野5箇所（44ha）を整備する。									
		款 6 項 1 目 4											
指 標	①	子牛の出荷頭数 (KPI)		令和6年度目標値	400頭/年								
	②	繁殖雌牛頭数			700頭								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】 隠岐牛産地強化プロジェクトおよび肉用牛生産近代化計画に則って牧野整備に取り組んでおり、令和2年度においては、全体計画6箇所のうち新規整備1箇所および再整備2箇所（15.7ha）の整備を行った。				新規牧野整備と併せて既存牧野の再整備も進めていく方針である。老朽化・荒廃の進んだ既存牧野を再整備することで、より効率的に放牧面積の拡大・牧養力の向上を図ることができ、費用対効果も大きいと考える。									
【②. 事業の課題】 近年牧野の新規整備を進めた結果、放牧面積および繁殖雌牛・子牛出荷頭数は右肩上がりに増加してきた。一方で、整備から年数の経った既存牧野においては、老朽化・荒廃が進み、牧養力の低下が課題となっている。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 放牧を主体とする本町の飼養体系には牧野整備が不可欠であり、今後の増頭に備え、本事業を活用しながら新規整備及び既存牧野の再整備も併せて実施していく。公共牧野整備は効率的で低コストな畜産経営を推進するために不可欠な事業である。													
【④. 外部評価】 方向性：													
								実績額		45,007千円			
								財源内訳	国補助		千円		
									県補助		千円		
									起債		44,500千円		
									特定		千円		
								一般財源		507千円			
								実績値	①	360頭/年		④	
									②	538頭		⑤	
									③			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公共牧野整備事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-9
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度			
事業内容 (Plan)	草地畜産基盤整備事業		草地畜産基盤整備事業		草地畜産基盤整備事業								
	西村牧野整備事業 町負担金		西村牧野整備事業 町負担金		西村牧野整備事業 町負担金								
	19,891 千円		2,485 千円		21,150 千円								
	五箇牧野整備事業 町負担金		五箇牧野整備事業 町負担金										
	19,479 千円		10,759 千円										
	個人草地整備事業 町負担金		個人草地整備事業 町負担金										
	1,752 千円												
	事業費		39,370 千円		事業費		21,150 千円		事業費		千円		
	財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
起債		39,300 千円		起債	14,900 千円		起債	21,100 千円		起債	千円		
特定		千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		
一般財源		70 千円		一般財源	96 千円		一般財源	50 千円		一般財源	千円		
目標値	①	400頭/年	④		①	400頭/年	④		①	400頭/年	④		
	②	700頭	⑤		②	700頭	⑤		②	700頭	⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-10
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		木材、製材の島外への出荷拡大や森林資源の多面的利用を推進し、林業の振興と森林の適正管理を推進する。				植樹祭隠岐会場運営業務委託料 一式 148千円 林地台帳保守点検業務1式 385千円 ふるさとの森再生事業2.17ha 900千円 林業総合センター修繕工事費 4,125千円 緑の担い手協調助成金 1,000千円 森林整備地域活動支援交付金25ha 420千円 間伐材搬出助成補助金1, 368㎡ 3,486千円 育林支援事業下刈93ha 植栽23ha 2,930千円 町産材木造住宅づくり支援補助金 28件 17,506千円 椎茸生産拡大事業補助金 303千円					
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】 林業経営の低コスト化のための施設整備や、各種補助事業を実施する。また、木材の利用を促進するための制度を創設する。									
関連計画		隠岐の島町森林整備計画											
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	2	実績額 31,203 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 360 千円 起債 17,000 千円 特定 900 千円 一般財源 12,943 千円 実績値 ① 15,496 m³/年 ④ ② ⑤ ③ ⑥			
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和6年度目標値	20,000 m³/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】 下刈りへの支援、間伐材の搬出助成などにより林業経営の低コスト化につながり、島内の木材生産や、素材生産量の増加につながった。また、木造住宅助成事業により島内での町産木材の利用400㎡の活用や、650㎡の高品質製材品の利用が図られ林業振興につながった。島外出荷については、海上輸送費の支援などにより約16,000㎡の出荷につながった。				【小田岸壁木片ストックヤード建築工事】 集積場出荷配送の拠点としての小田岸壁の整備を行う為の木片ストックヤードを設置する									
【②. 事業の課題】 林業従事者を育成し担い手不足を解消する必要がある。また、製材施設の老朽化による品質や生産能力の低下により安定供給が出来ない事が懸念されている。島外出荷を拡大する為の、原木集積場の有効活用を図る必要がある。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 林業は地域の特色を生かした産業活性化を図るうえで重要な役割を担っており、森林整備の低コスト化を図るための各種補助事業や、林業従事者の育成、担い手の確保に務めていく必要がある。また、森林資源を有効に活用し、木材製品の品質向上、安定供給を図る為の支援、島外への出荷拡大販路拡大を推進していくことが必要である。													
【④. 外部評価】 方向性：													

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-10
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
(Plan)	林地台帳保守点検業務委託料	385 千円	385 千円	385 千円	385 千円	385 千円
	ふるさとの森再生事業 植栽下刈り2.17ha	1,900 千円	900 千円	900 千円	900 千円	900 千円
	災害被害森林復旧対策事業補助金	482 千円	千円	千円	千円	千円
	緑の担い手協調助成金 (1/4)	520 千円	520 千円	520 千円	520 千円	520 千円
	森林整備地域活動支援交付金 51ha	628 千円	160 千円	160 千円	1,000 千円	160 千円
	間伐材等利用促進事業補助金 間伐材2,000㎡	2,250 千円	1,500 千円	2,250 千円	2,250 千円	2,250 千円
	育林支援事業補助金100ha ※制度見直し	3,710 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円
	町産材木造住宅づくり支援補助金20件 ※制度見直し 高品質製材助成廃止	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円	14,000 千円
	椎茸生産拡大事業補助金 ※制度見直し	547 千円	300 千円	300 千円	300 千円	300 千円
	(新) 森林作業道開設事業補助金 3000m	3,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円
	(新) 林業後継者育成補助金 1人	1,640 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円
	(新) 高性能林業機械導入補助金	6,250 千円	6,000 千円	千円	千円	6,500 千円
		千円	3,500 千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-10
			農林振興係		

		千円																						
事業費		35,312 千円		事業費		38,265 千円		事業費		29,515 千円		事業費		30,355 千円		事業費		36,015 千円						
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円						
	県補助	953 千円			県補助	75 千円			県補助	75 千円			県補助	750 千円			県補助	75 千円						
	起債	20,200 千円			起債	23,500 千円			起債	14,000 千円			起債	14,000 千円			起債	20,500 千円						
	特定	1,900 千円			特定	6,900 千円			特定	900 千円			特定	900 千円			特定	900 千円						
	一般財源	12,259 千円			一般財源	7,790 千円			一般財源	14,540 千円			一般財源	14,705 千円			一般財源	14,540 千円						
目標値	①	16,000m ³ /年	④		目標値	①	17,000m ³ /年	④		目標値	①	19,000m ³ /年	④		目標値	①	20,000m ³ /年	④		目標値	①	20,000m ³ /年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤						
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-10
			農林振興係		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業成長産業化地域創生モデル事業	担当	農林水産課	整理番号	農-13
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標	活力を生み出すまち					衰退する隠岐の林業を活性化し成長化産業へ転換するために、検証実験等を重ねて林業事業の拡大を考え実施する。		委託費		7,000千円			
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます							【事業概要】		主な内容			
重点プロジェクト										現在、原木・製材品の搬出方法等を見直すことで、コスト削減につなげ、さらなる原木生産、島外出荷量の増加を推進する。ドローンを使った森林測量等による資源把握をはじめ、新商品開発、効率的な林地残材集荷システム構築等について、林業をはじめとした各事業者と協力し実証試験などを通じた検証を行う。		・新商品開発委託費	
関連計画	隠岐の島町森林計画、バイオマス産業都市構想、緑のコンビナート構想					指 標		・林地残材集荷システム検証				100千円	
予算区分	一般会計		款	6	項			2	目	2	・森林認証定期審査手数料		750千円
指 標	①	原木製材品の島外出荷量(KPI)		令和6年度目標値	20,000m ³ /年			・ドローンによる森林測量		1,600千円			
	②							・ペレット監視カメラ利用調査費		600千円			
	③							・緑のコンビナート費用弁償等		300千円			
	④							・コンテナ苗生産研修		100千円			
	⑤						・移動式チップパー実証試験		1,750千円				
⑥							・労働力確保募集サイト開設		300千円				
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 ドローンを使った森林測量や資源把握、模型等を作成して、地権者の方々に、簡単でわかりやすく境界確定できるか実験実施した。また、監視カメラの導入によりペレット施設タンク内残量を監視することができ、ペレットの生産と配送のタイミングを予測し、適正な量と配送を行うことで効率化を図る検証ができた。						伐採後の原木流通システムのコスト削減など検証は進んでいるが、最も重要である原木の生産拡大に向けたコスト削減について、重点的に検証に取り組む。							
【②. 事業の課題】 林業事業体と本事業を実施し、コスト削減や業務効率を上げる様々な先進的取り組みの検証を行っているが、実際に林業成長産業化に繋がる取組にできるか引き続き検証が必要である。さらに林業事業体からの意見や要望を精査しながら林業成長産業化に繋がる取組を見極める必要がある。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 各林業事業体からは、引き続き検証の要望が多数寄せられていることから、本事業を活用して引き続き様々な検証を行いたいと考えている。													
【④. 外部評価】 方向性:													
						実績額		7,000千円					
						財源内訳	国補助	7,000千円					
							県補助	千円					
							起債	千円					
							特定	千円					
						一般財源		千円					
						実績値	①	15,496m ³ /年	④				
							②		⑤				
							③		⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業成長産業化地域創生モデル事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-13
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業 内容 (Plan)	委託費	6,088 千円		委託費		10,000 千円		千円	千円	千円	千円
	主な事業			主な事業				千円	千円	千円	千円
	・新商品開発			・新商品開発				千円	千円	千円	千円
	・森林認証定期審査			・森林認証定期審査				千円	千円	千円	千円
	・ドローンによる森林測量			・ドローンによる森林測量				千円	千円	千円	千円
	・ペレット監視カメラ利用調査			・リグノフェノール商品化支援				千円	千円	千円	千円
	・リグノフェノール商品化支援			・コンテナ苗生産研修				千円	千円	千円	千円
	・コンテナ苗生産研修			・労働力確保募集サイト開設				千円	千円	千円	千円
	・労働力確保募集サイト開設			・新技術検証調査				千円	千円	千円	千円
	・新技術検証調査			・低コスト造林実証事業				千円	千円	千円	千円
・低コスト造林実証事業			・架線集材システム研修				千円	千円	千円	千円	
・架線集材システム研修							千円	千円	千円	千円	
事業費	6,088 千円		事業費	10,000 千円		事業費	千円		事業費	千円	
財源内 訳	国補助	6,088 千円		財源内 訳	国補助	10,000 千円		財源内 訳	国補助	千円	
	県補助	千円		財源内 訳	県補助	千円		財源内 訳	県補助	千円	
	起債	千円		財源内 訳	起債	千円		財源内 訳	起債	千円	
	特定	千円		財源内 訳	特定	千円		財源内 訳	特定	千円	
	一般財源	千円		財源内 訳	一般財源	千円		財源内 訳	一般財源	千円	
目標 値	①	16,000m ³ /年	④	目標 値	①	17,000m ³ /年	④	目標 値	①	20,000m ³ /年	④
	②		⑤	目標 値	②		⑤	目標 値	②		⑤
	③		⑥	目標 値	③		⑥	目標 値	③		⑥

事業名	多面的機能支払事業	担当	農林水産課	整理番号	農-14
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	活力を生み出すまち			町内の各集落で農地守り隊等を組織して、その構成員による共同活動を通じ、地域に存する農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図ることを目的とする。				多面的機能支払交付金 農地維持活動 16組織 8,671千円 資源向上（共同活動） 9組織 3,310千円 資源向上（長寿命化） 12組織 9,314千円 多面的支払推進事務費 2,387千円				
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】 対象地域の単位ごとに活動組織を設立し、対象施設（田・畑・草地）ごとの面積に応じて交付金を交付する。（原則5年間継続事業） 〔負担区分：国50% 県：25% 町：25%、推進事務費：国100%（定額）〕 ①農地維持支払（農地維持活動：農地の草刈、水路の泥上げ等） 田：3,000 円/10a 畑：2,000 円/10a 草地：250 円/10a ②-1資源向上支払（共同活動：農家以外の方が参加） 田：1,500～円/10a 畑：900円～円/10a 草地：150～円/10a ②-2資源向上支払（長寿命化：施設の補修、更新） 田：4,400 円/10a 畑：2,000 円/10a 草地：400 円/10a								
関連計画												
予算区分	一般会計		款	6	項	1	目	5				
指標	①	米の出荷量 (KPI)		令和6年度目標値	476t/年							
	②	多面的機能支払交付金取組活動組織数			20組織（累計）							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 多面的機能支払交付金事業は平成26年度から14組織（取組面積293ha）からスタートし、令和2年度までに16組織（取組面積307ha）が事業に取組んでいる。				既存の活動組織との連携を図りながら、活動組織の維持・新組織の設立が行えるように本事業を取り組んでいく。								
【②. 事業の課題】 各組織とも構成員の高齢化が進み後継者不足により、事業継続が危惧されているところである。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 この事業は地域の組織による活動を行い、集落の担い手不足を組織でカバーし、地域の農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全を行うため、今後とも事業継続が必要である。												
【④. 外部評価】 方向性：												
								実績額		23,682 千円		
								財源内訳	国補助	11,456 千円		
									県補助	5,323 千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
								一般財源	6,903 千円			
								実績値	①	419t/年		
									②	16組織		
									③			
								④				
								⑤				
								⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	多面的機能支払事業	担当	農林水産課	整理番号	農-14
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	農地維持交付金	16組織 9,039 千円	農地維持交付金 16組織 9,000 千円	農地維持交付金 18組織 9,600 千円	農地維持交付金 20組織 10,200 千円	農地維持交付金 22組織 10,800 千円		
	資源向上 (共同活動)	9組織 3,493 千円	資源向上 (共同活動) 9組織 3,400 千円	資源向上 (共同活動) 11組織 3,700 千円	資源向上 (共同活動) 13組織 4,000 千円	資源向上 (共同活動) 15組織 4,300 千円		
	資源向上 (長寿命化)	12組織 10,566 千円	資源向上 (長寿命化) 12組織 10,500 千円	資源向上 (長寿命化) 14組織 11,300 千円	資源向上 (長寿命化) 16組織 12,100 千円	資源向上 (長寿命化) 18組織 12,900 千円		
	多面的支払推進事務費	109 千円	多面的支払推進事務費 100 千円	多面的支払推進事務費 100 千円	多面的支払推進事務費 100 千円	多面的支払推進事務費 100 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	23,207 千円	事業費 23,000 千円	事業費 24,700 千円	事業費 26,400 千円	事業費 28,100 千円			
財源内訳	国補助	11,549 千円	財源内訳 国補助 11,450 千円	財源内訳 国補助 12,300 千円	財源内訳 国補助 13,150 千円	財源内訳 国補助 14,000 千円		
	県補助	5,774 千円	財源内訳 県補助 5,725 千円	財源内訳 県補助 6,150 千円	財源内訳 県補助 6,575 千円	財源内訳 県補助 7,000 千円		
	起債	千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円		
	特定	千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円		
	一般財源	5,884 千円	財源内訳 一般財源 5,825 千円	財源内訳 一般財源 6,250 千円	財源内訳 一般財源 6,675 千円	財源内訳 一般財源 7,100 千円		
目標値	①	476+/年	④		①	476+/年	④	
	②	16組織 (累計)	⑤		②	18組織 (累計)	⑤	
	③		⑥		③		⑥	

事業名	国庫土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-15
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち		町が事業主体となり、農作業道の舗装及び修繕、農業用施設（水路等）の整備を行うことで、地域農業における草刈りや路面の修繕、水路等の維持管理が軽減され、農業経営の安定化、地域農業の振興と活性化を図ることを目的とする。				農地耕作条件改善事業 南方地区農道舗装工事 農道舗装 L=1,950m 測量設計 1式 30,741千円				
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト				【事業概要】								
関連計画				農業基盤整備促進事業								
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	5			
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	476t/年			農地耕作条件改善事業				
	②							・ 皆市地区農道舗装事業 L=700m				
	③							・ 八尾川以南地区農道舗装事業 L=1,810m				
	④							・ 南方地区農道舗装事業 L=2,430m				
	⑤							・ 新田(中村)地区農作業道改良事業 L=600m				
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】				農地集積・集約が推進するように農林振興系の事業と連携して、取り組んでいく。								
令和2年度は南方地区（五箇北方、南方地内）の舗装を行い、令和3年度より中村新田地区の農作業道路（改良）を行う予定である。												
【②. 事業の課題】												
農地耕作条件改善事業による農業施設整備は、受益地の農地集積・集約の向上が事業採択要件の一つであり、今以上に集積・集約が望めない地区は事業採択が困難である。また、用水路等の改良・更新には受益者負担（事業費の7.5%～10%程度）を伴う場合がある。〔※農地集積・集約とは、地域の中心となる農業経営体（認定農業者等）に農地利用を集中させることである。〕												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】												
農業経営の安定化や農業振興の活性化を図るために必要な事業である。 一定の要件を満たせば県単農地集積事業の「集落農地集積促進事業」、「水田園芸拠点産地形成促進事業」、「担い手不在集落解消促進事業」において促進費（協力金として受益者へ交付する。）の活用が可能であるので、農家の自己負担を軽減しながら取り組んでいく。												
【④. 外部評価】 方向性：												
								実績額		30,741千円		
								財 源 内 訳	国補助	16,500千円		
									県補助	4,500千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
								一般財源	9,741千円			
								実 績 値	①	419t/年		
									②			
									③			
									④			
									⑤			
									⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国庫土地改良事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-15
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	南方地区農道舗装工事 L=480m	7,200 千円	新田地区農道改良工事 L=200m	20,000 千円	新田地区農道改良工事 L=200m	20,000 千円	新田地区農道改良工事 L=200m	20,000 千円			千円			
	新) 新田地区農道改良測量設計業務 L=600m	6,300 千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
	事務費	19 千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円			千円			
事業費		13,519 千円	事業費		20,000 千円	事業費		20,000 千円	事業費		千円			
財源 内 訳	国補助	7,150 千円	財源 内 訳	国補助	11,000 千円	財源 内 訳	国補助	11,000 千円	財源 内 訳	国補助	11,000 千円	財源 内 訳	国補助	千円
	県補助	1,950 千円		県補助	3,000 千円		県補助	3,000 千円		県補助	3,000 千円		県補助	千円
	起債	4,400 千円		起債	6,000 千円		起債	6,000 千円		起債	6,000 千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	19 千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円
目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①		目 標 値	①	
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-16
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						町内の農業用施設・水利施設において、地元要望を踏まえながら老朽化した比較的小規模な施設の補修・更新等の整備を実施する。また、大雨等により被災を受けた農業用施設の簡易な復旧工事等も行い、営農活動の維持を図ることを目的とする。		西村地区用水路補修工事 L=10m		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます								407千円		
重点プロジェクト							【事業概要】		中村農村公園フェンス取替工事 L=102m		
関連計画									2,331千円		
予 算 区 分	一般会計		款	6	項	1	目	5	銚子牧道土砂撤去工事 V=236㎡		
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和6年度目標値	476t/年			土地改良用排水路維持補修事業		有木地区用水路修繕工事 1式	
	②							・既設排水路の土砂撤去及び、水路等の補修・更新を行う。		308千円	
	③							農業施設維持管理事業			
	④							・農道の維持補修、農村公園の維持管理のための補修・更新を行う。			
	⑤							農業団地整備事業			
	⑥							・遊休農地の再整備を行い、農外企業の参入、新規就農者の育成、認定農業者への貸付等を行い荒廃した農地を有効利用する。			
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】							農業団地整備事業は事業の実施体制や団地整備後の利用者等について、事業展開を再検討する。				
老朽化した農業用施設の補修・改修等を行うことにより、農業経営者の維持管理に係る負担軽減を図り、農地の減少を防ぎ地域農業の活性化に繋がった。 農業団地整備事業は平成30年度に今津一本松地区において土地状況調査及び生産者との協議を行った。											
【②. 事業の課題】											
農林水産業を取り巻く情勢は、担い手不足、農林水産物価格の低迷など様々な課題に直面している。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】											
農業団地整備事業において、企業参入による新規雇用者の確保、新規就農の促進、認定農業者等への高収益作物転換支援を必要性がある。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		4,696 千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	4,696 千円			
							実績値	①	419t/年	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-16
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	町単土地改良施設維持補修事業	千円		町単土地改良施設維持補修事業	3,000 千円	町単土地改良施設維持補修事業	3,000 千円	町単土地改良施設維持補修事業	3,000 千円	町単土地改良施設維持補修事業	3,000 千円			
	元屋地区用排水路維持補修工事 L=5m	800 千円			千円		千円		千円		千円			
	田部谷地区用水路補修工事 L=20m	1,600 千円			千円		千円		千円		千円			
	五箇南北地区排水路堆積土砂撤去工事 L=100m	900 千円			千円		千円		千円		千円			
	農業施設維持補修工事 (町内全域)	1,000 千円			千円		千円		千円		千円			
		千円			千円		新) 五箇農道補修 (舗装) 事業 6,000 千円		千円		千円			
		千円			千円		千円		千円		千円			
		千円			千円		千円		千円		千円			
		千円			千円		千円		千円		千円			
		千円			千円		千円		千円		千円			
		千円			千円		千円		千円		千円			
		千円			千円		千円		千円		千円			
	事業費	4,300 千円			事業費	3,000 千円	事業費	9,000 千円	事業費	3,000 千円	事業費	3,000 千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		
	起債	千円			起債	千円		起債	千円		起債	千円		
	特定	千円			特定	千円		特定	千円		特定	千円		
	一般財源	4,300 千円			一般財源	3,000 千円		一般財源	9,000 千円		一般財源	3,000 千円	一般財源	3,000 千円
目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-17
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						水田に必要な農業用水を確保するためのため池、営農条件を改善するための水田、畑の整備、農産物などを運搬するための農業用道路の整備、農村の環境整備などを県営による農業農村整備事業を行い、農業経営の安定化、地域農業の振興と活性化を図ることを目的とする。		県営土地改良事業【負担金】 ・県営農村地域防災減災事業 常集平ため池改修（飯田） 28,000千円×9.0% 2,520千円		
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 県営土地改良事業【負担金】（島根県が施行する事業である。） ・農村地域防災減災事業（ため池）〔島後〕【町負担率9%】 ため池改修 2箇所（田部谷・常集平） ・農村地域防災減災事業（ため池整備）【町負担率6%】 ため池整備 6箇所（金剛寺・北向・床山・湊・石坂・岳野） ・水利施設保全高度化事業（簡易整備型）【町負担率17.5%】 都万排水樋門更新（電動化） 1箇所 ・ふるさと農道整備事業【町負担率10%】 西郷大橋耐震補強・補修 1式		・県営水利施設保全高度化事業 都万排水機場（電動化） 3,500千円×17.5% 612.5千円 ・ふるさと農道整備事業 西郷大橋（耐震化） 620,900千円×10.0% 62,090千円 ・農業農村整備事業等調査 金剛寺ため池調査（久見） 957千円×50.0% 478.5千円		
関連計画											
予算区分	一般会計		款	6	項	1	目	5			
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	476t/年						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 常集平ため池改修においては、令和元年度に洪水吐を完成させ、本体工事を令和2年度に実施した。都万排水機場においては、令和元年度に樋門の開閉作業を手動式から電動化とし、令和2年度に送排水管を更新して完成した。西郷大橋の耐震化補強工事においては、令和元年度までに橋台補強工事を行い、令和2年度から全体の耐震補強を行い、令和3年度の完成を目指す。							工事期間中も耕作に影響が出ないように、工事時期を考慮して行なう。				
【②.事業の課題】 令和4年度より、6箇所のため池整備を予定しているが、工事期間中（2年程度）は、ため池に貯水できないため、耕作期間中の水利の確保が課題となる。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 ため池改修や西郷大橋耐震化などは農業経営の安定化、地域農業の振興と活性化を図るために今後も引き続き必要な事業である。											
【④.外部評価】 方向性：							実績額		65,701千円		
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	64,800千円		
								特定	千円		
								一般財源	901千円		
実績 値	①	419t/年			④						
	②				⑤						
	③				⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-17
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	農村地域防災減災事業 (ため池) [島後]	3,600 千円			千円		千円		千円		千円			
	農村地域防災減災事業 (ため池) [金剛寺]		3,000 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) [金剛寺]		農村地域防災減災事業 (ため池) [金剛寺]		農村地域防災減災事業 (ため池) [金剛寺]						
	ふるさと農道整備事業 (西郷大橋)		90,000 千円		千円		千円		千円		千円			
	県営農業農村整備事業等調査 [床山・北向]		1,000 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) [床山]		農村地域防災減災事業 (ため池) [床山]		農村地域防災減災事業 (ため池) [床山]						
				2,400 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) [北向]		農村地域防災減災事業 (ため池) [北向]		農村地域防災減災事業 (ため池) [北向]					
				千円	農村地域防災減災事業 (ため池) [岳野]		農村地域防災減災事業 (ため池) [岳野]		農村地域防災減災事業 (ため池) [岳野]		農村地域防災減災事業 (ため池) [岳野]			
				千円	県営農業農村整備事業等調査 [石坂]		農村地域防災減災事業 (ため池) [石坂]		農村地域防災減災事業 (ため池) [石坂]		農村地域防災減災事業 (ため池) [石坂]			
				千円		千円		500 千円		2,400 千円		9,600 千円		
				千円		千円		千円		千円		千円		
				千円		千円		千円		千円		千円		
				千円		千円		千円		千円		千円		
				千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	97,600 千円	事業費	14,300 千円	事業費	33,500 千円	事業費	32,400 千円	事業費	17,400 千円				
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円				
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円				
	起債	95,900 千円	起債	12,800 千円	起債	30,100 千円	起債	29,100 千円	起債	15,600 千円				
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円				
	一般財源	1,700 千円	一般財源	1,500 千円	一般財源	3,400 千円	一般財源	3,300 千円	一般財源	1,800 千円				
目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-18
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度									
事業 内容 (Plan)	五箇南北右岸揚水機オーバーホール		8,000 千円		千円		五箇南北左岸揚水機オーバーホール		千円		千円								
			千円		3,500 千円		千円		千円		千円								
			千円		5,000 千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		8,000 千円		事業費		8,500 千円		事業費		千円		事業費		千円					
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円					
	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円					
	起債	千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	千円					
	特定	7,500 千円		財源 内訳	特定	8,000 千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円					
	一般財源	500 千円		財源 内訳	一般財源	500 千円		財源 内訳	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	千円					
目標 値	①	476+/年	④		目標 値	①	476+/年	④		目標 値	①	476+/年	④		目標 値	①	476+/年	④	
	②		⑤		目標 値	②		⑤		目標 値	②		⑤		目標 値	②		⑤	
	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-19
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						隠岐の島町の林道は、島根県平均と比較しても高い整備率であり、現在までに町内で80路線を有している。本事業ではそれら各路線の維持管理を行い安全施設等を設置し、利用者の利便性の向上を図ることを目的とする。		林道東郷卯敷線側溝清掃工事 V=120㎡		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます								550千円		
重点プロジェクト							【事業概要】 隠岐の島町の管理する林道において、主に維持管理に関する工事等を行う事業である。 ・林道保全〔舗装修繕・更新〕事業 ・林道交通安全施設設置事業 ・林道維持管理補修事業 ・林道側溝清掃事業 ・林道除草業務委託		林道中谷線舗装災害復旧工事 A=48㎡		
									539千円		
関連計画									林道施設維持補修工事 1式		
予算区分	一般会計		款	6	項	2	目	3	1,100千円		
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	20,000㎡/年			林道修繕工事 (5件)			
	②							933千円			
	③							林道除草業務委託 (8件)			
	④							1,421千円			
	⑤							その他事務費			
	⑥							733千円			
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 林道東郷卯敷線では、法面の崩落により埋塞した側溝の土砂撤去を行った。また、林道中谷線では路面の復旧工事を行い、林業従事者及び一般利用者の環境改善及び安全性を確保できた。							利用頻度の高い路線から優先して維持管理業務を行う。				
【②. 事業の課題】 管理する路線数が多く、路線の優先順位付けを行う必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 木材、製材の島外への出荷拡大や森林資源の多面的利用を推進し、林業の振興と森林の適正管理を推進するためには、林道の整備は必要不可欠である。											
【④. 外部評価】 方向性：							実績額		5,276 千円		
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
								一般財源	5,276 千円		
実績値								①	15,496㎡/年	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-19
			農林水産施設係		

5.年度別計画				令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	林道維持管理工事〔町内全域〕				1,000 千円				林道維持管理工事〔町内全域〕				2,000 千円				林道維持管理工事〔町内全域〕				2,000 千円			
	林道側溝清掃工事〔南谷線ほか町内全域〕				500 千円				林道側溝清掃工事〔町内全域〕				1,000 千円				林道側溝清掃工事〔町内全域〕				1,000 千円			
	林道交通安全施設設置工事〔町内全域〕				500 千円				林道交通安全施設設置工事〔町内全域〕				1,000 千円				林道交通安全施設設置工事〔町内全域〕				1,000 千円			
	林道舗装修繕工事〔南谷、深浦〕				5,000 千円				千円				千円				千円							
	事務費				1,611 千円				1,611 千円				1,611 千円				1,611 千円							
	林道除草業務委託				3,800 千円				3,200 千円				3,200 千円				3,200 千円							
					千円				千円				千円				千円							
					千円				千円				千円				千円							
					千円				千円				千円				千円							
					千円				千円				千円				千円							
事業費				12,411 千円				8,811 千円				8,811 千円				8,811 千円				8,811 千円				
財源内訳	国補助				千円				国補助				千円				国補助				千円			
	県補助				千円				県補助				千円				県補助				千円			
	起債				5,000 千円				千円				千円				千円							
	特定				千円				千円				千円				千円							
	一般財源				7,411 千円				8,811 千円				8,811 千円				8,811 千円							
目標値	①	16,000 m ³ /年	④		①	17,000 m ³ /年	④		①	19,000 m ³ /年	④		①	20,000 m ³ /年	④		①	20,000 m ³ /年	④					
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤					
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥					

事業名	県営林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-20
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						林道上ヶ床線は、林道南谷線と林道一の坂大時線を結ぶ林道であり、森林整備を計画的に推進することにより、森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、以て森林環境の保全をするもので、森林整備の基盤となり生活環境の改善にも資する骨格的な林道の整備を行うことを目的とする。		県営林道上ヶ床線開設事業 【負担金】 事業費 56,000千円×10%負担 =5,600千円 R2開設延長 L=330m (暫定)		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 県営林道開設事業 (農山漁村地域整備交付金) 路線名 : 上ヶ床線 (森林管理道2級) 事業期間 : 平成6年～令和16年 全体計画延長 : L=11,800m 全体事業費 : 3,013,600千円 (※令和3年度まで) ※島根県が施行する事業である。 【※町負担額は事業費の10%】				
関連計画											
予算区分	一般会計		款	6	項	2	目	3			
指 標	①	原木製材品の島外出荷量		令和 6 年度 目 標 値	20,000m ³ /年						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 平成6年度から令和元年度までに、全体11,800mのうち5,430m、令和2年度に330m (暫定施工) の開設工事を行ない、残り約6,040m区間も順次開設工事を行う予定である。							今後も継続して全線開通を目指し実施する。				
【②. 事業の課題】 事業開始から概ね25年経過したが、開設延長は約半分の状態である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、今後も引続き必要な事業である。											
【④. 外部評価】 方向性:											
							実績額		5,600 千円		
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	5,600 千円		
								特定 一般財源	千円		
実績値							①	15,496m ³ /年	④		
							②		⑤		
							③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-20
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)			令和 4 年度 (翌年度)			令和 5 年度 (翌々年度)			令和 6 年度			令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	県営林道上7床線開設事業負担金			8,000 千円			県営林道上7床線開設事業負担金			10,000 千円			県営林道上7床線開設事業負担金			10,000 千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
				千円						千円						千円			
事業費		8,000 千円			事業費		10,000 千円			事業費		10,000 千円			事業費		10,000 千円		
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円		
	起債	8,000 千円				起債	10,000 千円				起債	10,000 千円				起債	10,000 千円		
	特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円		
	一般財源	千円				一般財源	千円				一般財源	千円				一般財源	千円		
目標値	①	17,000 m ³ /年	④		目標値	①	18,000 m ³ /年	④		目標値	①	19,000 m ³ /年	④		目標値	①	20,000 m ³ /年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	林業専用道開設事業	担当	農林水産課	整理番号	農-21
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						木材輸送路確保を目的とする林業専用道を開設し、森林施業に際し開設を予定する森林作業道と併せた路網構築を行うことにより、林業機械の稼働環境を整え木材生産性の向上を目指すことを目的とする。			【R3年度へ繰越】 北谷岩山線3期工事 (L=223m) 29,638千円		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点プロジェクト							【事業概要】 林業専用道開設事業			事務費 1,057千円		
関連計画												
予算区分	特別会計		款	6	項	2	目	3	【布施地内】 事業期間：平成29年度～令和9年度（総事業費：432,000千円） 林道北谷岩山線 開設延長L=3,100m（道路幅=3.5m）			
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	20,000m ³ /年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 平成30年度より工事を行い令和元年度までに約380m開設した。令和2年度事業においては、繰越事業となりL=223mを6月までに開設予定である。令和3年度も引き続き7月から開設工事を行う予定である。							令和3年度は6月までに現施工中（令和2年度繰越事業）の工事を終え、令和3年度事業においては、3月までに工事完成を目指す。					
【②. 事業の課題】 開設箇所の難しさや、建設業者の高齢化や担い手不足などにより工事期間の延長が必要となった。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 林業振興を図っていくためにも、今後も引き続き必要な事業である。												
【④. 外部評価】 方向性：							実績額		30,695 千円			
							財 源 内 訳	国補助	14,500 千円			
								県補助	1,450 千円			
								起債	14,700 千円			
								特定	千円			
								一般財源	45 千円			
実績値							①	15,496m ³ /年	④			
							②		⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業専用道開設事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-21
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	北谷岩山線開設4期工事 (230m)	29,500 千円		千円		北谷岩山線開設5期工事 (230m)		30,000 千円		北谷岩山線開設7期工事 (230m)		30,000 千円			
	事務費	900 千円		千円		事務費		2,400 千円		事務費		2,400 千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		千円		千円		千円			
事業費	30,400 千円		事業費		千円		事業費		32,400 千円		事業費		32,400 千円		
財源内訳	国補助	14,500 千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	13,500 千円		財源内訳	国補助	15,000 千円	
	県補助	1,450 千円			県補助	千円			県補助	1,500 千円			県補助	1,500 千円	
	起債	14,400 千円			起債	千円			起債	14,400 千円			起債	15,800 千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	50 千円			一般財源	千円			一般財源	3,150 千円			一般財源	100 千円	
目標値	①	16,000 m ³ /年	④		目標値	①	17,000 m ³ /年	④		目標値	①	20,000 m ³ /年	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理番号	農-22
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち		町内の林道施設内橋梁は約60橋あり、全体的な老朽化が進んでいるところである。今後の対策として橋梁施設の点検や補修を行っていく必要があり、林道施設の長寿命化を図りつつ、更新コストの平準化及び縮減を目指すことを目的とする。				林道橋梁点検業務 14橋 4,500千円				
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト				【事業概要】 林道橋梁長寿命化対策事業 林道橋梁点検・機能診断 60橋 (令和2年度まで) 林道橋梁補修 12橋 (令和4年度から予定)								
関連計画												
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	3			
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	20,000 m ³ /年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】 橋梁点検を実施することにより、現段階での老朽化状況、耐震化の必要の有無などの健全度が把握できた。						点検結果により、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定し、事業を実施していく。						
【②. 事業の課題】 管理する橋梁が多いため老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、適切な補修時期・補修工法を決定する必要がある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 今後は、点検結果を踏まえ橋梁の長寿命化の観点から、補修等の整備計画（個別施設計画）を策定し、その計画に基づき修繕・更新を行い、コストの平準化を図る。												
【④. 外部評価】 方向性：												
				実績額		4,500千円						
				財源内訳		国補助		2,250千円				
						県補助		千円				
						起債		千円				
						特定		千円				
						一般財源		2,250千円				
実績値		①	15,496 m ³ /年		④							
		②			⑤							
		③			⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理番号	農-22
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)		新) 林道橋梁補修事業 (橋梁補修1橋)	千円	林道橋梁補修事業 (橋梁補修3橋)	6,000 千円	林道橋梁補修事業 (橋梁補修3橋)	11,000 千円	林道橋梁補修事業 (橋梁補修3橋)	11,000 千円	林道橋梁補修事業 (橋梁補修3橋)	11,000 千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
				千円		千円		千円		千円		千円
事業費		千円		6,000 千円		11,000 千円		11,000 千円		11,000 千円		
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	3,000 千円	財源内訳	国補助	5,500 千円	財源内訳	国補助	5,500 千円	
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	
	起債	千円	財源内訳	起債	3,000 千円	財源内訳	起債	5,500 千円	財源内訳	起債	5,500 千円	
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	
	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	
目標値	①	16,000 m³/年	④	目標値	①	17,000 m³/年	④	目標値	①	20,000 m³/年	④	
	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤	
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	

事業名	林道改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-23
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	活力を生み出すまち						林道の機能向上のために未舗装道路を舗装し、また林道法面で崩壊の危険性のある個所に対し法面对策等の改良を行い、利用対象となる地域内の人家、または公共施設に対する環境改善、及び林業従事者の就業環境の改善を図ることを目的とする。		新規事業のため実績なし			
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点プロジェクト												
関連計画												
予算区分	一般会計		款	6	項	2	目	3				
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	20,000 m ³ /年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 新規事業のため実績なし							令和4年度より事業を実施する。					
【②. 事業の課題】 林道の機能向上のために林道を舗装し、また林道法面で崩壊の危険性がある個所に対し法面对策等の改良を行なう必要がある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 林道路線内では法面からの落石が多く、崩壊の危険性のある箇所については安全対策工事を行う必要がある。また未舗装の林道を舗装することにより公共施設の環境改善、維持管理の低減にも繋がる。												
【④. 外部評価】 方向性：												
							実績額		千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
								一般財源	千円			
実績値							①	15,496 m ³ /年	④			
							②		⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-23
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)		林道寺山線舗装改良事業 L=400m		林道寺山線舗装改良事業 L=400m		林道南谷線法面改良事業 測量設計I式		林道寺山線舗装改良事業 L=1,100m				
		千円		10,000 千円		10,000 千円		5,200 千円		26,000 千円		
		千円		千円		千円		26,200 千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	千円	事業費	10,000 千円	事業費	10,000 千円	事業費	31,400 千円	事業費	26,000 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	3,300 千円	国補助	3,300 千円	国補助	15,700 千円	国補助	8,580 千円		
	県補助	千円	県補助	500 千円	県補助	500 千円	県補助	1,570 千円	県補助	1,300 千円		
	起債	千円	起債	6,200 千円	起債	6,200 千円	起債	14,100 千円	起債	16,100 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	30 千円	一般財源	20 千円		
目標値	①	16,000 m ³ /年	④		①	17,000 m ³ /年	④		①	20,000 m ³ /年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港・海岸施設長寿命化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-24
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		活力を生み出すまち		漁港及び漁港海岸施設の点検・機能診断調査を行い、機能保全計画（漁港施設）及び、長寿命化計画（海岸施設）の策定を行い、その結果を踏まえ、既存施設の更新コストの平準化・縮減を図ることで、漁業従事者への就労環境の安全・安心、水産業の再生・漁村の活性化を目的とする。				漁港施設機能保全事業〔漁港〕 ・油井漁港水域施設浚渫工事 V=2,770㎡ 34,182千円 ・油井漁港浚渫工事積算業務 1式 1,265千円 ・油井漁港物揚場保全工事 L=5.8m 3,003千円 ・油井漁港物揚場工事積算業務 1式 1,705千円 ・那久漁港機能保全計画書作成業務 1式 220千円 ・隠岐の島町管理漁港日常点検業務 1式 2,200千円 海岸堤防等老朽化対策事業〔海岸〕 ・宮ノ内護岸測量設計業務 1式 5,049千円 ・海岸長寿命化計画策定業務 1式 （都万・那久・箕浦・久見） 27,957千円 事務費 830千円			
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます									
重点プロジェクト				【事業概要】							
関連計画				漁港施設機能保全事業〔漁港〕							
予算区分		一般会計		機能保全計画の策定 9漁港							
		款		（大久・犬来・箕浦・蛸木・都万・那久・油井・久見・布施）							
		6		・保全工事の実施							
		項		海岸堤防等老朽化対策事業〔海岸〕							
		3		・海岸長寿命化計画の策定 7海岸							
		目		（大久・箕浦・都万・那久・油井・久見・布施）							
		3		・老朽化対策工事の実施							
指		① 種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和6年度目標値							
標		②		570+/年							
		③									
		④									
		⑤									
		⑥									
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】				計画に基づき事業を実施していく。							
漁港施設については、平成28年度までに全ての漁港において機能保全計画の策定を終え、その計画に基づき布施、箕浦漁港の保全工事を実施した。令和2年度より油井漁港の保全工事に着手し、今年度も引き続き浚渫工事を行う予定である。海岸施設については、令和元年度までに油井・都万・大久海岸の長寿命化計画の策定を終え、令和3年度は、布施漁港の陸開改良及び護岸対策工事を行う予定である。											
【②.事業の課題】											
漁港施設及び海岸施設とも整備後の老朽化により、対策工事を必要とする施設が増加している。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】											
今後も、漁港機能保全計画及び、海岸長寿命化計画に基づき工事を実施する。											
【④.外部評価】											
方向性：											
								実績額			
								76,411千円			
								財源内訳			
								国補助			
								48,891千円			
								県補助			
								千円			
								起債			
								12,700千円			
								特定			
								千円			
								一般財源			
								14,820千円			
実績値		①		302+/年		④					
		②				⑤					
		③				⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港・海岸施設長寿命化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-24
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	海岸堤防等老朽化対策事業〔海岸〕 〔老朽化対策〕 那久漁港突堤測量設計業務 1式	7,000 千円	海岸堤防等老朽化対策事業〔海岸〕 〔老朽化対策〕 那久突堤対策工事 L=35m 突堤対策工事積算業務 1式	40,000 千円								
	海岸堤防等老朽化対策事業〔海岸〕 〔老朽化対策〕 布施漁港海岸（陸間改良）工事 N=3基 宮ノ内護岸対策工事 L=34.5m 陸間・護岸対策工事積算業務 1式	88,700 千円										
	漁港施設機能保全事業〔漁港〕 油井漁港水域施設浚渫工事 V=5,900m³ 油井漁港浚渫工事積算業務 1式	62,200 千円										
	事務費	2,200 千円										
		千円										
		千円										
		千円										
		千円										
		千円										
	事業費	160,100 千円	事業費	40,000 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	94,250 千円	国補助	20,000 千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	65,800 千円	起債	20,000 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	50 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
目標値	①	507t/年	④		①	528t/年	④		①	570t/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港施設機能強化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-26
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		町が管理する漁港施設等の維持修繕、簡易な補修、漁港施設用地の舗装等を行い、漁業従事者への就労環境の安全・安心、水産業の再生・漁村の活性化を図ることを目的とする。				大久漁港施設用地詳細設計業務 1式 495千円					
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】 ・ 漁港施設用地の未舗装分の舗装 ・ 航路安全のための航路標識灯の設置 ・ その他漁港施設の維持管理工事									
関連計画													
予算区分		一般会計		款	6	項	3	目	3				
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	570+/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町の管理する各漁港の未舗装部分の漁港用地（漁具保管修理施設用地）を舗装したことにより、漁具干場の排水性が高まり網等の修理が容易になったことで、維持管理作業等の軽減となった。灯浮標等については、漁業者や第三者に対し安全対策を講じることができた。						地元要望等を踏まえながら、計画的に実施していく。							
【②. 事業の課題】 施設の老朽化等により、年々維持管理に掛かる費用が増加傾向にある。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 漁港施設用地の舗装について、今年度で全ての漁港において完了となる予定である。今後も地元要望等も踏まえ漁港の維持管理に必要な事業である。													
【④. 外部評価】 方向性：													
						実績額		495 千円					
						財 源 内 訳	国補助	千円					
							県補助	千円					
							起債	千円					
							特定	千円					
							一般財源	495 千円					
実 績 値	①	302+/年		④									
	②			⑤									
	③			⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港施設機能強化事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-26
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度						
事業 内容 (Plan)	大久漁港用地舗装工事 A=100㎡	5,000	千円		千円		千円		千円		千円					
	都万漁港簡易標識灯更新工事 N=1基	900	千円		千円		千円		千円		千円					
	漁港外灯設置工事 N=9漁港	500	千円		千円		千円		千円		千円					
	新) 都万漁港突堤施設修繕事業		千円	6,000	千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円					
事業費		6,400	千円	事業費		6,000	千円	事業費		千円	事業費		千円			
財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	財源 内訳	国補助		千円	
	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円	財源 内訳	県補助		千円	
	起債		4,700	千円	財源 内訳	起債		千円	財源 内訳	起債		千円	財源 内訳	起債		千円
	特定		千円	財源 内訳	特定		千円	財源 内訳	特定		千円	財源 内訳	特定		千円	
	一般財源		1,700	千円	財源 内訳	一般財源		6,000	千円	財源 内訳	一般財源		千円	財源 内訳	一般財源	
目標 値	①	507+	/年	④				目標 値	①	528+	/年	④				
	②			⑤				目標 値	②			⑤				
	③			⑥				目標 値	③			⑥				

事業名	港整備交付金事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-27
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち		既存の防波堤・護岸等を嵩上(改良)することにより、波浪時の越波による港内進入(船舶及び漁具の損失)を防ぎ、荒天時の港内静穏性、船揚げ作業の改善、就労環境及び港内の安全性向上を目指すことを目的とする。				新規事業のため実績なし				
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます										
重点プロジェクト				【事業概要】 港整備交付金事業〔事業期間：令和3年度～令和7年度〕 ・油井漁港(蔵田地区)〔事業費：471,000千円〕 蔵田防波堤(延伸) 整備延長=30m 蔵田防砂堤(新設) 整備延長=90m ・油井漁港(油井地区)〔事業費：229,000千円〕 油井沖防波堤(嵩上) 整備延長=60m								
関連計画												
予算区分		一般会計		款	6	項	3	目	3			
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高(KPI)		令和 6 年度 目 標 値	570+/年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 現在、漁港(隠岐の島町のみ)と港湾(隠岐の島町・海士町・西ノ島町・松江市・島根県〔来居港、七類港〕)との連携について協議を行い、令和2年度に地域再生計画を策定し、事業採択を受けた。令和3年度からの事業実施を行う。				令和3年度から事業を実施していく。								
【②.事業の課題】 港整備交付金事業は、漁港と港湾、かつ、本土と離島との連携が必要な事業なので、他の自治体や国・県との綿密な協議が必要である。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 外郭施設を嵩上することにより、風浪時による越波を防ぎ、静穏性を確保することで、漁労活動における負担軽減と安全性が向上し、集落の振興が図れるので、事業実施は必要である。												
【④.外部評価】 方向性：												
				実績額				千円				
財 源 内 訳	国補助								千円			
	県補助								千円			
	起債								千円			
	特定 一般財源								千円			
実 績 値	①			④								
	②			⑤								
	③			⑥								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港整備交付金事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-27
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度											
事業内容 (Plan)	油井漁港(蔵田地区)漁港施設実施測量設計業務 ・蔵田地区既設防波堤延伸 L=30m ・蔵田地区防砂堤新設 L=90m	51,000 千円				油井漁港(蔵田地区)漁港施設整備工事 ・蔵田地区防波堤延伸工事 L=30m ・蔵田地区防砂堤新設工事 L=90m	150,000 千円				油井漁港(蔵田地区)漁港施設整備工事 ・蔵田地区防波堤延伸工事 L=30m ・蔵田地区防砂堤新設工事 L=90m	150,000 千円				油井漁港(蔵田地区)漁港施設整備工事 ・蔵田地区防波堤延伸工事 L=30m ・蔵田地区防砂堤新設工事 L=90m	150,000 千円												
	事務費	千円				油井漁港(油井地区)漁港施設実施測量設計業務 ・油井漁港既設防波堤嵩上 L=60m	19,000 千円				油井漁港(油井地区)漁港施設整備工事 ・油井地区防波堤嵩上工事 L=60m	60,000 千円				油井漁港(油井地区)漁港施設整備工事 ・油井地区防波堤嵩上工事 L=60m	90,000 千円												
		1,000 千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
		千円					千円					千円					千円												
事業費		52,000 千円				事業費		169,000 千円				事業費		210,000 千円				事業費		210,000 千円				事業費		90,000 千円			
財源内訳	国補助	40,000 千円				財源内訳	国補助	135,200 千円				財源内訳	国補助	168,000 千円				財源内訳	国補助	168,000 千円				財源内訳	国補助	72,000 千円			
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円									
	起債	12,000 千円					起債	33,800 千円					起債	42,000 千円					起債	42,000 千円									
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円									
	一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円									
目標値	①	507t/年	④		目標値	①	528t/年	④		目標値	①	549t/年	④		目標値	①	570t/年	④		目標値	①	570t/年	④						
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥		

事業名	町有林管理事業	担当	布施支所	整理番号	布-2
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																			
基本目標		活力を生み出すまち				町有林の維持管理を図るとともに、未利用資源の活用による循環型産業の育成、新たな雇用の創出、地域経済の循環を目的とする。		町有林管理事業 3,800千円 ・下刈：1.24ha ・間伐：7.9ha ・作業道整備：1,320m ・境界確認、面積確認等																																			
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます																																									
重点プロジェクト						【事業概要】		町有林収穫事業 ・更新伐：10.92ha 8,800千円 ・植栽：3.84ha 5,598千円 ・下刈：14.13ha 3,905千円 ・作業道開設：727m 1,454千円																																			
関連計画																																											
予算区分		一般会計		款	6	項	4	目	2																																		
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	20,000m ³ /年																																					
	②																																										
	③																																										
	④																																										
	⑤																																										
	⑥																																										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																																					
【①.事業の成果・進捗状況】 平成28年度5.8haの伐採、1,381m ³ 搬出、平成29年度5.11haの伐採、1,455m ³ 搬出、平成30年度5.76ha伐採、1,727m ³ 搬出、平成31年度4.04ha伐採、1,231m ³ 搬出、令和2年度4.13ha伐採、954m ³ 搬出実績である。また、伐採に伴い、植栽、下刈等循環型産業の育成、雇用の創出及び経済の循環に繋がっている。						木材価格の低迷、取引の減少等問題点はあるところだが、循環型産業の育成、新たな雇用の創出、地域経済の循環を継続して行くには、販路開拓等今までと違った目線で資源活用の推進を図る必要がある。																																					
【②.事業の課題】 計画的に施業実施を図っているが、全国的に木材価格の低迷が続いており、採算がとれない運営状況となっている。																																											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 木材価格の低迷、大径木の販路拡大が望めないなかではあるが、伐期齢を迎えた山林が多くあり、今後も継続して事業を実施し、循環型産業の育成、地域経済の循環を図る必要がある。 また、現在までの事業選定箇所は立地条件のよい林道沿い等を選定し高性能林業機械により実施しているが、今後は架線も用いて急勾配、深山での事業実施、新たな事業での伐採を図っていきたい。																																											
【④.外部評価】 方向性：						<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">23,557千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">11,333千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">4,481千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">7,743千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>15,496m³/年</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		23,557千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	11,333千円		起債	千円		特定	4,481千円		一般財源		7,743千円		実績値	①	15,496m ³ /年	④		②		⑤		③		⑥	
実績額		23,557千円																																									
財源内訳	国補助	千円																																									
	県補助	11,333千円																																									
	起債	千円																																									
	特定	4,481千円																																									
一般財源		7,743千円																																									
実績値	①	15,496m ³ /年	④																																								
	②		⑤																																								
	③		⑥																																								

事業名	企業誘致事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-1
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標	活力を生み出すまち			本町においては、町内の高校卒業後、約9割の若者が進学や就職のため島外へ転出している状況となっている。就職先としても島外が多く、若者が好む仕事の選択肢が少ないことが転出要因の1つと考えられている。このため、若者にとって魅力のある多様な雇用の場を創出することを目的として、ソフト産業（IT企業等）等の企業誘致に取り組み、産業振興と雇用の創出に取り組む。				ソフト産業企業誘致促進事業 ・Webサイトページ製作 業務委託費：405千円 ・島根県誘致対策協議会 負担金：57千円					
基本施策	2.島の特性を活かした新たな産業を育成します												
重点プロジェクト				【事業概要】 本町の地域課題の解決につながる取り組みを実施している誘致候補企業（IT企業等）の掘り起こしとセールス活動を行い誘致につなげる。誘致企業に対しては、県、町の助成金制度（投資助成・家賃助成・雇用助成等）による支援を行う。				新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2年度においては首都圏の企業へのセールス活動、島内視察の実施を取りやめ、本町の企業誘致策をPRするための専用Webサイトページを製作した。					
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画												
予算区分	一般会計			款	2	項	1	目	4				
指 標	①	島外からの企業誘致数(KPI)		令和6年度目標値	3社								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 本町には島外IT企業の誘致によるテレワークステーションとITシステム開発拠点が開設されており、雇用の創出に貢献しているだけでなく、高校生を中心としたIT人材育成にも取り組んでいる。平成30年度からはさらなる企業誘致を図るため、島根県と連携してソフト産業（IT企業等）の誘致活動に取り組んでいる。（テレワーク：情報通信技術を活用した、場所や時間にとられない柔軟な働き方）				コロナ禍の状況において、テレワーク、リモートワーク、オンライン会議の需要に対応した誘致活動を進めるため、Webを活用した企業誘致のPR、セールス活動に取り組む仕組みづくりを検討する。令和3年度以降において対応する国、県等の補助事業を活用して実践に取り組み、本町の地域課題の解決につながる誘致企業の掘り起こしを行いながら、地元企業とのマッチングも図る。									
【②.事業の課題】 現在、本町には誘致企業が利用できる貸しオフィス施設は1施設のみとなっている。企業の誘致を促進するためにも西郷港付近で利用できる貸しオフィス物件の確保が必要となっている。				【具体的な取組内容】 ・PR専用Webサイトページの製作 ・フォームマーケティング（企業HPの問い合わせフォームを活用したニーズ調査）の検討									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 若年者、UIターン者に多様な雇用の場を創出するためにも、継続して誘致活動に取り組む必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークの重要性が高まっており、感染リスクの低い地域へのオフィスの移転等の動きも今後活発になることが考えられる。このため、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した、新たな企業誘致戦略も打ち立て誘致活動に取り組む。				また、貸しオフィスについては、物件情報の収集だけでなく、国の交付金事業を活用し民間活力による施設の整備にも取り組む。併せて、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、必要に応じて島外企業の島内の視察も実施する。									
【④.外部評価】 方向性：													
								実績額		462千円			
				財源内訳		国補助		千円					
						県補助		183千円					
						起債		千円					
						特定		千円					
						一般財源		279千円					
				実績値		① 0社		④					
						②		⑤					
						③		⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	企業誘致事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-1
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度						
事業内容 (Plan)	ソフト産業企業誘致促進事業 県業誘致対策協議会負担金	57 千円		ソフト産業企業誘致促進事業 誘致活動費 (対象企業: 2社)	500 千円		ソフト産業企業誘致促進事業 誘致活動費 (対象企業: 2社)	500 千円		千円	千円					
		千円		(新)企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出	千円		企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出	千円		千円	千円					
	地方創生テレワーク交付金事業 民間事業者所有施設コワーキングス ペース・貸しオフィス施設整備事業費補助金 (1施設)	62,500 千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
		千円			千円			千円		千円	千円	千円				
事業費	62,557 千円		事業費	500 千円		事業費	500 千円		千円		千円					
財源内訳	国補助	56,250 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円					
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円					
	特定	6,250 千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円					
	一般財源	57 千円		一般財源	500 千円		一般財源	500 千円		一般財源	千円					
目標値	①	0社	目標値	①	1社	目標値	①	1社	目標値	①	1社	目標値	①	1社		
	②			②			②			②			②		②	
	③			③			③			③			③		③	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理番号	環-5 重複
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		活力を生み出すまち								島内での石油燃料の使用量削減を目指して、再生可能エネルギーの普及を行い、CO2排出、資金の島外流失を抑える。		補助金 住宅用太陽光発電システム 無 木質ペレット熱利用設備整備 (1/2助成 上限30万円) 無 大峰山風車発電周辺地域 (伊後、西村地区) 300千円	
基本施策		2.島の特性を活かした新たな産業を育成します											
重点プロジェクト		経済の好循環づくりプロジェクト											
		新エネルギー事業											
関連計画		バイオマス産業都市構想、緑のコンビナート構想								【事業概要】 ・住宅用太陽光発電パネル設置、木質ペレット熱利用設備(ペレットストーブ)設置へ助成し、再生可能エネルギーの普及を図る。 ・旧空港跡地に設置した大型太陽光発電施設の設置に伴う支援。			
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	4				
指 標	①	木質ペレットの製造量 (KPI)			令和6 年度目 標値	1,800+/年							
	②	再生可能エネルギー発電量 (KPI)				4,500kW/年							
	③	地域資源を活かした産業の創出数 (KPI)				3件							
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 再生可能エネルギーの助成事業の状況は、住宅用太陽光発電施設設置は71世帯、340kw、木質ペレットボイラー等熱利用設備導入の実績は9世帯、7+である。 その他に旧空港跡地に大型太陽光発電施設(2事業者、3,000kw)、大峰山山頂付近に風力発電施設(2機、1,200KW)などが稼働中である。										今後、国では「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」としており、基本方針として再生可能エネルギーを主力電源とする目標を掲げ、具体的には、2040年までに国と地方自治体の全公共施設に太陽光発電を導入する計画や初期費用の住民負担なしで太陽光パネルを設置するビジネスモデルを普及させ、2050年までに全家庭で電力を「自給自足」する目標を定めていることなどから、今後の国の支援策等の動向に注視しながら取り組みを進めていく。			
【②.事業の課題】 住宅用太陽光発電による買取制度(FIT)の買上げ金額が近年低下したことから、設備投資費が10年程度で回収できない状況となり、導入申請が激減している。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 隠岐の島町には木質バイオマス等の未利用のエネルギー資源がまだまだあることから、再生可能エネルギーの地産地消、自給自足を推進して、災害に強いまちづくりを目指す。													
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し 世界規模で環境問題が深刻化する中で、木質ペレットによる再生可能エネルギーの取り組みは理解できます。しかし、木質ペレットの民間導入実績9世帯、公共施設への設置も容易ではないなど、木質ペレットの普及が進まない状況では町民の理解は得られなくなってしまうと感じます。現在の事業内容で「木質ペレットの製造量」の目標は実現可能なのか、早急に事業内容を改善すべき必要があると考えます。													
実績額		300千円											
財 源 内 訳	国補助		千円										
	県補助		千円										
	起債		千円										
	特定		千円										
一般財源		300千円											
実 績 値	①	150+/年				④							
	②	4,540kW/年				⑤							
	③	-				⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理 番号	環-5 重複
			生活環境係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円				
	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円				
	地球温暖化対策実行計画事務事業編策定計画	千円	地球温暖化対策実行計画事務事業編策定計画	4,341 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	地球温暖化対策実行計画区域施策編策定計画	千円	地球温暖化対策実行計画区域施策編策定計画	9,989 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
事業費	1,700 千円		事業費	16,030 千円		事業費	1,700 千円		事業費	1,700 千円				
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	9,989 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	575 千円	財源内訳	県補助	575 千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	1,125 千円	財源内訳	一般財源	5,466 千円	財源内訳	一般財源	1,700 千円	財源内訳	一般財源	1,700 千円			
目標値	①	160 t/年	④		目標値	①	580 t/年	④		目標値	①	1,880 t/年	④	
	②	4,583kW/年	⑤		目標値	②	4,583kW/年	⑤		目標値	②	4,583kW/年	⑤	
	③	-	⑥		目標値	③	-	⑥		目標値	③	3件	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	海上交通維持対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-11
			定住推進係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		生活交通である航路運賃の低廉化により、離島と本土の格差を是正し、町民の経済的負担の低減を図ることを目的とする。				航路旅客運賃助成事業助成金 140,012千円 利用者数 80,042人					
基本施策		3. ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります											
重点プロジェクト				【事業概要】 町民を対象に、航路旅客運賃助成を行う。 ・高速船及びフェリーの運賃をJR運賃並みに助成									
関連計画													
予算区分		一般会計											
指 標	①	隠岐航路の利用客数（西郷港の利用客数）（KPI）		令和 6 年度 目 標 値	300,000人/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】 旅客運賃助成事業を実施することで、町民の経済的負担の軽減を図ることができた。また、フェリー全船にキッズスペースを確保し、利便性向上を図ることができた。 隠岐航路の利用客数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度に比べ約10万人減少した。				利便性の高い航路ダイヤの見直し等サービス向上に向け関係機関との連携強化を図る。 運賃低廉化事業の制度拡充に向けて国や関係機関に対する要望活動を行う。									
【②. 事業の課題】 現在は、町民及び準住民（住民に準ずる者：離島留学生の家族等）に対して運賃低廉化事業が適用されているが、本土からの来島者や物資輸送、車両航送料金等について低廉化がなされていない。また、船内がバリアフリー化されていないことなど、乗客ニーズに対応できていない。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 利便性向上に向けた取り組みを進めていくと共に、制度拡充に向けて国への働きかけを行う。													
【④. 外部評価】 方向性：													
								実績額		140,012 千円			
								財 源 内 訳	国補助		77,006 千円		
									県補助		31,503 千円		
									起債		千円		
									特定		31,503 千円		
								一般財源		0 千円			
								実 績 値	①	163,129人/年		④	
									②			⑤	
									③			⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	海上交通維持対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-11
			定住推進係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	航路旅客運賃助成事業助成金	150,000 千円		航路旅客運賃助成事業助成金		230,000 千円		航路旅客運賃助成事業助成金		230,000 千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費	150,000 千円	事業費	230,000 千円	事業費	230,000 千円	事業費	230,000 千円	事業費	230,000 千円	事業費	230,000 千円			
財源内訳	国補助	82,500 千円	財源内訳	国補助	126,500 千円	財源内訳	国補助	126,500 千円	財源内訳	国補助	126,500 千円			
	県補助	33,750 千円	財源内訳	県補助	51,750 千円	財源内訳	県補助	51,750 千円	財源内訳	県補助	51,750 千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	33,750 千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	0 千円	財源内訳	一般財源	51,750 千円	財源内訳	一般財源	51,750 千円	財源内訳	一般財源	51,750 千円			
目標値	①	282,000人/年	④		目標値	①	288,000人/年	④		目標値	①	300,000人/年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	航空機利用促進対策事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-2
			観光交流係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						隠岐島民の生活路線としての航空路の利便性の向上に努め、隠岐空港の利用者拡大を図るとともに、多種多様な観光資源を活用した集客対策に取り組み、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の早期回復を目指す。		新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実績の減少 ◎隠岐空港利用促進協議会事業 ・出雲・大阪便利用促進事業 10,173千円 乗降者数：出雲便 14,535人/年 大阪便 9,277人/年 ・隠岐空港夏季大型便運航推進事業 2,896千円 ・羽田直行便対策事業 15千円 ・FDAチャーター便支援事業 11,148千円 便数：19便/年 984人 ・冬期利用促進対策事業 2,313千円		
基本施策	3.ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります										
重点プロジェクト							【事業概要】 ・出雲・大阪便は島民の利便性を考慮した取組みを行い、更には令和3年度より有人国境離島地域社会維持交付金を活用した夏季便、チャーター便、冬季便等の観光利用者の需要拡大に取組む。 ・【隠岐⇄出雲】隠岐航空路旅客運賃助成事業については、有人国境離島法による運賃助成金を行う。 ・地域おこし企業人連携事業及び交流促進基盤整備事業については、都市圏民間企業からの社員派遣による協力連携のもと、地域の観光資源を活かした戦略を考案、実践し、新たな交流人口拡大に繋がる観光商品構築に取組む。		◎隠岐航空路旅客運賃助成事業 32,505千円 (隠岐⇄出雲) 島民利用者：8,126人 ◎地域おこし企業人連携事業 5,600千円 ABCstyleから2名の職員派遣 ◎交流促進基盤整備事業 19,800千円 ・台湾向けP*ロケーションPV・PR ・離島ポータルサイト・コンテンツ作成、掲載		
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画										
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	9			
指 標	①	隠岐世界ジオパーク空港の乗降者数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	66,000人/年						
	②	隠岐世界ジオパーク空港の年間チャーター便数 (KPI)			50便/年						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 平成30年5月からは隠岐～大阪間において通年ジェット化となり、利便性・快適性の向上が図られている。隠岐～出雲間においては有人国境離島法による運賃助成金、令和元年7月より36人乗りから48人乗りの最新機材へと替わったことで、利用者の増加に繋がり、安定した搭乗率を維持している。また、FDAチャーター便就航によって、隠岐の知名度も徐々に上がり、全国から観光客が来島している。							令和3年度より有人国境離島地域社会維持交付金を財源に充て、隠岐空港利用の誘客促進強化を図る。 令和3年度は夏季大型便に替わる夏季複便化運航に向けた協議に着手し、令和5年度実施を目指す。				
【②. 事業の課題】 これまで夏季大型便に特化した事業展開をしてきた為、年間を通した四季ごとにターゲットを絞った島の資源を活かした魅力ある内容の商品造成ができていない。また、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により旅行需要は抑制されている状況下であり、新型コロナウイルス感染拡大収束後の素早い立上りの対策も急務である。							島民に対しての運賃低廉化の取組みは、出雲便同様、大阪便に対しても路線対象となるように引き続き国へ要望する。令和3年度より観光ツアーでの旅行者を対象とした割引制度を創設する。航空券のみの割引制度については、引き続き調査、研究、要望活動に取り組む。 新型コロナウイルス感染症終息後の素早い立上り対策として、航空会社、旅行会社、島内観光関係者との情報共有を密に誘客対策に取り組む。				
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 今後も運賃の低廉化を継続し、交通便利性の向上による町民の本土への移動に係る経済的な負担軽減を図っていく。また、今後は隠岐～大阪間だけではなく、隠岐～羽田間の乗継（出雲・大阪）支援の強化など羽田首都圏からの集客促進を図り、安定した利用者の確保に努めるとともに、企業のノウハウ等を活かした交流人口拡大のための基盤づくりを行う。											
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 離島割引により町民の経済的負担が軽減され、町民生活の安定と向上が図られています。今後も継続して運賃の低廉化に取り組み、島民だけでなく、来島者にとっても利用しやすい環境を整えて下さい。 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けながらも、集客対策を図って取り組んでいることは評価できます。現在の就航の維持は勿論だが、チャーター便、夏季ジェットの利便性の向上にも努め、今後も引き続き観光振興に繋がるように取り組んで下さい。							実績額 84,450千円 財源内訳 国補助 9,900千円 県補助 33,946千円 起債 13,400千円 特定 21,588千円 一般財源 5,616千円 実績値 ① 23,800人/年 ④ ② 19便/年 ⑤ ③ ⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	航空機利用促進対策事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-2
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度					
事業内容 (Plan)	出雲・大阪便利用促進事業 集客数IN 1,100人・OUT400人 23,180 千円			出雲・大阪便利用促進事業 集客数IN2,000人・OUT400人 35,600 千円			出雲・大阪便利用促進事業 (夏季複便運航推進費を含む) 集客数IN3,000人・OUT500人 53,400 千円			出雲・大阪便利用促進事業 (夏季複便運航推進費を含む) 集客数IN3,000人・OUT500人 53,400 千円			出雲・大阪便利用促進事業 (夏季複便運航推進費を含む) 集客数IN3,000人・OUT500人 53,400 千円		
	隠岐空港夏季大型便運航推進事業 集客数IN 1,000人・OUT300人 22,820 千円			隠岐空港夏季大型便運航推進事業 集客数IN 1,200人・OUT300人 23,560 千円			千円			千円			千円		
	チャーター便支援事業 集客数IN 1,600人・OUT60人 33,580 千円			チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 43,600 千円			チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 43,600 千円			チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 43,600 千円			チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 43,600 千円		
	冬期利用促進対策事業 集客数IN950人 13,100 千円			冬期利用促進対策事業 集客数IN1,500人 19,700 千円			冬期利用促進対策事業 集客数IN1,500人 19,700 千円			冬期利用促進対策事業 集客数IN1,500人 19,700 千円			冬期利用促進対策事業 集客数IN1,500人 19,700 千円		
	航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲) 30,000 千円			航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲) 50,000 千円			航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲) 50,000 千円			航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲) 50,000 千円			航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲) 50,000 千円		
	地域おこし企業人連携事業 民間企業からの人材派遣：2名 11,200 千円			地域おこし企業人連携事業 民間企業からの人材派遣：2名 11,200 千円			地域おこし企業人連携事業 民間企業からの人材派遣：1名 5,600 千円			千円			千円		
	交流促進基盤整備事業 ・離島クッキングプロモーション事業 プロモーションPV作成 離島料理レッスンの開催 ・島のPR活動推進事業 首都圏でのイベント催事出展 ・島内高校と企業の交流事業 企業観光セミナー、研修視察 30,000 千円			交流促進基盤整備事業 ・離島クッキングプロモーション事業 プロモーションPV作成 旅行商品造成 ・島のPR活動推進事業 首都圏でのイベント催事出展 30,000 千円			千円			千円			千円		
	事業費		163,880 千円		213,660 千円		172,300 千円		166,700 千円		166,700 千円				
	財源内訳	国補助	15,000 千円		国補助	15,000 千円		国補助	千円		国補助	千円			
		県補助	90,344 千円		県補助	126,831 千円		県補助	119,692 千円		県補助	119,692 千円			
起債		21,800 千円		起債	29,600 千円		起債	31,000 千円		起債	31,000 千円				
特定		25,450 千円		特定	30,950 千円		特定	15,950 千円		特定	15,950 千円				
一般財源		11,286 千円		一般財源	11,279 千円		一般財源	5,658 千円		一般財源	58 千円				
目標値	①	54,000人/年	④		①	60,000人/年	④		①	66,000人/年	④				
	②	35便/年	⑤		②	40便/年	⑤		②	50便/年	⑤				
	③		⑥		③		⑥		③		⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光総務事務	担当	商工観光課	整理番号	商観-5
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						本町の観光入島客数が減少傾向の中、観光産業を取り巻く状況は悪化しつつある。こうした状況を克服するため、本町の観光が持つ可能性と魅力を活用し、観光産業の持続・発展を目指す。また、観光関係組織と連携して戦略的に施策を計画・実行し、本町の観光振興を図ることを目的とする。		隠岐の島町観光協会補助金 ◆運営費（人件費/職員10人分）補助金 48,501 千円 隠岐観光協会補助金(滞在型観光) ◆企画乗船券分（おき得乗船券） 8,295 千円 ◆e-バイク実証分 5,714 千円 ◆インバウンド対策分 2,869 千円 隠岐観光協会補助金(春季版おき得乗船券) 454 千円 地域おこし協力隊活動費(1名分) ◆情報発信専門員 ・HPやSNS(Facebook/Instagram)を活用した情報発信、観光情報の適正化 ・交流人口拡大イベントの企画、実施 ・協力隊卒業後の定住・起業準備（セミナー受講・資格取得） 3,134 千円		
基本施策	4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます										
重点プロジェクト											
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画						【事業概要】				
予算区分	一般会計		款	7	項	2	目	1			
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和6年度目標値	154,300人/年						
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年						
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			3,300人泊/年						
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)			2,010百万円/年						
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐観光協会においては、「隠岐諸島における今後の観光振興の中長期ビジョン」達成に向けたアクションプランに基づき今後の隠岐全体の観光振興に取り組んだ。 隠岐の島町観光協会においては、「観光牛突き」「受付サービス事業」などの取組みを展開するとともに自主財源の確保に努めている。							隠岐観光協会については、隠岐地域全体で取り組む事業（交流人口の拡大、滞在日数の延長、リピーターの増、地域限定クーポンによる地域経済活性化）に対して引き続き支援を行う。あわせて、「隠岐諸島における今後の観光振興の中長期ビジョン」で挙げられた「観光地域づくり法人（登録DMO）」の設立を含む行動計画を実行する。 隠岐の島町観光協会については、魅力的な観光地づくりに向けた事業の展開を促すとともに、自主事業・財源確保を積極的に行うように支援する。				
【②.事業の課題】 「隠岐諸島における今後の観光振興の中長期ビジョン」において、隠岐4町村間での連携不足が指摘されている。隠岐の島町観光協会は、観光宣伝・情報共有などのブラッシュアップや、観光諸団体・事業者との連携による地域経済の振興、文化の発展・向上が求められている。 コロナ禍で観光客数の減少から観光需要の低下が見られる。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 隠岐の島町観光協会は、各関係団体との連携に努め、観光客を呼び込む新たな観光の仕組みづくりを促進し、さらなる自主財源確保を目指すよう取り組む。また、若手人材の育成による組織強化を図るよう働きかけることも必要である。アフターコロナに向けた誘客や観光需要の喚起に取り組んでいく。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 新型コロナウイルス感染症の影響が大きい中で、隠岐の島町観光協会や隠岐観光協会と連携して観光客の誘致を図ることは重要です。隠岐の島町観光協会や隠岐観光協会の自主事業への支援、自主財源確保を目指すように引き続き働きかける必要があります。 また、観光関連事業者への新型コロナウイルス感染症の影響を把握し、将来に向けた観光施策に取り組んで下さい。							実績額 68,967 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 13,080 千円 起債 23,000 千円 特定 千円 一般財源 32,887 千円 実績値 ① 65,533人/年 ④ 3,062百万円/年 ② 42,886泊/年 ⑤ ③ 102人泊/年 ⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光総務事務	担当	商工観光課	整理番号	商観-5
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	隠岐の島町観光協会補助金 運営費(人件費/職員10人分)補助金	53,550 千円	隠岐の島町観光協会補助金 運営費(人件費/職員10人分)補助金	55,800 千円	隠岐の島町観光協会補助金 運営費(人件費/職員10人分)補助金	56,690 千円	隠岐の島町観光協会補助金 運営費(人件費/職員10人分)補助金	57,450 千円	隠岐の島町観光協会補助金 運営費(人件費/職員10人分)補助金	58,160 千円		
	隠岐観光協会補助金(滞在型観光)	16,170 千円	隠岐観光協会補助金(滞在型観光)	13,300 千円	隠岐観光協会補助金(滞在型観光)	13,300 千円	隠岐観光協会補助金(滞在型観光)	13,300 千円	隠岐観光協会補助金(滞在型観光)	13,300 千円		
	隠岐観光協会補助金 (春季版おき得乗船券)	1,145 千円	隠岐観光協会補助金 (春季版おき得乗船券)	1,145 千円	隠岐観光協会補助金 (春季版おき得乗船券)	1,145 千円	隠岐観光協会補助金 (春季版おき得乗船券)	1,145 千円	隠岐観光協会補助金 (春季版おき得乗船券)	1,145 千円		
	観光産業緊急支援事業補助金 (隠岐限定クーポン)	32,511 千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	103,376 千円	事業費	70,245 千円	事業費	71,135 千円	事業費	71,895 千円	事業費	72,605 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	37,727 千円	県補助	10,307 千円	県補助	10,307 千円	県補助	10,307 千円	県補助	10,307 千円		
	起債	53,500 千円	起債	55,800 千円	起債	56,600 千円	起債	57,400 千円	起債	58,100 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	12,149 千円	一般財源	4,138 千円	一般財源	4,228 千円	一般財源	4,188 千円	一般財源	4,198 千円		
目標値	①	135,757人/年	④	3,100百万円/年	①	141,938人/年	④	3,138百万円/年	①	154,300人/年	④	3,215百万円/年
	②	56,821泊/年	⑤		②	65,113泊/年	⑤		②	81,700泊/年	⑤	
	③	1,531人泊/年	⑥		③	2,120人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥	
目標値												
目標値												
目標値												

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-6
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)																													
基本目標	活力を生み出すまち						観光客を惹きつけ満足いただくための観光メニューを充実するとともに、観光事業を行う団体や事業者への支援を行い、町全体の観光振興を目指す。		観光牛突き事業 町観光協会補助金：7,458千円 ウルトラマラソン事業 実行委員会補助金：4,500千円 島まつり実施事業 実行委員会補助金：1,700千円 アクティビティ振興事業 グラブデザイネ委託料：2,447千円 ジオバス運行事業 運行事業委託料：4,000千円 隠岐自然館魅力アップ事業 運営委託費：1,876千円 地域おこし協力隊活用事業 ジ'オア'デスク'イト'：3,388千円 宿泊施設事業継続給付金(コロナ対策) 給付金(29業者)：66,573千円 雇用拡充事業補助金：2業者 補助総額：13,020千円 宿泊施設立地等促進事業費補助金 補助金(2業者)：25,526千円 中小企業制度融資支援事業 補助金(2業者)：330千円 コンベンション開催支援事業 補助総額(2団体)：338千円 フィルムコミッション事業 事業費：193千円 観光カレンダー発行事業 事業費：705千円																													
基本施策	4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます																																					
重点プロジェクト																																						
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画						【事業概要】		<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="2">132,457千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td>62,763千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td>14,749千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>7,400千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td>4,236千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">43,309千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>65,533人/年</td> <td>④</td> <td>3,062百万円/年</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>42,886泊/年</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>102人泊/年</td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>		実績額	132,457千円		財源内訳	国補助	62,763千円	県補助	14,749千円	起債	7,400千円	特定	4,236千円	一般財源	43,309千円		実績値	①	65,533人/年	④	3,062百万円/年	②	42,886泊/年	⑤		③	102人泊/年	⑥	
実績額	132,457千円																																					
財源内訳	国補助	62,763千円																																				
	県補助	14,749千円																																				
	起債	7,400千円																																				
	特定	4,236千円																																				
一般財源	43,309千円																																					
実績値	①	65,533人/年	④	3,062百万円/年																																		
	②	42,886泊/年	⑤																																			
	③	102人泊/年	⑥																																			
予算区分	一般会計						新たな観光メニューの造成やそのための補助を行うことで、インバウンド(訪日外国人旅行者)を含む観光客の満足度向上と、町内での観光消費額の増加を目指す。また、宿泊業者の創業や事業拡大、事業承継のための補助事業を整備し、観光客受け入れのためのキャパシティの確保を目指す。																															
指標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)	令和6年度目標値	7	項	2	目	2																														
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)																																				
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)																																				
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)																																				
	⑤																																					
	⑥																																					
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																															
【①.事業の成果・進捗状況】 既存の観光メニューについては観光牛突き事業やジオバス運行事業などの実施によりある程度の実績をあげている。観光客受け入れのための宿泊キャパシティの確保に向け、宿泊施設に対して雇用拡充のための補助金など新たな支援事業も開始した。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた宿泊施設に対して、国からの交付金を活用し事業の持続対策として支援を行った。							観光地として魅力的なメニューの提供や、本町の特徴を活かしたアウトドアアクティビティの活性化に向けた取り組みを推進し、インバウンドを含む観光客の増加・満足度向上を目指す。隠岐ポートプラザ2階や創生館等の施設を活用した観光メニューの造成、雨天時の対策等を検討していく。																															
【②.事業の課題】 既存事業については、ニーズに合致していないものを更新していく必要があり、新規の観光メニュー造成には苦慮している。インバウンドに対する案内など、受け入れ体制の整備が必要である。新型コロナウイルス感染症の影響により、経営状況が悪化している宿泊施設に対する支援対策の必要性やあり方の検討が必要である。							ウルトラマラソンや島まつりなどの定着している既存事業についても今以上の効果を上げるために何が必要かを検討し事業展開を図る。また、宿泊事業者に対する補助制度を効果的に活用し、創業、事業拡大、事業継承を促進し、宿泊キャパシティの確保を図る。																															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 現在のニーズに合った新規事業を企画し、既存事業については新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮した現状にあったスタイルで行うことを検討し、観光客のニーズにそぐわない事業は廃止することが必要である。							アフターコロナに向け、現状にあった観光メニューの造成や宿泊事業者に対して支援策のフォローアップ等、町内の観光振興と観光関連産業の維持・回復を図る。																															
【④.外部評価】 方向性：																																						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-6
			観光振興係		

伝統芸能定期公演開催事業 委託料：700千円 700 千円 (その他) フィルムコミッション事業：327千円 輝けイレブン参加費：528千円 全国闘牛サミット事業：713千円 ジオバスガイド研修：100千円 会議旅費等事務費：107千円 1,775 千円		伝統芸能定期公演開催事業 委託料：500千円 500 千円 (その他) フィルムコミッション事業：327千円 輝けイレブン参加費：528千円 全国闘牛サミット事業：713千円 ジオバスガイド研修：100千円 会議旅費等事務費：107千円 1,775 千円		伝統芸能定期公演開催事業 委託料：500千円 500 千円 (その他) フィルムコミッション事業：327千円 輝けイレブン参加費：528千円 全国闘牛サミット事業：713千円 ジオバスガイド研修：100千円 会議旅費等事務費：107千円 1,775 千円		伝統芸能定期公演開催事業 委託料：500千円 500 千円 (その他) フィルムコミッション事業：327千円 輝けイレブン参加費：528千円 全国闘牛サミット事業：713千円 ジオバスガイド研修：100千円 会議旅費等事務費：107千円 1,775 千円		伝統芸能定期公演開催事業 委託料：500千円 500 千円 (その他) フィルムコミッション事業：327千円 輝けイレブン参加費：528千円 全国闘牛サミット事業：713千円 ジオバスガイド研修：100千円 会議旅費等事務費：107千円 1,775 千円																
事業費		56,728 千円		事業費		54,484 千円		事業費		46,379 千円		事業費		33,851 千円		事業費		29,424 千円						
財源内訳	国補助	4,400 千円		財源内訳	国補助	4,400 千円		財源内訳	国補助	4,400 千円		財源内訳	国補助	4,400 千円		財源内訳	国補助	千円						
	県補助	15,441 千円			県補助	11,119 千円			県補助	8,849 千円			県補助	2,459 千円			県補助	2,459 千円						
	起債	18,300 千円			起債	19,300 千円			起債	19,300 千円			起債	19,300 千円			起債	19,300 千円						
	特定	3,726 千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円						
	一般財源	14,861 千円			一般財源	19,665 千円			一般財源	13,830 千円			一般財源	7,692 千円			一般財源	7,665 千円						
目標値	①	135,757人/年	④	3,100百万円/年	目標値	①	141,938人/年	④	3,138百万円/年	目標値	①	148,119人/年	④	3,177百万円/年	目標値	①	154,300人/年	④	3,215百万円/年	目標値	①	157,150人/年	④	3,253百万円/年
	②	56,821泊/年	⑤			②	65,113泊/年	⑤			②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			②	83,250泊/年	⑤	
	③	1,531人泊/年	⑥			③	2,120人泊/年	⑥			③	2,709人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,750人泊/年	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-6
			観光振興係		

事業名	都市交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-7
			観光交流係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	活力を生み出すまち						交流都市が開催している事業に参加、支援をすることで交流人口の拡大を目指す。また、豊中市学童交流事業の一環として行っている、学童交流軟式野球大会（ござんせCUP）・隠岐の島町選抜チームの豊中市訪問を通じて参加選手、選手保護者及びスタッフ相互間の交友を深める。		新型コロナウイルス感染症の影響により、全事業が中止となった。			
基本施策	4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点プロジェクト							【事業概要】 ・交流都市へのPR活動及びまつり実行委員会への補助金の支出を行う。 ・学童交流軟式野球大会（ござんせCUP）の開催運営、経費への補助を行う。 ・本町の学童軟式野球選抜チームによる、豊中市訪問（交流試合）の際の、コーチ派遣旅費等に補助を行う。					
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画											
予算区分	一般会計		款	7	項	2	目	2				
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和6年度目標値	154,300人/年							
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 交流都市のイベントに参加することで、隠岐の知名度の向上に繋がっている。また、学童交流軟式野球大会の開催に伴い、島外から9チームを招き、選手及び保護者、約250名が来島しており交流人口拡大のために一定の役割を果たしている。※令和2年度の都市交流交流事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全事業が中止となった。							・当事業は、学童野球に特化した内容となっているが、他種目、幅広い年齢層の交流及び、豊中市以外の交流都市（世田谷区ほか）も視野に入れ、検討を行う。 ・学童交流軟式野球大会では、令和3年度より選手送迎について、民間事業者に協力してもらうよう運行経費分を追加する。また、ホームステイを中止し、島内の宿泊施設への宿泊に変更する。					
【②.事業の課題】 交流都市のイベントへ参加するが、物販（サザエ、白パイ）に多くの時間を割かれており、観光PRや飛行機を利用した誘客活動に繋がっていない。また、学童交流軟式野球大会については、本町の学童野球に参加する子どもが年々少なくなっている中で、これまでと同様の規模での豊中市及び島外チームの受入れ（ホームステイ）が困難になってきている。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本事業が交流人口拡大のため必要な事業であるが、イベントへの参加や事業内容を精査する必要がある。また、学童交流軟式野球大会の規模については島内学童野球の状況を鑑みて、判断する必要がある。学童野球に限らず、壮年野球大会の交流も始まっており、幅広い年齢層のスポーツ又は文化交流についても検討していく。												
【④.外部評価】 方向性：												
							実績額		千円			
							財源内訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
								一般財源	千円			
実績値							①	65,533人/年	④			
							②	42,886泊/年	⑤			
							③		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市交流推進事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-7
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	交流都市へのPR活動事業	400 千円	交流都市へのPR活動事業	400 千円	交流都市へのPR活動事業	400 千円	交流都市へのPR活動事業	400 千円	交流都市へのPR活動事業	400 千円				
	世田谷まつり参加旅費 ※オリンピック開催により中止	千円	世田谷まつり参加旅費	400 千円	世田谷まつり参加旅費	400 千円	世田谷まつり参加旅費	400 千円	世田谷まつり参加旅費	400 千円				
	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円				
	学童軟式野球交流事業	900 千円	学童軟式野球交流事業	1,200 千円	学童軟式野球交流事業	1,200 千円	学童軟式野球交流事業	1,200 千円	学童軟式野球交流事業	1,200 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		1,700 千円	事業費		2,400 千円	事業費		2,400 千円	事業費		2,400 千円			
財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円			
	特定	千円	財源 内 訳	特定	千円	財源 内 訳	特定	千円	財源 内 訳	特定	千円			
	一般財源	1,700 千円	財源 内 訳	一般財源	2,400 千円	財源 内 訳	一般財源	2,400 千円	財源 内 訳	一般財源	2,400 千円			
目 標 値	①	135,757人/年	④		目 標 値	①	141,938人/年	④		目 標 値	①	157,150人/年	④	
	②	56,821泊/年	⑤		目 標 値	②	65,113泊/年	⑤		目 標 値	②	83,250泊/年	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

事業名	国際交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-8
			観光交流係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		ポーランド共和国クロトシン市との相撲交流を通じて、隠岐諸島を欧州に広くPRするとともに、隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用し、海外からの交流人口拡大を図る。また、ポーランド共和国出身の国際交流員を任用し本町で勤務を行うことで、クロトシン市との交流活動推進を図る。				国際交流推進事業業務委託は新型コロナウイルス感染症の影響により事業が中止となった。 国際交流員(CIR)任用事業（人件費） ・クロトシン市との連絡・協議の翻訳 ・双方の文化・教育・習慣などの情報発進 4,872千円					
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】									
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画		・国際交流推進事業業務委託 クロトシン市との受入・訪問相互交流及び、未来像についての内容協議、会議を実施する。									
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	2				
指 標	①	隠岐の島町外国人延泊数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	3,300人泊/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】						国を行き交うだけでなく、協力連携によりお互いの利益・メリット・効果に繋がるような事業展開をしていきたい。							
平成28年6月25日に友好都市提携を締結したクロトシン市とは、市制600周年記念式典に本町からも参加する等、交流を深めている。また、相撲を基軸としながら、教育、文化の交流を行い、町民の関心も深まってきたが、コロナウィルスの影響で対面での交流が延期、中止となっている。													
【②.事業の課題】													
相撲が「縁」で始まった交流が7年目を迎え、徐々に芸術・文化・教育面での交流が広がりつつあるが、中長期にわたる国際交流のあり方について問われている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
海外からの観光客の誘致や海外における本町の知名度向上のためにも必要な事業である。今後、しっかりとした中長期的な未来像を構築したうえで事業展開を進めていく。													
【④.外部評価】 方向性：													
						4,872 千円							
財 源 内 訳	国補助				千円								
	県補助				千円								
	起債				千円								
	特定				千円								
一般財源				4,872 千円									
実 績 値	①	110人泊/年		④									
	②			⑤									
	③			⑥									

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国際交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-8
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度						
(Plan)	事業内容	国際交流推進事業 ・ 隠岐古典相撲大会招致(クロトシン市受入)次年度へ延期	国際交流推進事業 ・ 隠岐古典相撲大会招致(クロトシン市受入) ・ 町代表団視察訪問(経済交流)	国際交流推進事業 ・ クロトシン市代表団受入(経済交流) ・ 町代表団訪問(世界相撲選手権大会参加)	国際交流推進事業 ・ クロトシン市代表団受入(相撲交流)	国際交流推進事業 ・ クロトシン市代表団受入(相撲交流) ・ 町代表団視察訪問(経済交流)						
		1,700 千円	3,000 千円	3,000 千円	1,500 千円	3,000 千円						
		国際交流員 (CIR) 任用事業	国際交流員 (CIR) 任用事業 ・ 現)交流員7月末まで任用 ・ 新)交流員8月初から任用	国際交流員 (CIR) 任用事業	国際交流員 (CIR) 任用事業	国際交流員 (CIR) 任用事業						
		5,300 千円	5,300 千円	5,000 千円	5,000 千円	5,300 千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
		千円	千円	千円	千円	千円						
事業費		7,000 千円	8,300 千円	8,000 千円	6,500 千円	8,300 千円						
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円						
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円						
	起債	千円	千円	千円	千円	千円						
	特定	1,700 千円	2,000 千円	千円	千円	千円						
	一般財源	5,300 千円	6,300 千円	8,000 千円	6,500 千円	8,300 千円						
目標値	①	1,531人泊/年	④	①	2,709人泊/年	④	①	3,300人泊/年	④	①	3,750人泊/年	④
	②		⑤	②		⑤	②		⑤	②		⑤
	③		⑥	③		⑥	③		⑥	③		⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-9
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		活力を生み出すまち					観光施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な観光施設を提供するため、老朽化した施設の計画的な補修・修繕等を行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進める。			モーモードーム改修事業 モーモードーム照明改修工事 モーモードーム消防設備改修工事 モーモードーム繋ぎ場改修工事 モーモードーム観客席脚置場・受付通路壁・繋ぎ場鉄管改修工事 モーモードーム土俵周り柵改修工事 20,207 千円	
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます									
重点プロジェクト		新しい人の流れプロジェクト					【事業概要】 下記の観光施設について、適正な維持管理、補修、修繕等を行う。			大久地区公衆トイレ整備事業 大久地区公衆トイレ建設工事 大久地区公衆トイレ建設工事監理業務 18,401 千円	
		中村キャンプ場管理棟更新工事									
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画					【施設名】 ・五箇テニスコート・都万テニスコート・布施テニスコート ・中村海水浴場・塩浜海水浴場・中村キャンプ場・立木キャンプ場 ・海洋スポーツセンター・隠岐モーモードーム・大久地区公衆トイレ ・玉若酢公衆トイレ・国分寺公衆トイレ・池田共同牛舎・西郷地区共同牛舎 ・五箇地区共同牛舎・都万地区共同牛舎・あいらんパーク園地 ・国民保養センター・レストランうみさち・スカイブリッジ・壇鏡の滝 ・ジオパーク中核拠点施設（隠岐ジオゲートウェイ）・かっぱ遊覧船			西郷港スカイブリッジ改修事業 西郷港スカイブリッジ改修工事 33,185 千円 壇鏡の滝周辺部落石対策事業 壇鏡の滝周辺部落石対策積算業務 2,188 千円 塩浜海水浴場開設整備工事 825 千円 中村海水浴場開設整備工事 671 千円	
予算区分		一般会計		款	7	項					
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	154,300人/年		実 績 額 75,477 千円 財 源 内 訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 74,500 千円 特定 千円 一般財源 977 千円 実 績 値 ① 65,533人/年 ④ 3,062百万円/年 ② 42,886人泊/年 ⑤ ③ 102人泊/年 ⑥			
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)				81,700泊/年					
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)				3,300人泊/年					
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)				2,010百万円/年					
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 西郷港スカイブリッジ、大久地区公衆トイレ建設、モーモードーム施設設備改修を中心に観光施設整備を実施した。大久地区公衆トイレは往来者の利用が多く、利便性の向上を図ることができた。また、西郷港スカイブリッジ、モーモードームの改修工事により、利用者の安全性及び快適性の向上を図ることができた。							「公共施設等総合管理計画」における「個別施設計画」を策定し、効果的、効率的に活用運営していく。 施設の現状（構造的な状況や利用状況）を基に優先順位をつけ、優先する観光施設を重点的に改修すると共に、公衆トイレの改修や施設用具の更新を行い、観光客や利用客のサービス・利便性の向上を図り、満足度の向上・交流人口の拡大につなげる。 大規模な改修後は、必要に応じて施設維持のために細かな部分の補修・修繕を行う。 遊休施設の運用について、協議・検討する。				
【②.事業の課題】 老朽化した観光施設が多く、補修・修繕が追いついていない。また、活用計画を定めておらず、遊休施設となっている施設がある。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 観光施設の適正な維持管理のために必要な事業であり、今後は長寿命化計画を策定し、効率的に事業を実施することにより、安心・安全・快適な観光施設を提供する。そして、観光客や利用客へのサービス・利便性の向上を図り、満足度の向上と交流人口の拡大につなげる。											
【④.外部評価】 方向性：											

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-9
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	テニスコート施設維持管理 コート維持管理・修繕 (都万)	350 千円			テニスコート施設維持管理事業 コート維持管理・施設備品整備費 (五箇)	7,000 千円	
	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 塩浜海水浴場浄化槽清掃 海水浴場津波フラッグ設置費	1,880 千円	4,000 千円	2,500 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事	2,500 千円	
	モーモードーム改修事業 周辺樹木の伐採	350 千円	4,000 千円	4,000 千円	モーモードーム改修事業 用地取得・モーモードーム周辺改修 工事・下水道接続工事	20,000 千円	
			20,130 千円				
				壇鏡の滝周辺部落石対策事業 落石対策積算業務・落石対策工事 防護シェルター	55,000 千円		
		キャンプ場施設維持管理事業 中村キャンプ場 管理棟更新工事設計業務	5,000 千円	70,000 千円	5,000 千円	キャンプ場施設維持管理事業 立木キャンプ場 管理棟・トイレ・シャワー棟 解体新設設計業務	50,000 千円
	海洋スポーツセンター施設維持管理事業 浄化槽電源供給分電盤の防護小屋建築	900 千円		5,000 千円	70,000 千円		
		あいらんどパーク施設維持管理事業 危険遊具 撤去	1,000 千円			あいらんどパーク施設維持管理事業 あいらんどパーク整備工事実施設計	3,000 千円
	国民保養センター施設維持管理事業 ジェットローラースライダー精密点 検業務	273 千円	2,000 千円				
	牛舎施設維持管理事業 池田共同牛舎 フォークリフト更新	1,980 千円	千円	2,000 千円	牛舎施設維持管理事業 下水道接続工事 (西郷共同牛舎)		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-9
			観光振興係		

レストランうみさち施設維持管理事業 レストランうみさち改修工事 6,600 千円																								
事業費		12,333 千円		事業費		36,130 千円		事業費		138,500 千円		事業費		122,000 千円		事業費		82,500 千円						
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財内訳源	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円						
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円						
	起債	6,600 千円			起債	20,100 千円			起債	134,000 千円			起債	115,000 千円			起債	80,000 千円						
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円						
	一般財源	5,733 千円			一般財源	16,030 千円			一般財源	4,500 千円			一般財源	7,000 千円			一般財源	2,500 千円						
目標値	①	135,757人/年	④	3,100百万円/年	目標値	①	141,938人/年	④	3,138百万円/年	目標値	①	148,119人/年	④	3,177百万円/年	目標値	①	154,300人/年	④	3,215百万円/年	目標値	①	157,150人/年	④	3,253百万円/年
	②	56,821泊/年	⑤			②	65,113泊/年	⑤			②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			②	83,250泊/年	⑤	
	③	1,531人泊/年	⑥			③	2,120人泊/年	⑥			③	2,709人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,750人泊/年	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-9
			観光振興係		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光宿泊施設整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-10
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標	活力を生み出すまち						町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。		隠岐ポートプラザ改修事業 衛生設備改修基本設計及び実施設計・窓枠改修 他 12,415 千円	
基本施策	4. ひとを惹きつける観光地づくりを進めます									
重点プロジェクト							【事業概要】 町有宿泊施設（隠岐ポートプラザ、あいらんどパークホテル、羽衣荘、ホテル海音里、ホテルサンライズ布施、ホテルMIYABI、各ログハウス）は築20年以上を経過しており、施設の改修・修繕を行い、ニーズに対応した快適な宿泊環境を提供する。		ホテル海音里改修事業 浄化槽改修・冷蔵庫購入 他 1,242 千円	
関連計画	第2時隠岐の島町観光振興計画									
予算区分	一般会計		款	7	項	2	目	3	羽衣荘改修事業 長寿命化計画策定業務・喫煙対策改修工事 他 11,209 千円	
指標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和6年度目標値	154,300人/年			ホテルMIYABI 長寿命化計画策定業務 他 3,182 千円		
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年					
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			3,300人泊/年					
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)			2,010百万円/年					
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)		あいらんどパークホテル改修事業 屋根・外壁改修工事・改修工事設計監理業務 他 66,620 千円	
【①. 事業の成果・進捗状況】 羽衣荘とホテルMIYABIで長寿命化計画策定を委託し、今後計画的に改修を行う準備をした。 あいらんどパークホテルの屋根・外壁を全面改修し、外観の向上や雨漏り対策をした。 羽衣荘では新たに喫煙所を増築し、利用者のサービス向上を図れた。 その他、宿泊施設として必要な小規模の改修・備品の更新を行なった。							「公共施設等総合管理計画」における「個別施設計画」を策定し、効果的、効率的に活用運営していく。 令和2年度は、2施設の長寿命化計画を策定した。 長寿命化計画を基に施設の改修計画を見直し、計画的な改修を行う。 また、施設の状況や現代のニーズによっては大規模改修を行い、宿泊客の満足度向上と宿泊キャパシティの確保を図る。			
【②. 事業の課題】 ほとんどの施設が築20年以上を経過しており、また観光客のニーズに沿った設備が整っていない施設もあり、計画的に整備を進める必要がある。										
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 観光客に快適な宿泊環境を提供するためには必要な事業である。現在の観光客（外国人観光客も含む）のニーズに沿った整備を行い、観光客の満足度とリピート率を向上させ、交流人口の拡大を図っていく。										
【④. 外部評価】 方向性：							実績額		94,668 千円	
							財源内訳	国補助	0 千円	
								県補助	0 千円	
								起債	87,500 千円	
								特定	千円	
								一般財源	7,168 千円	
実績値	①	65,533人/年		④	3,062百万円/年					
	②	42,886泊/年		⑤						
	③	102人泊/年		⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光宿泊施設整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-10
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	隠岐ポートプラザ改修事業 各階トイレ、消火ポンプ改修、消火栓更新、長寿命化計画、2階基本計画、1階改修	112,980 千円	観光宿泊施設改修事業	150,000 千円	観光宿泊施設改修事業	150,000 千円	観光宿泊施設改修事業	150,000 千円	観光宿泊施設改修事業	150,000 千円		
	ホテル海音里改修事業 長寿命化計画、修繕	2,477 千円		千円		千円		千円		千円		
	羽衣荘改修事業 大浴場窓改修	308 千円		千円		千円		千円		千円		
	ログハウス(都万、五箇)改修事業 都万ログハウス改修工事(2棟)、修繕	19,290 千円		千円		千円		千円		千円		
	あいランドパークホテル改修事業 客室改修7部屋	6,322 千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	141,377 千円	事業費	150,000 千円	事業費	150,000 千円	事業費	150,000 千円	事業費	150,000 千円		
	財源内訳	国補助	7,500 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
		起債	122,400 千円		起債	150,000 千円		起債	150,000 千円		起債	150,000 千円
特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定		千円	
一般財源		11,477 千円	一般財源		0 千円	一般財源		0 千円	一般財源		0 千円	
目標値	①	135,757人/年	目標値	①	141,938人/年	目標値	①	148,119人/年	目標値	①	154,300人/年	
	②	56,821泊/年		②	65,113泊/年		②	73,405泊/年		②	81,700泊/年	
	③	1,531人泊/年		③	2,120人泊/年		③	2,709人泊/年		③	3,300人泊/年	
	④	3,100百万円/年		④	3,138百万円/年		④	3,177百万円/年		④	3,215百万円/年	
	⑤			⑤			⑤			⑤		
	⑥			⑥			⑥			⑥		

事業名	都市計画変更事業	担当	建設課	整理番号	建-16
			都市計画推進室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		活力を生み出すまち					都市計画区域や区域内建築制限については、区域設定後35年が経過し、社会構造の変化や社会基盤整備に伴い本町の都市構造に変化が生じている。そのため、都市計画区域の検討、将来の都市構造を定める立地適正計画の策定、西郷港玄関口の再生計画などを進め、持続可能な秩序のあるまちづくりを行う。				隠岐の島町立地適正化計画策定業務 5,319千円 西郷港玄関口地域都市再生整備計画資料作成業務			
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます												
重点プロジェクト		経済の好循環づくりプロジェクト					【事業概要】				西郷港玄関口地域都市再生整備計画策定支援業務 9,067千円			
		都市計画変更事業												
関連計画		西郷玄関口まちづくり構想					都市計画基礎調査、区域変更の検討、立地適正計画の策定、都市再生整備計画の策定							
予算区分		一般会計			款	8								
指 標	①	都市再生整備計画事業の整備率 (KPI)			令和6年度目標値	60%								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 令和2年度に西郷港玄関口まちづくり計画の策定、同時進行で本町の都市構造の20年後の姿を計画する立地適正化計画の作業を行った。令和3年からは西郷港玄関口の具体的な機能整備を計画する都市再生整備計画策定作業を進めている。しかし、コロナウィルスの影響を受けプロジェクトスケジュールの遅延が生じている。							令和3年度に各計画を策定し、令和5年度より都市構造再編集集中支援事業を実施していく。							
【②.事業の課題】 西郷港玄関口まちづくり計画の核となるターミナルエリア整備については、計画の方針を基に具体的な整備事業の計画を策定するが、誰もが必要な事業と認められるものの、エリア内に居住若しくは商業活動を行っている住民の方の合意を得ることが不可欠である。このプロジェクトの必要性を十分に説明し意見交換を行いながら合意形成を図ることが重点課題である。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 住民や来訪者にとってまちの玄関口に求められる機能整備を早急に行うことが本町全体の活力を生む事にもつながる。また、玄関口のまちづくり理念である次世代につながるまちのつくり方を行うことが、人口減少対策として大きな役割を担うこととなる。														
【④.外部評価】 方向性：														
							実績額		14,386千円					
							財 源 内 訳	国補助	2,509千円					
								起債	2,500千円					
								特定	5,000千円					
								一般財源	4,377千円					
実績値							①				④			
							②				⑤			
							③				⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市計画変更事業	担当	建設課	整理 番号	建-16
			都市計画推進室		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	立地適正化計画策定業務	10,500 千円			千円	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (都市構造再編集中支援事業) 令和3年度のターミナルエリアデザインの決定を受け、令和4年度に都市再生整備計画の中で西郷港玄関口まちづくりに必要な各事業を決定する。 令和5年度からスタートする都市構造再編集中支援事業の内容については、令和4年度の都市再生整備計画の策定により決定する。 </div>						千円		
	都市再生整備計画策定業務	6,900 千円			5,000 千円							千円		
		千円			10,000 千円							千円		
	西郷玄関口まちづくり支援業務	3,900 千円			3,000 千円							千円		
	その他	1,400 千円			千円							千円		
		千円			千円							千円		
		千円			千円							千円		
		千円			千円							千円		
		千円			千円							千円		
		千円			千円							千円		
事業費	22,700 千円	事業費	18,000 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円					
財源 内 訳	国補助	3,100 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	7,400 千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	12,200 千円	財源内訳	一般財源	18,000 千円	財源内訳	一般財源	0 千円	財源内訳	一般財源	0 千円			
目 標 値	①		④		目 標 値	①		④		目 標 値	①		④	
	②		⑤		目 標 値	②		⑤		目 標 値	②		⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地区観光施設管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-4
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		活力を生み出すまち					五箇地区観光施設の維持管理、及び時代のニーズに合った観光施設となるよう修繕などを行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進めます。		ローソク島展望台遊歩道公衆トイレ改修事業【トイレの洋式化】 2,420千円		
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます									
重点プロジェクト							【事業概要】 観光施設の維持管理や補修、修繕を行う。				
関連計画											
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3		
指 標	①	隠岐推定入島客数（隠岐観光協会調べ）（KPI）			令和 6 年 度 目 標 値	154,300人/年					
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）				81,700泊/年					
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）				3,300人泊/年					
	④	隠岐観光消費額（隠岐観光協会調べ）（KPI）				2,010百万円/年					
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 本事業において、施設の維持管理が適正になされている。特にトイレ改修事業においては、観光客への快適な衛生環境の提供が実現した。							観光施設について、その必要性を検証するとともに、利用客が求める、時代のニーズにマッチした施設への更新が実施できるよう、関係機関や団体との協議検討をすすめ、計画的な施設改修整備を目指す。				
【②.事業の課題】 既存施設の老朽化が著しいため、関係機関と連携して計画的な改修・修繕が必要となっている。また、様々な公共事業で整備された施設が多数点在するものの、維持管理が行き届いていない。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 適正な施設維持管理のためには、必要な事業であり各施設の計画的な改修・修繕を実施することにより利用者のニーズにマッチした、子供から高齢者まで安全で安心して利用できる施設となるよう整備をする必要がある。 維持管理がままならない施設については、整理の検討も必要である。											
【④.外部評価】 方向性：											
		実績額				2,420千円					
財 源 内 訳			国補助		1,061千円						
			県補助		千円						
			起債		千円						
			特定		千円						
		一般財源		1,359千円							
実 績 値	①	65,533人/年		④	3,062百万円/年						
	②	42,886人泊/年		⑤							
	③	102人泊/年		⑥							

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号	都-2
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)							
基本目標				活力を生み出すまち				都万地区観光施設の維持管理、及び時代のニーズに合った観光施設となるよう修繕などを行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進める。							
基本施策				4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点プロジェクト								観光施設修繕事業 屋那トイレ維持管理事業 (トイレの洋式化) 1,518千円 ダイビングハウス彩維持管理事業 (樋修繕) 638千円							
関連計画				第2次隠岐の島町観光振興計画											
予算区分				一般会計				【事業概要】							
				款				7							
				項				2							
				目				3							
指 標	① 隠岐推定入島客数 (隠岐観光協会調べ)			令和 6 年 度 目 標 値	154,300人/年			【施設名】 亀の原水鳥公園・塩の浜海岸 那久岬園地・油井の池園地・津戸園地・探勝歩道 ダイビングハウス彩・産直問屋しおさい・闘牛公園 油井の池公衆トイレ・壇鏡の滝公衆トイレ 蝸木緑地広場公衆トイレ・那久漁港環境施設公衆トイレ 那久岬公衆トイレ・屋那公衆トイレ 遊漁センター駐車場公衆トイレ							
	② 隠岐の島町延宿泊数 (島根県観光動態調査)				81,700泊/年										
	③ 隠岐の島町外国人延宿泊数 (島根県観光動態調査)				3,300人泊/年										
	④ 隠岐観光消費額 (隠岐観光協会調べ)				2,010百万円/年										
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 本事業により、観光施設が清潔に保たれ、そこで行われるイベントでは、年々多くの来場客がある。亀の原水鳥公園で行われる『つつじ祭り』では、来場客が年々増加傾向にあり、令和元年度には300名もの来場客があった。また、隠岐の島町で唯一ダイビングが利用できる施設では、令和元年度に225名の利用者がいた。								老朽化している施設のうち、観光客が必要としている施設を優先的に修繕していく。合併後埋もれていた観光施設の活用を再検討し、必要なものは修繕、整備していく。施設管理については、各施設の実情に合わせ、令和4年度から清掃頻度の見直しを行う。							
【②.事業の課題】 都万地区観光施設のほとんどが、昭和や平成初期に整備されたもので、老朽化してきている。また、維持管理(草刈り・トイレ清掃など)のほとんどを地区の方が行っているが、高齢化も進み受託が困難な地区も出てきている。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 都万地区観光施設の適正な維持管理として必要な事業であるが、各施設の利用頻度などを調査し、観光客が必要としている施設を整備、修繕をしていく必要がある。															
【④.外部評価】 方向性:								実績額							
								2,156千円							
								国補助		759千円					
								県補助		千円					
								起債		千円					
								特定		千円					
								一般財源		1,397千円					
実績値								①		65,533人/年		④		3,062百万円/年	
								②		42,886人泊/年		⑤			
								③		102人泊/年		⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号	都-2
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度							
事業内容 (Plan)			千円		千円	探勝歩道整備事業 修景伐採 2,000㎡ 階段新設・修繕 60段 展望台修繕 2基					千円		千円		千円						
			千円		千円		5,000	千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円			千円		千円		千円		千円		千円					
事業費		千円		千円		事業費				5,000 千円				事業費				千円			
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	2,500 千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			
	起債	千円			起債	千円			起債	2,500 千円			起債	千円			起債	千円			
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			
	一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			
目標値	①	135,757人/年	④	2,866百万円/年	目標値	①	141,938人/年	④	2,902百万円/年	目標値	①	148,119人/年	④	2,902百万円/年	目標値	①	154,300人/年	④	2,902百万円/年		
	②	56,821泊/年	⑤			②	65,113泊/年	⑤			②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			
	③	1,531泊/年	⑥			③	2,120泊/年	⑥			③	2,709泊/年	⑥			③	3,300泊/年	⑥			

事業名	布施地区観光施設管理運営事業	担当	布施支所	整理番号	布-3
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		活力を生み出すまち					布施地区観光施設の維持管理、及び時代のニーズに合った観光施設となるよう修繕などを行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進めます。			国民保養センターログハウス修繕 2,146千円 国民保養センターログハウス備品購入（エアコン、給湯器更新） 273千円 浄土ヶ浜浦休憩所 エアコン取付 800千円		
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます										
重点プロジェクト							【事業概要】 観光施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な観光施設を提供するため、老朽化した施設の計画的な補修・修繕を行う。 ・国民保養センター及び周辺施設利用の敷地内通路の改修、老朽化したログハウスの改修を行う。					
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画										
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3			
指 標	①	隠岐推定入島客数（隠岐観光協会調べ）（KPI）			令和6年度目標値	154,300 人/年						
	②	隠岐の島町延宿泊者数（島根県観光動態調査）（KPI）				81,700 泊/年						
	③	隠岐の島町外国人延宿泊者数（島根県観光動態調査）（KPI）				3,300 人泊/年						
	④	隠岐観光消費額（隠岐観光協会調べ）（KPI）				2,010百万円/年						
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 老朽化したログハウス、敷地内の柵・トイレを改修することで、安全・快適に利用してもらえるようになり、来場される方の満足度とリピート率の向上、利用者の増加につながっている。							観光地において必要な安全面・利便性を確保するために施設の再整備を行う。 浄土ヶ浦は環境省が策定した大山隠岐国立公園満喫プロジェクトの重点取組地域に選定され、平成29年には遊歩道等施設の一部を環境省の直轄事業として整備された。浄土ヶ浦ミモザキャンプ場は島根県に再整備を要望しているところであり、浄土ヶ浦遊歩道と一体的な活用が図られるように取り組む。					
【②.事業の課題】 老朽化が著しく布施地内の観光施設は安全の確保が不十分である。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 老朽化したログハウス、段差の多い敷地内の通路の再整備を行うことは、安全・快適な空間を提供するうえで必要不可欠である。また、地元の人、観光客、増加傾向にあるインバウンドにも着目し、必要とされている施設の在り方、利用の仕方等、観光関係団体等と連携して調査する必要がある。												
【④.外部評価】 方向性：							実績額		3,219 千円			
							財源内訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
							一般財源	3,219 千円				
実績値							①	65,533人/年	④	3,062百万円/年		
							②	42,886泊/年	⑤			
							③	102人泊/年	⑥			

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地区観光施設管理運営事業	担当	布施支所	整理番号	布-3
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度														
事業内容 (Plan)	国民保養センター ログハウス修繕工事		819 千円		千円	国民保養センター 敷地内通路改修測量設計		4,287 千円		5,000 千円	千円													
			千円		千円	ポーレスト備品購入 (エアコン更新)		千円		千円	千円													
			千円		千円	浄土ヶ浦休憩所備品購入 (給湯器更新)		千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
			千円		千円			千円		千円	千円													
事業費		819 千円	事業費		1,410 千円	事業費		4,287 千円	事業費		5,000 千円	事業費	千円											
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円										
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円										
	起債	千円		起債	千円		起債	4,200 千円		起債	5,000 千円		起債	千円										
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円										
	一般財源	819 千円		一般財源	1,410 千円		一般財源	87 千円		一般財源	千円		一般財源	千円										
目標値	①	135,757人/年	④	2,866百万円/年	目標値	①	141,938人/年	④	2,902百万円/年	目標値	①	148,119人/年	④	2,902百万円/年	目標値	①	154,300人/年	④	2,902百万円/年	目標値	①	157,150人/年	④	3,253百万円/年
	②	56,821泊/年	⑤			②	65,113泊/年	⑤			②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			②	83,250泊/年	⑤	
	③	1,531人泊/年	⑥			③	2,120人泊/年	⑥			③	2,709人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,750人泊/年	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						本町の商工業は人口減少や経済、社会情勢等の変化に伴い、商店の閉店に伴うにぎわいの喪失や利便性の低下、後継者や人材不足等の様々な課題を抱えている。この課題を解決するため、隠岐の島町商工会と連携を図り、課題解決に向けた各種補助金の創設など、町内の中小企業、小規模事業者への支援を行う。	○隠岐の島町商工会補助金			
基本施策	5.島内流通の活性化を進めます							運営費補助金 8,195千円			
重点プロジェクト								地域振興推進員人件費 3,268千円			
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画						【事業概要】		○ふるさとにぎわい事業補助金 0千円		
予算区分	一般会計		款	7	項	1	目	2	○隠岐の島町新型コロナウイルス感染症対策消費喚起支援事業補助金 23,615千円		
指 標	①	島内開業事業者数(KPI)		令和 6 年度 目標 値	60件			○雇用機会拡充事業補助金 1件 4,500千円			
	②	島内における廃業件数(KPI)			7件			○特定経営基盤維持事業費補助金 1件 795千円			
	③	雇用対策協議会会員数(KPI)			70事業所			○地域商業等支援事業費補助金 1件 200千円			
	④	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数(KPI)			25件/年			○店舗等改善事業費補助金 6件 4,261千円			
	⑤	島内小売業の販売額(KPI)			13,304百万円/年			○移動販売継続支援事業費補助金 2件 1,154千円			
	⑥							○被災地域における事業継続緊急支援事業補助金 3件 4,674千円			
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】							・商工会への支援				
隠岐の島町商工会に地域振興推進員を配置し、観光協会や事業者との情報共有、調査等を行っており、観光客の受け入れ対策や事業者の経営力向上を図った。また、国、県等の各種補助制度の活用と商工会による経営安定に向けた支援により、商工業者の事業継続や創業、事業拡大を支援し、地域商工業の活性化につながる施策を講じた。なお、令和2年度はコロナ禍における事業継続、雇用維持にかかる本町独自の事業者支援を行ったほか、地域内の消費を促す施策も講じ町内経済の回復を図った。							隠岐の島町商工会の地域振興推進員の配置を継続し、商工業者を取り巻く環境等の調査を行う。				
【②.事業の課題】							・商工業者への支援				
後継者の不在による事業承継の問題、人材不足の状況は深刻化しており、その対策は喫緊の課題となっている。このため、関係機関、事業者間の情報交換や問題意識の共有（一体感の醸成）を図る必要がある。また、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症に伴う商工業者の影響は継続しており、事業継続や雇用維持を図るための対策についても引き続き検討する必要がある。							コロナ禍における事業継続や新事業展開など、地域商工業の活性化を図るための事業展開（拡大）につながる施策を検討する。店舗等改善事業費補助金は、事業者のニーズや店舗の設備状況を把握の上、制度の見直しを行う。（既存店舗等の魅力化、環境整備に対する支援策を検討。）				
【③.事業の必要性・今後の方向性】							・商業機能の維持				
コロナ禍の中でも地域経済を維持し、地域商工業の活性化と振興を図るのためにも、体制の基盤となる商工会への支援を継続する必要がある。開業支援補助金、店舗等改善事業費補助金については、事業者のニーズを常に把握し、経営の安定化や持続的発展が図られるよう随時制度改正を検討する。また、国、県の支援制度も有効活用し、アフターコロナを見据えた新事業展開、事業再構築を支援することにより、地域商工業の活性化を図るための施策の展開を進める必要がある。							小売店の地元購買率の向上、地域内の経済循環を促すための具体的な施策の検討も進める。				
【④.外部評価】 方向性： 拡大							・事業承継の対応				
事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるように、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取り組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。							隠岐の島町商工会、隠岐の島町事業承継推進協議会と連携し、第三者承継等も含めた事業承継支援等を検討する。				
							・中長期的な戦略については、隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画（計画期間：令和元年度～令和5年度）の第2次計画の策定との整合性を図る。				
							実績額		60,662千円		
							財 源 内 訳	国補助		106千円	
								県補助		3,099千円	
								起債		千円	
								特定		15,162千円	
							一般財源		42,295千円		
							実 績 値	①	6件	④	8件/年
								②	14件	⑤	13,304百万円/年
								③	48事業所	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度
事業内容 (Plan)	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金	隠岐の島町商工会補助金
	運営費補助金	8,511千円	運営費補助金	9,568千円	運営費補助金	9,568千円
	ふるさとにぎわい事業	130千円	地域振興推進員人件費	3,247千円	地域振興推進員人件費	3,247千円
	地域振興推進員人件費	2,614千円				
	※事業期間延長 (~R5年度)					
		11,255 千円		12,815 千円		12,815 千円
	消費喚起対策支援事業補助金		消費喚起対策支援事業補助金			
		1,107 千円		1,200 千円		1,200 千円
	雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金			
	事業拡大	1件 6,643千円	事業拡大	1件 12,000千円	事業拡大	1件 12,000千円
			創業	1件 4,500千円	創業	1件 4,500千円
			※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出	
		6,643 千円		千円		千円
	移動販売継続支援事業費補助金		移動販売継続支援事業費補助金			
	車検・整備費	400千円	車検・整備費	400千円	車検・整備費	400千円
燃料費	1,320千円	燃料費	1,320千円	燃料費	1,320千円	
※事業期間R4年度まで		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
	1,720 千円		1,720 千円		1,720 千円	
地域商業等支援事業費補助金		地域商業等支援事業費補助金				
小売店等開業支援事業	3,500千円	小売店等開業支援事業		小売店等開業支援事業		
買い物不便対策事業	1,000千円	買い物不便対策事業		買い物不便対策事業		
	4,500 千円		5,000 千円		5,000 千円	
店舗等改善事業費補助金		店舗等改善事業費補助金				
キャッシュレス・トイレ・Wi-Fi		店舗魅力化向上支援		店舗魅力化向上支援		
	2,000千円	※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
食料品店備品	1,000千円					
	3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円	
島根県中小企業制度融資 (預託金)		島根県中小企業制度融資 (預託金)		島根県中小企業制度融資 (預託金)		
	10,000 千円		10,000 千円		10,000 千円	
新型コロナウイルス感染症事業所影響調査 (調査対象: 宿泊業・飲食業・小売業等約200件)		感染症対策支援事業費補助金		感染症対策支援事業費補助金		
	千円	感染症対策支援・新事業展開支援		感染症対策支援・新事業展開支援		
			5,000 千円		5,000 千円	
事業者向け新型コロナウイルス感染症対策セミナー (4回開催)						
	千円				千円	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

				隠岐の島町ふれあいセンター改修工事 設計委託費				隠岐の島町ふれあいセンター改修工事 改修工事費 80,000千円 工事監理費 1,000千円											
千円				5,000 千円				81,000 千円				千円							
事業費		38,225 千円		事業費		43,735 千円		事業費		118,535 千円		事業費		29,288 千円		事業費		29,288 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	7,785 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円			県補助	2,500 千円	
	起債	千円			起債	5,000 千円			起債	51,000 千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	10,000 千円			特定	10,000 千円			特定	40,000 千円			特定	10,000 千円			特定	10,000 千円	
	一般財源	20,440 千円			一般財源	26,235 千円			一般財源	25,035 千円			一般財源	16,788 千円			一般財源	16,788 千円	
目標値	①	24件	④	25件/年	目標値	①	36件	④	25件/年	目標値	①	48件	④	25件/年	目標値	①	60件	④	25件/年
	②	13件	⑤	13,304百万円/年		②	11件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年
	③	56事業所	⑥			③	61事業者	⑥			③	66事業所	⑥			③	70事業所	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-4 重複
			商工労働係		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-21 重複
			給食センター		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		安定した学校給食提供をおこなうため、衛生面を最大限に考慮した施設管理運営を目指す。 また子供たちに安全安心な給食を提供するため、施設環境整備及び食の安全確保に努める。				厨房機器等更新 小型ガス式フライヤー更新 9,438千円 コンテナ更新(8台) 2,103千円					
基本施策		5.島内流通の活性化を進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】									
関連計画				厨房機器、配送車の計画的な更新をおこなう。その他のものについては現況を確認し、適宜更新していく。									
予算区分		一般会計		款	10	項	5	目	3				
指 標	①	ふるさと給食の実施数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	2回/年								
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)			20% (米以外)								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 機器を適宜更新することで、故障のリスクが減るとともに作業の効率が良くなっている。 また、異物混入のリスクも同時に減り、より安全安心な給食提供ができています。				(令和3年度～令和4年度) 引き続き、備品台帳、帳簿類整備及び機器状態確認作業を実施し、順次改修、更新を行なう。									
【②.事業の課題】 現施設になってから既に20年あまりが経過し、施設・機器等の修繕が多くなってきている。 更新を適宜行っているが、平成11年当初からの機器が多く残っているため、故障のリスクが高くなってきている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 機器等の状況を確認しながら、適切な更新を行なっていく。現場の関係者と十分に検討を重ねながら機器等を選定していく。 備品台帳を精査し、現状把握に努める必要がある。													
【④.外部評価】 方向性：													
								実績額		11,541 千円			
								財 源 内 訳	国補助	千円			
									県補助	千円			
									起債	9,400 千円			
									特定 一般財源	千円 2,141 千円			
実績値		①	1回/月	④									
		②	16.8%	⑤									
		③		⑥									

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-22 重複
			給食センター		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		活力を生み出すまち					成長期にある児童・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供する。子供たちの健康増進と体力の向上を図りながら健全な心身を育むために美味しく魅力ある給食を提供する。		食材購入費実績 主食 6,720千円 副食 59,025千円 牛乳 12,195千円 計 77,940千円	
基本施策		5.島内流通の活性化を進めます								
重点プロジェクト							【事業概要】 地元食材の活用を推進するとともに給食の質を落とすことなく、継続して提供していく。 子育て支援強化の一環として給食費の公費負担を継続し、保護者負担軽減を図っていく。		給食提供数 小学校 148,305食 中学校 76,314食 養護学校他 7,323食 計 231,942食	
関連計画										
予算区分		一般会計		款	10	項	5	目	3	牛乳提供数 小学校 146,263個 中学校 74,966個 養護学校他 4,388個 計 225,617個
指 標	①	ふるさと給食の実施数 (KPI)		令和6年度目標値	2回/月					
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)			20%(米以外)					
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)		1日あたり給食提供数 小学校 7校 777食 中学校 3校 400食 養護学校 1校 24食 その他 17食 計 1,218食	
【①.事業の成果・進捗状況】 令和2年度から町の公費を投入することで食材費が高騰する中であっても、給食献立の充実に努めることで質を落とすことなく例年通りの給食が提供できている。 同時に給食費の保護者負担を軽減し、子育て支援策の一端を担っている。							(令和3年度～令和4年度) 新たな生産者(食材提供者)獲得のため、関係機関と連携し情報を得ていく。 また同時に安定した食材量を確保するよう必要食材量を提示するとともに、年間を通した供給体制の確立に向けて協力していく。			
【②.事業の課題】 今後の食材費全般の価格高騰を見据えた際、給食の質を維持していくためにメニューの工夫が求められている。 給食で地場産物を取り入れるために、安定した食材量を確保していくことが課題となる。										
【③.事業の必要性・今後の方向性】 子育て支援に資するため、給食費の公費負担を継続していく。 野菜、魚介類等、様々な地元産食材を積極的に活用するため、関係機関との連携を密にし、安定した食材確保に努めていく。										
【④.外部評価】 方向性：									実績額 77,940千円	
							財源内訳	国補助	千円	
								県補助	千円	
								起債	千円	
								特定	64,182千円	
							一般財源	13,758千円		
実績値							①	1回/月	④	
							②	16.8%	⑤	
							③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-22 重複
			給食センター		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	賄材料費 80,104 千円 年間234千食提供 1食約318円~359円 小学生58円公費負担 中学生59円公費負担 地産地消率(地元産野菜)17% 年間20,300kg中 3,451kg使用				賄材料費 80,804 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)18% 年間20,300kg中 3,654kg使用				賄材料費 81,504 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)19% 年間20,300kg中 3,857kg使用				賄材料費 82,204 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)20% 年間20,300kg中 4,060kg使用				賄材料費 82,904 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)20% 年間20,300kg中 4,060kg使用			
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円							
事業費		80,104 千円		事業費		80,804 千円		事業費		81,504 千円		事業費		82,204 千円		事業費		82,904 千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円		
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円		
	特定	64,214 千円			特定	64,214 千円			特定	64,214 千円			特定	64,214 千円			特定	64,214 千円		
	一般財源	15,890 千円			一般財源	16,590 千円			一般財源	17,290 千円			一般財源	17,990 千円			一般財源	18,690 千円		
目標値	①	1回/月	④	目標値	①	1回/月	④	目標値	①	1回/月	④	目標値	①	2回/月	④	目標値	①	2回/月	④	
	②	17%	⑤		②	18%	⑤		②	19%	⑤		②	20%	⑤		②	20%	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥	

V. 自然と共に生きるまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 資源が循環する島をつくりま す	環境課	再生可能エネルギー事業	369～	重複
	環境課	木質ペレット製造施設管理運営事業	371～	
	環境課	ごみ処理事務	373～	
	環境課	清掃センター管理運営事業	375～	
	環境課	リサイクルセンター管理運営事業	377～	
	環境課	ごみ収集運搬事業	379～	
	環境課	一般廃棄物処理施設整備事業	381～	
2. 島の美しい自然環境を保全し ます	農林水産課	森林病虫害等防除事業	383～	
	農林水産課	松くい虫危険木処理事業	385～	
	環境課	環境保全対策事業	387～	
	環境課	自然環境保全事業	389～	
	環境課	清掃管理事務	391～	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理番号	環-5 重複
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		自然と共に生きるまち								島内での石油燃料の使用量削減を目指して、再生可能エネルギーの普及を行い、CO2排出、資金の島外流失を抑える。	補助金 住宅用太陽光発電システム 無 木質ペレット熱利用設備整備 (1/2助成 上限30万円) 無 大峰山風車発電周辺地域 (伊後、西村地区) 300千円	
基本施策		1.資源が循環する島をつくります										
重点プロジェクト		経済の好循環づくりプロジェクト										
		再生可能エネルギー事業										
関連計画		バイオマス産業都市構想、緑のコンビナート構想								【事業概要】 ・住宅用太陽光発電パネル設置、木質ペレット熱利用設備(ペレットストーブ)設置へ助成し、再生可能エネルギーの普及を図る。 ・旧空港跡地に設置した大型太陽光発電施設の設置に伴う支援。		
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	4			
指 標	①	木質ペレットの製造量 (KPI)			令和6 年度目 標値	1,800 + /年						
	②	再生可能エネルギー発電量 (KPI)				4,500kW/年						
	③	地域資源を活かした産業の創出数 (KPI)				3件						
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)		
【①.事業の成果・進捗状況】 再生可能エネルギーの助成事業の状況は、住宅用太陽光発電施設設置は71世帯、340kw、木質ペレットボイラー等熱利用設備導入の実績は9世帯、7tである。 その他に旧空港跡地に大型太陽光発電施設(2事業者、3,000kw)、大峰山山頂付近に風力発電施設(2機、1,200KW)などが稼働中である。										今後、国では「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」としており、基本方針として再生可能エネルギーを主力電源とする目標を掲げ、具体的には、2040年までに国と地方自治体の全公共施設に太陽光発電を導入する計画や初期費用の住民負担なしで太陽光パネルを設置するビジネスモデルを普及させ、2050年までに全家庭で電力を「自給自足」する目標を定めていることなどから、今後の国の支援策等の動向に注視しながら取り組みを進めていく。		
【②.事業の課題】 住宅用太陽光発電による買取制度(FIT)の買上げ金額が近年低下したことから、設備投資費が10年程度で回収できない状況となり、導入申請が激減している。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 隠岐の島町には木質バイオマス等の未利用のエネルギー資源がまだまだあることから、再生可能エネルギーの地産地消、自給自足を推進して、災害に強いまちづくりを目指す。												
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し 世界規模で環境問題が深刻化する中で、木質ペレットによる再生可能エネルギーの取り組みは理解できます。しかし、木質ペレットの民間導入実績9世帯、公共施設への設置も容易ではないなど、木質ペレットの普及が進まない状況では町民の理解は得られなくなってしまうと感じます。現在の事業内容で「木質ペレットの製造量」の目標は実現可能なのか、早急に事業内容を改善すべき必要があると考えます。												
実績額		300千円										
財 源 内 訳	国補助		千円									
	県補助		千円									
	起債		千円									
	特定		千円									
一般財源		300千円										
実 績 値	①	150 + /年				④						
	②	4,540kW/年				⑤						
	③	-				⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理 番号	環-5 重複
			生活環境係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円	住宅用太陽光発電システム補助金	200 千円				
	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円	木質ペレット熱利用設備整備 (1/2)	1,500 千円				
	地球温暖化対策実行計画事務事業編策定計画	千円	地球温暖化対策実行計画事務事業編策定計画	4,341 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	地球温暖化対策実行計画区域施策編策定計画	千円	地球温暖化対策実行計画区域施策編策定計画	9,989 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
事業費	1,700 千円		事業費	16,030 千円		事業費	1,700 千円		事業費	1,700 千円				
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	9,989 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	575 千円	財源内訳	県補助	575 千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	1,125 千円	財源内訳	一般財源	5,466 千円	財源内訳	一般財源	1,700 千円	財源内訳	一般財源	1,700 千円			
目標値	①	160 t/年	④		目標値	①	580 t/年	④		目標値	①	1,880 t/年	④	
	②	4,583kW/年	⑤		目標値	②	4,583kW/年	⑤		目標値	②	4,583kW/年	⑤	
	③	-	⑥		目標値	③	-	⑥		目標値	③	3件	⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	木質ペレット製造施設管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-7
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	自然と共に生きるまち						隠岐の島町バイオマス産業都市構想に基づき木質バイオマス調達量3万㎡/年を生産して循環型社会の振興による、地域活性化を図ることを目的とする。また、ペレットを製造販売することにより、林地残材、間伐材の搬出促進及び、島内産原木の需要拡大による林業経営の向上を目指す。	ストーブ設置実績：無			
基本施策	1.資源が循環する島をつくります							【事業概要】	センター内備品購入 ホースバンド6本 288千円 水分計2台 223千円		
重点プロジェクト											
関連計画	隠岐の島町森林整備計画、バイオマス産業都市構想、緑のコンビナート構想						木質バイオマス利用推進センター（木質ペレット製造施設）の管理運営（木質レットの製造、販売、配送、施設の管理）及び、木質ペレット利用拡大に向けて、公共施設へ啓発用のペレットストーブを整備する。				
予算区分	一般会計		款	6	項	2		目	2		
指 標	①	木質ペレットの製造量 (KPI)				令和6年度目標値	1,800 + /年				
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】 本町内ですでに整備されている木質ペレットボイラーやストーブへペレットにペレットを供給（令和2年度実績約150+）するために、製造・販売管理・配送及び施設の管理運営を行えた。まだ少ない需要ではあるが、必要に応じて適正量を効率的に製造している。							今後、民間事業者で森林資源の循環にも繋がる木質ペレットを燃料としたバイオマス発電施設の検討もされており、ペレットの利活用の可能性について更なる調査研究を進めていく。				
【②. 事業の課題】 木質ペレット熱利用設備の導入実績は、現在9世帯にとどまっております。公共施設などペレットストーブ導入を検討しているが、施設の構造上、容易に設置することが出来ないことや多額な改修工事費を要することから思うように進んでいない。 施設の健全な管理運営を目指し、管理運営費の削減に努める必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 林業は木材価格の低迷により、衰退の一途をたどっている状況であることから、未利用材を木質ペレットに活用することで、林業全体の収益を上げて成長産業化できるよう木質ペレットの需要拡大を図る必要がある。また、今後民間企業と連携したペレットを活用した新たな事業を計画しており、稼働時間に合わせ必要な備品の交換を計画的に行う必要がある。											
【④. 外部評価】 方向性：											
							実績額		510 千円		
							財源内訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	千円		
								特定	千円		
							一般財源	510 千円			
							実績値	①	150 + /年	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	木質ペレット製造施設管理運営事業	担当	環境課	整理 番号	環-7
			生活環境係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)		千円		千円	グラブプル	26,500 千円		千円	小径木粉碎機整備	54,000 千円				
		千円		千円	トラックスケール	9,000 千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		千円	事業費		千円	事業費	35,500 千円	事業費		千円	事業費	54,000 千円		
財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円	財源 内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	35,500 千円		起債	千円		起債	54,000 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円
目標 値	①	160 + /年	目標 値	①	580 + /年	目標 値	①	1,430 + /年	目標 値	①	1,800 + /年	目標 値	①	1,800 + /年
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

事業名	ごみ処理事務	担当	環境課	整理番号	環-9
			清掃施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																															
基本目標		自然と共に生きるまち				家庭及び事業所から排出されるごみの減量化・再資源化を推進する。						主な実績 ・小学校6校(4年生)を対象とした施設見学の実施 ・環境ニュースの作成、回覧及びホームページへの記載																																															
基本施策		1.資源が循環する島をつくります																																																									
重点プロジェクト						【事業概要】																																																					
関連計画		第二次隠岐の島町一般廃棄物(ごみ)処理基本計画																																																									
予算区分		一般会計		款	4	項	3	目	2	分別収集カレンダー・ごみの分け方出し方を全戸配布し適正なごみの出し方を行うことで再資源化等の推進を図る。 清掃センター・リサイクルセンターへの施設見学実施、環境ニュースの回覧及びホームページでの情報発信をすることで町民の方へ本町のごみの現状を周知するとともに減量化・再資源化に関する意識啓発を図る。																																																	
指 標	①	一人あたりのごみの排出量 (KPI)		令和6年度目標値	1,028g/人日																																																						
	②	リサイクル率(廃棄物量に占める再資源化廃棄物の割合) (KPI)			6.5%																																																						
	③	環境教育・学習会の開催数			10回/年																																																						
	④																																																										
	⑤																																																										
	⑥																																																										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																																																					
【①.事業の成果・進捗状況】 ごみの排出抑制・再資源化推進のため、分別収集カレンダー・ごみの分け方出し方の全戸配布実施、また施設見学において小学校4年生児童(6校)を対象に行い、ごみに対する意識啓発を図った。						食品ロスの低減や資源ごみ分別の徹底など、ごみの減量化・再資源化に向けて周知徹底を図る。 ○啓発活動の予定 ・広報誌・ホームページへの掲載 ・環境ニュース発行：5回/年(2か月に1回程度) ・施設見学の実施：10回/年 ・エコフェスタや各地区文化祭等への出展：3回/年 ごみの減量化・再資源化を促進するため、各種施策について令和3年度中に検討し、令和4年度以降の事業計画に反映させる。 ○検討中の施策 ・拠点回収 ・ごみ券制度から指定袋制度への移行 ・ごみ処理料金の改定 ・資源ごみ袋の有料化																																																					
【②.事業の課題】 本町のリサイクル率は島根県内他市町村と比較しても低い傾向にあり、減量化・再資源化の意識が浸透していない。																																																											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 引き続き本町のごみの現状を知っていただきたく広報誌やホームページへの掲載、環境ニュースの発行など啓発活動を行い、減量化・再資源化に関する意識啓発を図る。 ごみの減量化・再資源化に向け、拠点回収の実施や指定袋制度の導入及び料金改定等検討を行う。																																																											
【④.外部評価】 方向性：						<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>1,092g/人日</td> <td>④</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>5.8%</td> <td>⑤</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>9回/年</td> <td>⑥</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						実績額		千円				財源内訳	国補助	千円				県補助	千円				起債	千円				特定	千円				一般財源	千円				実績値	①	1,092g/人日	④			②	5.8%	⑤			③	9回/年	⑥		
実績額		千円																																																									
財源内訳	国補助	千円																																																									
	県補助	千円																																																									
	起債	千円																																																									
	特定	千円																																																									
	一般財源	千円																																																									
実績値	①	1,092g/人日	④																																																								
	②	5.8%	⑤																																																								
	③	9回/年	⑥																																																								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	ごみ処理事務	担当	環境課	整理 番号	環-9
			清掃施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円			
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円			
目標値	①	1,065g/人日	④		目標値	①	1,053g/人日	④		目標値	①	1,028g/人日	④	
	②	6.0%	⑤		目標値	②	6.2%	⑤		目標値	②	6.5%	⑤	
	③	8回/年	⑥		目標値	③	9回/年	⑥		目標値	③	10回/年	⑥	

事業名	清掃センター管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-10
			清掃施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	自然と共に生きるまち						町内で発生した可燃ごみを清掃センターで、ダイオキシン類等を関係法令に基づく維持管理基準を遵守しながら、適正な管理運営を行う。		○清掃センター管理運営事業 1) 定期整備工事 (受入供給設備、燃焼設備、排ガス処理設備等補修) 20,350千円		
基本施策	1.資源が循環する島をつくります										
重点プロジェクト							【事業概要】 清掃センターの老朽化した設備機器を計画的に整備することで可燃ごみの適正処理を行う。 <基幹的設備改良工事期間中> ・焼却時間の延長(8時間→16時間) ・ごみ島外搬出実証試験事業(約1週間【令和3年11月】) ・ごみ島外搬出事業(施設全停止:約45日間【令和4年11月~12月】) <長期包括運営委託> ・発注支援業務委託【令和3年~4年】 ・長期包括運営委託【令和5年4月~】		2) 機器改修工事 (築炉設備、排水処理設備、バグフィルタ設備等機器改修) 35,035千円 3) B F 用空気圧縮機ドライバー更新工事 2,640千円 4) 灰パンカ油圧シリンダー取替工事 2,849千円		
関連計画	第二次隠岐の島町一般廃棄物(ごみ)処理基本計画										
予算区分	一般会計		款	4	項	3	目	2			
指 標	①	一人あたりのごみの排出量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	1,028g/人日						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 設備を計画的に整備していくことにより可燃ごみの適正処理を行った。							・プラントメーカーと各機器の状況およびメンテナンス箇所の優先順位を明確にし、費用の削減を図りながら設備機器を整備する。 ・基幹改良工事に伴う施設全停止期間におけるごみ島外搬出については、財源確保に向けて検討を行う。 ・施設の管理運営の効率化やサービス向上に向け、清掃センターの運営を長期包括運営委託の導入に向けての可能性調査を行った。その結果をもとに事業実施の可否を検討し、令和3年度から2ヶ年発注支援業務を委託し、長期包括運営委託の導入に向けて検討する。				
【②.事業の課題】 令和3年8月より基幹的改良工事を現地着工するが、1炉運転による処理能力の低下や施設全停止期間が生じることから、可燃ごみの処理に支障をきたすことが考えられる。 業務の効果的・効率的な運営やコストの削減やサービス向上を図るため、長期包括運営委託の導入に向けて検討する。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 基幹的設備改良工事に伴い、焼却炉が2炉運転から1炉運転となり、ごみを適正処理するため令和3年から4年にかけて焼却時間を8時間から16時間に延長する。令和4年11月より45日間施設が全停止となり、島内処理が困難となることから、ごみ島外搬出事業を実施する必要がある。また、令和3年度には、施設全停止期間のごみ処理における課題抽出のため、島外搬出実証試験事業を約1週間程度行う。施設の管理運営の効率化やサービス向上等を図るために長期包括運営委託の導入の検討が必要である。											
【④.外部評価】 方向性:											
							実績額		60,874 千円		
							財 源 内 訳	国補助	千円		
								県補助	千円		
								起債	35,000 千円		
								特定	千円		
							一般財源	25,874 千円			
							実 績 値	①	1,092 g/人日	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	清掃センター管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-10
			清掃施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	清掃センター定期整備工事 (受入供給設備、燃焼ガス冷却設備、バグフィルタ設備等補修)	20,000 千円	清掃センター定期整備工事 (受入供給設備、燃焼ガス冷却設備、バグフィルタ設備等補修)	19,734 千円	長期包括運営委託業務 ※概算事業費は令和3年度清掃センター長期包括運営委託に係る発注支援業務にて試算する。	千円	千円	千円	千円	千円		
	清掃センター機器改修工事 (燃焼設備、築炉設備、電気計装設備等機器改修)	27,170 千円	清掃センター機器改修工事 (燃焼設備、築炉設備、塩化水素除去設備、電気計装設備等機器改修)	27,170 千円		千円	千円	千円	千円	千円		
	清掃センター運転委託業務 (通常分・2号炉工事に伴う運転時間延長分)	55,000 千円	清掃センター運転委託業務 (通常分・1号炉工事に伴う運転時間延長分)	53,500 千円		千円	千円	千円	千円	千円		
	清掃センター長期包括運営委託に係る発注支援業務	8,910 千円	清掃センター長期包括運営委託に係る発注支援業務	8,580 千円		千円	千円	千円	千円	千円		
	ごみ島外搬出実証試験事業 (ごみ積込・積降、陸路運搬、航路運搬、本土焼却処理経費)	18,127 千円	ごみ島外搬出事業【400t、45日間】 (ごみ積込・積降、陸路運搬、航路運搬、本土焼却処理経費)	93,000 千円		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	129,207 千円	事業費	201,984 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	27,100 千円	起債	27,100 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	102,107 千円	一般財源	174,884 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円		
目標値	①	1,065 g/人日	④		①	1,040 g/人日	④		①	1,028 g/人日	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	リサイクルセンター管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-11
			清掃施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)								【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標		自然と共に生きるまち						町内で発生した不燃ごみ・資源ごみをリサイクルセンターで適正に処理することで、ごみの減量化・再資源化を図る。また、最終処分場からの浸出水及び汚水を放流水排水基準を遵守するため、浸出液処理施設で適正処理し、環境保全及び公害防止に努める。				○リサイクルセンター管理 1) 定期整備工事 (選別設備、集じん設備補修) 6,327千円 2) 機器更新工事 (破碎設備、選別設備更新) 34,975千円			
基本施策		1.資源が循環する島をつくります													
重点プロジェクト								【事業概要】 リサイクルセンターの各設備を計画的に整備することで、不燃ごみおよび資源ごみの適正処理を行う。 浸出液処理施設の各設備を計画的に整備し、浸出水及び汚水の適正処理を行う。				○最終処分場管理 1) 最終処分場ガス管接続工事 1,210千円 ○浸出液処理施設管理 1) 浸出液処理施設定期整備工事 (電気計装設備補修) 1,111千円 2) 浸出液処理施設機器更新工事 (前処理設備、減菌処理・放流設備機器更新) 2,515千円			
関連計画		第二次隠岐の島町一般廃棄物 (ごみ) 処理基本計画													
予算区分		一般会計		款	4	項	3	目	2						
指 標	①	リサイクル率 (廃棄物量に占める再資源化廃棄物の割合) (KPI)				令和6年度目標値	6.5%								
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 老朽化した設備を計画的に整備していくことで不燃ごみ、資源ごみの適正処理、また最終処分場からの浸出水及び汚水について安全かつ衛生的に処理を行った。								各プラントメーカーと老朽化した機器の状況把握、優先順位を明確にし計画的に定期整備・機器更新を行う。							
【②.事業の課題】 老朽化した機器の整備を計画的かつ効率的に実施することが必要である。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 引き続き不燃ごみ・資源ごみの適正処理、また最終処分場からの浸出水及び汚水を安全かつ衛生的に処理するため、計画的に定期整備・機器更新を実施する。 将来的には隠岐の島町公共施設等総合管理計画に基づき、リサイクルセンター長寿命化計画の策定に向けて検討する。															
【④.外部評価】 方向性:															
								実績額		46,138千円					
								財 源 内 訳	国補助		千円				
									県補助		千円				
									起債		37,400千円				
									特定 一般財源		千円		8,738千円		
実績値								①	5.8%		④				
								②			⑤				
								③			⑥				

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	リサイクルセンター管理運営事業	担当	環境課	整理番号	環-11
			清掃施設係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	リサイクルセンター定期整備工事 (破碎設備、選別設備補修)	5,540 千円	リサイクルセンター定期整備工事 (破碎設備、集塵設備補修)	5,647 千円	リサイクルセンター定期整備工事 (受入供給設備、集塵設備補修)	6,976 千円	リサイクルセンター定期整備工事 (受入供給設備、搬送設備補修)	8,303 千円	リサイクルセンター定期整備工事 (選別設備、集塵設備補修)	8,969 千円				
	リサイクルセンター機器更新工事 (受入供給設備、破碎設備、搬送設備、選別設備等機器更新)	38,715 千円	リサイクルセンター機器更新工事 (受入供給設備、破碎設備等機器更新)	49,830 千円	リサイクルセンター機器更新工事 (破碎設備、選別設備、再生設備等機器更新)	49,762 千円	リサイクルセンター機器更新工事 (受入供給設備、搬送設備等機器更新)	47,172 千円	リサイクルセンター機器更新工事 (受入供給設備、搬送設備、再生設備等機器更新)	37,869 千円				
	浸出液処理施設定期整備工事 (電気計装設備補修)	1,100 千円	浸出液処理施設定期整備工事 (電気計装設備補修)	1,100 千円	浸出液処理施設定期整備工事 (電気計装設備補修)	1,100 千円	浸出液処理施設定期整備工事 (電気計装設備補修)	1,100 千円	浸出液処理施設定期整備工事 (電気計装設備補修)	1,100 千円				
	浸出液処理施設機器更新工事 (前処理設備、凝集沈殿処理設備、高度処理設備等機器更新)	5,378 千円	浸出液処理施設機器更新工事 (前処理設備、凝集沈殿処理設備、高度処理設備等機器更新)	4,235 千円	浸出液処理施設機器更新工事 (前処理設備、高度処理設備、生物処理設備等機器更新)	3,410 千円	浸出液処理施設機器更新工事 (前処理設備、凝集沈殿処理設備、高度処理設備等機器更新)	3,795 千円	浸出液処理施設機器更新工事 (前処理設備、凝集沈殿処理設備、高度処理設備等機器更新)	3,806 千円				
		千円		千円		1,492 千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		50,733 千円	事業費		60,812 千円	事業費		62,740 千円	事業費		60,370 千円	事業費		51,744 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円				
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円				
	起債	44,000 千円	起債	54,000 千円	起債	53,100 千円	起債	50,800 千円	起債	41,600 千円				
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円				
	一般財源	6,733 千円	一般財源	6,812 千円	一般財源	9,640 千円	一般財源	9,570 千円	一般財源	10,144 千円				
目標値	①	6.0%	④		①	6.2%	④		①	6.5%	④			
	②		⑤		②		⑤		②		⑤			
	③		⑥		③		⑥		③		⑥			

事業名	ごみ収集運搬事業	担当	環境課	整理番号	環-12
			清掃施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)						
基本目標		自然と共に生きるまち		隠岐の島町内の家庭から排出される一般廃棄物を収集し、清掃センター及びリサイクルセンターへ適正に運搬する。				○ごみ収集運搬 1) 灰出し運搬車購入事業 (4tダンプ) 5,764千円 2) ホイールローダー購入事業 5,280千円 3) フォークリフト購入事業 2,332千円						
基本施策		1.資源が循環する島をつくります												
重点プロジェクト				【事業概要】 収集業務に支障のないよう、経年劣化・不具合が生じる収集運搬車を計画的に更新する。 第2次隠岐の島町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき清掃センター長期包括運営委託を検討中であり、あわせて可燃ごみ収集運搬業務の民間委託検討を行う。										
関連計画		第2次隠岐の島町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画												
予算区分		一般会計		款	4	項	3	目	2					
指 標	①	一人あたりのごみの排出量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	1,028g/人日									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】 ごみ収集日程表をもとに、可燃・不燃・資源・粗大ごみの効率的な収集業務を行った。 灰出し運搬車及びごみ受入設備内で使用する重機の購入を行い、ごみの適正保管及び効率的な運搬作業に向け作業環境を整えた。				令和3年～4年度中で可燃ごみ収集運搬業務の民間委託に向けて検討を行う。										
【②. 事業の課題】 リサイクルセンター可燃物運搬車、清掃センター軽ダンプに腐食などの経年劣化が見られ更新を検討する必要がある。 現在、清掃センター長期包括運営委託に向け検討中であり、可燃ごみ収集運搬業務についても民間委託の検討が必要である。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 引き続き収集運搬車等の状況把握を行い、経年劣化等により更新が必要であれば計画的に更新を行っていく。 令和5年度から可燃ごみ収集運搬業務を民間委託に移行する。														
【④. 外部評価】 方向性:														
								実績額		13,376 千円				
								財 源 内 訳	国補助		千円			
									県補助		千円			
									起債		13,200 千円			
									特定		千円			
								一般財源		176 千円				
								実 績 値	①	1,092 g/人日		④		
									②			⑤		
									③			⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	ごみ収集運搬事業	担当	環境課	整理 番号	環-12
			清掃施設係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	収集運搬車購入費 (2t)												リサイクルセンター可燃物運搬車購入費 (4t)				清掃センター軽ダンプ購入費			
	9,855 千円				千円				千円				11,272 千円				1,550 千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
事業費		9,855 千円		事業費		千円		事業費		千円		事業費		11,272 千円		事業費		1,550 千円		
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		
	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		
	起債	9,800 千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	11,200 千円		財源 内訳	起債	千円		
	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		
	一般財源	55 千円		財源 内訳	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	72 千円		財源 内訳	一般財源	1,550 千円		
目標 値	①	1,065 g/人日	④		目標 値	①	1,053 g/人日	④		目標 値	①	1,040 g/人日	④		目標 値	①	1,028 g/人日	④		
	②		⑤		目標 値	②		⑤		目標 値	②		⑤		目標 値	②		⑤		
	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥		

事業名	一般廃棄物処理施設整備事業	担当	環境課	整理番号	環-13
			清掃施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	自然と共に生きるまち						本町が運営管理する一般廃棄物処理施設を町民の生活環境の保全及び循環型社会形成を図るための施設整備方針を定め、一般廃棄物の適正処理を推進する。		1)ごみ受入設備建築工事 (繰越事業) 73,040千円		
基本施策	1.資源が循環する島をつくります										
重点プロジェクト							【事業概要】 ・島後清掃センター基幹的設備改良工事の実施 ※基幹的設備改良工事とは、燃焼設備、燃焼ガス冷却設備、排ガス処理設備など、ごみ焼却施設を構成する重要な設備や機器について、耐用年数を迎える時期に実施する大規模な改良工事。 ・次期最終処分場整備の整備 平成15年10月に竣工した島後最終処分場は、埋立残余量が逼迫しており、次期最終処分場の整備に向けて施設整備方針を検討する。		2)島後清掃センター外構改修（電気設備）工事 11,550千円		
関連計画	第二次隠岐の島町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画										
予算区分	一般会計		款	4	項	3	目	2	3)ごみ受入設備（建築）測量設計業務、監理委託業務 12,326千円		
指標	①	一人あたりのごみの排出量 (KPI)		令和6年度目標値	1,028g/人日			4)ごみ受入設備（外構）測量設計業務 3,540千円			
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 本町の島後清掃センターは老朽化が進行しており、各種計画等を策定し基幹的設備改良工事を実施することとなった。令和2年度には、清掃センター内の受入ピットが手狭となり、ごみ受入設備を増設した。また、基幹的設備改良工事実施設計を行い、詳細な工事内容を協議検討した。							新たに整備したごみ受入設備を、有効かつ効率的に活用しながら安定燃焼を図り、ごみの適正処理を推進する。 令和3~4年度に、島後清掃センター基幹的設備改良工事を実施し、施設の延命化及び二酸化炭素排出量の削減を図る。 島後最終処分場の埋立残余量が逼迫しており、次期最終処分場の整備に向けた施設整備方針を検討する。また、既存施設の埋立完了予想年度と次期最終処分場の完成年度と調整を図るため、既存施設の延命化に向けた島外搬出や掘起こし業務をあわせて検討する。				
【②.事業の課題】 基幹的設備改良工事の本工事期間中は、焼却炉1炉運転による焼却能力の低下により、ごみ受入体制に支障をきたすことが考えられる。 最終処分場の埋立残余容量が逼迫しており、次期最終処分場の整備方針を定めることが急務となっている。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本工事期間中、安定したごみの受入体制を構築するとともに、工事の進捗に遅れが生じないよう受注業者と詳細に協議を進める。 最終処分場の埋立残余容量が逼迫しており、適地選定に向けた調査業務や各種計画・報告書作成を行い次期最終処分場の整備を進める。											
【④.外部評価】 方向性：							5)臭気対策実証試験業務委託 1,223千円				
							6)外構工事に伴う支障木伐採業務委託 584千円				
							実績額		102,263千円		
							財源内訳	国補助	37,438千円		
								県補助	千円		
								起債	63,000千円		
								特定	千円		
							一般財源	1,825千円			
							実績値	①	1,092g/人日	④	
								②		⑤	
								③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	一般廃棄物処理施設整備事業	担当	環境課	整理番号	環-13
			清掃施設係		

5.年度別計画 令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度													
(Plan)	ごみ受入設備にかかる備品購入費			2,331 千円			千円			千円			千円			千円													
	基幹的設備改良工事・工事施工管理業務 (実施設計、2号炉系工事等)			1,284,220 千円			1,933,501 千円			千円			千円			千円													
	ごみ受入設備建築工事・監理業務 (令和3年度繰越分)			113,006 千円			千円			千円			千円			千円													
	島後清掃センター外構改修工事			27,840 千円			千円			5,000 千円			3,000 千円			85,000 千円													
				千円			千円			千円			千円			千円													
				千円			千円			千円			千円			千円													
				千円			千円			千円			千円			千円													
				千円			千円			千円			千円			千円													
				千円			千円			千円			千円			千円													
				千円			千円			千円			千円			千円													
事業費			1,427,397 千円			1,933,501 千円			5,000 千円			3,000 千円			85,000 千円														
財源内訳	国補助			508,364 千円			国補助			616,869 千円			国補助			千円			国補助			28,333 千円							
	県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円							
	起債			916,300 千円			起債			1,316,600 千円			起債			千円			起債			56,600 千円							
	特定			千円			特定			千円			特定			千円			特定			千円							
	一般財源			2,733 千円			一般財源			32 千円			一般財源			5,000 千円			一般財源			3,000 千円			一般財源			67 千円	
目標値	①	1,065 g/人日	④		①	1,053 g/人日	④		①	1,040 g/人日	④		①	1,028 g/人日	④		①	1,028 g/人日	④										
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤										
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥										

事業名	森林病虫害等防除事業	担当	農林水産課	整理番号	農-11
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		自然と共に生きるまち		松くい虫被害のまん延防止の為の防除事業を実施する事で、松林が有する公益的機能の維持を図るとともに、重要な観光資源でもある松林の保護を図る。				空中散布59.92ha 安全確認調査30個 自然環境調査1式 ※上記は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。 地上散布1,070本 492千円 地上散布付帯業務1式 324千円 伐倒駆除 1,918㎡ 21,910千円 樹幹注入 134本 2,954千円					
基本施策		2.島の美しい自然環境を保全します											
重点プロジェクト				【事業概要】 観光資源でもある3地区（浄土ヶ浦・白島海岸付近・ローソク岩付近）の松林において空中散布、住民の生活環境に直結する防風林においては地上散布及び樹幹注入、被害木となってしまったものについては伐倒駆除を実施し、区域の松林保全を図る。									
関連計画		隠岐の島町森林整備計画											
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	2				
指 標	①	被害木の減少		令和6年度目標値	1,000本								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 松くい虫被害状況は、本事業を実施した箇所と未実施の箇所とを比較すれば、被害発生状況は明らかに異なることが確認されている。防除事業を実施したことで、風光明媚な景観による観光資源と、防風林としての機能等、松林の持つ公益的機能の維持を図ることができた。				樹幹注入は6年に一度計画的に実施しているが、松枯れによる対象木の消滅や、樹木のナンバープレート破損により、対象木の照合が困難な状況があるため、対象木の再計測調査を実施する									
【②.事業の課題】 空中散布や地上散布は農薬を散布する為、国や県の散布マニュアルより基準を強めて実施し、住民の安全確保につなげる必要がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 実施区域において、引き続き防除、駆除事業をセットで実施することで松林の保全を図ることができる。													
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 松林が有する防風林という公益的機能と観光資源としての役割、国立公園の指定を受けていることも踏まえると、本事業の必要性はあると判断します。住民の安全を確保しつつ、環境保全、景観の維持に引き続き取り組んで下さい。													
				実績額		25,680 千円							
				財 源 内 訳	国補助		15,551 千円						
					県補助		788 千円						
					起債		千円						
					特定		千円						
					一般財源		9,341 千円						
				実 績 値	①	1,093本		④					
					②			⑤					
					③			⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	森林病虫害等防除事業	担当	農林水産課	整理番号	農-11
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	空中散布業務59.92ha	4,579 千円	空中散布業務59.92ha	4,579 千円	空中散布業務59.92ha	4,579 千円	空中散布業務59.92ha	4,579 千円	空中散布業務59.92ha	4,579 千円		
	安全確認調査30検体	662 千円	安全確認調査30検体	662 千円	安全確認調査30検体	662 千円	安全確認調査30検体	662 千円	安全確認調査30検体	662 千円		
	昆虫類影響調査1式	101 千円	昆虫類影響調査1式	101 千円	昆虫類影響調査1式	101 千円	昆虫類影響調査1式	101 千円	昆虫類影響調査1式	101 千円		
	地上散布1,070本	496 千円	地上散布1,070本	496 千円	地上散布1,070本	496 千円	地上散布1,070本	496 千円	地上散布1,070本	496 千円		
	衛生伐1,250㎡	18,767 千円	衛生伐1,250㎡	18,767 千円	衛生伐1,250㎡	18,767 千円	衛生伐1,250㎡	18,767 千円	衛生伐1,250㎡	18,767 千円		
	樹幹注入162本	2,108 千円	樹幹注入195本	1,080 千円	樹幹注入103本	2,057 千円	樹幹注入0本	千円	樹幹注入129本	2,398 千円		
	空中散布・地上散布付帯業務1式	913 千円	空中散布・地上散布付帯業務1式	913 千円	空中散布・地上散布付帯業務1式	913 千円	空中散布・地上散布付帯業務1式	913 千円	空中散布・地上散布付帯業務1式	913 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	27,626 千円	事業費	26,598 千円	事業費	27,575 千円	事業費	25,518 千円	事業費	27,916 千円		
	財源内訳	国補助	18,290 千円	国補助	18,611 千円	国補助	17,715 千円	国補助	16,711 千円	国補助	17,968 千円	
県補助		205 千円	県補助	205 千円	県補助	205 千円	県補助	205 千円	県補助	205 千円		
起債		千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
特定		千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
一般財源		9,131 千円	一般財源	7,782 千円	一般財源	9,655 千円	一般財源	8,602 千円	一般財源	9,743 千円		
目標値	①	1,000本	④		①	1,000本	④		①	1,000本	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	松くい虫危険木処理事業	担当	農林水産課	整理番号	農-12
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		自然と共に生きるまち		松くい虫被害による危険木は年々増加し、危険木倒壊による各施設への被害や住民生活に大きな影響を及ぼしている危険木を伐倒処理することにより、住民の安全確保に努める。				危険木処理委託料4,386千円 処理本数132本					
基本施策		2.島の美しい自然環境を保全します											
重点プロジェクト				【事業概要】 住民の安全を脅かす松くい虫による枯松などの危険木について、伐倒処理を行う。民有林については受益者分担金（事業費の1/4）を徴収する。									
関連計画		隠岐の島町森林整備計画											
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	2				
指 標	①	危険木処理本数200本		令 和 6 年 度 目 標 値	200本/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 民家等へ危険を及ぼす松くい虫被害などによる危険木を伐倒処理し、住民の安全確保につなげた。						松くい虫危険木処理の受益者の分担率の見直しを検討する。 併せて、松くい虫被害木以外の危険木の樹種や、個人負担率の見直し検討を行う。							
【②.事業の課題】 高齢世帯の方が所有する土地の危険木伐採相談や、松くい虫被害木以外の危険木伐採についての相談も多くなってきている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 住民の安全確保につなげるため、対象とする樹種や、個人負担率の見直しが必要である。													
【④.外部評価】 方向性：													
						実績額		4,386 千円					
						財 源 内 訳	国補助	千円					
							県補助	千円					
							起債	千円					
							特定	千円					
							一般財源	4,386 千円					
実 績 値	①	132本/年			④								
	②				⑤								
	③				⑥								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	環境保全対策事業	担当	環境課	整理番号	環-1
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標		自然と共に生きるまち		隠岐の島町の豊かな自然環境を保全する。				【海岸漂着物対策】 ○海岸漂着ごみ回収処分業務 大久地内及び那久地内 処分量：178.4㎡ ・業務委託費 31,121千円 ○海岸漂着ごみ収集運搬業務 五箇地区 処分量：192.79㎡ ・業務委託費 1,224千円 ○その他海岸漂着ごみ収集 運搬業務委託（蛸木、塩の浜） 5,030千円 【環境モニター】 ○環境モニター謝金 208千円 ・環境モニターパトロール回数 21回 【自動車リサイクル法離島対策支援事業】 ・補助金額 7,177千円 ・海上輸送予定台数 525台 ・海上輸送実績台数 528台					
基本施策		2.島の美しい自然環境を保全します											
重点プロジェクト				【事業概要】									
関連計画				・地区住民やボランティア団体等で回収が困難な海岸を中心に、海岸漂着ごみの回収・処分を計画的に行う。 ・不法投棄の状況把握及び防止を目的として、環境モニターが各地域のパトロールを行う。 ・使用済み自動車の海上輸送費を補助する。									
予算区分		一般会計		款	4	項	2	目	1				
指 標	①	環境教育・学習会の開催回数 (KPI)		令和6年度目標値			10回/年						
	②	環境保全ボランティア活動の実施回数 (KPI)					30回/年						
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 海岸漂着ごみは、沿岸の地区住民・ボランティア団体等と協働でごみの回収・処分に取り組んでいる。人が行けない海岸については、専門業者により回収・処分を行っている。 不法投棄については、環境モニターによるパトロールを行うとともに周知・啓発を推進している。				海岸漂着ごみは、地区住民の高齢化及び人口減少により回収が困難となっている海岸等について、関係機関と連携し、多くのボランティアの方々の協力が得られるよう努めていく。									
【②.事業の課題】 地区住民等の高齢化や人口減少により回収が困難な海岸において、漂着ごみが堆積・放置されている箇所がある。 不法投棄の多い林道や特定の場所が存在する。				不法投棄は、「かんきょうニュース」、町内イベント等で情報発信や啓発を行いながら不法投棄の未然防止について一層呼びかけていく。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 海岸漂着ごみは依然として、町内で発生しており、今後も回収・処分を継続して実施する。 不法投棄は、モニターと情報共有しながら重点的にパトロールを行うとともに、更なる防止対策や啓発活動を行う必要がある。													
【④.外部評価】 方向性：													
								実績額		44,760千円			
								財 源	国補助	千円			
									県補助	33,621千円			
									起債	千円			
									特定	7,177千円			
								一般財源	3,962千円				
								実 績 値	①	9回/年	④		
									②	20回/年	⑤		
									③		⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	環境保全対策事業	担当	環境課	整理 番号	環-1
			生活環境係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)	令和 4 年度 (翌年度)	令和 5 年度 (翌々年度)	令和 6 年度	令和 7 年度		
事業 内容 (Plan)	海岸漂着ごみ回収処分業務：各海岸	27,900 千円	27,900 千円	27,900 千円	27,900 千円	27,900 千円		
	海岸漂着ごみ収集運搬業務：各海岸	1,700 千円	1,700 千円	1,700 千円	1,700 千円	1,700 千円		
	その他（船舶、重機、車両借上料他）	400 千円	400 千円	400 千円	400 千円	400 千円		
	環境モニター謝金	208 千円	208 千円	208 千円	208 千円	208 千円		
	使用済自動車等海上輸送費補助金	7,249 千円	7,249 千円	7,249 千円	7,249 千円	7,249 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	37,457 千円	37,457 千円	37,457 千円	37,457 千円	37,457 千円			
財源 内 訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	県補助	27,000 千円	27,000 千円	27,000 千円	27,000 千円	27,000 千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	7,249 千円	7,249 千円	7,249 千円	7,249 千円	7,249 千円		
	一般財源	3,208 千円	3,208 千円	3,208 千円	3,208 千円	3,208 千円		
目 標 値	①	8回/年	④		①	10回/年	④	
	②	27回/年	⑤		②	30回/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	自然環境保全事業	担当	環境課	整理番号	環-3
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	自然と共に生きるまち					自然公園施設の修繕・整備等を行うことで、大山隠岐国立公園及び、ユネスコ世界ジオパークに認定された町の豊かな自然環境を保全する。		○自然公園清掃活動等補助金 白島・浄土ヶ浦清掃活動補助金 720千円 大満寺登山道整備補助金 42千円 ○隠岐ジオパーク関連自然公園施設整備事業 那久岬遊歩道不用木除去業務 ・業務委託費 385千円 白島崎園地遊歩道除草業務 ・業務委託料 272千円 ○オオキンケイギク駆除事業 ・業務委託費 59千円 (8袋40kg) ・消耗品費 6千円		
基本施策	2.島の美しい自然環境を保全します									
重点プロジェクト										
関連計画						【事業概要】				
予算区分	一般会計	款	4	項	2	目	2			
指 標	①	環境教育・学習会の開催回数 (KPI)		令和6年度目標値	10回/年					
	②	環境保全ボランティア活動の実施回数 (KPI)			30回/年					
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 老朽化した施設の修繕、遊歩道の整備等を行い、施設の適正な維持管理につながった。						国立公園地域内にある既存施設の修繕・再整備を計画的に各支所及び島根県で行う。				
【②.事業の課題】 国立公園区域内において、自然公園施設が老朽化等により修繕等が必要となっている。 ※自然公園施設：自然公園内に整備された施設（トイレ、遊歩道、東屋等）										
【③.事業の必要性・今後の方向性】 町及び島根県（自然環境課）が設置した施設については、令和3年～7年にかけて隠岐ユネスコ世界ジオパーク支援のために計画的に各支所及び島根県で再整備を行う。										
【④.外部評価】 方向性：										
						実績額		1,484 千円		
						財源内訳	国補助	千円		
							県補助	千円		
							起債	千円		
							特定	千円		
						一般財源	1,484 千円			
						実績値	①	9回/年	④	
							②	20回/年	⑤	
							③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	自然環境保全事業	担当	環境課	整理 番号	環-3
			生活環境係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	自然公園清掃活動等補助金	821 千円	自然公園清掃活動等補助金	821 千円	自然公園清掃活動等補助金	821 千円	自然公園清掃活動等補助金	821 千円	自然公園清掃活動等補助金	821 千円				
	隠岐ｼﾞﾊﾞﾝｸ関連自然公園施設整備事業	千円	隠岐ｼﾞﾊﾞﾝｸ関連自然公園施設整備事業	千円	隠岐ｼﾞﾊﾞﾝｸ関連自然公園施設整備事業	千円	隠岐ｼﾞﾊﾞﾝｸ関連自然公園施設整備事業	千円	隠岐ｼﾞﾊﾞﾝｸ関連自然公園施設整備事業	千円				
	・自然公園園地内危険木除去業務	千円	・自然公園園地内危険木除去業務	千円	・自然公園園地内危険木除去業務	千円	・自然公園園地内危険木除去業務	千円	・自然公園園地内危険木除去業務	千円				
	・白島崎遊歩道除草業務 950㎡	1,359 千円	・白島崎遊歩道除草業務 950㎡	1,359 千円	・白島崎遊歩道除草業務 950㎡	1,359 千円	・白島崎遊歩道除草業務 950㎡	1,359 千円	・白島崎遊歩道除草業務 950㎡	1,359 千円				
	オオキンケイギク駆除事業	65 千円	オオキンケイギク駆除事業	260 千円	オオキンケイギク駆除事業	260 千円	オオキンケイギク駆除事業	260 千円	オオキンケイギク駆除事業	260 千円				
		千円		千円		千円		千円		260 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費	2,245 千円		事業費	2,440 千円		事業費	2,440 千円		事業費	2,700 千円				
財源 内 訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円			
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円			
	一般財源	2,245 千円	財源内訳	一般財源	2,440 千円	財源内訳	一般財源	2,440 千円	財源内訳	一般財源	2,700 千円			
目 標 値	①	8回/年	④		目 標 値	①	9回/年	④		目 標 値	①	10回/年	④	
	②	27回/年	⑤		目 標 値	②	28回/年	⑤		目 標 値	②	30回/年	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

事業名	清掃管理事務	担当	環境課	整理番号	環-4
			生活環境係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標		自然と共に生きるまち								一斉清掃や不法投棄物の回収を行い、町内の生活環境の向上を図る。		【一斉清掃】 ○春の一斉清掃作業業務等 267千円		
基本施策		2.島の美しい自然環境を保全します												
重点プロジェクト										【不法投棄撤去事業】 ○道路沿い空き缶回収等業務委託料 122千円				
関連計画		隠岐の島町災害廃棄物処理計画、第二次隠岐の島町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画												
予算区分		一般会計		款	4	項	3	目	1	【事業概要】 ・各地域で清掃作業を行い、集めた草や汚泥等を隠岐の島町建設業協同組合の協力により運搬を行う。 ・町内で発見された不法投棄物の回収・撤去を行う。 ・本町で発生する恐れのある大規模災害に備える。				
指 標	①	環境教育・学習会の開催回数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	10回/年									
	②	環境保全ボランティア活動の実施回数 (KPI)			30回/年									
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 各地域の公共の場所の景観・環境保全を維持していく上で、一定の役割を果たしている。また刈り草・汚泥の運搬を建設業協同組合に担っていただいているため、各地区の負担軽減につながっている。 環境モニター事業や町民・関係機関からの通報により、不法投棄物の現状を把握し、それを基に不法投棄物の撤去を実施できている。										不法投棄については、環境保全対策事業等と合わせて不法投棄の禁止、廃棄物の適正処理の推進について周知を徹底する。 大規模災害への備えとして、令和2年度に災害廃棄物処理計画を策定した。今後は災害廃棄物のスムーズな処理に向けて災害廃棄物処理実行計画、仮置場選定・設営、周知方法等についても事前準備を進める。 また、隠岐の島町ごみ減量化アクションプラン（令和3年3月策定）に基づく資源ごみの拠点回収設備についても整備を行う。				
【②.事業の課題】 不法投棄については、本回収事業も重要ではあるが、同時に防止対策にも注力しなければ、不法投棄物の減少が見込めない。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 一斉清掃は町民・事業所・行政が一体となって行う本町の環境イベントとして浸透しており、継続していく必要がある。不法投棄物は依然として発見されているため、今後も継続して事業を実施する必要がある。また、本町で大規模災害が発生した際に、大量に排出される災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するために災害廃棄物処理に伴う事前準備を行う必要がある。														
【④.外部評価】 方向性：										実績額		389 千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定		千円	
											一般財源		389 千円	
実績値										①	9回/年	④		
										②	20回/年	⑤		
										③		⑥		

Ⅵ. 共に創るまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 協働によるまちづくりを推進します	総務課	一般行政諸事業	395～	
	総務課	広報広聴活動事業	397～	
	地域振興課	企画調整事務	399～	
2. 時代にあった行政サービスを提供します	総務課	職員研修事務	401～	
	総務課	情報処理事務	403～	
	総務課	人事管理事務	405～	
	町民課	戸籍住民登録事務	407～	
	五箇支所	五箇支所一般管理事務	409～	
3. 財政の健全化に向けた取り組みを進めます	地域振興課	ふるさと納税事業	411～	
	施設管理課	公用車管理事務	413～	
	施設管理課	財産管理事務	415～	
	財政課	財政指標 (KPI)	417～	
	税務課	町税等の徴収率 (KPI)	419～	

事業名	一般行政諸事業	担当	総務課	整理 番号	総-1
			行政係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	共に創るまち						町に関わる祝賀行事を開催することにより、慶事を町内外に広くアピールし、協働によるまちづくりの推進を図るとともに町内の活性化を図る。		新庁舎完成祝賀事業 802千円			
基本施策	1.協働によるまちづくりを推進します											
重点プロジェクト												
関連計画							【事業概要】		町に関わる祝賀行事を行う。 【祝賀行事】 令和4年度 新庁舎完成祝賀行事（隠岐古典相撲） 令和6年度 合併20周年記念行事			
予算区分	一般会計		款	2	項	目	目					
指 標	①	該当項目なし		令 和 6 年 度 目 標 値								
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 新庁舎完成祝賀行事（竣工式）は、出席者を必要最小限にするなど、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じて、開催することが出来た。また、コロナ対策を講じながらの内覧会も行い、300人以上の方にお越しいただき、町民の皆様とともに竣工を祝うことが出来た。							合併後の状況を検証し、合併20周年事業の内容を検討する。					
【②. 事業の課題】 令和5年度中に合併後の状況を検証し、合併20周年事業の内容を検討する必要がある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 新庁舎完成祝賀行事としての隠岐古典相撲は、平成24年以来10年ぶりの開催であり、多くの町民が期待しているとともに、町外へのアピール度も大きいため必要である。 合併20周年記念行事は、町が目指す将来像の実現に向けて、これまでの状況を振り返るため、節目の年の行事として必要である。												
【④. 外部評価】 方向性：							実績額 802 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 千円 一般財源 802 千円 実績値 ① ④ ② ⑤ ③ ⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	一般行政諸事業	担当	総務課	整理 番号	総-1
			行政係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)		千円		10,000 千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		10,000 千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		千円		10,000 千円		千円		10,000 千円		千円	
財源内訳	国補助		千円		千円		千円		千円		千円
	県補助		千円		千円		千円		千円		千円
	起債		千円		千円		千円		千円		千円
	特定		千円		6,000 千円		千円		千円		千円
	一般財源		千円		4,000 千円		千円		10,000 千円		千円
目標値	①		④		①		④		①		④
	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

事業名	広報広聴活動事業	担当	総務課	整理番号	総-5
			広報広聴係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)		
基本目標	共に創るまち						隠岐の島町まちづくり基本条例の基本理念として掲げた、「情報の共有」「町民の自主的参加」「相互理解」を尊重したまちづくりを進める。町民に対し、町政に関する情報や必要な情報を分かりやすくて確実に提供する。また、町民の意見を聴く取り組みを行うことを通して、町政に対する理解を深め、町政への積極的な参加を促進する。		・広報誌発行 年間12回、月6,800部発行 2,603千円 ・町勢要覧 1,000部発行 319千円		
基本施策	1.協働によるまちづくりを推進します										
重点プロジェクト							【事業概要】 ・広報誌は全世帯に毎月配布する。(年間81,600部/月6,800部) ・町勢要覧を作成する。(4年に1度発行) ・出前町長室(地区・団体の要請により開催) ・町長への手紙(随時受付、メール、手紙等による町政への提言)		・お知らせ便発行 年間22回、月2回程度嘱託員配布に併せて発行 ・出前町長室 2回 ・町長への手紙 2件 (総務課でとりまとめ、回答したものに限る)		
関連計画											
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	5	・ホームページ更新		
指 標	①	広報誌発行数		令和 6 年度 目 標 値			12回				
	②	お知らせ便発行数					24回				
	③	まちづくりの計画策定への町民参加率 (KPI)					100%				
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 昨年は新型コロナウイルスの影響で思い通りの取材ができず苦慮した。しかし、広報誌、お知らせ便、町内放送でできる限り迅速に町がお知らせしたい情報をお知らせした。また、「広報隠岐の島」の掲載記事については、乳幼児の写真を掲載するコーナーへ多数の申込を頂くなど好評を得ている。出前町長室を地区や各団体などの要請を受け開催し、意見交換を図った。							・広報誌作成にあたり、テーマを決めて、取材を行う。特に町民との協働のまちづくりを一層推進するために、町民の活動が見える記事をメインとした広報誌作成に取り組む。				
【②.事業の課題】 広報誌製作において、記事のマナー化が進んでおり、限りのある紙面量で記事内容の企画・検討を行う必要がある。また、出前町長室の要請が年間数件であるため、今後、一層の周知を図る必要がある。							・出前町長室及び町長への手紙、公募による委員の選任について、誰でも利用できるように、広報誌、お知らせ便、ホームページへの掲載を図り、さらなる周知に取り組む。				
【③.事業の必要性・今後の方向性】 「お知らせ便」、「広報隠岐の島」は町政に関する情報を紙媒体で全世帯に提供できる有効な手段であるため、今後も継続し、町民に満足して頂けるよう誌面作りをしていく必要がある。また、出前町長室及び町長への手紙は周知を図り、町民の意見を聴く機会を増やしていくため、今後も継続していく。まちづくりの計画策定に関する審議会等の公募委員の選任の状況について定期的に調査を実施する。							・適切な広報媒体について、デジタル化の推進を見据え、国等の動向を注視しながら検討して行く。				
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 お知らせ便、広報をいつも楽しみにしている町民の方も多いため、町民の皆様に喜んで頂ける広報誌になるように引き続き取り組んで下さい。 町民が欲しい情報、町が町民に働きかけたい情報がたくさんある中で、必要な情報が必要な時に入手できる環境であることは重要です。情報の入手方法は、年代や環境によって紙媒体、電子媒体の両方のニーズがあるため、広報媒体は何が適切なのか考えながら取り組んで下さい。							実績額 2,950千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 426千円 一般財源 2,524千円				
実績値	①	12回		④							
	②	22回		⑤							
	③	100%		⑥							

事業名	職員研修事務	担当	総務課	整理番号	総-4
			職員係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標	共に創るまち						様々な研修機会を確保し、新たな行政課題に果敢に挑戦できる創造性豊かな職員の育成に努める。			新規採用職員研修 10人 人権同和問題研修 225人 コンプライアンス研修 261人 自治研修所研修 24人 島根県市町村総合事務組合研修 7人 市町村アカデミー研修 2人 その他の機関開催研修 20人					
基本施策	2.時代にあった行政サービスを提供します														
重点プロジェクト							【事業概要】 職員の企画力・コミュニケーション能力を高めるための研修・講演会を開催する。 ・内部での研修 新規採用職員研修、公務員倫理研修等 ・外部での研修 島根県自治研修所研修、島根県市町村総合事務組合研修、市町村アカデミー研修、国際文化アカデミー研修等 ・職員研修補助金・・・自己研鑽のための研修費用助成								
関連計画	隠岐の島町職員人材育成基本方針														
予算区分	一般会計		款	2	項	目									
指標	①	年間2回以上の職員研修受講率 (KPI)		令和6年度目標値	100%										
	②	人事評価における目標達成職員の割合 (KPI)			100%										
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 職員に対し積極的な受講を呼び掛けたところ多くの参加があり、スキルアップの一助になったものと考えられる。 多数の職員に受講機会を与えるため、講師を招聘しての研修も開催した。							講師を招聘しての研修機会を増やす。 早めに研修情報の提供を行うとともに、研修参加の声掛けを直接行う等、研修参加意欲の醸成を図る。 職員研修補助金制度の周知を行う。								
【②. 事業の課題】 島外研修において宿泊を伴う研修が多いため、担当している通常業務との調整が困難な場合がある。															
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 住民の多様なニーズに応えることのできる職員を育成するために、継続した取り組みが必要である。															
【④. 外部評価】 方向性：							実績額			2,784 千円					
							財源内訳	国補助	千円		実績値	①	84.40%	④	
								県補助	千円			②	78.10%	⑤	
								起債	千円			③		⑥	
								特定	1,637 千円						
								一般財源	1,147 千円						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	職員研修事務	担当	総務課	整理 番号	総-4
			職員係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業 内容 (Plan)	独自研修講師謝金	150 千円	独自研修講師謝金	300 千円	独自研修講師謝金	300 千円	独自研修講師謝金	300 千円	独自研修講師謝金	300 千円				
	研修旅費	3,000 千円	研修旅費	3,000 千円	研修旅費	3,000 千円	研修旅費	3,000 千円	研修旅費	3,000 千円				
	自治研修所運営費	1,772 千円	自治研修所運営費	1,800 千円	自治研修所運営費	1,800 千円	自治研修所運営費	1,800 千円	自治研修所運営費	1,800 千円				
	職員研修補助金	150 千円	職員研修補助金	150 千円	職員研修補助金	150 千円	職員研修補助金	150 千円	職員研修補助金	150 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費	5,072 千円	事業費	5,250 千円	事業費	5,250 千円	事業費	5,250 千円	事業費	5,250 千円					
財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円			
	特定	2,177 千円	財源 内 訳	特定	2,177 千円	財源 内 訳	特定	2,177 千円	財源 内 訳	特定	2,177 千円			
	一般財源	2,895 千円	財源 内 訳	一般財源	3,073 千円	財源 内 訳	一般財源	3,073 千円	財源 内 訳	一般財源	3,073 千円			
目 標 値	①	100%	④		目 標 値	①	100%	④		目 標 値	①	100%	④	
	②	100%	⑤		目 標 値	②	100%	⑤		目 標 値	②	100%	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	情報処理事務	担当	総務課	整理番号	総-6
			広報広聴係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度				
事業内容 (Plan)	事務用パソコン購入費 (64台)	8,096 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	3,341 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	3,341 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	3,341 千円	事務用パソコン購入費 (56台)	7,084 千円				
	基幹系システム端末更新費 (24台)	13,464 千円	基幹系システム高速大型プリンタ更新費 (1台)	18,500 千円	情報ネットワークシステム機器更新費 (統合型ルータ30台)	千円	情報ネットワークシステム機器更新費 (統合型ルータ5台)	千円	基幹系システム全国標準化事業	千円				
	基幹システムデータベースバージョンアップ業務	2,640 千円	その他・職員研修	千円	その他・職員研修	10,714 千円	その他・職員研修	3,080 千円	その他・職員研修	千円				
	その他	千円	その他	千円	その他	千円	その他	千円	その他	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
事業費		24,200 千円	事業費		21,841 千円	事業費		14,055 千円	事業費		6,421 千円	事業費		7,084 千円
財源内訳	国補助	1,064 千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	5,546 千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	17,590 千円	一般財源	21,841 千円	一般財源	14,055 千円	一般財源	6,421 千円	一般財源	7,084 千円				
目標値	①	7件	④		①	7件	④		①	9件	④			
	②		⑤		②		⑤		②		⑤			
	③		⑥		③		⑥		③		⑥			

今後以下の行政事務についてAI等の導入を検討
 ・各種会議で必要となる議事録の作成についてのAI支援サービスの活用
 ・町民からの問い合わせなどについて「チャットポット」を活用し、対話形式で自動応答する仕組みを構築
 ・外国人旅行者を迎える環境整備として、人工知能(AI)機能を使った「観光案内多言語AIコンシェルジュ」の導入
 ・高齢者の自立支援やケアマネジャーの業務負担の軽減を図るため、AIを活用したケアプランの作成支援

事業名	人事管理事務	担当	総務課	整理 番号	総-13
			職員係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 2 年度事業実績 (Do)																																															
基本目標		共に創るまち				人事評価の結果を人事管理上の公正・公平な基礎資料として活用するために人事評価システムを導入し、あわせて制度運用の精度向上に取り組み、人材育成及び職場環境の改善等に繋げることを目的とする。						令和3年度システム導入のため実績無し																																															
基本施策		2.時代にあった行政サービスを提供します																																																									
重点プロジェクト						【事業概要】 ・初年度 システム構築及び試行運用 目標設定研修及び評価者研修の実施 連絡調整会議 ・翌年度以降 目標設定研修及び評価者研修の実施 連絡調整会議																																																					
関連計画		隠岐の島町職員人材育成基本方針																																																									
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	1																																																		
指 標	①	人事評価における目標達成職員の割合 (KPI)		令和6年度目標値	100%																																																						
	②																																																										
	③																																																										
	④																																																										
	⑤																																																										
	⑥																																																										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																																																					
【①. 事業の成果・進捗状況】 人事評価自体は行っているが、職員個々の評価記録書は年度毎に紙媒体で保存している。目標レベルの設定と評価についてバラツキが改善されていない。						人事評価のシステムを導入し、制度運用の向上を図る。																																																					
【②. 事業の課題】 その場限りの評価になっており、人材育成及び職場環境の改善等に役立っていない。																																																											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 進行管理やデータ管理を容易にするためシステム化を図り、制度運用の精度向上（評価の適正化、評価結果の適切な活用、人材育成への活用）に取り組む必要がある。																																																											
【④. 外部評価】 方向性：																																																											
						<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="4">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>78.10%</td> <td>④</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						実績額		千円				財源内訳	国補助	千円				県補助	千円				起債	千円				特定	千円				一般財源	千円				実績値	①	78.10%	④			②		⑤			③		⑥		
実績額		千円																																																									
財源内訳	国補助	千円																																																									
	県補助	千円																																																									
	起債	千円																																																									
	特定	千円																																																									
	一般財源	千円																																																									
実績値	①	78.10%	④																																																								
	②		⑤																																																								
	③		⑥																																																								

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	人事管理事務	担当	総務課	整理 番号	総-13
			職員係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
(Plan)	事業 内 容	システム導入事業 (業務委託) システム構築 試行運用 2,145 千円		千円		千円		千円		千円		
		システム運用事業 (業務委託) 目標設定研修 評価者研修 連絡調整会議 1,545 千円		システム運用事業 (業務委託) 目標設定研修 評価者研修 連絡調整会議 1,545 千円		システム運用事業 (業務委託) 目標設定研修 評価者研修 連絡調整会議 1,545 千円		システム運用事業 (業務委託) 目標設定研修 評価者研修 連絡調整会議 1,545 千円		システム運用事業 (業務委託) 目標設定研修 評価者研修 連絡調整会議 1,545 千円		
		システム保守 @99,000*4月 396 千円		システム保守 @99,000*12月 1,188 千円		システム保守 @99,000*12月 1,188 千円		システム保守 @99,000*12月 1,188 千円		システム保守 @99,000*12月 1,188 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		4,086 千円		2,733 千円		2,733 千円		2,733 千円		2,733 千円		
財源 内 訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	4,086 千円		一般財源	2,733 千円		一般財源	2,733 千円		一般財源	2,733 千円	
目 標 値	①	100%	④	①	100%	④	①	100%	④	①	100%	④
	②		⑤	②		⑤	②		⑤	②		⑤
	③		⑥	③		⑥	③		⑥	③		⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	戸籍住民登録事務	担当	町民課	整理 番号	町-5
			戸籍住民係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	住基ネット機器リース料 支所・出張所・本庁追加分 5台											
			1,120 千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		1,120 千円		千円		千円		千円		千円		
財源内訳	国補助	1,120 千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		
	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円		
目標値	①	50%	④	目標値	①	60%	④	目標値	①	70%	④	
	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤	
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	

事業名	五箇支所一般管理事務	担当	五箇支所	整理 番号	五-1
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 2 年度事業実績 (Do)			
基本目標	共に創るまち						五箇地区の行政、防災、観光の拠点を整備することで、地域活力の向上、利便性の向上及び職員の執務の効率化を図る。		実績なし			
基本施策	2.時代に合った行政サービスを提供します											
重点プロジェクト												
関連計画	隠岐の島町公共施設総合管理計画						【事業概要】		五箇支所庁舎移転について基本方針を打ち出し、建設検討委員会において地区住民の意見を踏まえ検討を行うとともに、基本構想を策定の上建設事業を実施する。			
予算区分	一般会計		款	2	項	目						
指 標	①	該当項目なし		令和 6 年 度 目 標 値								
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 平成29年7月に五箇区長会より「五箇支所の改築についての要望書」が提出され、平成30年12月には、「役場等現庁舎調査研究委員会」において、五箇生涯学習センター敷地に移転することが望ましいと判断された。							中出張所・中村診療所及び歯科診療所複合施設建設以降を目的として、五箇支所庁舎移転建設事業を実施する。また、支所と学習センター（五箇公民館）及び周辺公共施設の機能と役割について見直し、既存施設の有効活用も含め検討する。					
【②. 事業の課題】 五箇支所庁舎は、建設後50年以上が経過していることから、老朽化等による課題が生じている。また、耐震性も不足しており、地域の防災拠点としての機能に不安がある。 庁舎移転に係る基本方針の策定にあたり、住民の意思を取り入れるため、区長会をはじめ地域の団体との協議が必要である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地元区長会からも立地条件を鑑み五箇生涯学習センター敷地に移転することが望ましいとされており、「役場等現庁舎調査研究委員会」においても同様の判断がなされている。 五箇支所のみならず、学習センターをはじめ農村環境改善センターなど管内公共施設の今後の在り方、将来ビジョンを打ち出し、移転建設の方向性を見出す。												
方向性：							実績額		千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	千円			
								特定	千円			
								一般財源	千円			
実績値							①	④				
								②	⑤			
									③	⑥		

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇支所一般管理事務	担当	五箇支所	整理 番号	五-1
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度	
事業内容 (Plan)	庁舎移転の方針検討	千円	建設検討委員会準備会	千円	基本構想策定(建設検討委員会)	150 千円	基本設計業務(概算)	2,500 千円	実施設計業務(概算)	10,000 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	千円	事業費	千円	事業費	150 千円	事業費	2,500 千円	事業費	10,000 千円		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	150 千円	一般財源	2,500 千円	一般財源	10,000 千円	
目標値	①		④		①		④		①		
	②		⑤		②		⑤		②		
	③		⑥		③		⑥		③		

事業名	ふるさと納税事業	担当	地域振興課	整理番号	地-6
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)					
基本目標	共に創るまち			ふるさと納税を活用して、自主財源の確保を図る。また、特産品のPR、販路拡大を促進することで地元企業の活性化を図り、地元企業への新たな雇用機会の創出を図る。				ふるさと納税推進事業 ・業務委託費 9,536千円 ・サイト利用料 1,215千円 ・決済手数料 329千円					
基本施策	3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます												
重点プロジェクト				【事業概要】 寄附の受付から返礼品の管理などを行う。また、ふるさと納税制度を活用して、町のPR (情報発信) を行う。				○そのほかの業務 ・ワンストップ申請 ・寄附金受領書発行 ・事業者向け個別相談会					
関連計画													
予算区分	一般会計			款	2	項	1	目	4	○ふるさと納税実績 ・寄附金額 27,406千円 ・寄附件数 725件 ・返礼品数 110品			
指 標	①	ふるさと納税額 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	50,000千円				【ふるさと納税活用事業】 寄附金を使用した事業 ・図書館図書購入 2,000千円 ・学校机・椅子購入 11,253千円 ・ウルトラマラソン運営費 801千円 ・新庁舎電気自動車急速充電器 3,000千円				
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 新型コロナウイルスの影響により自宅で過ごす人が増加したことで、ふるさと納税の需要も全国的に増加傾向となり、本町においても令和2年度は前年比165.8%となった。返礼品も前年度より2倍の品を用意し、かつ、肉・米・酒・魚介から木工品まで広く取り扱ったことで、季節を問わず申込みがあった。これまでの寄附金を活用し、図書館の図書購入や小学校の机・椅子の購入などができた。				令和3年度中に申込サイトを追加し、更なる寄附の獲得を目指す。また、追加するサイトにおいては、PR手法 (メディアへの掲載など) が充実しているサイトにする事で、より効果的に寄附の獲得を図る。 ふるさと納税によるクラウドファンディングを実施し、新たな寄附者層を獲得する。また、ふるさと納税での継続的な本町への支援を呼びかけつつ、ふるさと納税をきっかけとした関係人口の創出を目指す。寄附受領証明書に関係人口や移住定住情報を同封するなど、寄附者との継続的な繋がりを構築していく。 ※「クラウドファンディング」とは、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みのことである。									
【②.事業の課題】 現在、ふるさと納税の申込みサイトが複数存在する中で本町はを1サイトのみを利用している。寄附者は自分に適したサイトを利用しており、1サイトのみではこれ以上の寄附の増額が望めなくなっている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 自主財源を確保する手段として有益であることから更に積極的に寄附の獲得に取り組んでいく。令和3年度は民間への業務委託から3年目を迎えるため、運用方法、特にふるさと納税のPR手法を見直し、町、町内事業者、寄附者の3者にとってより良い仕組みを構築していく。													
【④.外部評価】 方向性:													
								実績額 11,080千円					
								財源内訳					
								国補助 千円					
								県補助 千円					
								起債 千円					
								特定 千円					
								一般財源 11,080千円					
								実績値					
								① 27,406千円 ④					
								② ⑤					
								③ ⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公用車管理事務	担当	施設管理課	整理 番号	施-1
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標	共に創るまち			本町の公用車の最適保有台数を確保しながら、購入後15年以上使用している車両を計画的に更新又は廃車を行い、維持管理費の削減及び経年劣化による事故防止に務める。				公用車更新事業 更新車輛 普通乗用車 10人乗り 1台 3,295千円				
基本施策	3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます											
重点プロジェクト				【事業概要】 公用車更新事業 本町の公用車の最適保有台数を確保する。 令和4年度 四輪貨物車(事務用車 軽トラック) 1台更新 令和6年度 小型乗用車(バント使用 8人乗り) 1台更新								
関連計画												
予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	3					
指 標	①	維持管理費の削減	令和 6 年 度 目 標 値	5台廃車								
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 公用車2台を廃車し、購入後15年以上使用している車両1台を更新したことにより、経年劣化による故障や事故などの危険性を減らすことができた。引き続き、最適保有台数を検証し、目標達成に向けた更新を進めていく。				公用車の最適保有台数により、保有台数を定め、購入年数が古い車両を順次更新する。								
【②.事業の課題】 車両の稼働時間及び用途に応じて台数を調整しながら、最適保有台数を決める必要がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 最適保有台数の確保及び経年劣化による事故防止に努めることで、維持管理費の削減につなげる。軽貨物車については、台数が多いため、当分の間更新は行わない考えである。												
【④.外部評価】 方向性:												
								実績額		3,295 千円		
								財 源 内 訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定 一般財源	千円 3,295 千円		
								実 績 値	①	2台	④	
									②		⑤	
									③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公用車管理事務	担当	施設管理課	整理番号	施-1
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)			千円	公用車更新(四輪貨物車) 軽トラック	1,500 千円	千円	千円	公用車更新(乗用車) 8人乗り	4,000 千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
			千円		千円	千円	千円		千円	千円	千円	
事業費		千円		事業費	1,500 千円	事業費	千円	事業費	4,000 千円	事業費	千円	
財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助		千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円
	起債		千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円
	特定		千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円
	一般財源		千円	財源内訳	一般財源	1,500 千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円
目標値	①	2台	④	目標値	①	2台	④	目標値	①	5台	④	
	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤	
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財産管理事務事業	担当	施設管理課	整理番号	施-2
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 2 年度事業実績 (Do)	
基本目標		共に創るまち								公共施設数の適正化を図り、不要となった建物及び老朽化による危険な建物を計画的に取り壊し、維持管理費の削減に努める。照明器具をLED灯に更新し、維持管理費の軽減及び施設の利用促進を図る。	旧町民体育館解体事業 旧町民体育館解体工事設計業務 3,520千円 旧小学校体育館維持管理事業 体育館照明器具LED化更新 4,620千円	
基本施策		3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます										
重点プロジェクト												
関連計画												
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	3	【事業概要】 普通財産解体事業 公共施設数の適正化を図る。 令和3年度 旧町民体育館解体工事 令和6年度 旧隠岐の島町役場解体工事 令和7年度 旧給食センター解体工事 旧小学校体育館 維持管理の軽減及び施設の利用促進を図る。 令和5年度 旧那久小学校体育館照明器具更新工事		
指 標	①	公共施設の集約化、譲渡、売却、廃止等の数(KPI)			令和6年度目標値	5施設						
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)		
【①.事業の成果・進捗状況】 旧大久小学校体育館照明灯をLED灯にしたことにより、維持管理費の軽減など一定の成果を果たしている。また、普通財産解体事業においても、年次計画を策定し公共施設数の適正化に向け取り組んでいる。										老朽化が進んだ建物について、現況の把握を行い計画的に危険な建物等を解体する。		
【②.事業の課題】 普通財産施設のうち老朽化が進み危険な状態となっている建物がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 普通財産解体事業については、老朽化が進み危険な状態となった建物等を計画的に取り壊すことで、落下物等による事故の未然防止につなげる。また、跡地利用については、十分検討しながら最適な利用方法を考える必要がある。 旧小学校体育館照明器具更新事業については、維持管理の削減及び施設利用促進につなげる。												
【④.外部評価】 方向性：												
										実績額		8,140 千円
										財源内訳	国補助	1,400 千円
											県補助	千円
											起債	千円
											特定	千円
										一般財源	6,740 千円	
										実績値	① 施設	④
											②	⑤
											③	⑥

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財産管理事務事業	担当	施設管理課	整理番号	施-2
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)	旧町民体育館解体工事 1,200m2		71,500 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		71,500 千円	千円	千円	千円	15,500 千円	千円	千円	200,000 千円	千円	5,500 千円	
財源内訳	国補助	22,574 千円	千円	千円	千円	4,000 千円	千円	千円	80,000 千円	千円	2,000 千円	
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	起債	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	特定	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	一般財源	48,926 千円	千円	千円	千円	11,500 千円	千円	千円	120,000 千円	千円	3,500 千円	
目標値	①	2施設	④		①	2施設	④		①	5施設	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	財政指標 (KPI)	担当	財政課	整理 番号	財-1
			財政係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 2 年度事業実績 (Do)				
基本目標		共に創るまち		まちが目指す将来像を町民と共有しながら、選択と集中による効果的な財政投入を進めるとともに、積極的な歳入確保を通じて健全な財政運営を実現する。				経常収支比率 89.0% (0.3%低下) 実質公債費比率 9.8% (0.6%上昇) 将来負担比率 131.8% (19.1%上昇) 地方債残高 274.7億円 (20.9億円増加) 積立金現在高 46.8億円 (4.7億円減少)				
基本施策		3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます										
重点プロジェクト				【事業概要】 ○経常収支比率…町の財政構造の弾力性を表しており、経常的な経費に経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示したもの。 ○実質公債費比率…町の財政規模に対する公債費の割合。 ○将来負担比率…町の財政規模に対するが将来負担すべき実質的な負債の割合。 ○地方債現在高/積立金現在高…普通会計における長期借入金の残高と基金の残高。								
関連計画												
予算区分												
指 標	①	経常収支比率(KPI)	令和6年度目標値	90%以下								
	②	健全化判断比率/実質公債費比率(KPI)		15%以下								
	③	健全化判断比率/将来負担比率(KPI)		150%以下								
	④	地方債残高(KPI)		250億円以下								
	⑤	積立金現在高(KPI)		30億円以上								
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 将来推計(中期財政計画)に基づいて、毎年予算編成方針及び執行方針を定め、堅実な財政運営を進めている。しかし、庁舎建設事業、ジオパーク中核・拠点施設整備などの大規模施設整備が続いたことに加え、新型コロナウイルスの影響など予期せぬ事態もあり、目標達成できなかった指標もある。				将来負担の増嵩を抑制するため、将来推計(中期財政計画)に基づいた、予算編成を行っていく。 国や県の動向を常に注視し、新たな財源確保のための情報収集を行う。								
【②.事業の課題】 庁舎建設事業、ジオパーク中核・拠点施設整備など大規模施設整備により、地方債残高が膨らんでいる。今後、清掃センターの施設整備に新たな町債発行が必要となり、財政指標の悪化が見込まれる。 健全な財政運営に配慮した歳出抑制と、地域経済の回復や将来を見据えた地域課題解決に視点をおいた財政出動、それぞれのバランスを取りながら、財政運営を行わなければならない。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本計画(第2次隠岐の島町総合振興計画2020-2029)に掲げられたまちづくり重点プロジェクトを推進するためには、当面、基金を取り崩しながら財政運営が見込まれるが、「事業の選択と集中」などにより、早期に財政収支バランスのとれた健全な財政運営を目指していく。												
【④.外部評価】 方向性：												
実績値		①		89.0%		④		274.7億円				
		②		9.8%		⑤		46.8億円				
		③		131.8%		⑥						

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財政指標 (KPI)	担当	財政課	整理 番号	財-1
			財政係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)				令和 4 年度 (翌年度)				令和 5 年度 (翌々年度)				令和 6 年度				令和 7 年度					
事業内容 (Plan)		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
事業費		千円				事業費		千円				事業費		千円				事業費		千円			
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円			
	起債	千円					起債	千円					起債	千円					起債	千円			
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円			
	一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円			
目標値	①	90.0%	④	250.0億円	目標値	①	90.0%	④	250.0億円	目標値	①	90.0%	④	250.0億円	目標値	①	90.0%	④	250.0億円				
	②	15.0%	⑤	30.0億円		②	15.0%	⑤	30.0億円		②	15.0%	⑤	30.0億円		②	15.0%	⑤	30.0億円				
	③	150.0%	⑥			③	150.0%	⑥			③	150.0%	⑥			③	150.0%	⑥					

令和 3 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町税等の徴収率 (KPI)	担当	税務課	整理 番号	税-2
			納税推進係		

5.年度別計画		令和 3 年度 (現年度)		令和 4 年度 (翌年度)		令和 5 年度 (翌々年度)		令和 6 年度		令和 7 年度		
事業内容 (Plan)		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円	
目標値	①	98.0%	④		①	98.3%	④		①	99.0%	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	